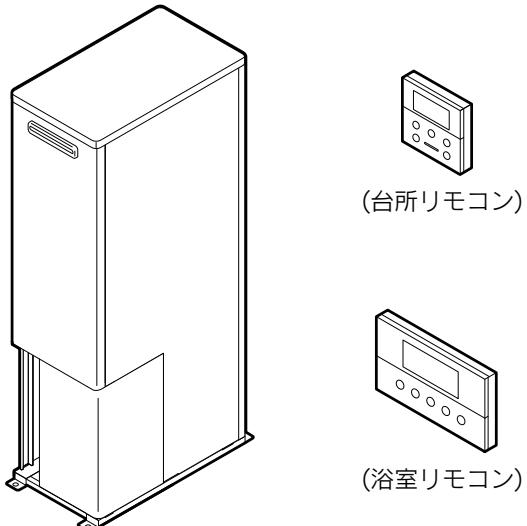




ドットマトリクスリモコン編



136-C050型

このたびは、排熱利用給湯暖房ユニットをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。なお、取扱説明書は工事説明書と共に必ず保管し、おわかりにならないことや、不具合が生じたときにお役立てください。
 - 保証登録カードは販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入してあるか必ず確認してください。
 - 取扱説明書を紛失された場合は、販売店またはもよりの大坂ガスにご連絡ください。
 - 製品改良により、本体・仕様などが説明書の内容と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

もくじ

ページ

ごま 確 認 は く だ い に い	安全に正しく使用していただるために	1
特 長	9	
各部のなまえとはたらき		
分電盤・専用ブレーカー	10	
本体	10	
リモコンセット	11	
インターホンリモコンセット	15	
機能設定について	19	
表示について	21	
の使 用 前	設置状態の確認	22
	ご使用前の準備と確認	22
	時刻の設定	23
給 湯 ・ ふ ろ 運 転	給湯	27
	ふろ自動運転	29
	ふろ自動運転の予約時刻の設定	31
	ふろ自動運転の予約	33
	ふろ水位の設定	34
	保温時間の設定	35
	湯はり中断の設定	37
	追いだき運転	39
	たし湯運転	40
	たし水運転	41
	ふろ温度の設定	41
暖 房 運 転	床暖房運転	42
	床暖房運転の設定	43
	床暖房運転の予約時刻の設定	46
	床暖房運転の予約	49
	浴室暖房運転	51
	浴室暖房運転の予約時刻の設定	52
	浴室暖房運転の予約	54
	暖房運転の設定	55
発 電 運 転	発電モードの設定	57
	予約発電モードの予約時刻の設定	61
	ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)	64
	深夜停止時間の設定	65
	経済的な運転をしたい場合	68
	暗証番号について	72
ナ ビ	ナビ表示について	73
	ナビを表示するには	73
	ナビ表示の設定	75
ルエ ツネ ク	エネルック表示について	79
	エネルックを表示するには	82
	エネルック表示の設定	85
その他の機能	呼び出し・インターホン	99
	リモコンの設定	103
	配管クリーンの設定	123
	連絡先の登録・表示	125
	音声ガイド一覧	127
	冬期の凍結による破損防止について	130
	災害時などにお湯を取出す方法	134
故障かな?	故障・異常の見分けかたと処置方法	
	修理を依頼する前に	135
	故障表示一覧表	139
	運転動作モード一覧表	141
	安全装置	142
	異常時の処置方法	143
長 く 使 つ て い い	長期間使用しない場合	144
	日常の点検・手入れのしかた	144
	仕様	149
	アフターサービス	150
	保証書	
	巻末	

安全に正しく使用していただくために

- ご使用の前に、この「安全に正しく使用していただくために」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、危害・損害の程度によって次のように分類されます。いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容です。
警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容です。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害が発生する可能性が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

- 絵表示について次のような意味があります。

禁 止	注意	一般的な禁止	一般的な危険 ・警告・注意	指 示	必ず行うこと
		接触禁止			アースを接続すること
		分解禁止			
		火気禁止			
		濡れ手禁止			

は参考になるページです。

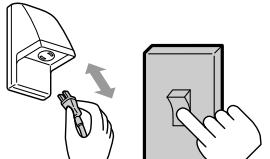
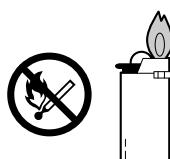
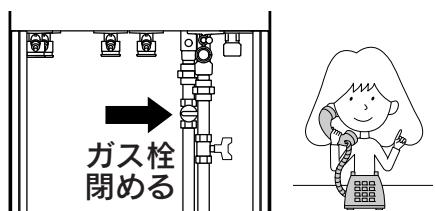
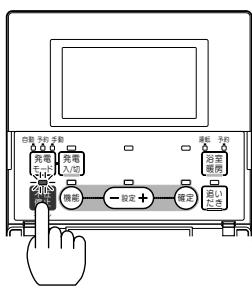
据付け・使用について

△危険(DANGER)

ガス漏れに注意

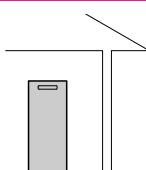
ガス漏れに気づいたときは、すぐに使用を中止して、換気をしてください。不在停止スイッチを約3秒間押してガス発電・給湯暖房機を停止し、ガス栓を閉め、販売店またはもよりの大坂ガスにご連絡ください。

絶対に火をつけたり、電源プラグの抜き差し、電気器具の「入・切」はしないでください。
また長期間使用しない場合は、必ず「長期間使用しない場合」に従ってください。



屋内や浴室内への設置禁止

屋外設置型ですので、絶対に屋内や浴室内には設置しないでください。不完全燃焼を起こし一酸化炭素中毒の原因になります。

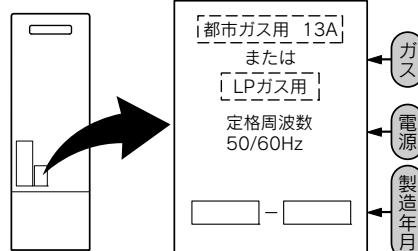


⚠ 警告(WARNING)

ガスの種類・電源の確認 (不完全燃焼・爆発着火・火災・故障の原因)

必ず排熱利用給湯暖房ユニットの銘板に表示してあるガスの種類(ガス種・ガスグループの区分)、電源(電圧・周波数)で使用してください。

- ガス種は都市ガス(13A)またはLPガス、電源はAC 100V、定格周波数は50/60Hzです。
- 銘板は排熱利用給湯暖房ユニット本体の図の位置に貼ってあります。



ご
ま
く
じ
だ
い
さ
い

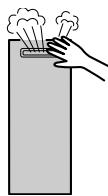
やけどに注意



シャワーを使用するときや入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確かめてください。また、シャワーを使用中は使用者以外の人があお湯の温度を変更しないでください。やけどのおそれがあります。



沸き上げ中や沸き上げ直後は循環アダプターから熱い湯が出ますので、注意してください。また、浴槽の上部と下部で湯温に差がある場合がありますので、充分にかき混ぜてから手で湯温を確認してください。



使用中や消火直後は排熱利用給湯暖房ユニットの排気部が高温になっています。
絶対に手を触れないでください。

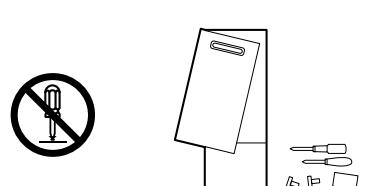
引火のおそれがあるものの使用禁止

排熱利用給湯暖房ユニットや排気部の周囲ではスプレー・ガソリン・ベンジンなど引火のおそれがあるものを置いたり、使用したりしないでください。火災の原因になります。

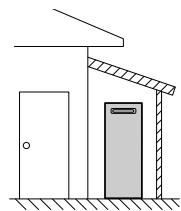


設置・移設・修理の注意

排熱利用給湯暖房ユニットやリモコンの設置・移設・付帯工事・修理をする場合は必ず担当のメンテナンス会社に依頼してください。
また、分解や改造を行わないでください。
火災・感電・事故の原因になります。

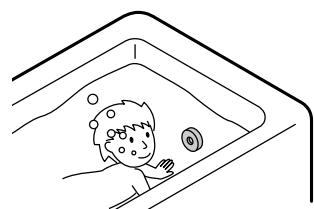


囲い禁止



設置後、排熱利用給湯暖房ユニットや排気部を波板やビニルなどで囲んで屋内状態にしないでください。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災の原因になります。

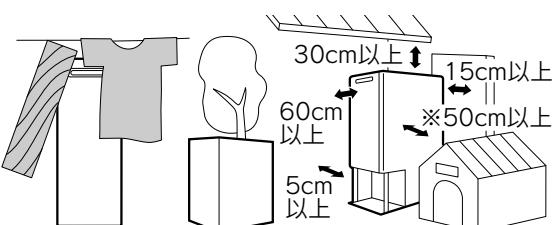
子どもに注意



循環口付近でもぐらないでください。髪の毛などが吸い込まれて事故やけがをするおそれがあります。特に小さなお子様には注意してください。

可燃物に注意

排熱利用給湯暖房ユニットや排気部の周囲に紙や木材など燃えやすいものを置かないでください。
また、スプレー缶やカセットこんろ用ボンベなどを置かないでください。火災の原因になります。
(※はサービススペースとして必要な距離です。)



安全に正しく使用していただくために

⚠ 警告(WARNING)

異常時の処置

運転中に異常を感じたり、地震や火災などの緊急の場合は次の処置を行ってください。

この処置を行った場合は使用できません。

ガス漏れの場合は、絶対に火をつけたり、電源プラグの抜き差し、電気器具の「入・切」はしないでください。

1 換気する

ガス漏れの場合はすぐに使用を中止して、換気してください。ただし、換気扇は回さないでください。

充分に換気してから 2 以下を行ってください。

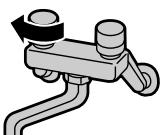
2 暖房端末機の運転を停止する

台所リモコンで床暖房運転・浴室暖房運転・暖房運転を停止します。

42・51・55・56 ページ

台所リモコンで操作できない暖房端末機は暖房端末機の取扱説明書に従って運転を停止してください。

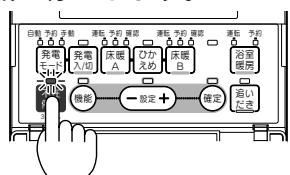
3 給湯栓を閉める



4 不在停止スイッチを約3秒間押す (ガス発電・給湯暖房機の全停止)

不在停止ランプが点灯し、ガス発電・給湯暖房機が停止します。

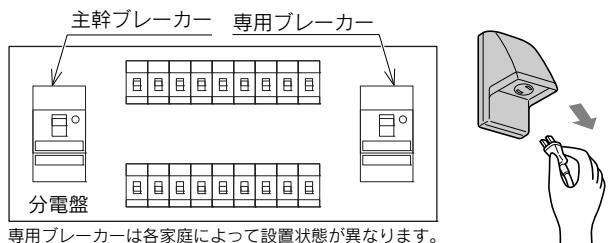
64 ページ



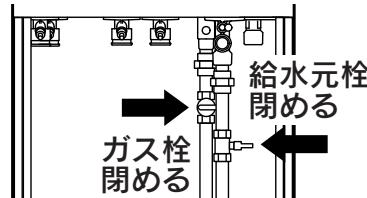
5 専用ブレーカーを「切」にする

屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを屋外防水コンセントから抜いてください。

緊急の場合以外は台所リモコンの表示がすべて消灯してから電源を切ってください。



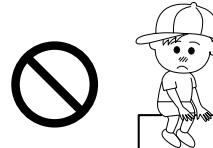
6 ガス栓や給水元栓を閉める



7 担当のメンテナンス会社に連絡する

排熱利用給湯暖房ユニットに無理な力を加えない

排熱利用給湯暖房ユニットの上に乗ったり、植木鉢などを置いたりしないでください。
ケガや機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。



ガス配管の接続

この機器のガス配管はねじ接続です。
ガス配管の接続工事には専門の資格や技術が必要ですので、販売店またはもよりの大坂ガスに依頼してください。



太陽熱温水器との接続禁止

太陽熱温水器と接続することはできません。



排熱利用給湯暖房ユニット内部のお湯を排水するときはやけどに注意

やけど防止や配管保護のために必ず冷めてから排水してください。
冷めないと 75°C の高温水が排水される場合があります。



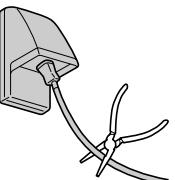
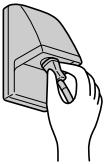
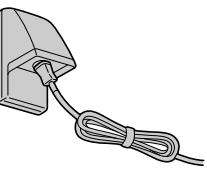
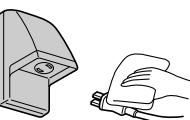
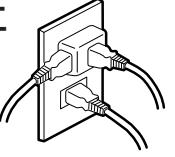
使用中の外出や就寝禁止

(火災の原因)

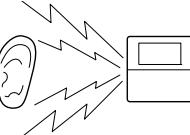
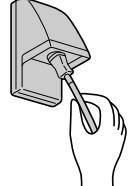
お湯を出したまま外出や就寝は絶対にしないでください。



⚠ 警告(WARNING)

<p>電源コードを傷めない</p> <p>電源コードに無理な力を加えたり、物を載せたりしないでください。火災や感電の原因になります。</p> 	<p>濡れた手禁止</p> <p>電源プラグを濡れた手で触らないでください。また、雨が降っているときに電源プラグを抜かないでください。感電するおそれがあり、危険です。</p>  
<p>電源コードを切断して延長しない</p> <p>電源コードの届く範囲にコンセントがないときは、電力会社の指定工事店に依頼し、所定の電気配線をしてください。絶対に電源コードを切断して延長しないでください。火災や感電の原因になります。</p>  	<p>電源プラグは確実に差し込む</p> <p>電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。また、傷んだプラグや緩んだコンセントを使用しないでください。火災の原因になります。</p>  
<p>電源コードは束ねたまま使用しない</p> <p>電源コードは絶対に束ねたまま使用しないでください。発熱や火災の原因になります。</p>  	<p>電源プラグのお手入れをする</p> <p>ときどきは電源プラグを抜き、ほこりを除去してください。ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因になります。</p>  
<p>許容電力以上の使用禁止</p> <p>コンセントや配線器具の定格を超えると、発熱により火災の原因になります。</p>  	<p>循環アダプターのフィルターは必ずつける</p> <p>循環アダプターのフィルターをはずして使用しないでください。ふろポンプに髪の毛やゴミがつまり故障の原因になります。</p>  

⚠ 注意(CAUTION)

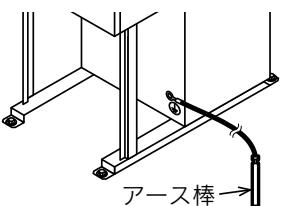
<p>エンジン冷却水や不凍液に注意</p>   <p>エンジン冷却水や不凍液を万一飲んだ場合はすぐに吐かせ、すみやかに医師の診断を受けてください。</p>	<p>リモコンに耳を近づけて使用しない</p>   <p>大きな音が出ることがあり、聴覚障害などを引き起こすおそれがあります。</p>
<p>電源コードを持って引き抜かない</p> <p>電源コードを引張って電源プラグを抜かないでください。電源コードを引張ると破損して火災や感電の原因になります。</p>  	<p>機器取換え時の注意</p>  <p>機器を取換えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。</p>

ご
ま
ず
確
認
は
じ
だ
め
さ
い

安全に正しく使用していただくために

⚠ 注意(CAUTION)

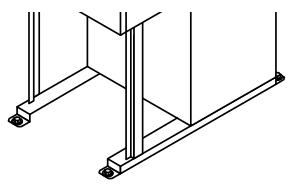
アースの確認



この機器はアースが必要です。アースが不完全な場合は、感電するおそれがあります。(D種接地工事)

機器の固定確認

(事故の原因)



排熱利用給湯暖房ユニットがアンカーで固定されていることを確認してください。転倒すると危険です。

指定の機器と接続すること

指定のガスエンジン発電ユニット
(190-0003、190-0004、190-0005、
190-0006)以外の機器と接続しないで
ください。

故障・やけどの原因になります。



配管カバーをはずした際の注意

配管カバーをはずした場合、作業終了後には、化粧ねじをしっかりと締めてください。

思わぬ事故の原因になります。



用途に注意

一般家庭の給湯・シャワー・追いだき・暖房以外の用途には使用しないでください。

思わぬ事故の原因になります。



パネルヒーターに注意

パネルヒーターの表面は高温になるので触らないでください。やけどのおそれがあります。
特に小さなお子様のいる家庭では注意してください。



ふろの空だき禁止

(故障の原因)

追いだきをするときには循環アダプターから 5cm 以上の水位を保ってください。



凍結予防について

冬期には凍結に充分注意し、凍結予防の処置を行ってください。



130～132ページ

混合水栓について



混合水栓は必ず逆止機能付のものを使用してください。混合水栓は通水抵抗の少ないもの、またシャワーヘッドは圧力損失の少ないものを使用し、泡沫水栓は使用しないでください。サーモスタット付混合水栓(通水抵抗の少ないもの)の使用をおすすめします。その場合はリモコンの設定温度は混合水栓の設定温度より高めにして使用してください。

排気口の周囲



植物やペットなど、燃焼排気ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものは排気口の周囲には置かないでください。
また増築するときは、燃焼排気ガスが直接建物の外壁・窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどにあたらないようにしてください。
変色・破損・腐食の原因となります。

指定された別売部品以外は使用しない (故障の原因)

必ず指定された別売部品を使用してください。



お願い(NOTICE)

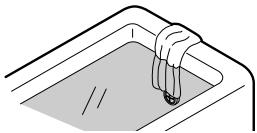
リモコンについて



リモコンに故意に水やシャンプーなどをかけないでください。また、お子様がいたずらしないように注意してください。故障・作動不良・音声異常の原因になります。リモコンは分解したり、乱暴に扱わないでください。故障の原因になります。リモコンを掃除するときはシンナーやベンジン、酸性洗剤などを使用しないでください。変色や変形の原因になります。

リモコンの使用環境温度は-10~60°Cの範囲です。

循環アダプターをふさがない



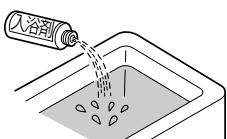
浴そうの循環アダプターを手や足やタオルなどでふさがないでください。故障の原因になります。

リモコンの設置場所について



インターホン機能付のリモコンは台所リモコンと浴室リモコンの設置場所が近い場合、インターホン通話をするとハウリング(キーンなどの大きな音がする現象)を起こすことがあります。そのような場合は、担当のメンテナンス会社に連絡して、リモコンの設置場所や向きを変更してください。

入浴剤に注意



イオウ・酸・アルカリ・油分を含んだ入浴剤や洗剤は、ふろポンプの故障や熱交換器の腐食の原因になりますので使用しないでください。
また注意文をよく読んでから使用してください。

石けんの使用禁止

浴そう内では石けんやボディーシャンプーを使用しないでください。
次回使用時に泡が出たり、故障の原因になります。



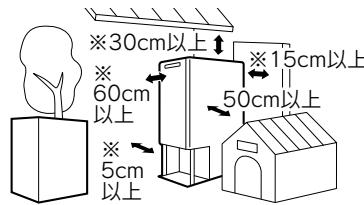
停電時の注意

すべての運転が停止しますので、停電復帰後は必要に応じて運転を再開してください。
約24時間以上停電した場合は、時刻を設定してください。また、冬期の場合は凍結予防のため水抜きを行ってください。

131・132 ページ



サービススペースの確保



機器の周囲には点検・整備のためのサービススペースを確保してください。
(※は火災予防上必要な距離です。)

ご
ま
づ
認
は
く
じ
だ
め
さ
い

家庭用以外のご使用について

(事故・故障の原因)



この排熱利用給湯暖房ユニットは家庭用です。業務用には使用しないでください。業務用に使用して事故や故障が発生した場合は、保証の対象外になります。

循環アダプターのフィルターのつまりに注意



浴そうにミカンやレモンなどを浮かべて使用しないでください。またポプリなどをご使用の場合は、袋などに入れて使用してください。故障の原因や循環不良になりご希望の温度にならないことがあります。

積雪時の注意 (事故の原因)



積雪や屋根から落ちた雪により給気部や排気部がふさがれないように点検や除雪を行ってください。屋根から落ちた雪が給気部や排気部をふさぐおそれがある場所に設置している場合は、給排気に影響がないように防雪の処置を行ってください。

地下水・井戸水・温泉水の使用禁止



給水は必ず水道水を使用してください。
地下水・井戸水・温泉水を使用すると機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。

点火・着火・消火の確認



リモコンの補助熱源機燃焼表示で点火・着火・消火を確認してください。

電源について



凍結予防運転のために電気を使用しています。緊急の場合以外は電源を切らないでください。

安全に正しく使用していただくために

お願い(NOTICE)

落雷のおそれがあるときの処置(故障の原因)

雷による一時的な過電圧で電子部品を損傷することがありますので、雷が発生したときはすみやかに「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」を行い、電源を切ってください。

64 ページ



断水のときは(故障の原因)

給湯スイッチを「切」にしてください。リモコン表示画面に「260」を表示した場合は「故障表示一覧表」に従ってください。

140 ページ



安全装置が作動したときは

安全装置が作動したときは、この説明書に従って処置をしてください。処置をしないで何度もリセットを繰り返さないでください。火災や事故の原因になります。

135～143ページ



飲用について

機器や配管に長時間たまつた水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない。雑用水として使用してください。

飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず沸騰させてください。

- 必ず水道法に定められた飲用水の水質基準に適合した水道水を使用してください。
- 熱いお湯が出てくるまでの水(配管にたまつている水)は、雑用水としてお使いください。
- 固形物や変色・濁り・異臭があった場合には、飲用せず直ちに、担当のメンテナンス会社や販売店、またはもよりの大坂ガスへ点検を依頼してください。



長期間使用しない場合の処置

しばらく使用しない場合は「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」を行つてください。長期間(1ヶ月以上)使用しない場合、または電源を切る場合は必ず水抜きを行つてください。

64・131・132 ページ



床暖房について

⚠ 警告(WARNING)

低温やけどに注意する

床暖房中、床面に長時間座つたり、寝そべると比較的低い温度でも皮膚障害を起こす危険があります。

- 特に病人・高齢者・乳幼児・皮膚の弱いかたなどには、ご家族が充分に注意してください。



床暖房の上にスプレー缶、ライターなどを置かない



熱でスプレー缶内の圧力が上がり、破裂するおそれがあります。

ホットカーペットやこたつなどの併用はしない

床暖房の熱がこもって床仕上げ材がひび割れ、変形、収縮、変色などの不具合が生じることがあります。



床に突起物(釘・画びょう・きり・裁縫針・ダニ防虫剤の注射針・はさみなど)を刺したりしない



水漏れの原因になります。

床へは衝撃を加えない

床仕上げ材の破損および水漏れのおそれがあります。



⚠ 注意(CAUTION)

ご
ま
ず
確
認
は
く
じ
だ
め
さ
い

カーペット、ござなどの敷ものを敷かない

性能が発揮できない場合や、床暖房の熱がこもって、床仕上げ材がひび割れ、変形、収縮、変色などの不具合が生じることがあります。



床暖房の上に調度品・家具などを直接置かない

家具などに熱がこもり、ひずみなどが発生するおそれがあります。

- 床表面と家具などの間に空間を設けるようにし、熱がこもらないように配慮してください。



家具や椅子などを動かす場合には、引きずらずに必ず持ち上げて移動する

椅子など引きずると、床仕上げ材に傷がつきます。

- 床と接触する部分にフェルトなど貼り付けて保護してください。



床面で次のようなものはこぼさない、扱わない

- ・灯油 　・ベンジン 　・除光液
- ・マニキュア 　・アルコール類

床仕上げ材(フローリングなど)、床暖房パネル(床仕上げ材の下に敷設)が変色および品質を損なうおそれがあります。

- 万一こぼれた場合は速やかに乾いたぞうきんなどでふきとつください。



ピアノなどの重量物にはパッドなどの緩衝材を敷いて床に集中した荷重がかからないように設置する

床仕上げ材の破損および水漏れのおそれがあります。



床仕上げ材のお手入れは、床仕上げ材メーカーの取扱い方法に従う

詳しくは床仕上げ材メーカーへお問い合わせください。



床暖房の上にリモコン(エアコンやテレビなどのリモコン含む)を長時間置かない

故障の原因になります。

キャスター付きの椅子や家具および車椅子は使用しない

傷やへこみ、床鳴りなどの原因になります。

※キャスター使用可の床仕上げ材についても過度な過重を加えると同様の不具合が生じることがありますのでご注意ください。



床下防腐、防蟻処理などをされるときは処理剤を付着させないように注意する

床暖房および配管類に処理剤が付着すると処理剤の溶剤によって床暖房の性能が維持できなくなることがあります。



閉め切ったお部屋で長時間使用しない

床暖房設置後しばらくの間や、閉め切ったお部屋で長時間使用された場合、ごくまれに体調が悪くなる場合があります。定期的に換気(窓を開けるなど)を行ってください。それでも改善されない場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大坂ガスにご相談ください。



次のようなものをこぼした場合、速やかに乾いたぞうきんでふきとる

・水 　・薬品 　・しょうゆ 　・ペットの排泄物 など床仕上げ材、床暖房パネルの変色など品質を損なう場合があります。特に常時、水の飛び散る台所や洗面所周辺は、濡れたまま長時間放置しないよう注意してください。



動物の飼育、植物の栽培、衣類の乾燥や食品の保存など、特殊な用途には使わない

植物が枯れたり、動物が死亡するなどの原因になります。



床仕上げ材を張り替える場合には、床仕上げ材メーカー指定工法で施工する

詳しくは床仕上げ材メーカーへお問い合わせください。

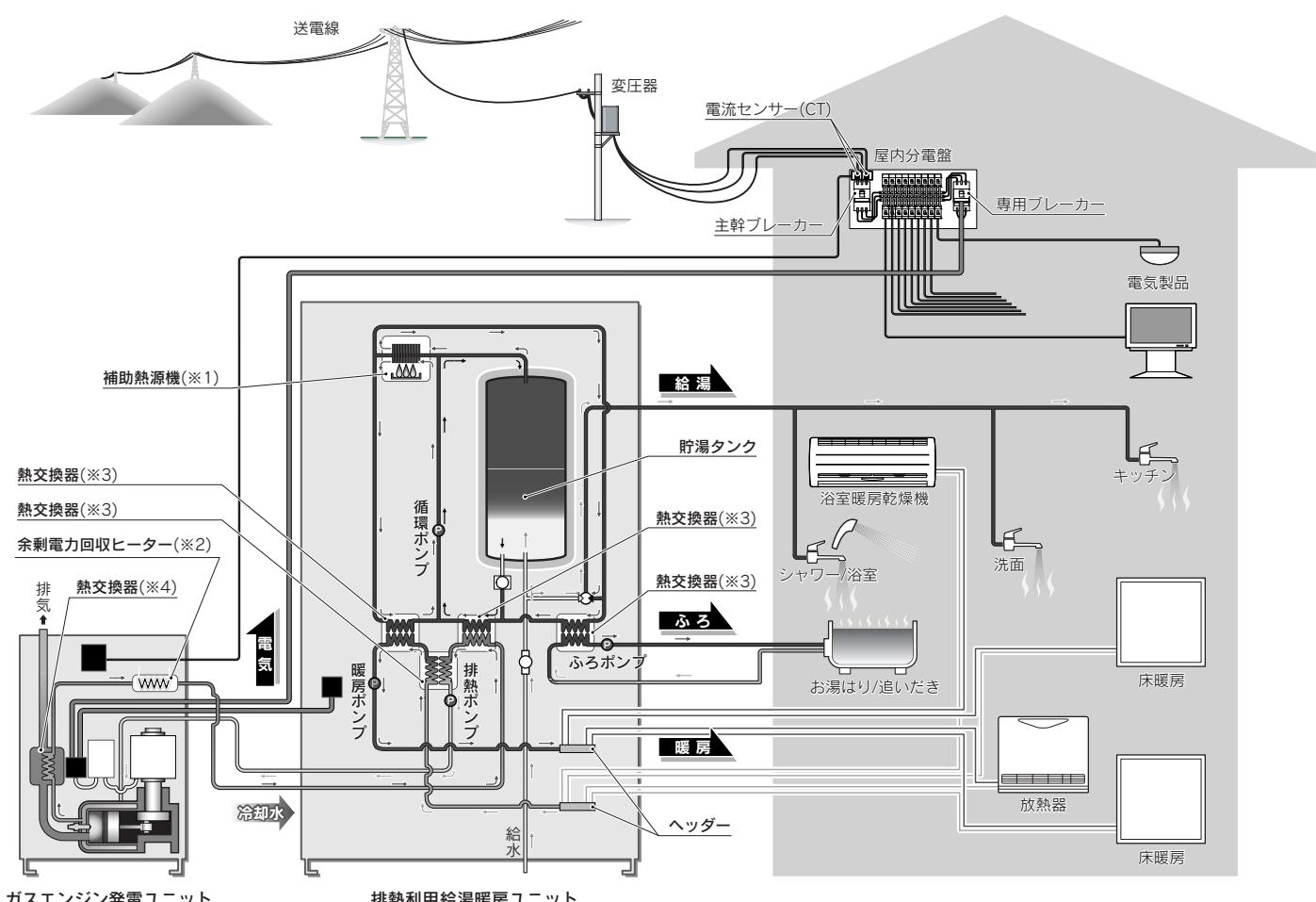


特 長

- ガスエンジン発電ユニットで発電したお得意な電気が使用できます。
- ガスエンジン発電ユニットで発電したときに発生する排熱を利用して貯湯タンクに貯めた水を沸かしたり、暖房に利用したりすることができます。
- 各家庭の電気・お湯・暖房の利用状況を記憶し、自動的にガスエンジン発電ユニットで発電を行います。<省エネ運転>
- リモコンの表示と音声で省エネガイドや電気と熱の利用状況、エネルギーデータなどをお知らせします。<ナビ機能・エネルギー機能>
- 台所リモコンと浴室リモコンで通話ができます。(インターホン機能付リモコンのみ)
- 貯湯タンクのお湯がなくなても補助熱源機で給湯ができます。
- 断水時や万一の地震などの災害時は、貯湯タンクのお湯(水)を生活用水として利用できます。

134ページ

システム図 (ガスエンジン発電ユニットから電源をとる場合)



※ 1 貯湯タンクのお湯がなくなると補助熱源機でお湯を沸かします。

※ 2 ご家庭で発電した電気が余った場合は余剰電力回収ヒーターでお湯を沸かして利用できます。

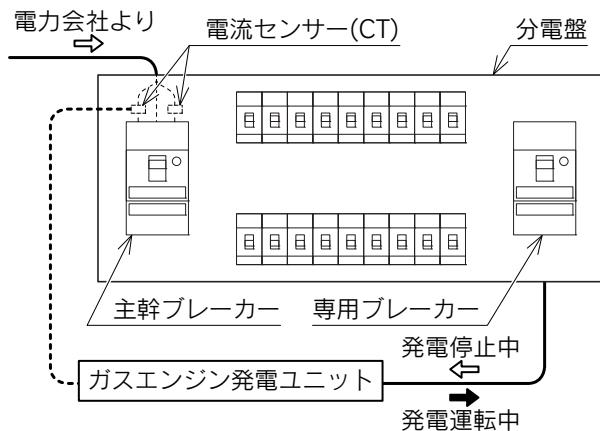
※ 3 排熱や補助熱源機によって、貯湯タンクにお湯を貯めたり、暖房や追いたきを行います。

※ 4 発電したときに出る排熱を利用して温めます。

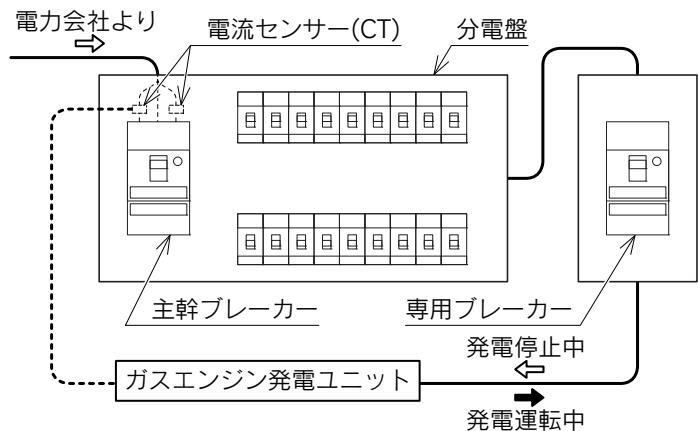
各部のなまえとはたらき

分電盤・専用ブレーカー

●ガス発電・給湯暖房機対応住宅分電盤の場合



●新たに専用ブレーカーを取付けた場合



●主幹ブレーカー：建物全体の電源を「入・切」します。

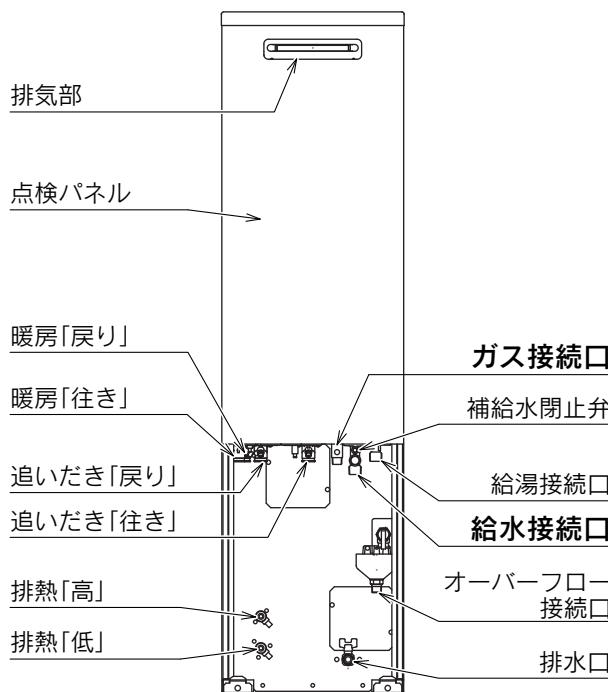
●電流センサー(CT)：電気の逆流を防いだり、電気の使用パターンを学習するためにガスエンジン発電ユニットにつながっています。(はずさないでください。)

●専用ブレーカー：ガスエンジン発電ユニットへの電源を「入・切」します。

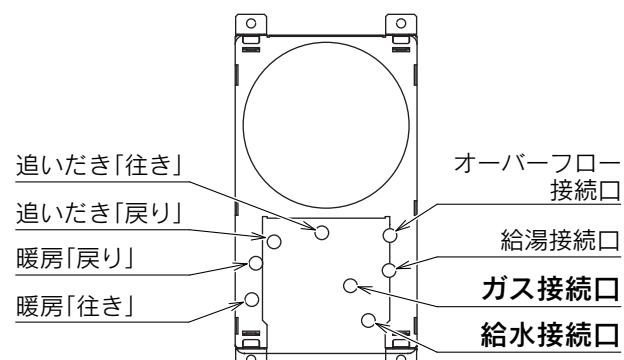
また発電した電気はここを逆向きに流れ建物内に供給されます。

排熱利用給湯暖房ユニットの電源を屋外防水コンセントからとっている場合は、電源プラグの抜き差しで電源を「入・切」します。

本体



機器上方よりの透視図



配管位置図

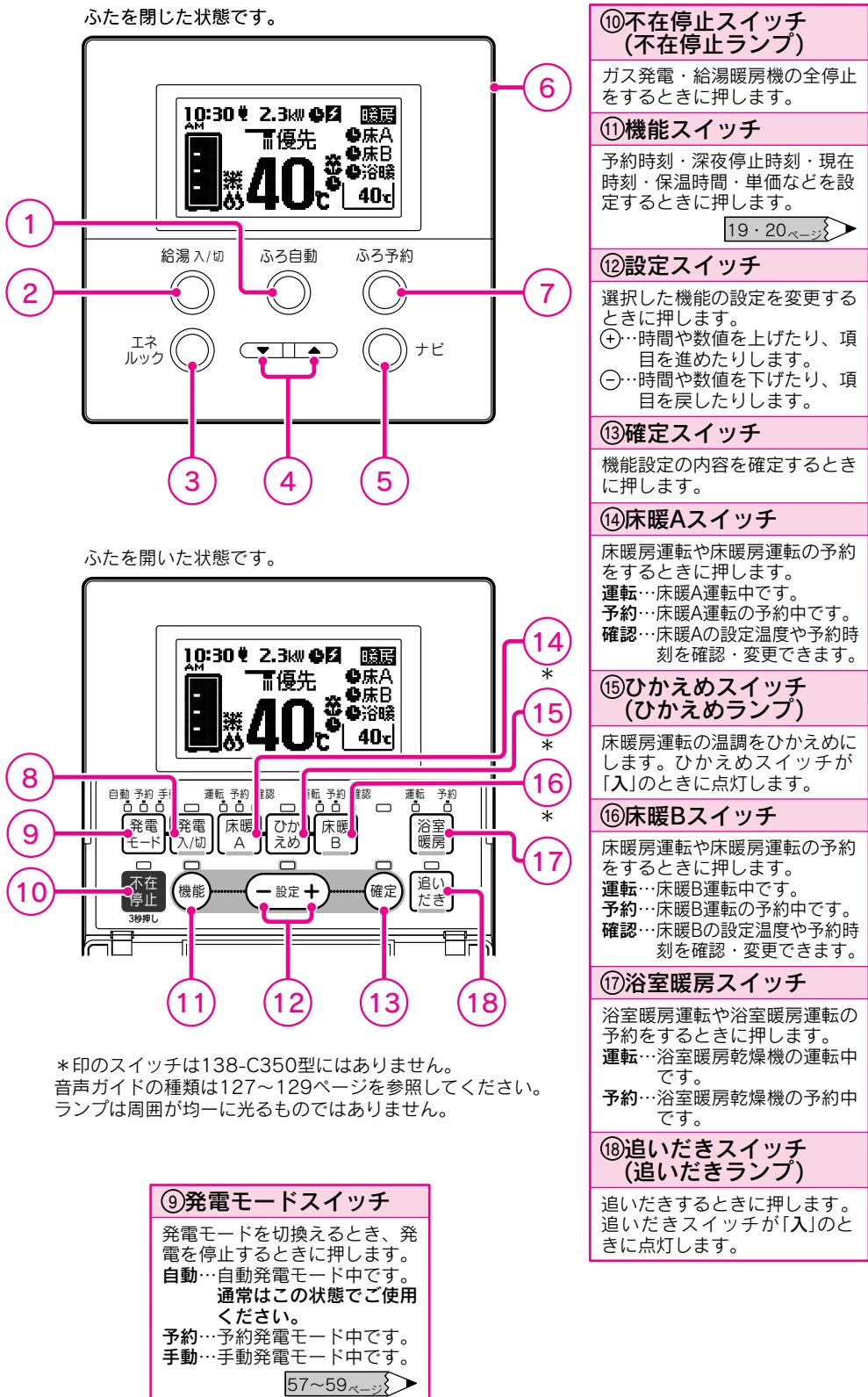
ごまくじめに
認はください

各部のなまえとはたらき

リモコンセット(別売部品・138-C350型)
リモコンセット床暖スイッチ付(別売部品・138-C351型)

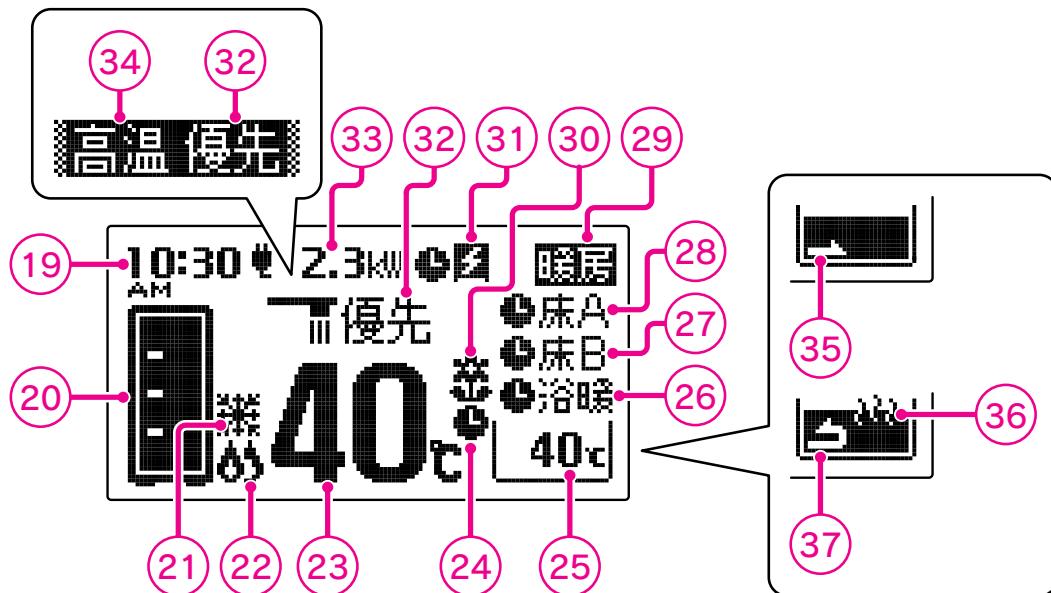
●台所リモコン

①ふろ自動スイッチ (ふろ自動ランプ)
ふろ自動運転するときに押します。 点滅…お湯はり中またはお湯はり準備中です。 3回…1回押すと約15秒間点滅し、この間にもう一度押すとお得なお湯はりができます。押さないときはお湯はりを始めます。
29・30ページ
点灯…保温運転中です。
②給湯スイッチ (給湯ランプ)
給湯・停止・リセットするときに押します。 給湯スイッチが「入」のときに点灯します。
リセット(警報解除)の方法 給湯スイッチを一度「切」にしてから再度「入」にします。
③エネルックスイッチ (エネルックランプ)
発電・電気・ガス・お湯などの利用状況をお知らせします。
④給湯温度調節スイッチ
給湯温度の調節、ナビ表示やエネルック表示を切換えるときに押します。 「優先」を表示しているときのみ給湯温度の調節ができます。 ▲…温度を高くします。 ▼…温度を低くします。 温度調節範囲…約32~60℃ 32℃・35℃・37~48℃(1℃ごと)・55℃・60℃に設定できます。
⑤ナビスイッチ (ナビランプ)
発電金額/発電量・お得な発電予定期刻(電気予報)・お得なお湯はり予定期刻・グリーン指數を表示するときに押します。
⑥スピーカー
ここから音声や音が出ます。
⑦ふろ予約スイッチ (ふろ予約ランプ)
ふろ自動運転を予約するときに押します。 点灯…ふろ自動運転を予約中です。
⑧発電スイッチ (発電ランプ)
発電を開始・停止するときに押します。 発電中は発電ランプが点灯します。

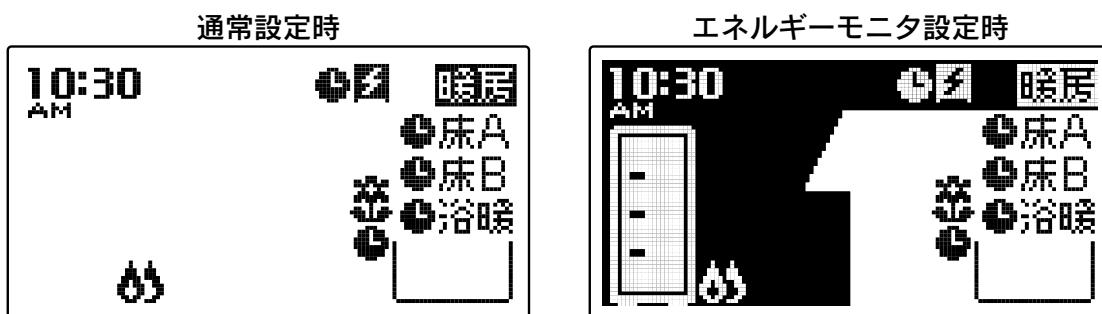


表示画面

●給湯スイッチを「入」にしたときの表示



●給湯スイッチを「切」にしたときの表示



「エネルギーの設定」の「表示有無の設定」でどちらを表示させるか選択できます。 [95・96ページ]

⑯現在時刻表示	⑰ふろ温度表示	⑱暖房表示	⑲高温表示
現在時刻を表示します。	ふろ温度(沸き上げ温度)を表示します。	点灯…暖房中です。	給湯設定温度が55°C以上のときに表示します。
⑭貯湯量表示	お湯はり表示中・循環表示中・保温表示中では表示しません。	⑳達成マーク表示	⑳お湯はり表示
貯湯量を表示します。 [21ページ]		エネルギーで設定した目標値の達成度を表示します。 [21ページ]	ふろ自動運転・たし湯運転・たし水運転で浴そうにお湯や水を入れているときに点滅します。
㉑運転表示	㉒浴室暖房表示	㉓発電表示	㉔保温表示
排熱利用給湯暖房ユニットの運転動作を表示します。 [21ページ]	浴室…浴室暖房乾燥機の運転中に表示します。 ㉔浴暖…浴室暖房乾燥機の予約中に表示します。	ガスエンジン発電ユニットの運転動作を表示します。 [21ページ]	保温運転や追いだき中です。
㉓補助熱源機燃焼表示	㉕床暖B表示	㉖優先表示	㉗循環表示
点灯…補助熱源機が燃焼しています。	床B…床暖Bの運転中に表示します。 ㉔床B…床暖Bの予約中に表示します。	この表示が点灯しているときのみ給湯温度調節ができます。	ふろ自動運転や追いだき運転で浴そうのお湯や水が循環しているときに表示します。
㉔給湯温度表示	㉖床暖A表示	㉘電気使用量表示	
給湯設定温度を表示します。	床A…床暖Aの運転中に表示します。 ㉔床A…床暖Aの予約中に表示します。	ご家庭で使用中の電気使用量を表示します。	
㉕ふろ予約表示			
ふろ自動運転の予約中に表示します。			

表示画面は説明のためのもので実際とは異なります。
電気使用量は小数点第2位を四捨五入して表示しています。

表示画面の特性について

- 表示内容やコントラスト調整などにより明るさにムラが生じる場合があります。
- 表示画面を正面以外から見ると表示色が変化して見える場合があります。
- 気温が下がると表示の切換わりが遅くなる場合があります。

各部のなまえとはたらき

リモコンセット(別売部品・138-C350型)

リモコンセット床暖スイッチ付(別売部品・138-C351型)

●浴室リモコン

①給湯スイッチ (給湯ランプ)

給湯・停止・リセットするときに押します。
給湯スイッチが「入」のときに点灯します。

リセット(警報解除)の方法
給湯スイッチを一度「切」にしてから再度「入」にします。

②ふろ自動スイッチ (ふろ自動ランプ)

ふろ自動運転するときに押します。
点滅…お湯はり中またはお湯はり準備中です。
3回…1回押すと約15秒間
点滅…点滅し、この間にもう一度押すとお得なお湯はりができます。
押さないときはお湯はりを始めます。

[29・30ページ]

点灯…保温運転中です。

③追いだきスイッチ (追いだきランプ)

追いだきするときに押します。追いだきスイッチが「入」のときに点灯します。

④ナビスイッチ (ナビランプ)

発電金額/発電量やグリーン指標を表示するときに押します。

⑤呼出スイッチ (呼出ランプ)

台所リモコンを呼び出すときに押します。呼出ランプが約3秒間点灯し、台所リモコンから音声が出ます。

⑥スピーカー

ここから音声や音が出ます。

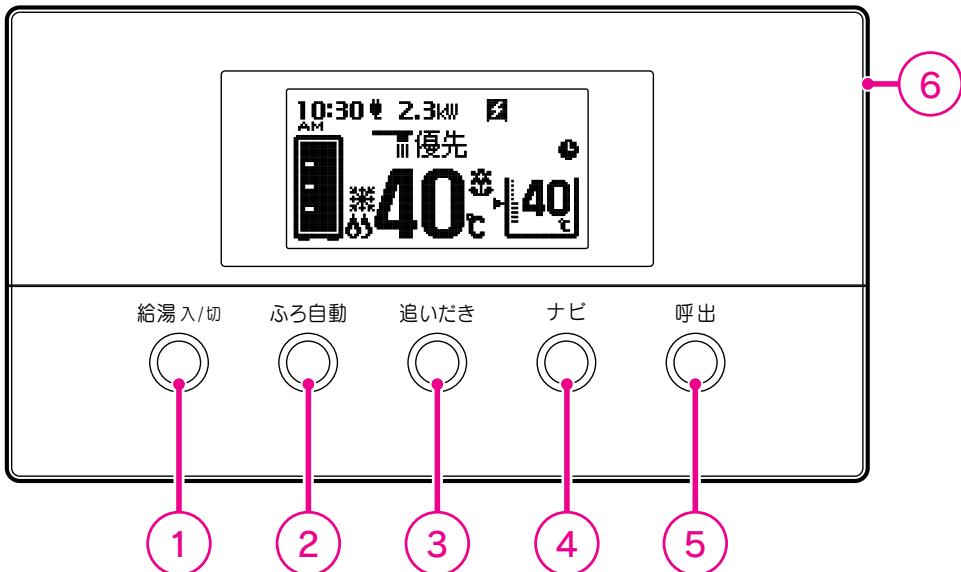
⑦給湯温度調節スイッチ

給湯温度の調節、ナビ表示やエネルック表示を切換えるときに押します。
「優先」を表示しているときのみ給湯温度の調節ができます。

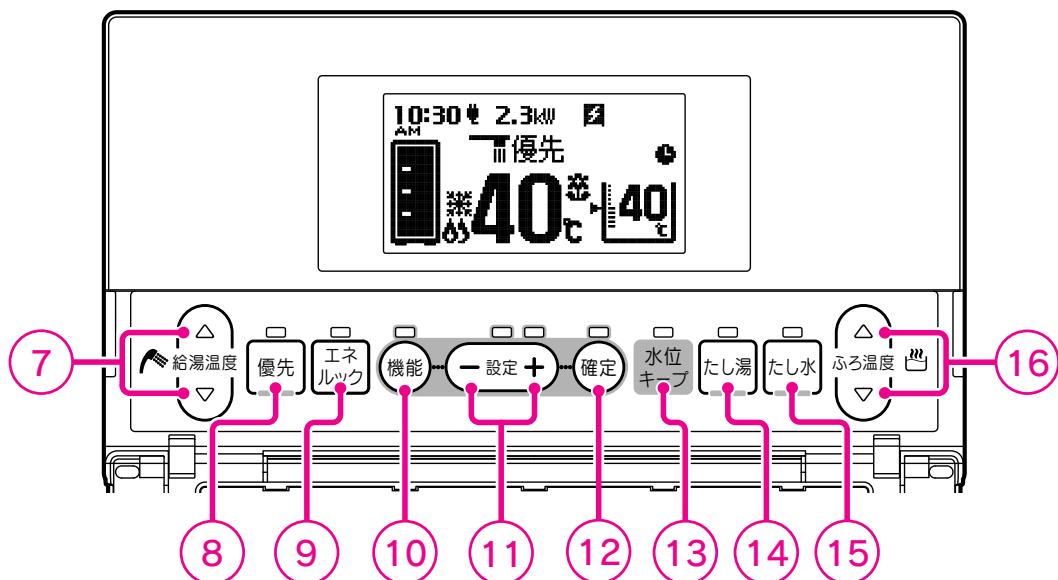
Ⓐ…温度を高くなります。
Ⓑ…温度を低くなります。

温度調節範囲…約32~60°C
32°C・35°C・37~48°C
(1°Cごと)・55°C・60°C
に設定できます。

ふたを閉じた状態です。



ふたを開いた状態です。

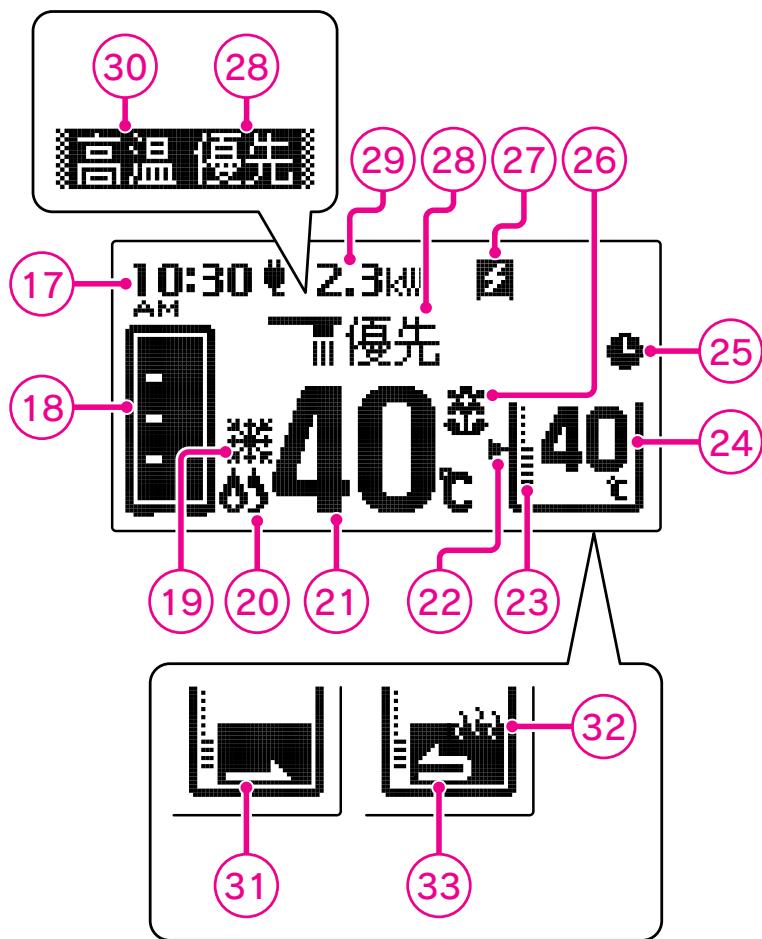


音声ガイドの種類は127~129ページを参照してください。
ランプは周囲が均一に光るものではありません。

表示画面

ご
確
認
は
じ
め
に
い

⑧優先スイッチ (優先ランプ)
浴室リモコンで給湯温度を調節するときに押します。このランプが点灯しているときのみ給湯温度調節ができます。
⑨エネルギークススイッチ (エネルギークランプ)
発電・電気・ガス・お湯などの利用状況をお知らせします。
⑩機能スイッチ
音量や水位などを設定するときに押します。
19・20ページ
⑪設定スイッチ
選択した機能の設定を変更するときに押します。 +…数値を上げたり、項目を進めたりします。 -…数値を下げたり、項目を戻したりします。
⑫確定スイッチ
機能設定の内容を確定するときに押します。
⑬水位キープスイッチ (水位キープランプ)
自動たし湯を解除したいときに押します。 水位キープランプが消灯します。
⑭たし湯スイッチ (たし湯ランプ)
浴そうにたし湯をするときに押します。 たし湯スイッチが「入」のときに点灯します。
⑮たし水スイッチ (たし水ランプ)
浴そうにたし水をするときに押します。たし水スイッチが「入」のときに点灯します。
⑯ふろ温度調節スイッチ
ふろ自動運転・追いだき運転・たし湯運転の温度を調節するときに押します。 Ⓐ…温度を高くします。 Ⓑ…温度を低くします。 温度調節範囲…約33~48℃ 1℃ごとに設定できます。



⑰現在時刻表示	㉑水位表示	㉒優先表示
現在時刻を表示します。	ふろ自動運転で設定した浴そうの水位を表示します。	この表示が点灯しているときのみ給湯温度調節ができます。
⑱貯湯量表示	㉔ふろ温度表示	㉓電気使用量表示
貯湯量を表示します。	ふろ温度(沸き上げ温度)を表示します。 表示位置は運転状態によって変わります。	ご家庭で使用中の電気使用量を表示します。
㉑運転表示	㉕ふろ予約表示	㉔高温表示
排熱利用給湯暖房ユニットの運転動作を表示します。	ふろ自動運転の予約中に表示します。	給湯設定温度が55℃以上のときに表示します。
㉒補助熱源機燃焼表示	㉖達成マーク表示	㉕お湯はり表示
点灯…補助熱源機が燃焼しています。	エネルギークで設定した目標値の達成度を表示します。	ふろ自動運転・たし湯運転・たし水運転で浴そうにお湯や水を入れているときに点滅します。
㉓給湯温度表示	㉗発電表示	㉖保温表示
給湯設定温度を表示します。	ガスエンジン発電ユニットの運転動作を表示します。	保温運転や追いだき中です。
㉔水位キープ表示		㉗循環表示
点灯…ふろ自動運転中に自動的にたし湯をし、水位を一定に保ちます。		ふろ自動運転や追いだき運転で浴そうのお湯や水が循環しているときに表示します。

表示画面は説明のためのもので実際とは異なります。
電気使用量は小数点第2位を四捨五入して表示しています。

表示画面の特性について

- 表示内容やコントラスト調整などにより明るさにムラが生じる場合があります。
- 表示画面を正面以外から見ると表示色が変化して見える場合があります。
- 気温が下がると表示の切換わりが遅くなる場合があります。

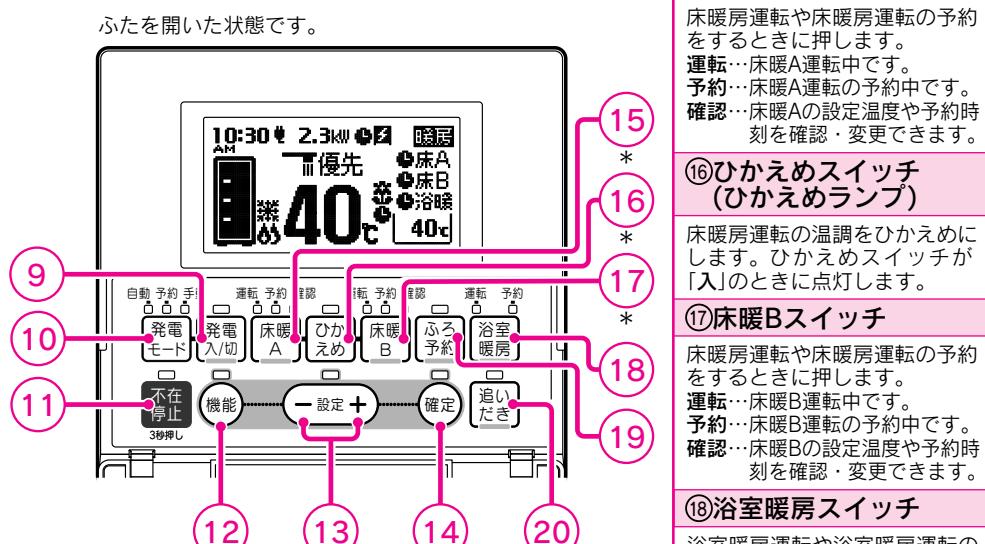
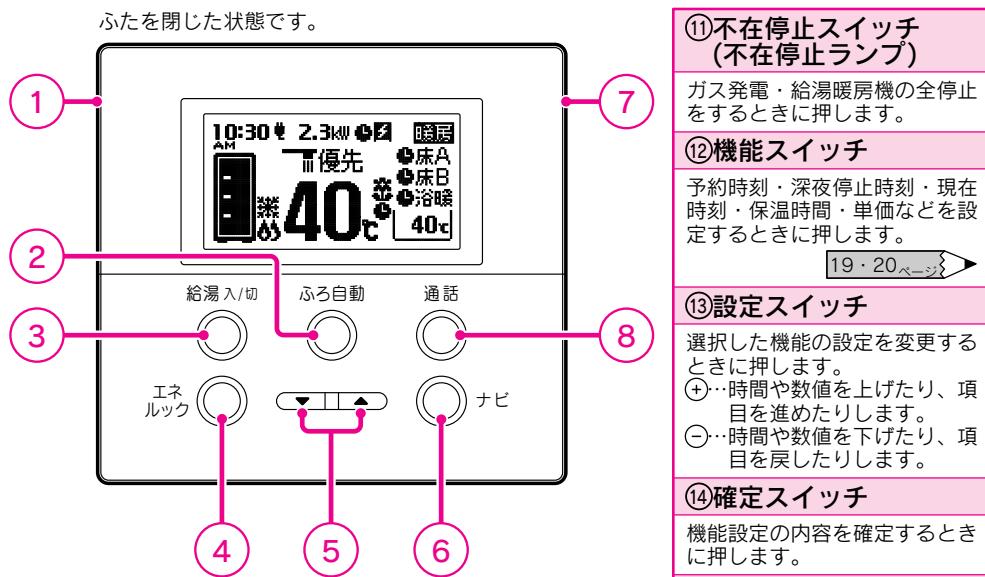
各部のなまえとはたらき

インターホンリモコンセット(別売部品・138-C352型)

インターホンリモコンセット床暖スイッチ付(別売部品・138-C353)

●台所リモコン

①マイク
浴室リモコンと通話するときに使います。
②ふろ自動スイッチ (ふろ自動ランプ)
ふろ自動運転するときに押します。 点滅…お湯はり中またはお湯はり準備中です。 3回…1回押すと約15秒間点滅 点滅し、この間にもう一度押すとお得なお湯はりができます。押さないときはお湯はりを始めます。 <small>29・30ページ</small> 点灯…保温運転中です。
③給湯スイッチ (給湯ランプ)
給湯・停止・リセットするときに押します。 給湯スイッチが「入」のときに点灯します。
リセット(警報解除)の方法 給湯スイッチを一度「切」にしてから再度「入」にします。
④エネルックスイッチ (エネルックランプ)
発電・電気・ガス・お湯などの利用状況をお知らせします。
⑤給湯温度調節スイッチ
給湯温度の調節、ナビ表示やエネルック表示を切換えるときに押します。 「優先」を表示しているときのみ給湯温度の調節ができます。 ▲…温度を高くします。 ▼…温度を低くします。 温度調節範囲…約32~60°C 32°C・35°C・37~48°C(1°Cごと)・55°C・60°Cに設定できます。
⑥ナビスイッチ (ナビランプ)
発電金額/発電量・お得な発電予定期刻(電気予報)・お得なお湯はり予定期刻・グリーン指數を表示するときに押します。
⑦スピーカー
ここから音声や音が出ます。
⑧通話スイッチ (通話ランプ)
浴室リモコンと通話するときに押します。
⑨発電スイッチ (発電ランプ)
発電を開始・停止するときに押します。 発電中は発電ランプが点灯します。



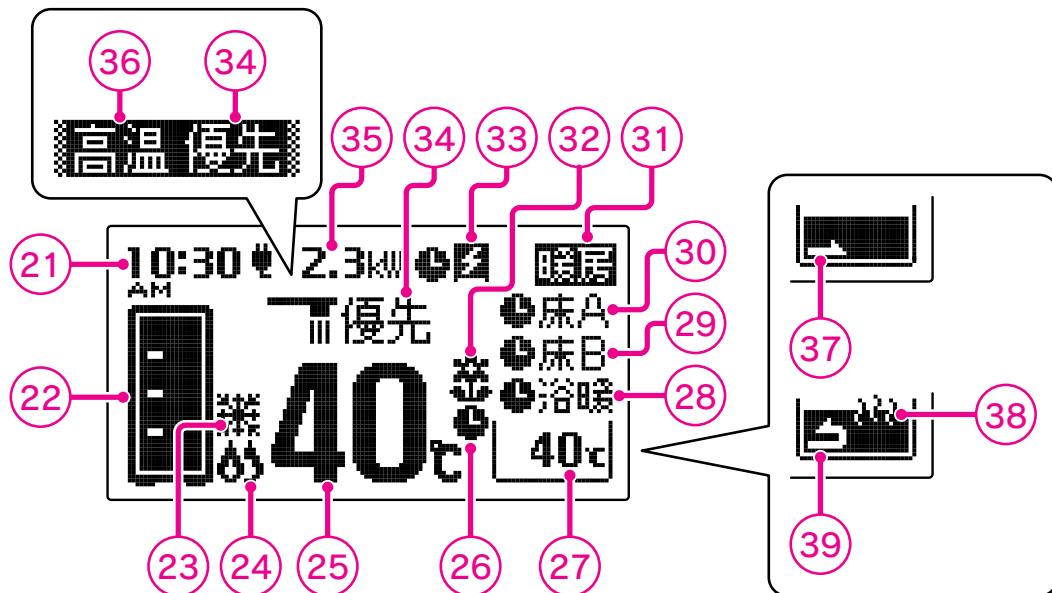
*印のスイッチは138-C352型にはありません。
音声ガイドの種類は127~129ページを参照してください。
ランプは周囲が均一に光るものではありません。

⑩発電モードスイッチ
発電モードを切換えるとき、発電を停止するときに押します。 自動 …自動発電モード中です。 通常はこの状態でご使用ください。 予約 …予約発電モード中です。 手動 …手動発電モード中です。
<small>57~59ページ</small>

⑪不在停止スイッチ (不在停止ランプ)
ガス発電・給湯暖房機の全停止をするときに押します。
⑫機能スイッチ
予約時刻・深夜停止時刻・現在時刻・保温時間・単価などを設定するときに押します。
<small>19・20ページ</small>
⑬設定スイッチ
選択した機能の設定を変更するときに押します。 ⊕…時間や数値を上げたり、項目を進めたりします。 ⊖…時間や数値を下げたり、項目を戻したりします。
⑭確定スイッチ
機能設定の内容を確定するときに押します。
⑮床暖Aスイッチ
床暖房運転や床暖房運転の予約をするときに押します。 運転…床暖A運転中です。 予約…床暖A運転の予約中です。 確認…床暖Aの設定温度や予約時刻を確認・変更できます。
⑯ひかえめスイッチ (ひかえめランプ)
床暖房運転の温調をひかえめにします。ひかえめスイッチが「入」のときに点灯します。
⑰床暖Bスイッチ
床暖房運転や床暖房運転の予約をするときに押します。 運転…床暖B運転中です。 予約…床暖B運転の予約中です。 確認…床暖Bの設定温度や予約時刻を確認・変更できます。
⑱浴室暖房スイッチ
浴室暖房運転や浴室暖房運転の予約をするときに押します。 運転…浴室暖房乾燥機の運転中です。 予約…浴室暖房乾燥機の予約中です。
⑲ふろ予約スイッチ (ふろ予約ランプ)
ふろ自動運転を予約するときに押します。 点灯…ふろ自動運転を予約中です。
⑳追いだきスイッチ (追いだきランプ)
追いだきするときに押します。追いだきスイッチが「入」のときに点灯します。

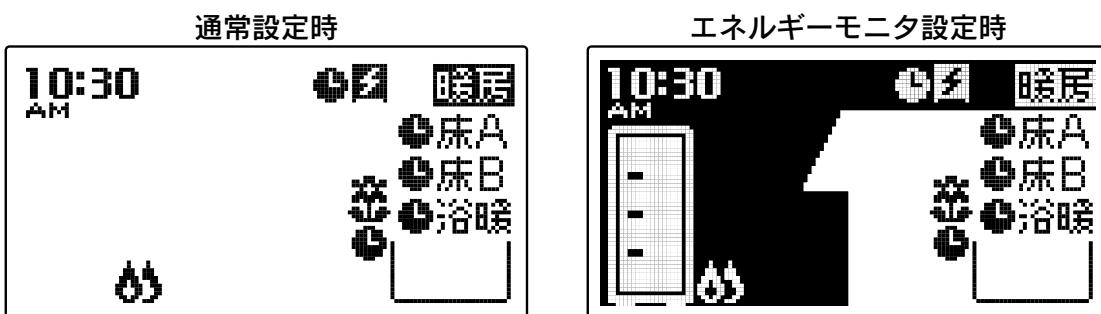
表示画面

●給湯スイッチを「入」にしたときの表示



ご確認はじめに
必ずはじめに
ご確認はじめに

●給湯スイッチを「切」にしたときの表示



「エネルギーの設定」の「表示有無の設定」でどちらを表示させるか選択できます。 [95・96ページ]

①現在時刻表示	②ふろ温度表示	③暖房表示	④高温表示
現在時刻を表示します。	ふろ温度(沸き上げ温度)を表示します。	点灯…暖房中です。	給湯設定温度が55°C以上のときに表示します。
②貯湯量表示 貯湯量を表示します。 [21ページ]	お湯はり表示中・循環表示中・保温表示中では表示しません。	③達成マーク表示 エネルギーで設定した目標値の達成度を表示します。 [21ページ]	⑤お湯はり表示 ふろ自動運転・たし湯運転・たし水運転で浴そうにお湯や水を入れているときに点滅します。
③運転表示 排熱利用給湯暖房ユニットの運転動作を表示します。 [21ページ]	④浴室暖房表示 浴室暖房乾燥機の運転中に表示します。 ⑤床暖B表示 床B…床暖Bの運転中に表示します。 ⑥床B…床暖Bの予約中に表示します。	⑥発電表示 ガスエンジン発電ユニットの運転動作を表示します。 [21ページ]	⑥保温表示 保温運転や追いだき中です。
④補助熱源機燃焼表示 点灯…補助熱源機が燃焼しています。	⑦床暖A表示 床A…床暖Aの運転中に表示します。 ⑧床A…床暖Aの予約中に表示します。	⑦優先表示 この表示が点灯しているときのみ給湯温度調節ができます。	⑨循環表示 ふろ自動運転や追いだき運転で浴そうのお湯や水が循環しているときに表示します。
⑤給湯温度表示 給湯設定温度を表示します。	⑨電気使用量表示 ご家庭で使用中の電気使用量を表示します。		
⑩ふろ予約表示 ふろ自動運転の予約中に表示します。			

表示画面は説明のためのもので実際とは異なります。
電気使用量は小数点第2位を四捨五入して表示しています。

表示画面の特性について

- 表示内容やコントラスト調整などにより明るさにムラが生じる場合があります。
- 表示画面を正面以外から見ると表示色が変化して見える場合があります。
- 気温が下がると表示の切換わりが遅くなる場合があります。

各部のなまえとはたらき

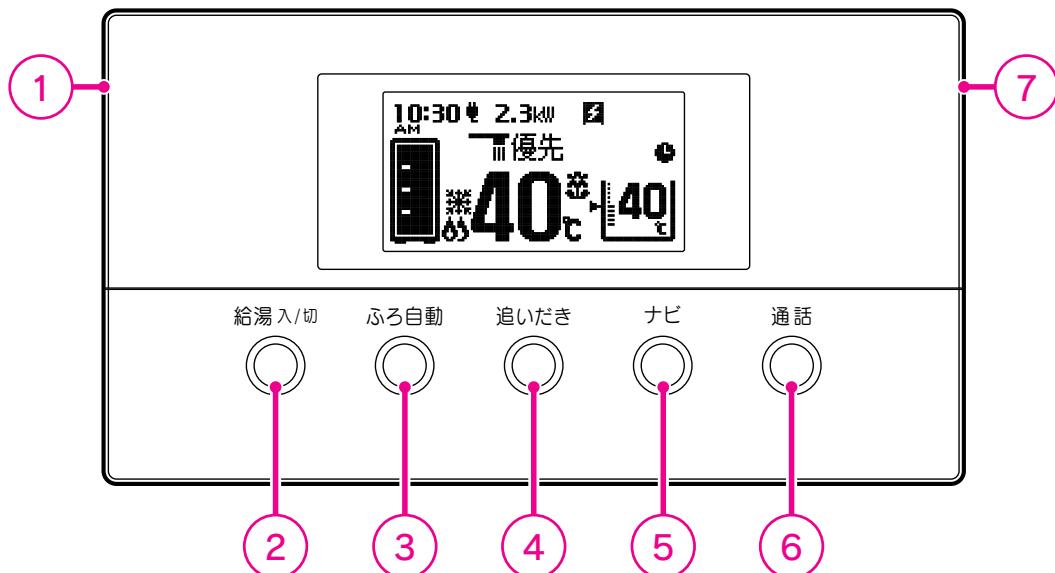
インターホンリモコンセット(別売部品・138-C352型)

インターホンリモコンセット床暖スイッチ付(別売部品・138-C353)

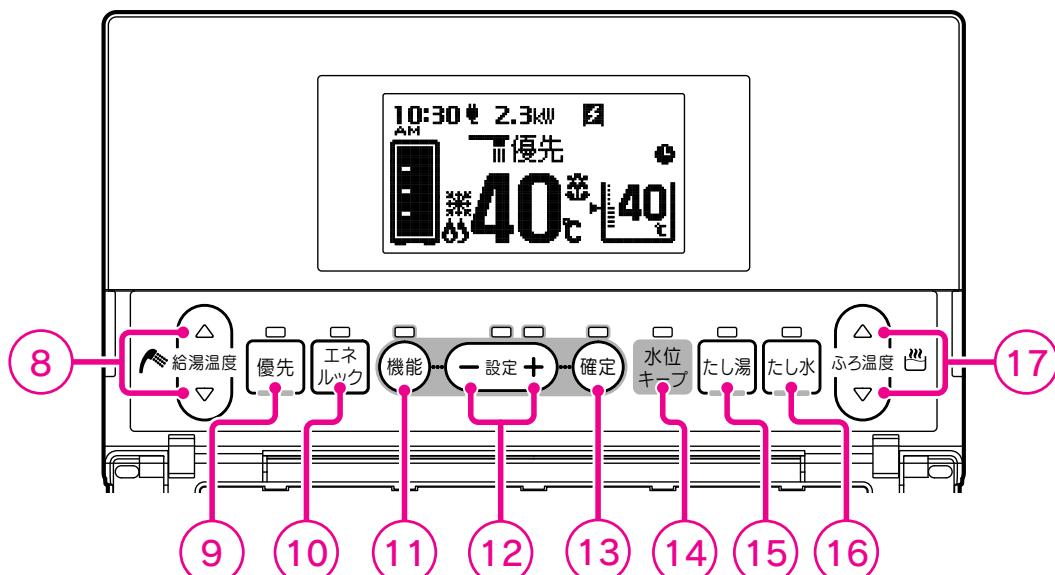
●浴室リモコン

①マイク
台所リモコンと通話するときに使います。
②給湯スイッチ (給湯ランプ)
給湯・停止・リセットするときに押します。 給湯スイッチが「入」のときに点灯します。
リセット(警報解除)の方法 給湯スイッチを一度「切」にしてから再度「入」にします。
③ふろ自動スイッチ (ふろ自動ランプ)
ふろ自動運転するときに押します。 点滅…お湯はり中またはお湯はり準備中です。 3回…1回押すと約15秒間点滅 点滅し、この間にもう一度押すとお得なお湯はりができます。 押さないときはお湯はりを始めます。
[29・30ページ]
点灯…保温運転中です。
④追いだきスイッチ (追いだきランプ)
追いだきするときに押します。追いだきスイッチが「入」のときに点灯します。
⑤ナビスイッチ (ナビランプ)
発電金額/発電量やグリーン指標を表示するときに押します。
⑥通話スイッチ (通話ランプ)
台所リモコンと通話するときに押します。
⑦スピーカー
ここから音声や音が出ます。
⑧給湯温度調節スイッチ
給湯温度の調節、ナビ表示やエネルック表示を切換えるときに押します。 「優先」を表示しているときのみ給湯温度の調節ができます。 Ⓐ…温度を高くなります。 Ⓑ…温度を低くなります。 温度調節範囲…約32~60℃ 32℃・35℃・37~48℃ (1℃ごと)・55℃・60℃ に設定できます。

ふたを閉じた状態です。



ふたを開いた状態です。

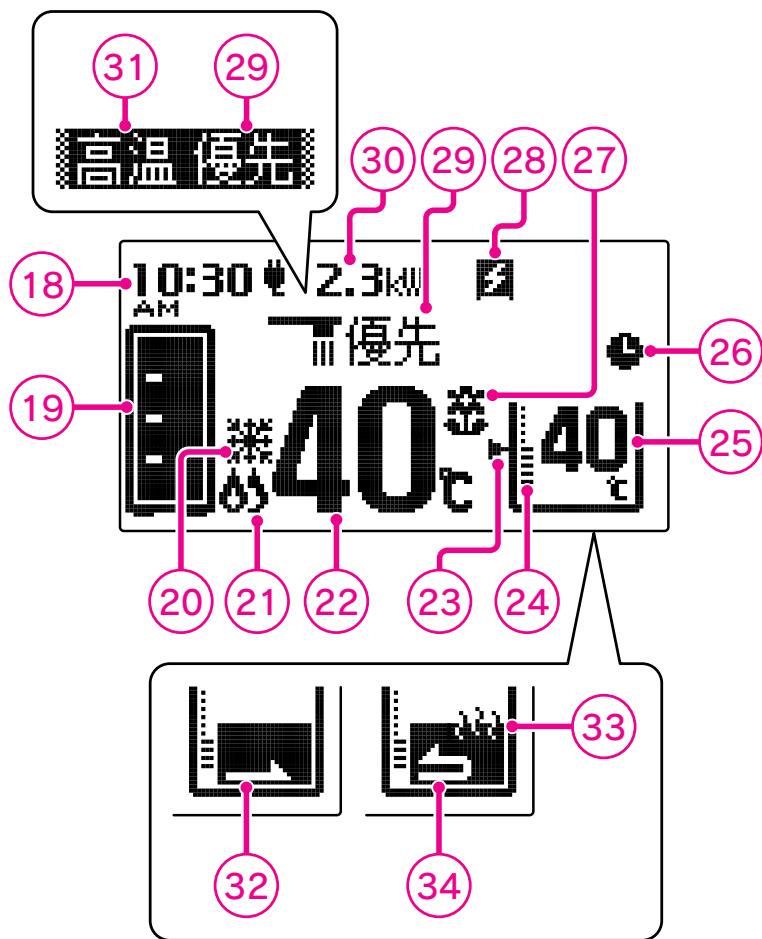


音声ガイドの種類は127~129ページを参照してください。
ランプは周囲が均一に光るものではありません。

表示画面

ご
ま
ず
認
は
く
じ
だ
め
さ
い

⑨優先スイッチ (優先ランプ)
浴室リモコンで給湯温度を調節するときに押します。このランプが点灯しているときのみ給湯温度調節ができます。
⑩エネルギークススイッチ (エネルギークランプ)
発電・電気・ガス・お湯などの利用状況をお知らせします。
⑪機能スイッチ
音量や水位などを設定するときに押します。
19・20ページ
⑫設定スイッチ
選択した機能の設定を変更するときに押します。 Ⓐ…数値を上げたり、項目を進めたりします。 Ⓑ…数値を下げたり、項目を戻したりします。
⑬確定スイッチ
機能設定の内容を確定するときに押します。
⑭水位キープスイッチ (水位キープランプ)
自動たし湯を解除したいときに押します。 水位キープランプが消灯します。
⑮たし湯スイッチ (たし湯ランプ)
浴そうにたし湯をするときに押します。 たし湯スイッチが「入」のときに点灯します。
⑯たし水スイッチ (たし水ランプ)
浴そうにたし水をするときに押します。たし水スイッチが「入」のときに点灯します。
⑰ふろ温度調節スイッチ
ふろ自動運転・追いだき運転・たし湯運転の温度を調節するときに押します。 Ⓐ…温度を高くします。 Ⓑ…温度を低くします。 温度調節範囲…約33~48℃ 1℃ごとに設定できます。



⑯現在時刻表示 現在時刻を表示します。	⑰水位表示 ふろ自動運転で設定した浴そうの水位を表示します。	㉙優先表示 この表示が点灯しているときのみ給湯温度調節ができます。
⑯貯湯量表示 貯湯量を表示します。	㉚ふろ温度表示 ふろ温度(沸き上げ温度)を表示します。	㉛電気使用量表示 ご家庭で使用中の電気使用量を表示します。
21ページ	表示位置は運転状態によって変わります。	㉜高温表示 給湯設定温度が55℃以上のときに表示します。
㉚運転表示 排熱利用給湯暖房ユニットの運転動作を表示します。	㉖ふろ予約表示 ふろ自動運転の予約中に表示します。	㉝お湯はり表示 ふろ自動運転・たし湯運転・たし水運転で浴そうにお湯や水を入れているときに点滅します。
21ページ	表示位置は運転状態によって変わります。	㉞保温表示 保温運転や追いだき中です。
㉟補助熱源機燃焼表示 点灯…補助熱源機が燃焼しています。	㉟達成マーク表示 エネルギーで設定した目標値の達成度を表示します。	㉟循環表示 ふろ自動運転や追いだき運転で浴そうのお湯や水が循環しているときに表示します。
㉟給湯温度表示 給湯設定温度を表示します。	21ページ	
㉟水位キープ表示 点灯…ふろ自動運転中に自動的にたし湯をし、水位を一定に保ちます。	㉟発電表示 ガスエンジン発電ユニットの運転動作を表示します。	
	21ページ	

表示画面は説明のためのもので実際とは異なります。
電気使用量は小数点第2位を四捨五入して表示しています。

表示画面の特性について

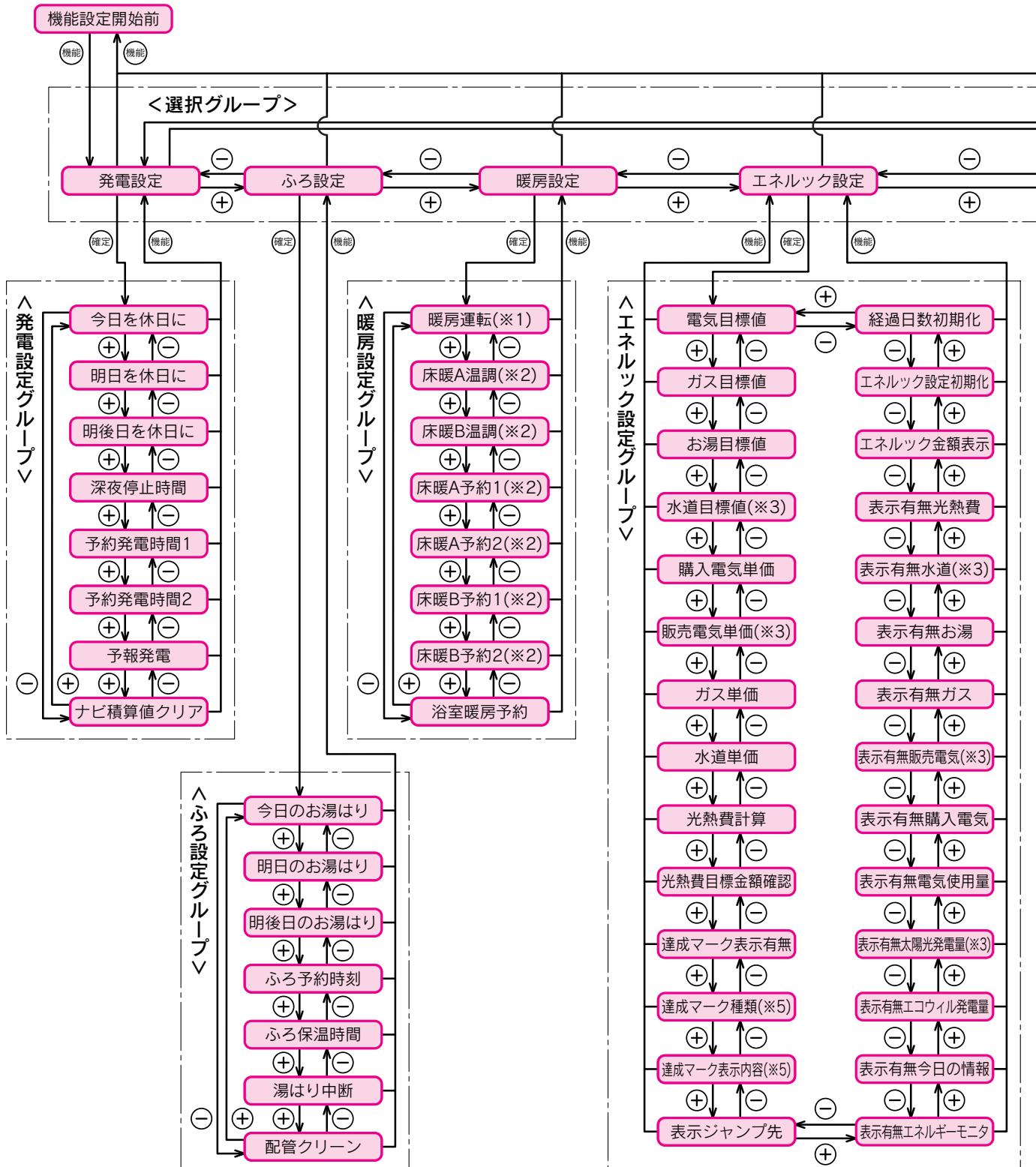
- 表示内容やコントラスト調整などにより明るさにムラが生じる場合があります。
- 表示画面を正面以外から見ると表示色が変化して見える場合があります。
- 気温が下がると表示の切換わりが遅くなる場合があります。

各部のなまえとはたらき

機能設定について

●機能スイッチ・確定スイッチ・設定スイッチを操作することにより、下記の機能設定ができます。

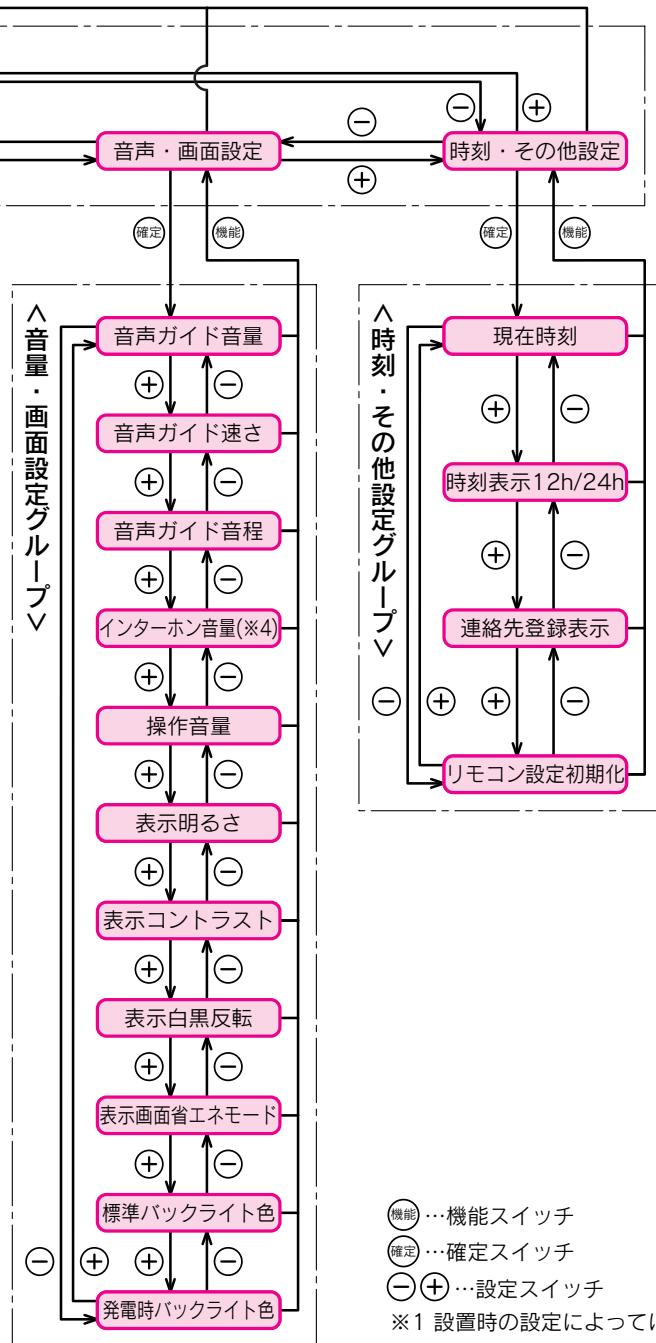
台所リモコンの場合



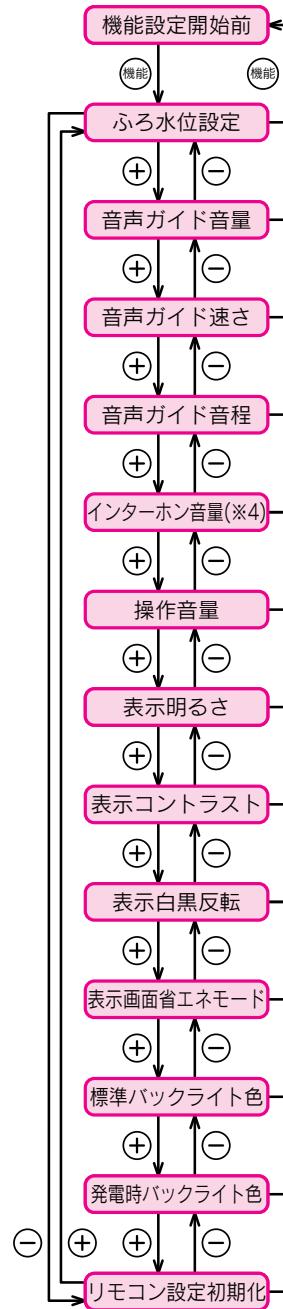
お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 現在時刻の設定を行っていない場合は、機能スイッチを押すと「現在時刻」の設定画面を表示します。

ご
ま
ず
認
は
く
じ
だ
め
さ
い



浴室リモコンの場合



機能 … 機能スイッチ
 確定 … 確定スイッチ
 (+) (-) … 設定スイッチ

※1 設置時の設定によっては表示しない場合があります。

※2 床暖スイッチ付の台所リモコンのみ表示します。

※3 マルチ計測ユニット(別売部品)などの取付けにより表示します。
 水道を表示するとお湯は表示しません。

※4 インターホン機能付のリモコンのみ表示します。

※5 達成マーク表示有無を「しない」にした場合は表示しません。

(注) 以降のページに記載する「機能設定の順序」の--->は省略していることを表しています。

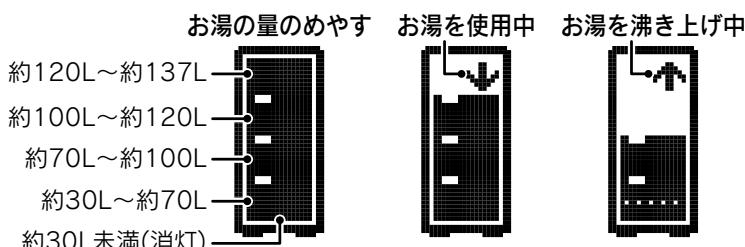
各部のなまえとはたらき

表示について

貯湯量表示

- 貯湯タンク内の「お湯(約 70 ~ 75°C)の量」をリモコンに表示します。
- 約 70 ~ 75°C のお湯を元に表示していますが、季節や貯湯状態により変動します。
- 貯湯タンクのお湯の温度と給湯設定温度によって貯湯量表示は変わります。給湯設定温度のお湯が充分供給できない場合は、貯湯タンクにお湯があつても貯湯量表示が消灯することがあります。
- 表示されたお湯の量以外は水です。
- 貯湯タンクのお湯を給湯使用中で補助熱源機が作動していないときに「▼」を表示します。

貯湯タンク内のお湯(約 70 ~ 75°C)の量の目安



運転表示

- 排熱利用給湯暖房ユニットの運転動作を表示しています。

	凍結防止運転	排熱利用給湯暖房ユニット内部や暖房回路の凍結防止運転をしています。
	タンクリフレッシュ運転	お湯の利用が少なくなると貯湯タンク内の水質維持のため、お湯を高温にしています。(貯湯タンク内の水を沸き上げる場合は補助熱源機が作動します。)

発電表示

- ガスエンジン発電ユニットの運転動作を表示しています。

	発電	発電しています。 点灯…発電中です。 点滅…発電準備中です。
	予約発電待機中	予約発電モードによる発電待機中です。故障ではありません。 予約時刻になると発電を開始し、上記の発電表示でお知らせします。(台所リモコンのみ)

達成マーク

- 「エネルギーの設定」で設定した目標値に対する達成度をお知らせします。

91・92ページ

			目標値を大きく達成しています。
			目標値を達成しています。
			ほぼ目標値通りです。
			目標値を超えてています。
*			目標値を大きく超えています。

設置状態の確認

1 設置場所

排熱利用給湯暖房ユニットの設置場所は次のことを満たしていることを確認してください。

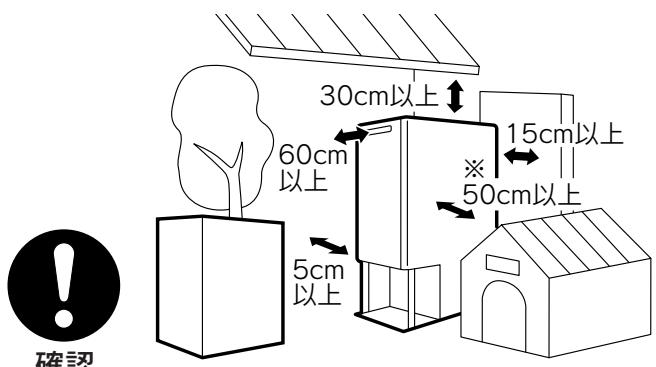
- 水平な場所
 - 給気部や排気部の周囲に冷暖房装置や換気扇などの吹出口や吸込口がない場所
 - 給気や排気が充分できる場所(波板などで囲まないでください。)
 - 落下物の危険がない場所
 - 周囲に可燃物や引火性のものがない場所
 - 給気部や排気部に強い風が吹き込まない場所
 - 足場などを組まなくてもメンテナンスができる場所
 - 排気部からの吹き出し音が隣家の迷惑にならない場所
 - 階段や避難口から離れた場所
 - 排気部から吹き出される排気ガスが建物の外壁や窓にあたらない場所

2 周囲の防火処置

火災予防のため、右図を参考に周囲の可燃物から
防火上有効な距離をとってください。
(※はサービススペースとして必要な距離です。)

3 排気部の周囲

排気部から吹き出される排気ガスによって、加熱されると危険なものを排熱利用給湯暖房ユニットの近くに置かないでください。
(ガソリン・ベンジン・灯油・スプレー缶など)
また窓などの建物開口部が近くにない場所に設置してください。



ご使用前の準備と確認

1 排熱利用給湯暖房ユニットおよび周辺の確認

給気部や排気部がふさがっていないことを確認してください。
排熱利用給湯暖房ユニットの近くにガソリンやベンジンなど引火性のものや
燃えやすいものを置かないでください。



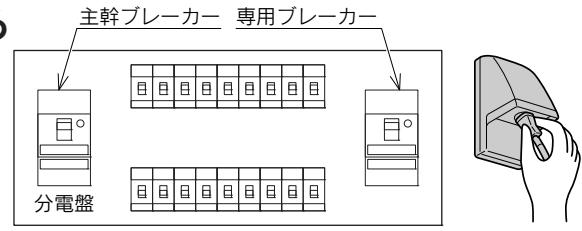
2 給水元栓を開ける

3 ガス栓を開ける

ガス漏れがないことを確認してください。

4 分電盤の専用ブレーカーを「入」にする

屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを屋外防水コンセントに差し込んでください。リモコンに「260」を表示した場合は「**排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法**」の「**再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)**」に従って通水を行ってください。

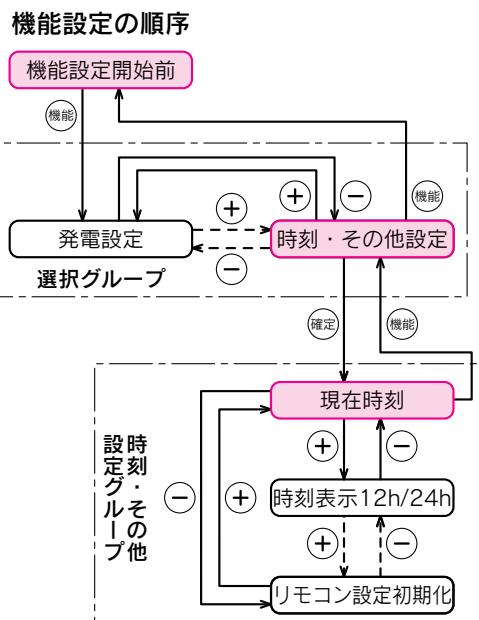
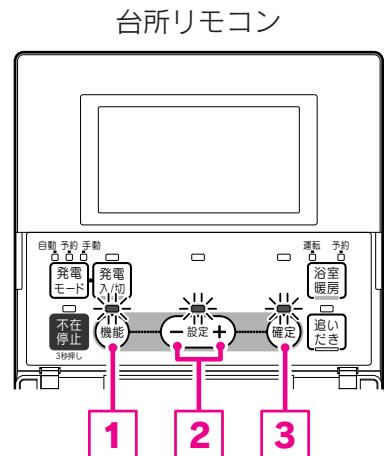


5 水漏れの確認

排熱利用給湯暖房ユニットや接続部から水漏れしていないことを確認してください。

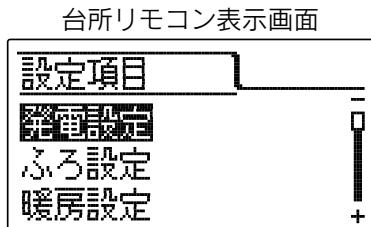
時刻の設定

現在時刻の設定



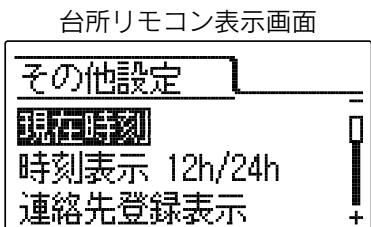
1 ふたを開く

2 機能スイッチ①を押す



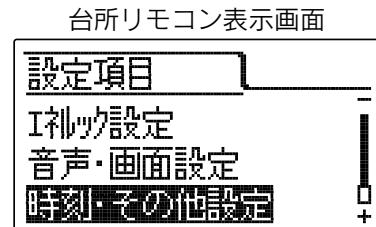
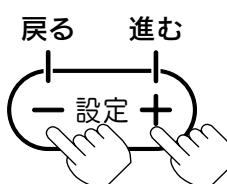
現在時刻の設定を行っていない場合は、「現在時刻」の設定画面を表示します。

4 確定スイッチ③を押す

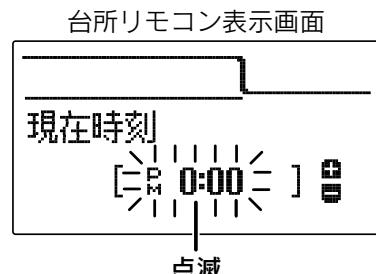


時刻・その他設定グループの項目を表示します。

3 設定スイッチ②を押して「時刻・その他設定」を選択する

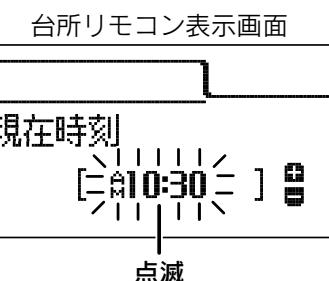
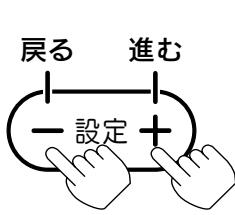


5 もう一度確定スイッチ③を押す



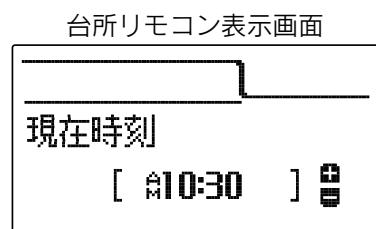
現在の設定が点滅します。

6 設定スイッチ②を押して 現在時刻を設定する



1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で
変わります。

7 確定スイッチ③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」と
お知らせします。

8 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。



注意

- この排熱利用給湯暖房ユニットは学習機能により、最適な時間帯を選んでガスエンジン発電ユニットを運転します。必ず現在時刻の設定を行ってください。設定していない場合は給湯スイッチを押すと音声で「時計を合わせてください」とお知らせします。
- 現在時刻の設定は台所リモコンで行います。



- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 停電により「PM 0:00」が点滅しているときは現在時刻を設定し直してください。
- 「7」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「時刻・その他グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

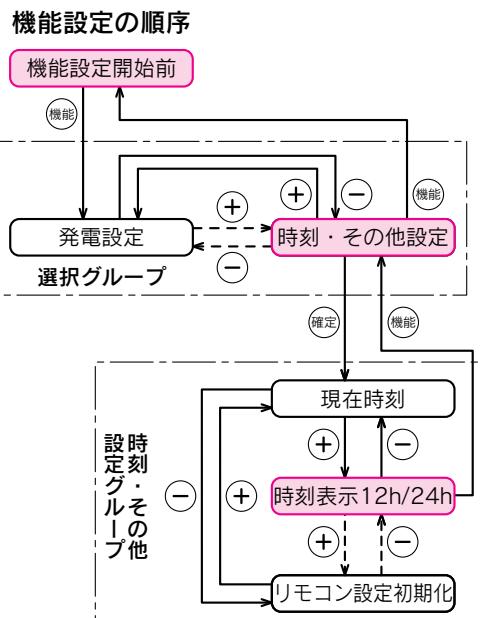
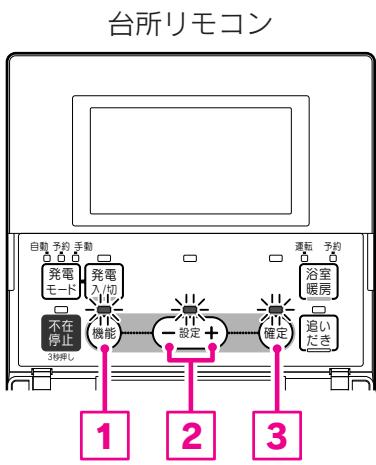
説明文中で使用しているリモコンのイラストについて

本文中の説明に使用しているリモコンのイラストは「リモコンセット 138-C350型」を使用しています。
ただし、床暖房機能は「リモコンセット床暖スイッチ付 138-C351型」、インターホン機能は「インターホンリモコンセット 138-C352型」を使用しています。

時刻の設定

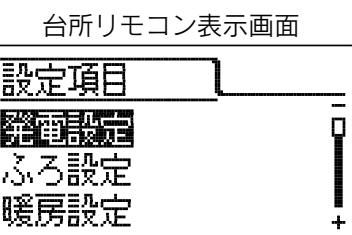
時計の表示方法の設定

時計の表示を「AM・PM表示」または「24時間表示」が選択できます。
時計の表示を変更すると現在時刻・設定時刻・音声などが変更されます。

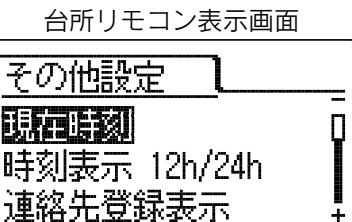


1 ふたを開く

2 機能スイッチ①を押す

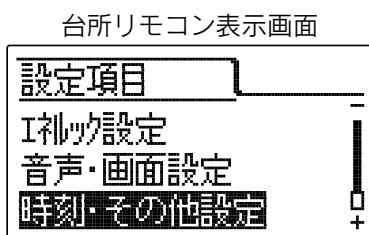


4 確定スイッチ③を押す

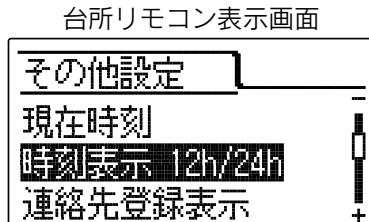
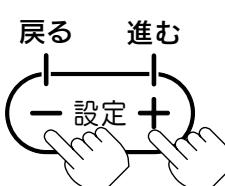


時刻・その他設定グループの項目を表示します。

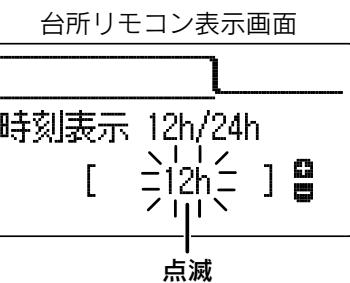
3 設定スイッチ②を押して 「時刻・その他設定」を選択する



5 設定スイッチ②を押して 「時刻表示 12h/24h」を選択する

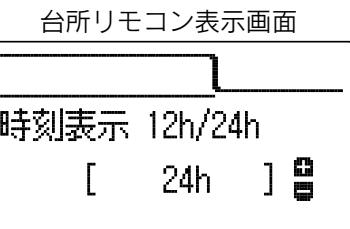


6 確定スイッチ③を押す



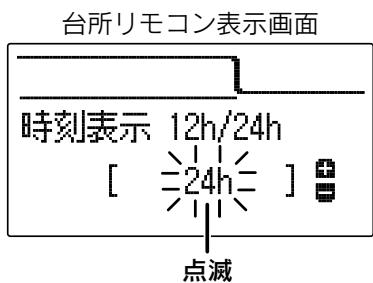
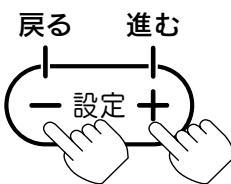
現在の設定が点滅します。

8 確定スイッチ③を押す



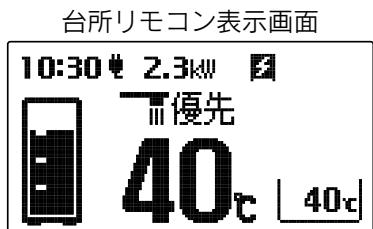
設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

7 設定スイッチ②を押して時刻表示 12h/24h を設定する



設定スイッチを押すごとに
 $12h \longleftrightarrow 24h$ を交互に繰り返します。
(AM・PM表示) (24時間表示)

9 ふたを閉じる



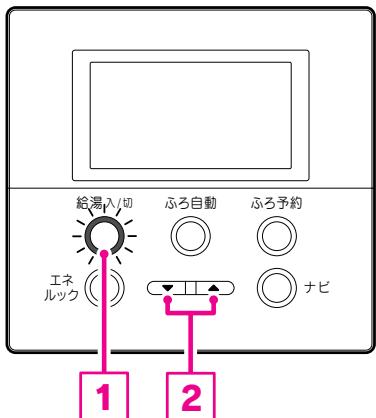
通常の表示に戻ります。
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

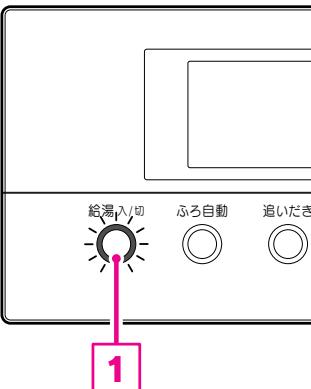
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には「12h」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「時刻・その他設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

給湯

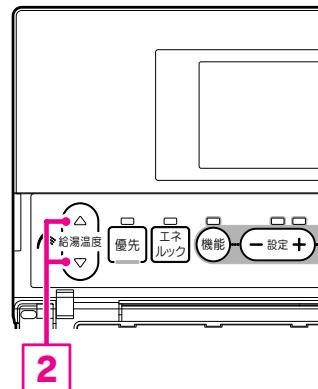
台所リモコン



浴室リモコン



浴室リモコン



⚠️警告

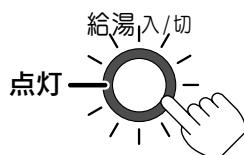
- シャワーを使用しているときは給湯設定温度の変更、優先切換えをしないでください。突然熱湯が出てやけどのおそれがあります。給湯設定温度を変更するときは他の場所で使用していないことを確認してください。
- シャワーを使用するときは、いきなり体や頭にかけず、リモコンの給湯温度表示を確認し、手でお湯の温度を確認してから使用してください。
- 給湯設定温度を55℃以上に設定したときは、
 - ・音声で「あついお湯が出ます」
 - ・「高温」の表示をお知らせします。
- 表示の温度をよく確かめてから使用してください。55℃以上の高温で使用した後、あらためて使用するときは特に注意してください。
- 停電時や故障時でもお湯が出ることがありますので、やけどに注意してください。

お知らせ

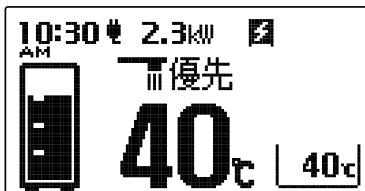
- 給湯中に追いだき運転や暖房運転をすると給湯量が減ったり、給湯温度が変化することがあります。
- ふろ自動運転、たし湯運転中に給湯すると給湯を優先するため、ふろ運転は一時中断することがあります。ただし、ふろ運転を一時中断しないように設定することができます。
- じや口から出る水が少ないときは、着火しないことがあります。
着火できる最小の流量は毎分約3リットルです。

37・38ページ

1 給湯スイッチ①を「入」にする

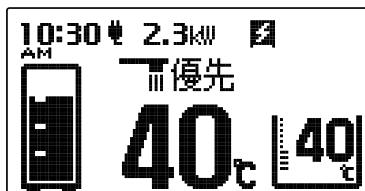


台所リモコン表示画面



前回に設定した温度(例：40℃)

浴室リモコン表示画面



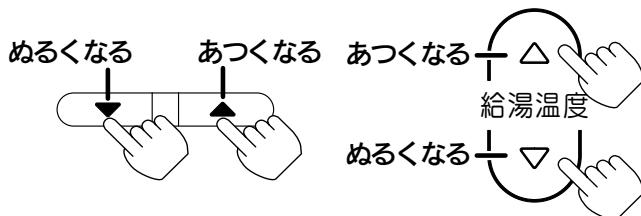
前回に設定した温度(例：40℃)

給湯スイッチを押したリモコンの「優先」(優先ランプ)が表示します。

給湯設定温度が55℃以上の場合は表示と音声で「あついお湯が出ます」とお知らせします。

2 給湯温度調節スイッチ②を押す

(一度設定すると次回変更するまで記憶しています。)



「優先」(優先ランプ)を表示しているリモコンで温度調節ができます。設定温度は32°C・35°C・37°C~48°C(1°Cごと)・55°C・60°Cの範囲で調節できます。設定温度が55°C以上の場合は「高温」を表示し、表示と音声で「お湯の温度が○○℃に変更されました。あついお湯が出ます」、48°C以下の場合は「お湯の温度が○○℃に変更されました」とお知らせします。

台所リモコン表示画面



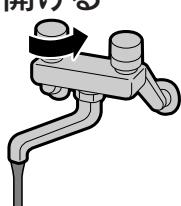
給湯設定温度

浴室リモコン表示画面



給湯設定温度

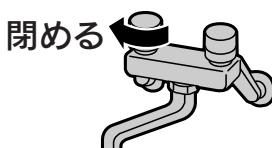
3 給湯栓を開ける 開ける



お湯が出ます。

お湯にならないときは、給湯栓をもう少し開けてください。

4 給湯栓を閉める 閉める



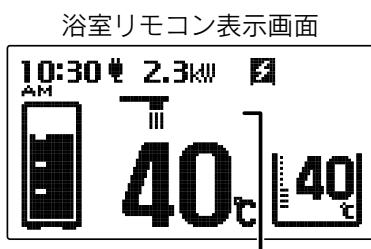
次回使用するときは、給湯栓を開けるだけで使用できます。長時間使用しないときはリモコンの給湯スイッチを「切」にしてください。

給湯・ふろ運転

リモコンの優先について

- 台所・洗面所・浴室などには機器から同じ温度のお湯が供給されています。そのためお湯を使用中に他の人が給湯設定温度を変更するとお湯の温度が変わり、やけどをしたり冷水が出て思わぬ事故につながることがあります。このような事故を防止するため、リモコンを複数取付けているときは優先ランプと「優先」が点灯しているリモコン以外は給湯設定温度の変更ができないようになっています。
(台所リモコンには優先スイッチと優先ランプはありません。)

湯温調節できない状態

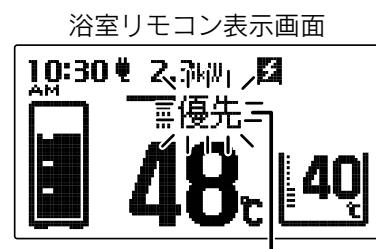


「優先」を表示していない

浴室リモコンのふたを開き
優先スイッチを押す



湯温調節できる状態



表示

もう一度浴室リモコンの優先スイッチを押すと優先ランプが消灯し、台所リモコンが優先になります。

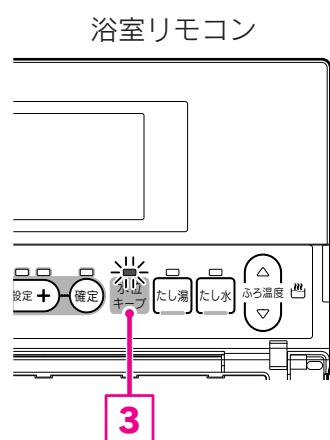
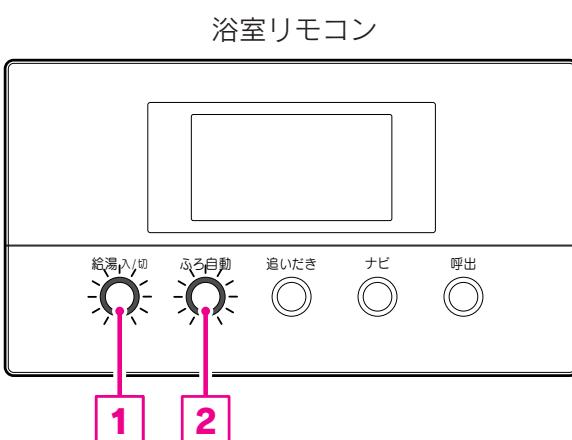
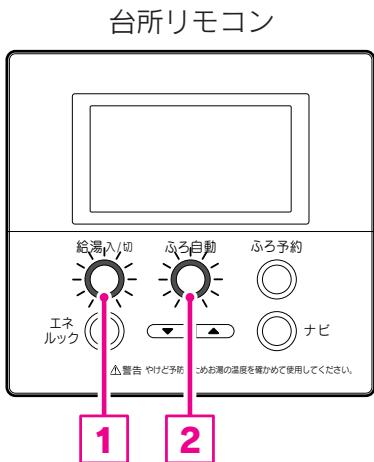
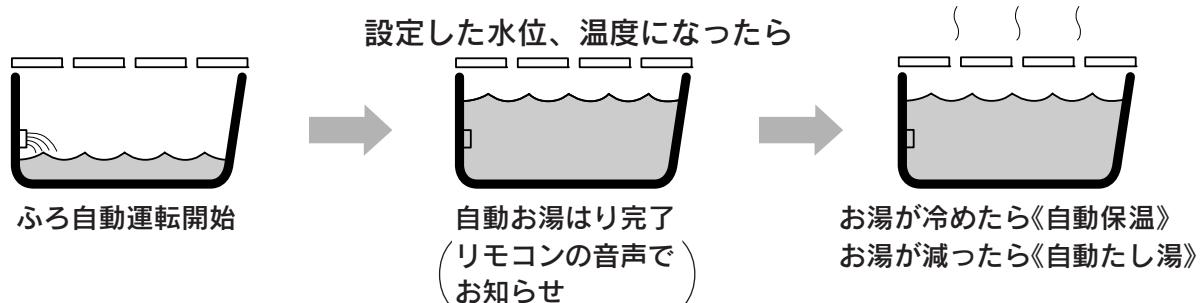
断水検知したときの処置方法

- 断水したときは台所リモコンと浴室リモコンの表示画面に「260」を表示します。表示している処置方法や「故障表示一覧表」に従って処置を行ってください。

140 ページ

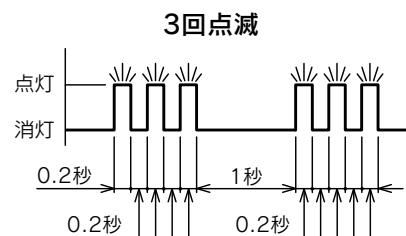
ふろ自動運転

自動的に浴そうにお湯をはり《自動お湯はり》、その後はお湯が冷めたら沸き上げを繰り返し《自動保温》、お湯が減つたらたし湯をして水位を保ちます《自動たし湯》。



お知らせ

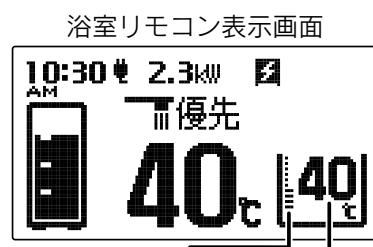
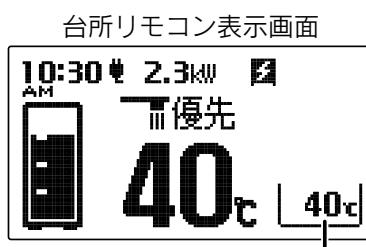
- やけど防止のためふろ設定温度を確認してください。 41 ページ
- ふろ自動運転のお湯はり時間は給水温度によって、夏期は短く冬期は長くなります。
- 保温運転中は約 20 分に一度ふろポンプが作動して浴そう内の湯温を検知し、湯温が低いときはふろ設定温度まで追いだします。
- 保温時間はお買い上げ時には 4 時間に設定されています。
台所リモコンで保温時間を 0 ~ 24 時間に変更することができます。 35・36 ページ
- ふろ自動運転中に給湯すると給湯を優先するため、ふろ自動運転は一時中断することがあります。
ただし、ふろ自動運転を一時中断しないように設定することができます。 37・38 ページ
- 残り湯がある場合、またはお湯はり中に給湯すると沸き上げ時間が長くなることがあります。
- 残り湯の有無を検知するため、お湯はり・停止を数回繰り返します。
- 設置後初めてお湯はりを行う場合は必ず浴そうを空にしてください。浴そうにお湯(水)が入っている状態で、ふろ自動運転を行うと故障表示「002」が出てお湯はりを停止します。
このときは、浴そうの水を一度全部抜いてふろ自動運転をやり直してください。
- 水位キープスイッチはふろ自動運転中しか受け付けません。
ふろ自動運転中以外で水位キープスイッチを押すと「受付できません、
確認してください」とお知らせします。
- お得なお湯はりを選択すると、お湯はりに必要な量のお湯が貯湯タンクにたまつてからお湯はりを開始します。
3 回点滅は図のように 0.2 秒毎に点滅し、1 秒間消灯を約 15 秒間繰り返します。 30 ページ



運転前の準備

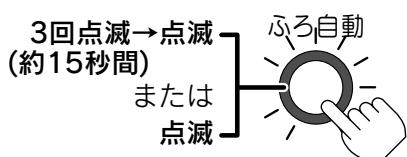
1. 浴そうに排水栓をする。
2. 浴そうの循環アダプターにフィルターがついていることを確認する。
3. 浴そうにふたをする。

1 給湯スイッチ①を「入」にする



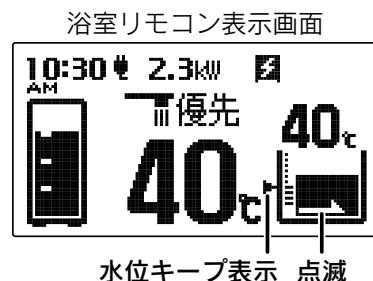
給湯ランプと操作したリモコンの「優先」が表示します。
ふろ設定温度(沸き上げ温度)と水位を確認してください。

2 ふろ自動スイッチ②を「入」にする



ふろ自動ランプが3回点滅した場合

お得なお湯はりとすぐにお湯はりが選択できます。
音声で「ふろ温度〇〇°Cでお湯はりをします もう一度スイッチを押せばお得なお湯がご利用できます
およそ〇〇時頃おふろに入れます」とお知らせします。
お得なお湯はりをする場合は3回点滅中(約15秒間)
にふろ自動スイッチを押します。お湯はり予定時刻
の約1時間前から予定時刻までの間に自動的に
お湯はりをはじめます。
(お湯はり表示点滅・水位キープ表示・水位キー
プランプ点灯)
すぐにお湯はりをする場合は何もしないでください。



ふろ自動ランプが点滅した場合

音声で「ふろ温度〇〇°Cでお湯はりをします」とお知らせし、お湯はりをはじめます。
(お湯はり表示点滅・水位キープ表示・水位キー
プランプ点灯)

水位の調節は34ページの「ふろ水位の設定」を参照してください。
ふろ設定温度の調節は41ページの「ふろ温度の設定」を参照してください。

お湯はり終了後は……

設定した水位までお湯はりをすると自動的に停止します。設定温度に沸き上げるとリモコンからメロディーと音声で「おふろが沸きました」とお知らせします。その後お湯が冷めたら沸き上げを繰り返し、お湯が減ったらたし湯をして水位を保ちます。保温中は保温表示とふろ自動ランプが点灯します。

ふろ自動をやめたいときは

ふろ自動スイッチ②を「切」にします。
(ふろ自動ランプ消灯)

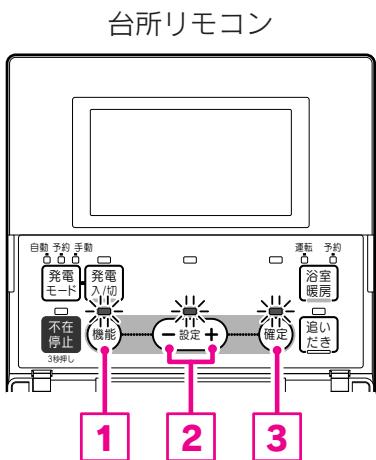


自動たし湯をやめたいときは

水位キープスイッチ③を「切」にします。音声で「水位キープを解除します」とお知らせします。
(水位キープ表示・水位キープランプ消灯)



ふろ自動運転の予約時刻の設定



機能設定の順序

機能設定開始前

(機能)

発電設定

選択グループ

ふろ設定

時刻・その他設定

(機能)

今日のお湯はり

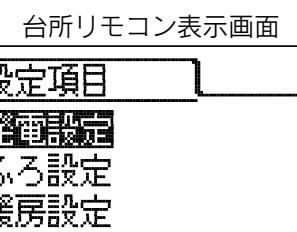
ふろ予約時刻

(機能)

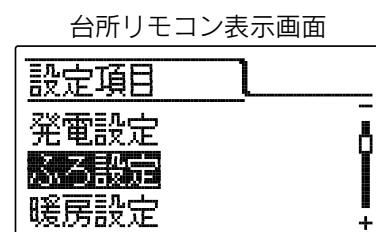
配管クリーン

1 ふたを開く

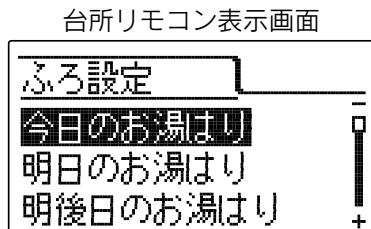
2 機能スイッチ①を押す



3 設定スイッチ②を押して 「ふろ設定」を選択する

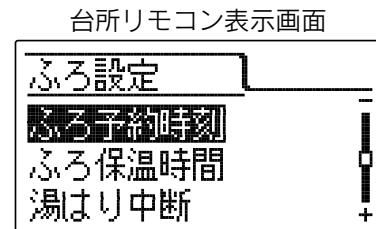
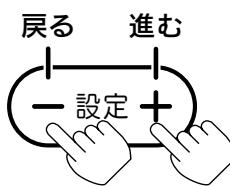


4 確定スイッチ③を押す

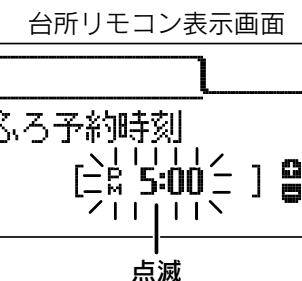


ふろ設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ②を押して 「ふろ予約時刻」を選択する

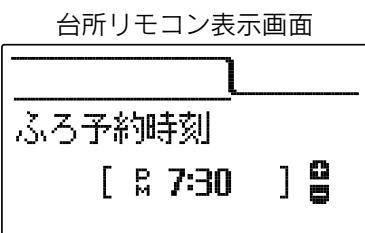


6 確定スイッチ③を押す



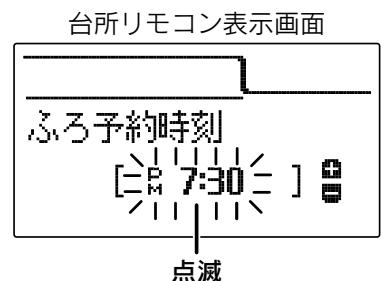
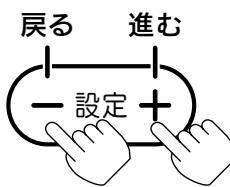
現在の設定が点滅します。

8 確定スイッチ③を押す



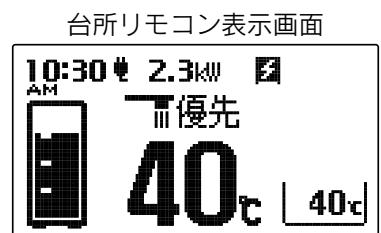
設定の点滅が終了し、音声で「**変更されました**」とお知らせします。

7 設定スイッチ②を押して ふろ予約時刻を設定する



1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

9 ふたを閉じる



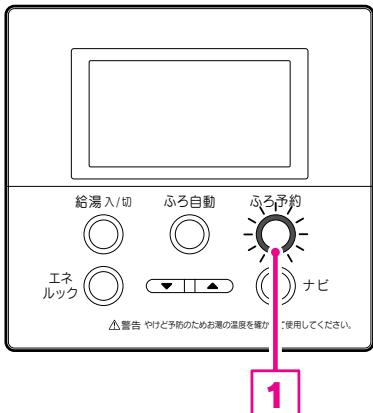
通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

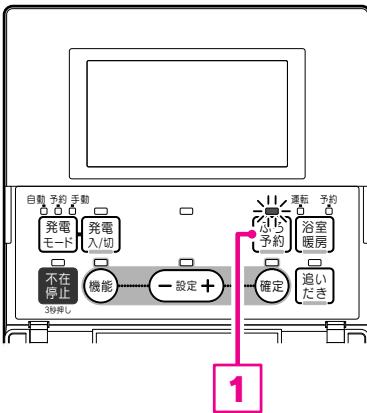
- 現在時刻が合っていることを確認して予約時刻を設定してください。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には「PM5:00(17:00)」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「ふろ設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

ふろ自動運転の予約

台所リモコン



台所リモコン



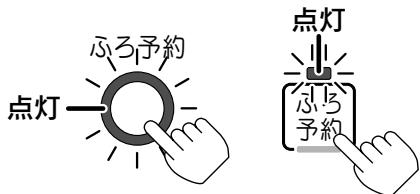
給湯スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

リモコンの種類によってふろ予約スイッチの位置は異なります。
(右はインターホンリモコンの場合です。)

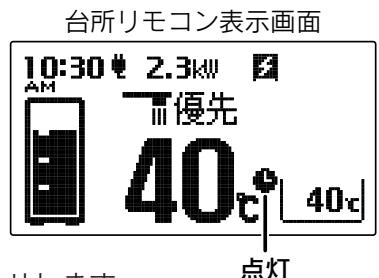
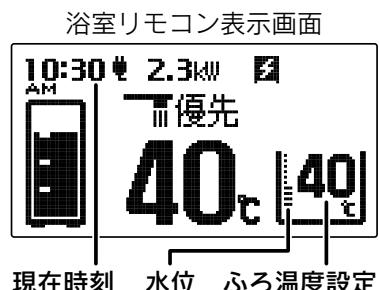
運転前の準備

1. 浴そうに排水栓をする。
2. 浴そうの循環アダプターにフィルターがついていることを確認する。
3. 浴そうにふたをする。
4. ふろ設定温度(沸き上げ温度)と水位を確認する。(浴室リモコン)
5. 現在時刻が正しいか確認する。

ふろ予約スイッチ①を「入」にする



表示と音声で「お湯はりが(午後・午前)○○時に予約されました」とお知らせします。
予約時刻に沸き上がるよう約30分前にお湯はりを始めます。



ふろ自動運転の予約をやめたいときは

ふろ予約スイッチを「切」にしてください。
(ふろ予約ランプとふろ予約表示消灯)



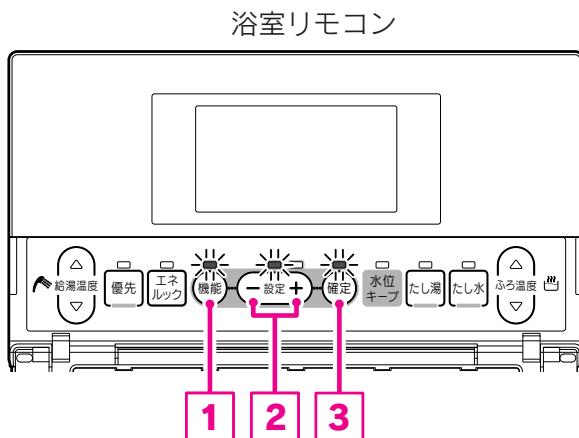
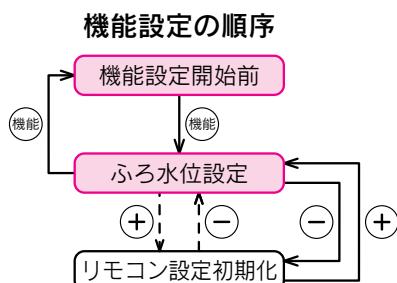
ふろ自動運転の予約時刻を変更するときは

31・32ページの手順に沿って予約時刻を設定し直してください。

- 現在時刻が合っていることを確認してください。
また、現在時刻が未設定の場合は予約できません。
音声で「予約できません。時計を合わせてください」とお知らせします。
- 予約中に停電すると予約が解除されることがあります。
- 残り湯がある場合、またはお湯はり中に給湯する場合は沸き上げ時刻が遅れることがあります。

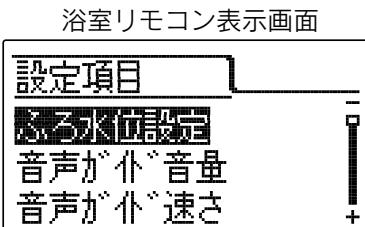
ふろ水位の設定

ふろ自動運転時のお湯はりの水位を設定します。
浴室リモコンのみ設定できます。

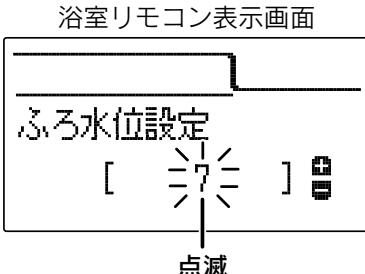
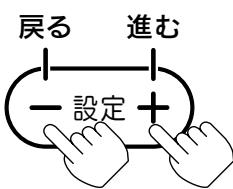


1 ふたを開く

2 機能スイッチ①を押す

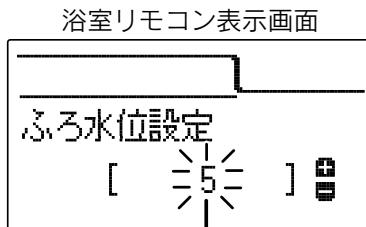


4 設定スイッチ②を押して ふろ水位を設定する



設定スイッチを押すごとに 1↔2↔9↔10 の順で変更できます。水量は 1 は循環アダプターから約 60 リットル、2 以上は約 4cm ずつ増えます。

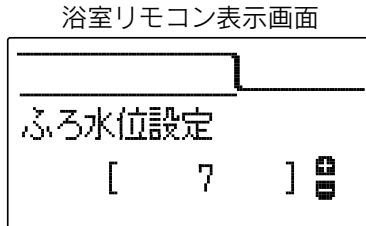
3 確定スイッチ③を押す



現在の設定が点滅します。

点滅

5 確定スイッチ③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

6 ふたを閉じる

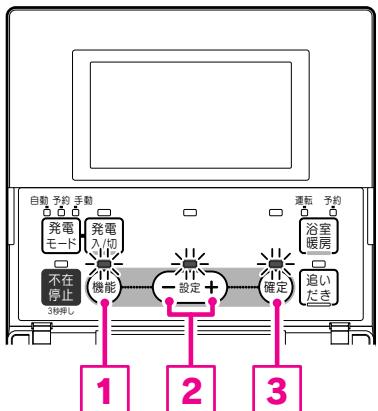
通常の表示に戻ります。約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

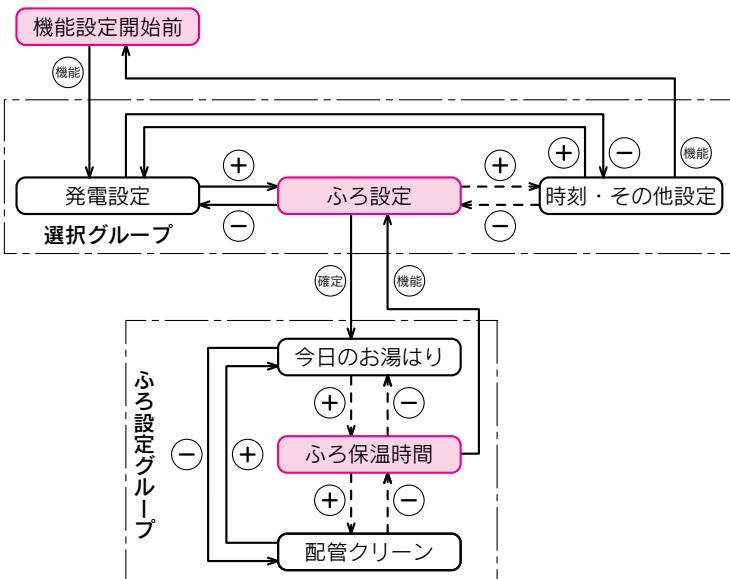
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 洋風バスなど深い浴そうや循環アダプターの位置によっては、ふろ水位設定を高めにすると浴そうから湯があふれる場合があります。また浴そうの大きさによっては設定水位にならない場合があります。
- お買い上げ時には「5」に設定されています。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

保温時間の設定

台所リモコン

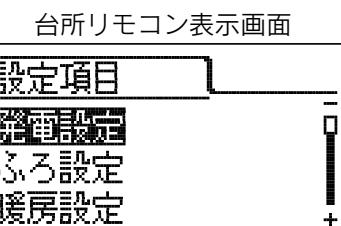


機能設定の順序

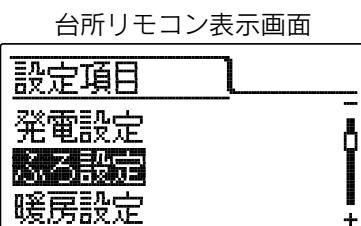


1 ふたを開く

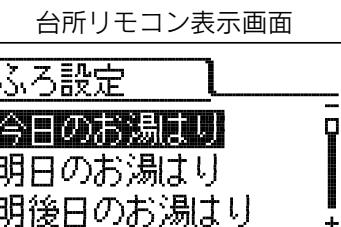
2 機能スイッチ①を押す



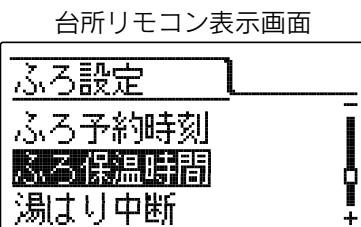
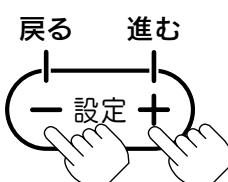
3 設定スイッチ②を押して
「ふろ設定」を選択する



4 確定スイッチ③を押す

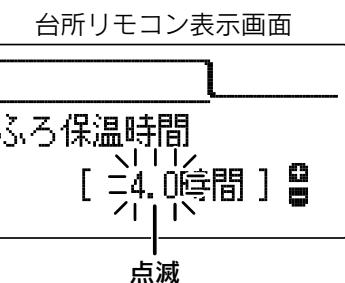


5 設定スイッチ②を押して
「ふろ保温時間」を選択する



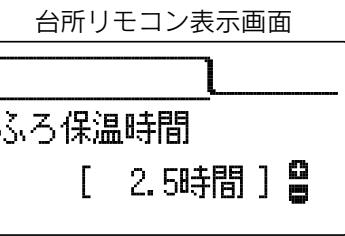
ふろ設定グループの項目を表示します。

6 確定スイッチ③を押す



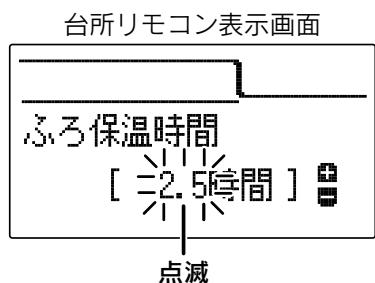
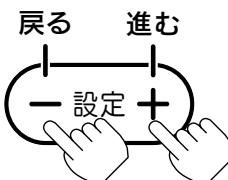
現在の設定が点滅します。

8 確定スイッチ③を押す



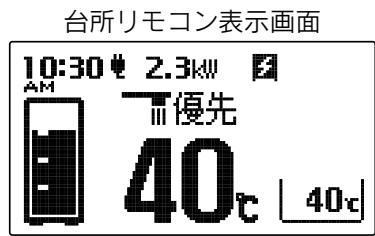
設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

7 設定スイッチ②を押してふろ保温時間を設定する



設定スイッチでご希望の時間に設定します。設定時間は0～10時間までは30分単位、10時間以上は1時間単位で変わります。最大24時間まで設定できます。

9 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

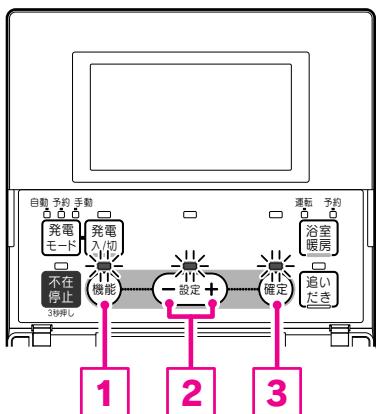


- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には「4.0時間」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「ふろ設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

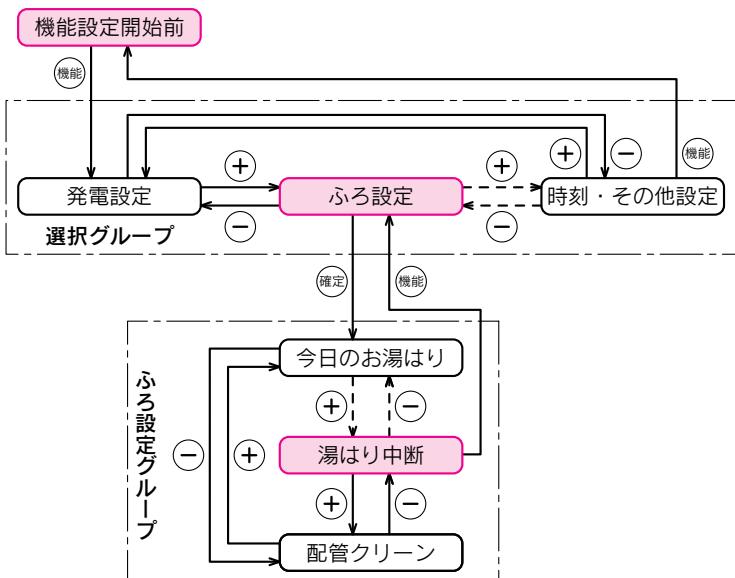
湯はり中斷の設定

ふろ自動運転、たし湯運転中に給湯すると給湯を優先するため、ふろ運転は一時中断することがあります。湯はり中斷を「しない」に設定すると中斷しません。

台所リモコン

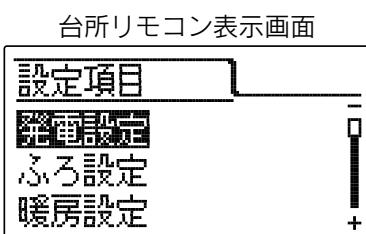


機能設定の順序

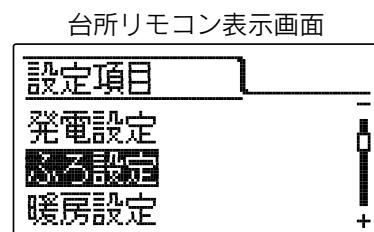
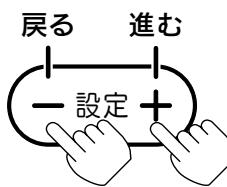


1 ふたを開く

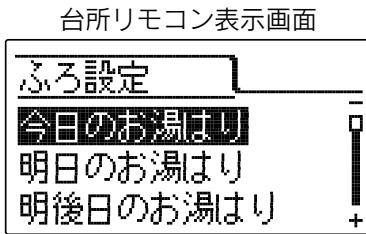
2 機能スイッチ①を押す



3 設定スイッチ②を押して 「ふろ設定」を選択する

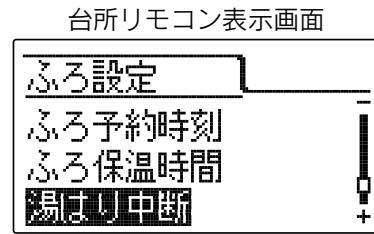
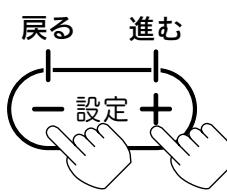


4 確定スイッチ③を押す



ふろ設定グループの項目を表示します。

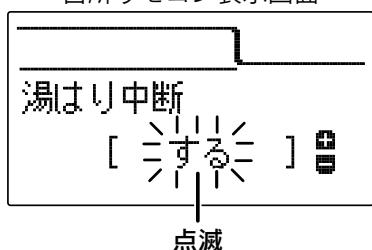
5 設定スイッチ②を押して 「湯はり中斷」を選択する



6 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示画面



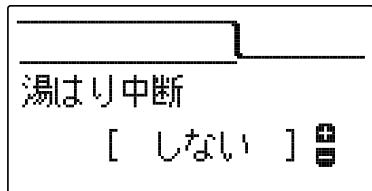
点滅

現在の設定が点滅します。

8 確定スイッチ③を押す

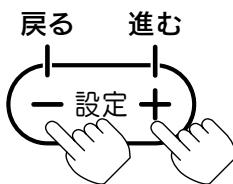


台所リモコン表示画面



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

7 設定スイッチ②を押して 湯はり中断を設定する



台所リモコン表示画面



点滅

設定スイッチを押すごとに「⇒しない」を交互に繰り返します。

9 ふたを閉じる



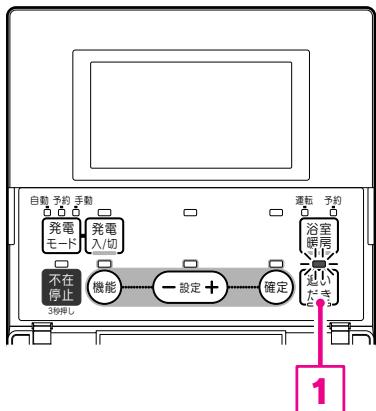
通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

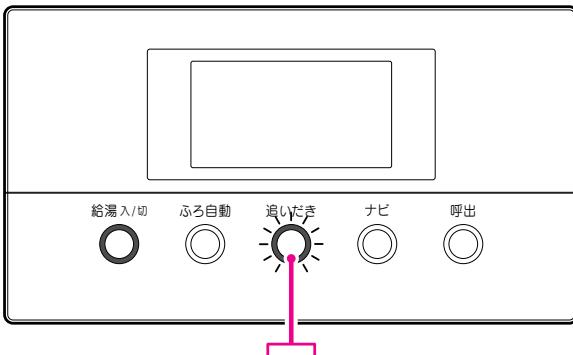
- 湯はり中断する……ふろ自動運転中やたし湯中に給湯すると、給湯が優先されお湯はりを中断することがあります。給湯が終わると再開します。中断するため沸き上りが遅くなります。
- 湯はり中断しない……ふろ自動運転中やたし湯中に給湯しても、ふろ自動運転とたし湯は中断しません。給湯量が少なくなることがあります。給湯するとふろ温度のお湯が出ます。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には「する」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「ふろ設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

追いだき運転

台所リモコン

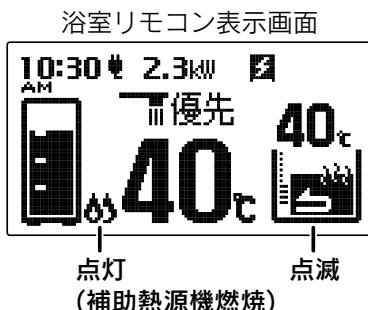
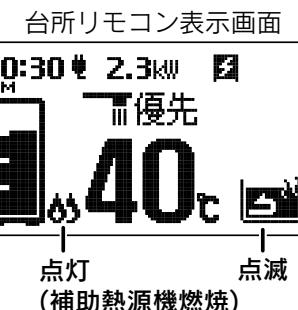


浴室リモコン



給湯スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

追いだきスイッチ①を「入」にする



表示と音声で「追いだきをします」とお知らせします。

お湯の温度が設定温度より低い場合は、設定温度まで沸き上げます。

浴室リモコンで操作した場合のみお湯の温度が設定温度以上のときはお湯の温度+約1°Cまで沸き上げます。

台所リモコンで操作した場合は、沸き上げると台所リモコンからメロディーと音声で「おふろが沸きました」とお知らせします。

追いだきの温度調節は41ページの「ふろ温度の設定」を参照してください。

追いだき運転をやめたいときは



追いだきスイッチを「切」にしてください。
(追いだきランプ消灯)

お願ひ

浴そうの水が循環アダプターから5cm以上ある
状態で使用してください。

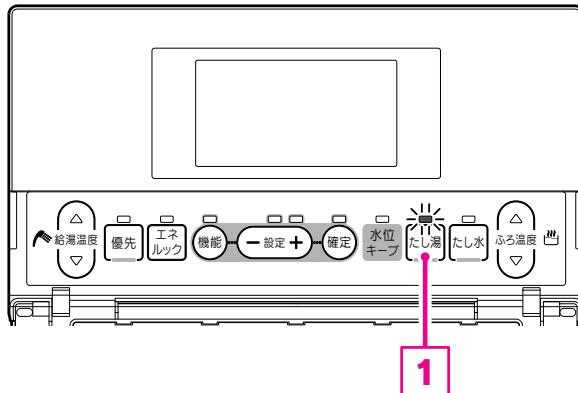


- 追いだき運転中に給湯すると給湯能力が低下することがあります。
- 追いだき運転中に補助熱源機燃焼表示が点灯・消灯を繰り返すことがあります。

たし湯運転

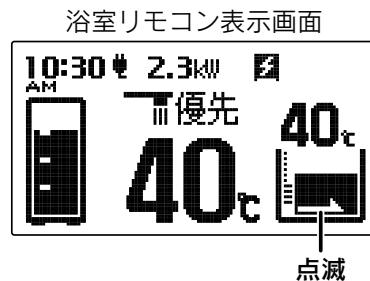
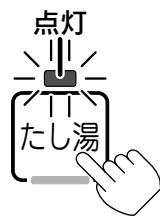
ふろ設定温度のお湯を約20リットルたし湯します。

浴室リモコン



給湯スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

たし湯スイッチ①を「入」にする



表示と音声で「たし湯をします」とお知らせし、ふろ設定温度のお湯を約20リットルたし湯すると自動的に終了します。

たし湯の温度調節は41ページの「ふろ温度の設定」を参照してください。

たし湯運転をやめたいときは



たし湯スイッチを「切」にしてください。
(たし湯ランプ消灯)



●たし湯運転中に給湯すると給湯を優先するため、たし湯運転は中断することがあります。

ただし、たし湯運転を中断しないように設定することができます。

●たし湯運転中にたし水スイッチを押してもたし水運転を開始しません。

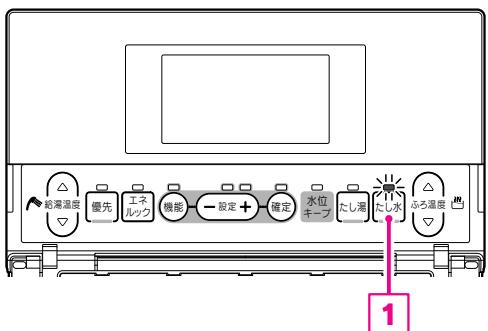
たし湯運転を停止してから、たし水運転を行ってください。

37・38 ページ

たし水運転

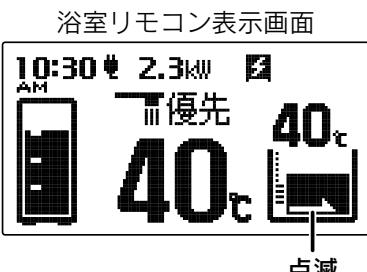
約10リットルの水を給水して浴そうのお湯の温度を下げます。

浴室リモコン



給湯スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

たし水スイッチ①を「入」にする



点滅

表示と音声で「たし水をします」とお知らせし、約10リットルの水を給水すると自動的に終了します。

たし水をやめたいときは

たし水スイッチを「切」にしてください。
(たし水ランプ消灯)

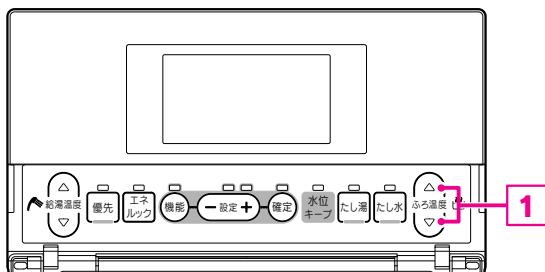


お知らせ

- たし水運転終了後の湯温は、浴そうのお湯の温度と給水温度によって異なります。
- たし水運転中に給湯やたし湯運転をするとたし水運転を中止します。

ふろ温度の設定

浴室リモコン

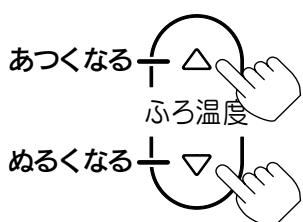


浴室リモコンで設定します。

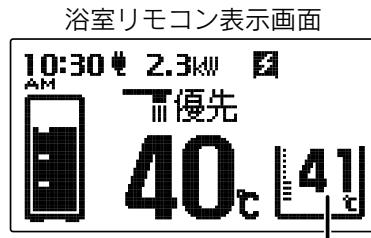
給湯スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

ふろ温度調節スイッチ①を押す

一度設定すると次回変更するまで記憶しています。



数字が変わる



数字が変わる

設定温度は33°C~48°C(1°Cごと)の範囲で調節できます。

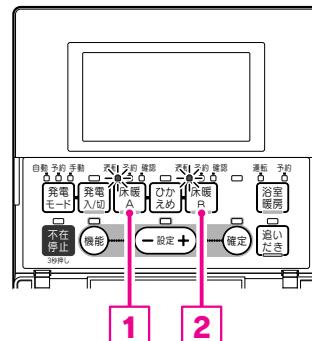
設定温度を変えると表示と音声で「ふろ温度が○○°Cに変更されました」とお知らせします。

床暖房運転

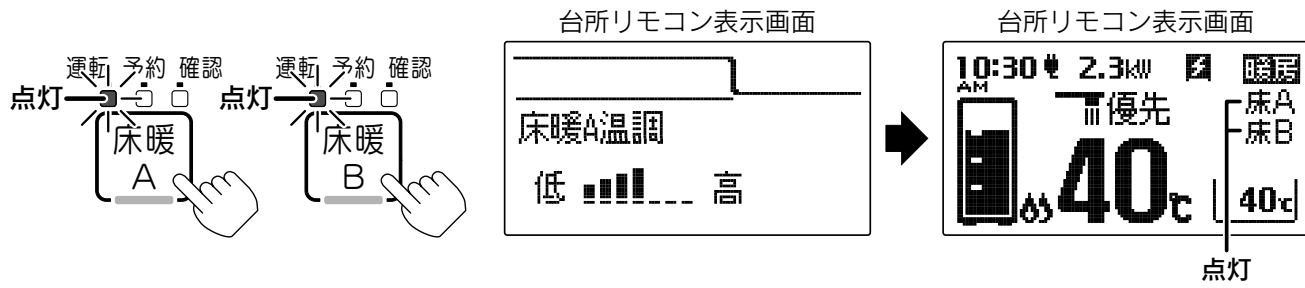
床暖房運転 (床暖スイッチ付台所リモコンのみ)

床暖 A スイッチと床暖 B スイッチで操作できない暖房機や床暖スイッチがない台所リモコンは各暖房機の取扱説明書に従ってください。

台所リモコン



床暖 A スイッチ①または床暖 B スイッチ②を押して運転ランプを点灯させる

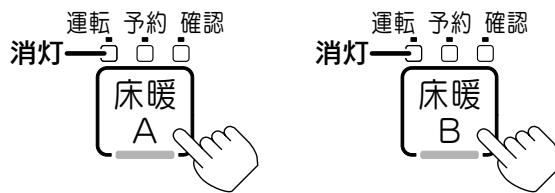


設定温度を表示します。(イラスト中)

約 30 秒経過またはふたを閉じると「床 A」または「床 B」を表示し運転を開始します。(イラスト右)

暖房運転

床暖房運転を停止したいときは



床暖 A スイッチ①または床暖 B スイッチ②を数回押し、運転ランプを消灯させます。

(「床 A」または「床 B」消灯)

床暖房運転の設定

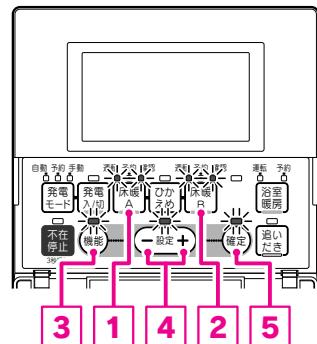
床暖房運転中の温度の確認・変更

(床暖スイッチ付台所リモコンのみ)

床暖房運転中でも温度調節できます。

床暖Aスイッチと床暖Bスイッチで操作できない暖房機や床暖スイッチがついていない台所リモコンは各暖房機の取扱説明書に従ってください。

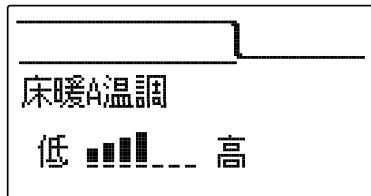
台所リモコン



- 1** 床暖 A スイッチ①または
床暖 B スイッチ②を押して
確認ランプを点灯させる



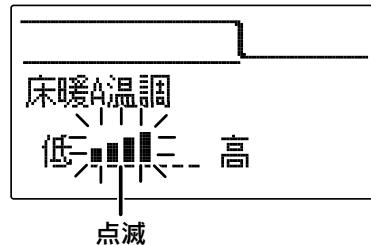
台所リモコン表示画面



- 2** 機能スイッチ③、
設定スイッチ④、
確定スイッチ⑤の
いずれかを押す



台所リモコン表示画面



床暖房運転の設定温度を約 10 秒間表示します。
変更しない場合は、約 10 秒間放置またはふたを閉じると設定前の表示に戻ります。

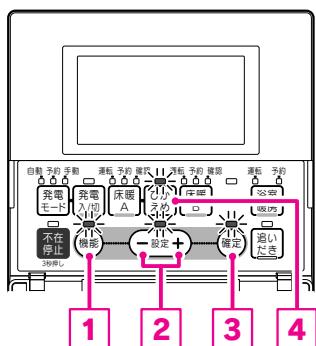
設定を表示しているときに押します。
設定が点滅します。

床暖房の温度を変更する場合は「床暖房停止中の温度の設定」の 7~10 (45 ページ) に従ってください。

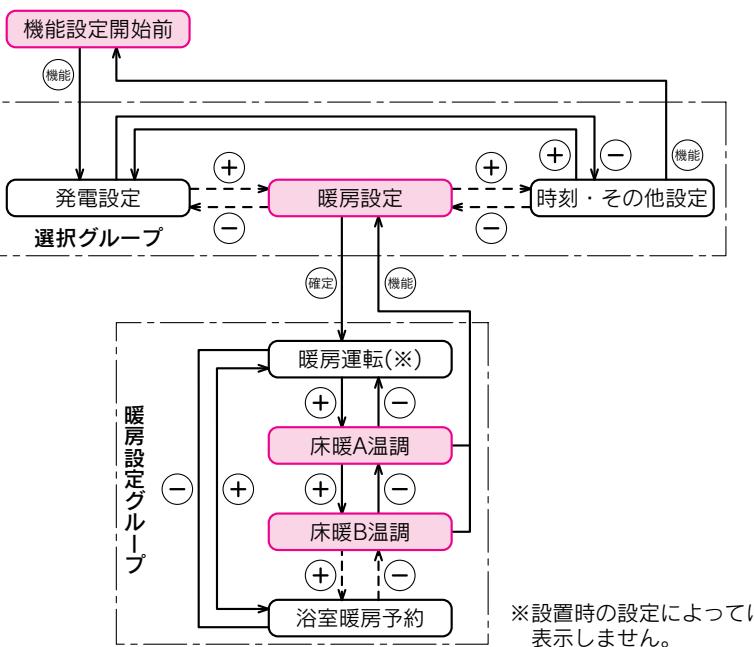
床暖房停止中の温度の設定 (床暖スイッチ付台所リモコンのみ)

床暖Aスイッチと床暖Bスイッチで操作できない暖房機や床暖スイッチがついていない台所リモコンは各暖房機の取扱説明書に従ってください。

台所リモコン



機能設定の順序



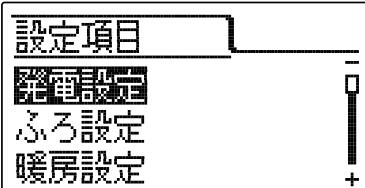
※設置時の設定によっては表示しません。

1 ふたを開く

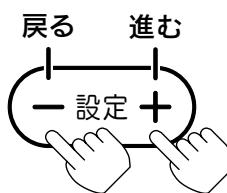
2 機能スイッチ①を押す



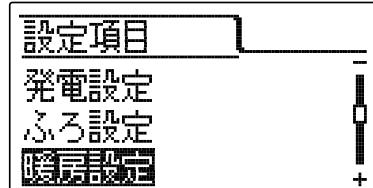
台所リモコン表示画面



3 設定スイッチ②を押して「暖房設定」を選択する



台所リモコン表示画面

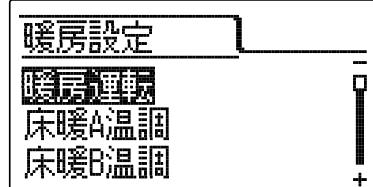


4 確定スイッチ③を押す



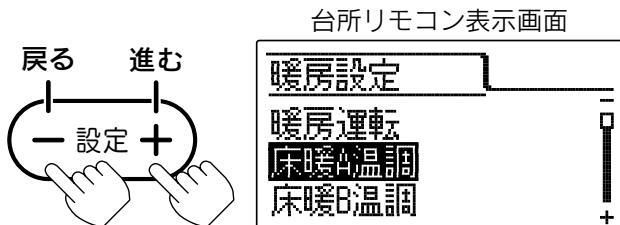
暖房設定グループの項目を表示します。

台所リモコン表示画面

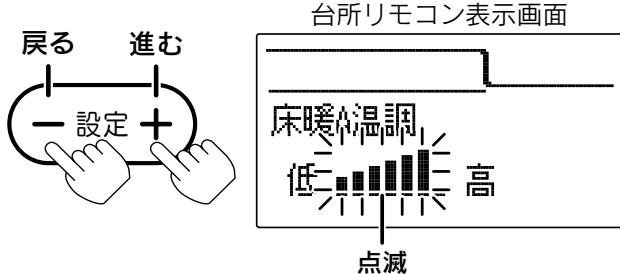


床暖房運転の設定

5 設定スイッチ②を押して 「床暖A温調」 「床暖B温調」の いずれかを選択する

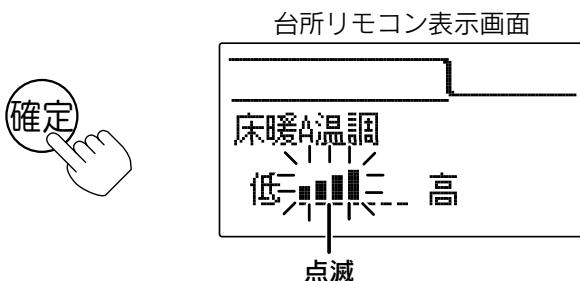


7 設定スイッチ②を押して 床暖温調を設定する



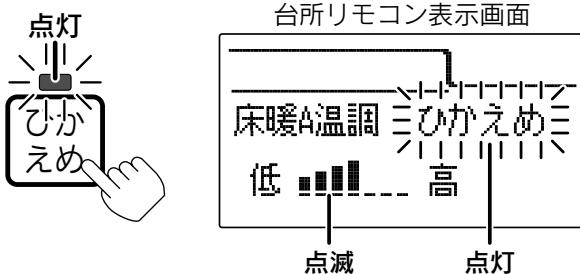
温度は「温調」で7段階、「温調ひかえめ」で7段階に設定できます。

6 確定スイッチ③を押す



現在の設定が点滅します。

8 さらに温調を下げたいときは、 ひかえめスイッチ④を押す



温調ひかえめの「入・切」ができます。
このとき、床暖Aと床暖Bの両方が同時に切換わります。

※右下の「設定温度表示」参照

9 確定スイッチ③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

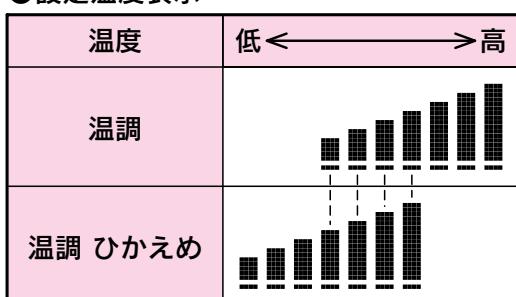
10 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 温調は床暖Aと床暖Bの2系統を別々に設定できます。ただし、温調ひかえめの「入・切」は床暖Aと床暖B共通です。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 「9」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「暖房設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

●設定温度表示

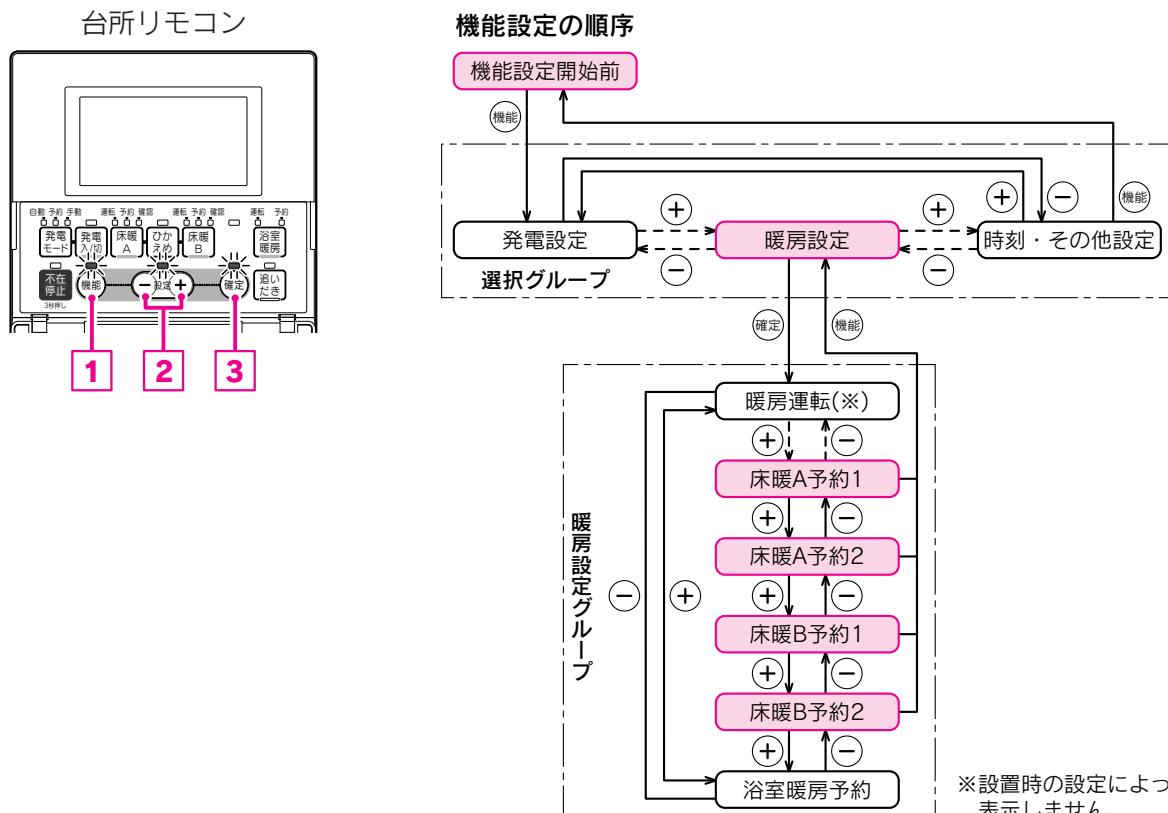


床暖房運転の予約時刻の設定

床暖房運転の予約時刻の設定 (床暖スイッチ付台所リモコンのみ)

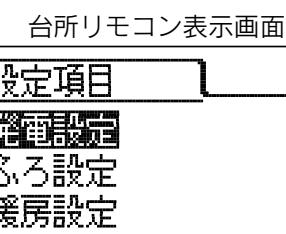
床暖 A・床暖 B の予約時刻はそれぞれ 2 つ設定できます。

床暖 A スイッチと床暖 B スイッチで操作できない暖房機や床暖スイッチがついていない台所リモコンは各暖房機の取扱説明書に従ってください。

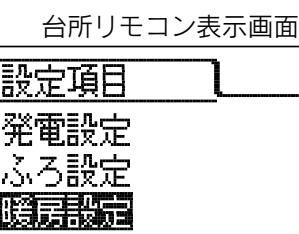
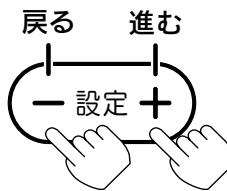


1 ふたを開く

2 機能スイッチ①を押す



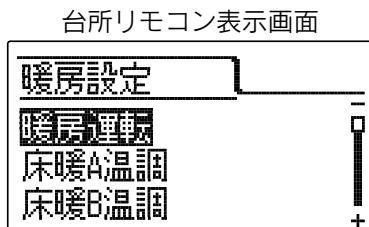
3 設定スイッチ②を押して「暖房設定」を選択する



4 確定スイッチ③を押す

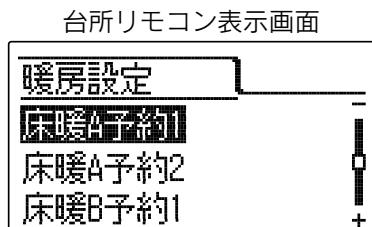
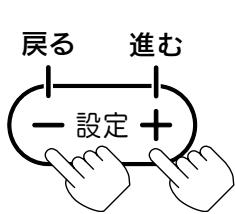


暖房設定グループの項目を表示します。

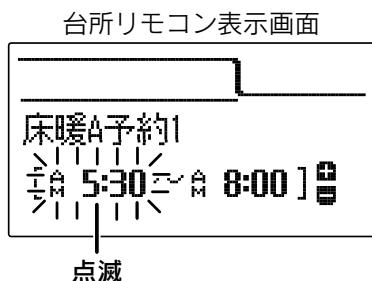
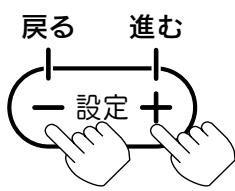


床暖房運転の予約時刻の設定

- 5 設定スイッチ②を押して
「床暖A予約1」
「床暖A予約2」
「床暖B予約1」
「床暖B予約2」の
いずれかを選択する**

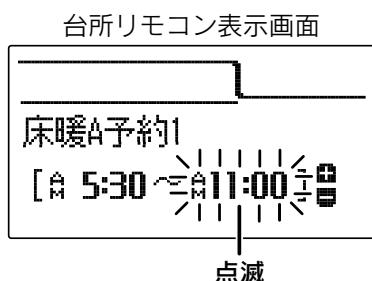
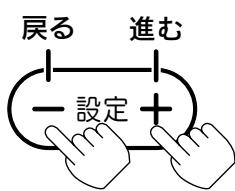


- 7 設定スイッチ②を押して
開始時刻を設定する**



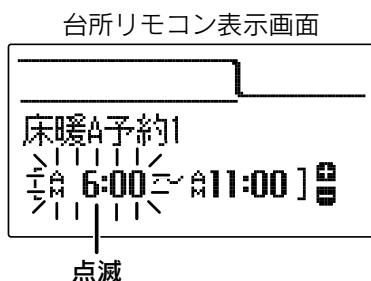
1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

- 9 設定スイッチ②を押して
終了時刻を設定する**



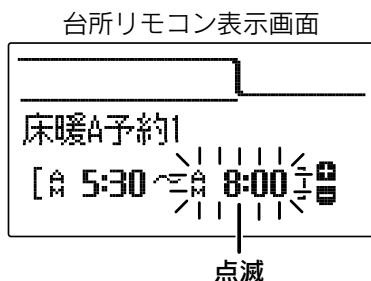
1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

- 6 確定スイッチ③を押す**



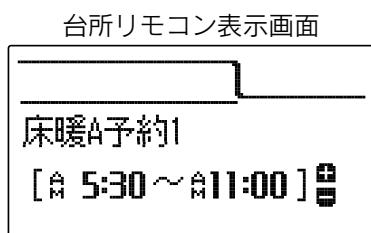
開始時刻が点滅します。

- 8 確定スイッチ③を押す**



音声で「変更されました」とお知らせし、終了時刻が点滅します。

- 10 確定スイッチ③を押す**



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

- 11 ふたを閉じる**

通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

予約時刻を解除するには

例



開始時刻または終了時刻を「--:--」に設定してください。

(「PM11:59」→「--:--」→「AM00:00」と変わります。)

また開始時刻と終了時刻を同じ時刻に設定しても解除できます。

お知らせ

- 現在時刻が合っていることを確認して設定してください。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 予約 1 と予約 2 両方の時刻設定をした場合は、片方のみの時間帯の床暖房予約運転をすることはできません。
片方の時間帯のみ床暖房予約運転を行いたい場合は、一方の予約時刻を解除してください。
- 「**10**」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「暖房設定グループ」内の機能を
続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

床暖房運転の予約

床暖房運転の予約運転

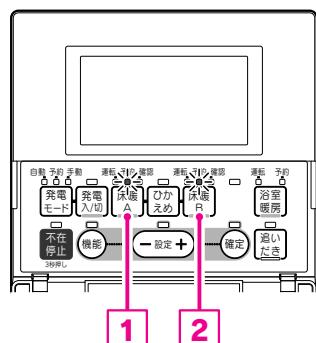
(床暖スイッチ付台所リモコンのみ)

予約時刻になると自動的に床暖房運転を行い、自動的に停止します。

一度設定すると自動的に毎日運転します。

床暖Aスイッチと床暖Bスイッチで操作できない暖房機や床暖スイッチがついていない台所リモコンは各暖房機の取扱説明書に従ってください。

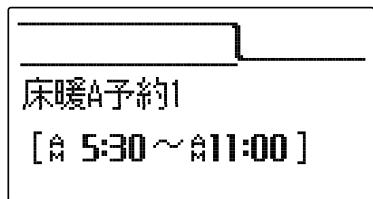
台所リモコン



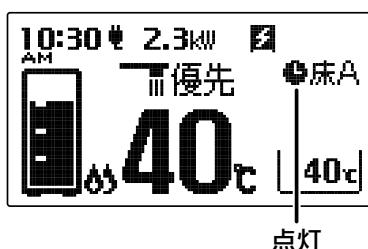
床暖Aスイッチ①または床暖Bスイッチ②を数回押して予約ランプを点灯させる



台所リモコン表示画面



台所リモコン表示画面



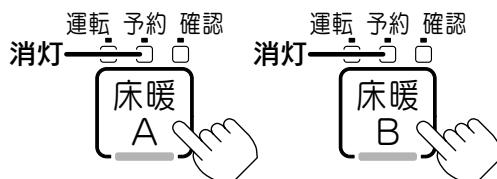
予約時刻を表示します。

約30秒経過またはふたを閉じると通常の表示に戻り、「床A」または「床B」を表示します。

予約開始時刻になると自動的に運転を開始し、予約終了時刻になると自動的に停止します。

床暖房運転の予約運転を停止したいときは

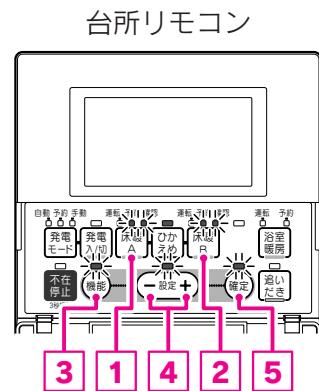
床暖Aスイッチ①または床暖Bスイッチ②を数回押して予約ランプを消灯させます。



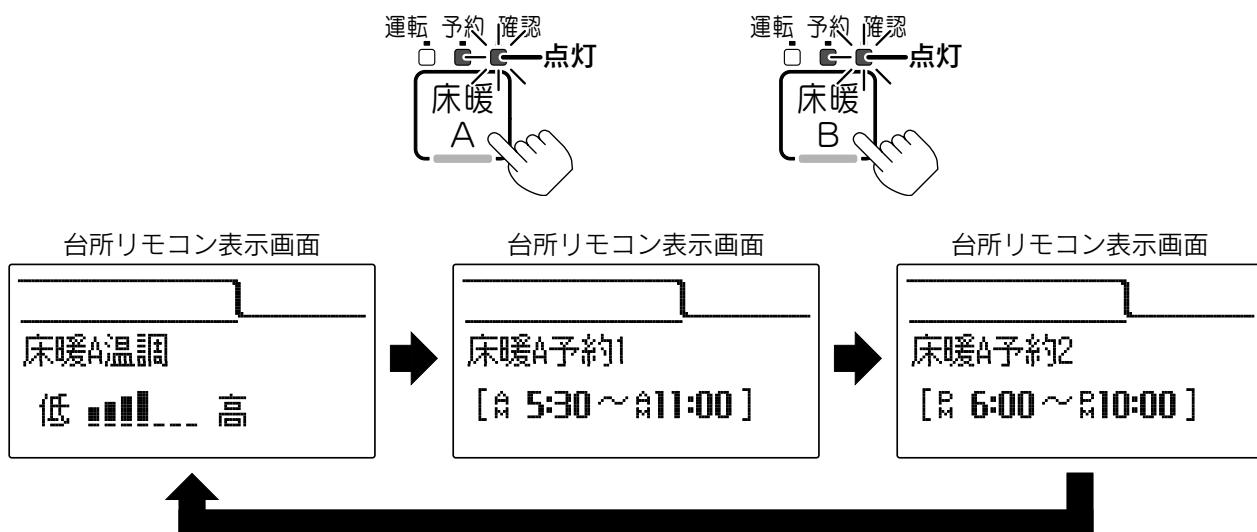
- 現在時刻が合っていることを確認してください。
また、現在時刻が未設定の場合は予約できません。音声で「予約できません。時計を合わせてください」とお知らせします。
- 「床暖房運転の予約時刻の設定」が設定されていない場合は予約できません。
- 予約中に停電すると予約が解除されることがあります。

床暖房運転の予約運転中の設定の変更（床暖スイッチ付台所リモコンのみ）

床暖房運転の予約運転中に設定温度と予約時刻を変更できます。
床暖Aスイッチと床暖Bスイッチで操作できない暖房機や床暖スイッチがついていない台所リモコンは各暖房機の取扱説明書に従ってください。



1 床暖Aスイッチ①または床暖Bスイッチ②を押して確認ランプを点灯させる

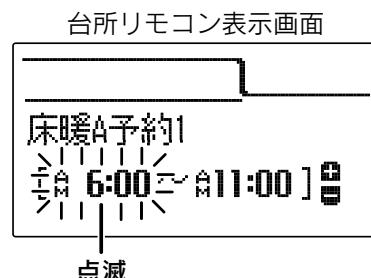


暖房運転の設定温度と予約時刻を約30秒間表示します。
変更しない場合は、約30秒間放置またはふたを閉じると設定前の表示に戻ります。

2 機能スイッチ③、設定スイッチ④、確定スイッチ⑤のいずれかを押す



変更したい設定を表示しているときに押します。
設定が点滅します。



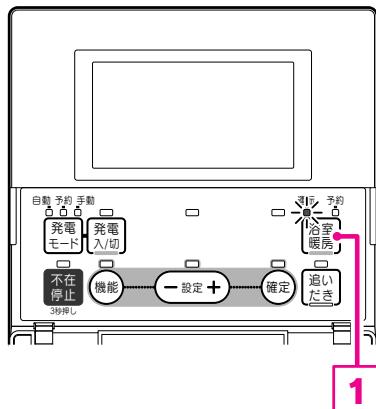
予約時刻を変更する場合は「床暖房運転の予約時刻の設定」の7～11(47ページ)に従ってください。
設定温度を変更する場合は「床暖房停止中の温度の設定」の7～10(45ページ)に従ってください。

浴室暖房運転

浴室暖房乾燥機の種類によっては台所リモコンで操作できない場合があります。

その場合は浴室暖房乾燥機のリモコンで操作してください。

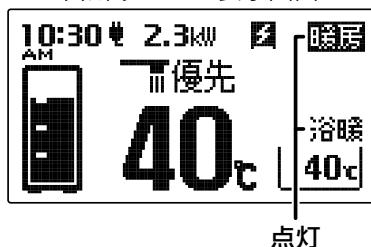
台所リモコン



浴室暖房スイッチ1を押して運転ランプを点灯させる



台所リモコン表示画面

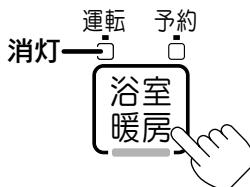


「浴暖」と「暖房」を表示します。

約30秒経過またはふたを閉じると運転を開始します。

運転開始後は浴室暖房乾燥機の終了タイマーに従って自動的に停止します。

浴室暖房運転をやめたいときは



浴室暖房スイッチ1を押す。
(運転ランプ・「浴暖」・「暖房」消灯)

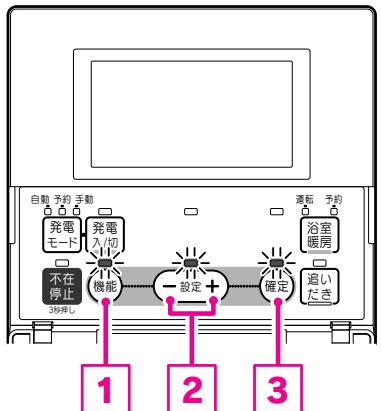


- ふろ自動運転のお湯はりに合わせて浴室暖房運転を行う入浴前の予備暖房をおすすめします。
- 浴室暖房乾燥機の運転方法や温度調節の方法については浴室暖房乾燥機の取扱説明書に従ってください。
- 浴室暖房乾燥機によっては脱衣室暖房機も同時に運転します。
- 浴室暖房乾燥機の運転スイッチでも浴室暖房運転の「入・切」が可能です。

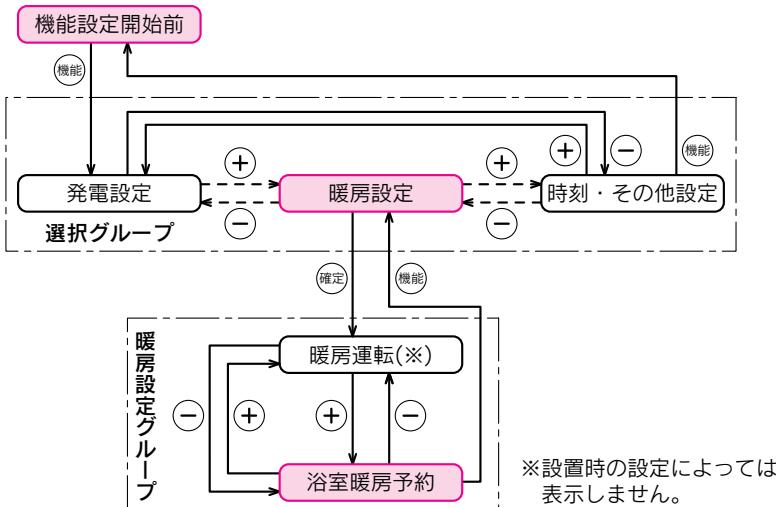
浴室暖房運転の予約時刻の設定

浴室暖房乾燥機の種類によっては台所リモコンで操作できない場合があります。
その場合は浴室暖房乾燥機のリモコンで操作してください。

台所リモコン



機能設定の順序

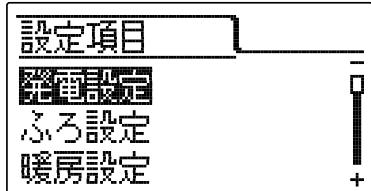


1 ふたを開く

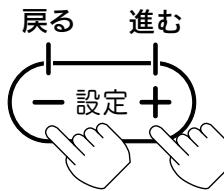
2 機能スイッチ①を押す



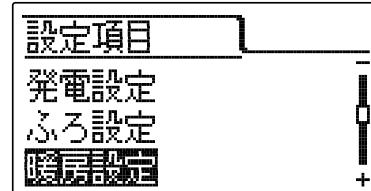
台所リモコン表示画面



3 設定スイッチ②を押して「暖房設定」を選択する



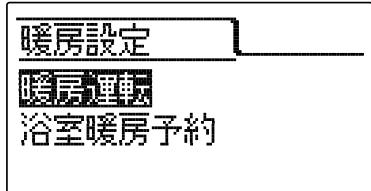
台所リモコン表示画面



4 確定スイッチ③を押す

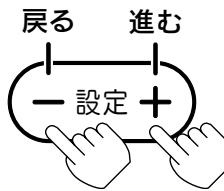


台所リモコン表示画面

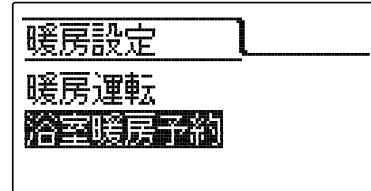


暖房設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ②を押して「浴室暖房予約」を選択する

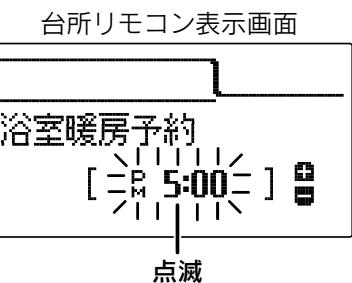


台所リモコン表示画面



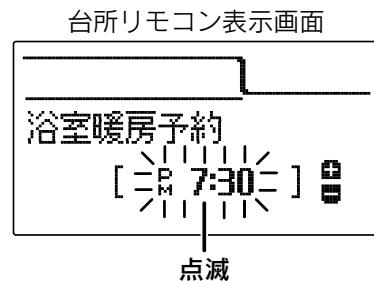
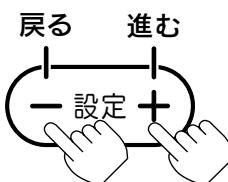
浴室暖房運転の予約時刻の設定

6 確定スイッチ③を押す



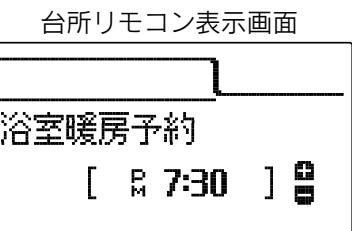
現在の設定が点滅します。

7 設定スイッチ②を押して 浴室暖房予約を設定する



1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

8 確定スイッチ③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

9 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

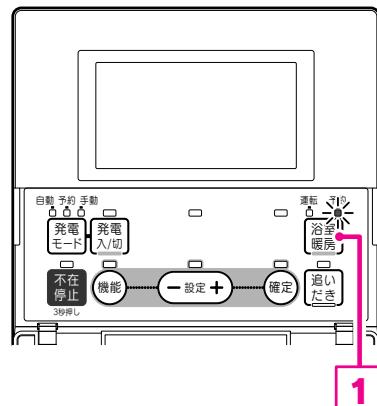
お知らせ

- 現在時刻が合っていることを確認してください。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には浴室暖房予約時刻は設定されていません。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「暖房設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

浴室暖房運転の予約

- 予約時刻になると自動的に浴室暖房運転を行い、浴室暖房乾燥機の終了タイマーに従って自動的に停止します。
- 浴室暖房乾燥機の種類によっては台所リモコンで操作できない場合があります。
その場合は浴室暖房乾燥機のリモコンで操作してください。

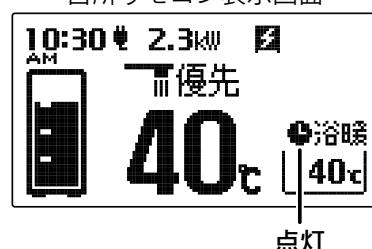
台所リモコン



浴室暖房スイッチ1を数回押して予約ランプを点灯させる



台所リモコン表示画面



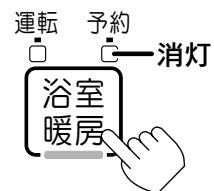
予約時刻を表示します。

約30秒経過またはふたを閉じると通常の表示に戻り、「浴暖」を表示します。

予約開始時刻になると予約ランプが消灯し、運転ランプ・「浴暖」が点灯し自動的に運転を開始します。
運転開始後は浴室暖房乾燥機の終了タイマーに従って自動的に停止し、運転ランプ・「浴暖」が消灯します。

暖房運転

浴室暖房運転の予約を停止したいときは



浴室暖房スイッチ1を押して予約ランプを消灯させます。



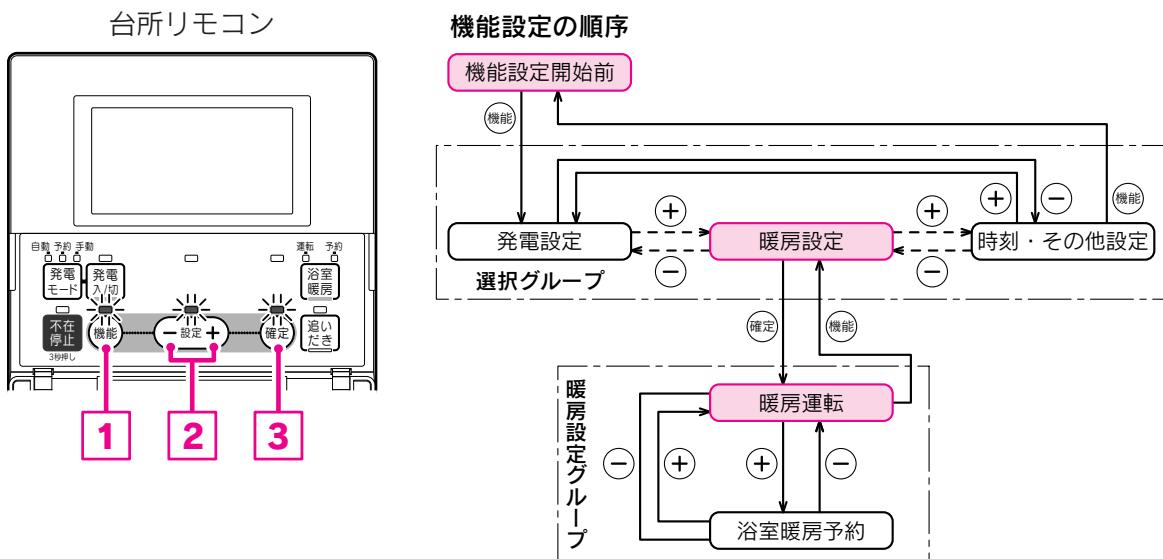
- 予約運転は毎日自動的に運転しません。使用するごとに設定してください。
- 現在時刻が合っていることを確認してください。また、現在時刻が未設定の場合は予約できません。
音声で「予約できません。時計を合わせてください」とお知らせします。
- 「浴室暖房運転の予約時刻の設定」が設定されていない場合は予約できません。
- 予約中に停電すると予約が解除されることがあります。
- 浴室暖房予約時刻をふろ予約時刻より前に設定すると入浴前の予備暖房ができます。

暖房運転の設定

運転スイッチがない暖房機(パネルヒーターなど)を接続している場合に設定します。

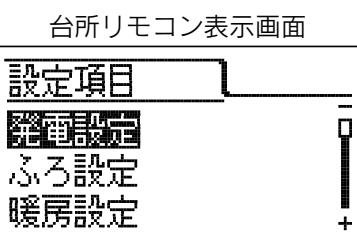
運転スイッチがある暖房機(浴室暖房乾燥機・ファンコンベクター・ルームヒーター・床暖房など)を接続している場合は設定する必要はありません。ただし、運転スイッチの操作だけでは暖房運転できない暖房機の場合は、設定を行ってください。

設置時の設定によってはこの設定はできません。(その場合は暖房設定グループの「暖房運転」表示はありません。)

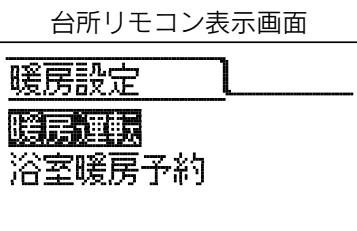


1 ふたを開く

2 機能スイッチ①を押す

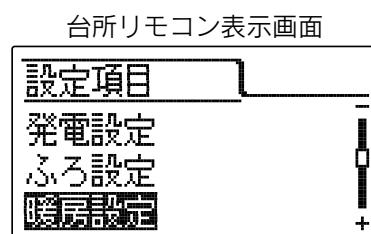
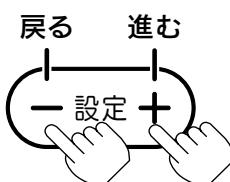


4 確定スイッチ③を押す

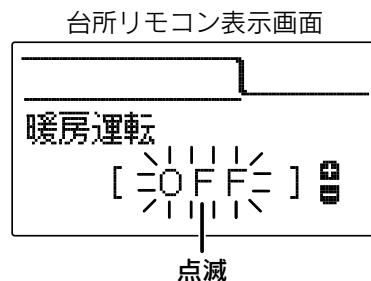


暖房設定グループの項目を表示します。

3 設定スイッチ②を押して 「暖房設定」を選択する

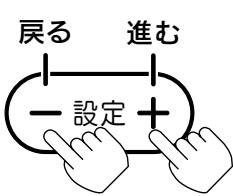


5 もう一度確定スイッチ③を 押す



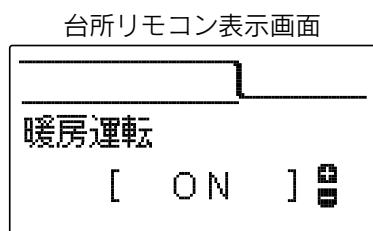
現在の設定が点滅します。

6 設定スイッチ②を押して 暖房運転を設定する



設定スイッチを押すごとに ON ⇔ OFF を交互に繰り返します。

7 確定スイッチ③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

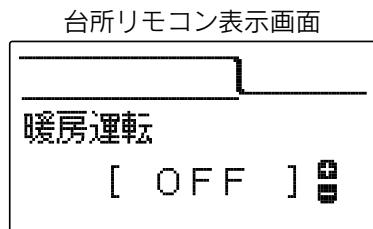
8 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。



暖房運転をやめたいときは

「6」で設定を「OFF」にしてください。
給湯スイッチを「切」にしても暖房運転は停止しません。

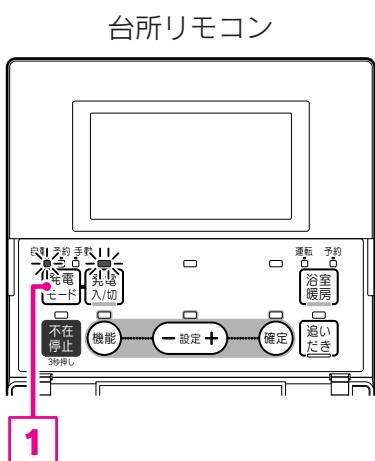


- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には「OFF」に設定されています。
- 「7」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「暖房設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

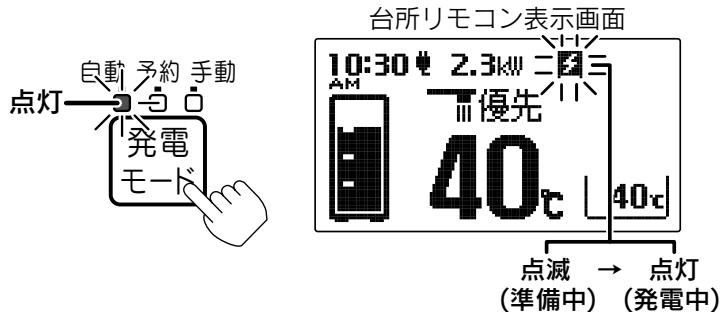
発電モードの設定

自動発電モード

学習機能により自動発電を行います。学習機能とは電気・給湯・暖房端末機の使用・ふろ運転などの使用時刻や使用量を記憶し、これに基づいてその日に適した発電時間帯を決定する機能です。



発電モードスイッチ①を押して
自動ランプを点灯させる

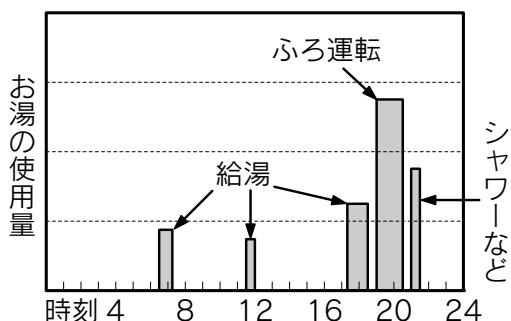
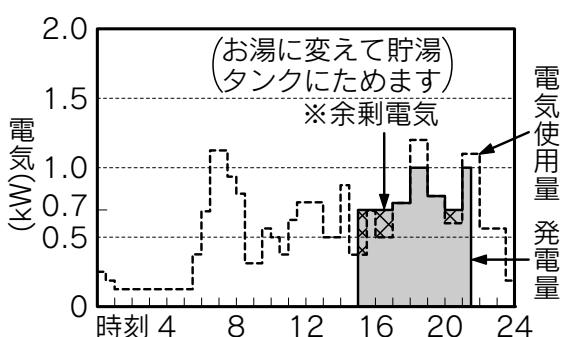


音声で「変更されました」とお知らせし、学習機能により自動的に発電と停止を行います。発電すると発電ランプと発電表示でお知らせします。

自動発電モード時の発電開始と発電停止について

それぞれの家庭の電気・給湯・暖房端末機の使用・ふろ運転などの使用状況に合わせて、学習機能により経済的な運転を行います。

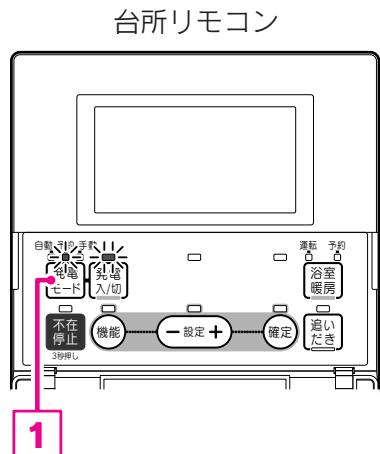
イメージ図



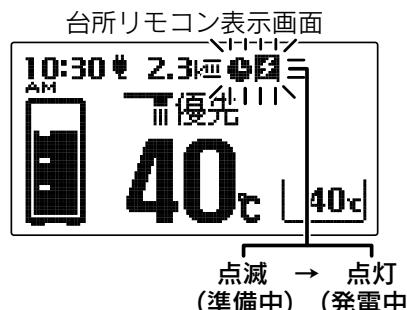
※余剰電気とは……発電して余った電気です。

予約発電モード

設定した予約時刻に毎日発電します。(学習機能による自動発電は行いません。)



発電モードスイッチ①を押して
予約ランプを点灯させる



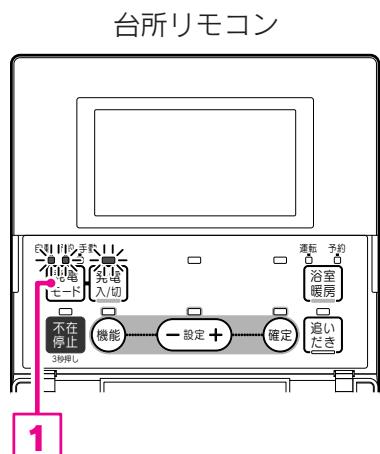
音声で「変更されました」とお知らせします。
発電すると発電ランプと発電表示でお知らせします。

自動発電・予約発電モード

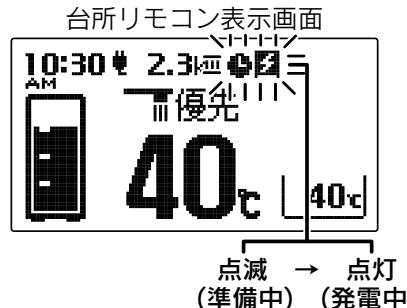
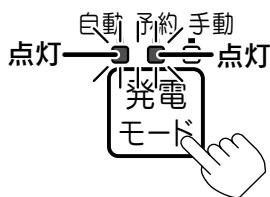
学習機能により自動発電を行います。

任意の設定した予約時刻にも発電することができます。

発電運転



発電モードスイッチ①を押して自動
ランプと予約ランプを点灯させる

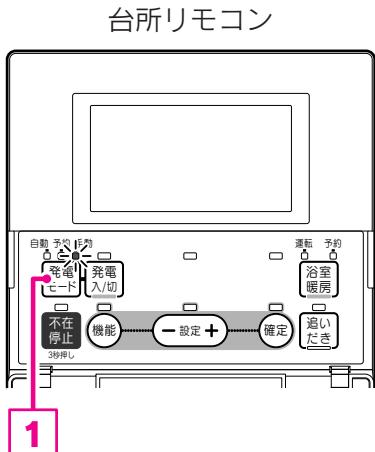


音声で「変更されました」とお知らせし、学習機能と予約発電運転の予約時刻の設定により自動的に発電と停止を行います。発電すると発電ランプと発電表示でお知らせします。

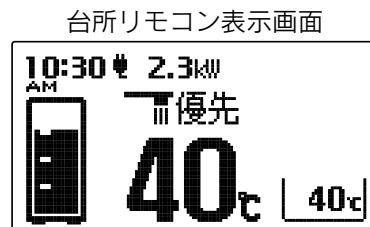
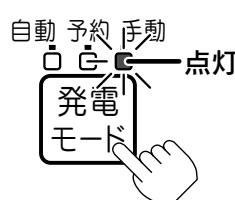
発電モードの設定

手動発電モード

この設定では自動発電や予約発電は行いません。発電したい場合は「手動発電運転」を行ってください。



発電モードスイッチ①を押して
手動ランプを点灯させる



音声で「変更されました」とお知らせします。

発電モードに関するお知らせ

- 自動発電モードに設定すると、過去の使用状況をもとに当日の発電量を予測して経済的な運転を行います。

57 ページ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。

- 予約発電モードの予約時刻の設定は「**予約発電モードの予約時刻の設定**」に従ってください。

61～63 ページ

- 予約発電モードの発電時刻は下記 2 種類のいずれかの時刻に発電します。

「**予報発電の設定**」を「しない」に設定すると予約発電モードの予約時刻に発電します。

「**予報発電の設定**」を「する」に設定すると「ナビ表示」の予報発電表示で表示した時刻に発電します。

ただし、「しない」に設定しても予約発電モードの予約時刻を設定していない場合は予約発電を行いません。

75・76 ページ

- 学習機能は目安ですので、生活習慣によっては一致しないことがあります。

24 時間以上停電すると学習機能の記憶は失われることがあります。

- 長期間使用しない場合は「**長期間使用しない場合**」、夜間に運転を停止したい場合は「**深夜停止時間の設定**」に従って発電を停止させてください。

65～67・144 ページ

- 自動発電モード以外に設定しているときに 24 時間以上停電すると発電モードは自動発電モードに変わります。

- 現在時刻が合っていることを確認してください。

また、現在時刻が未設定の場合は自動発電と予約発電はできません。

音声で「**予約できません。時計を合わせてください**」とお知らせします。

- 発電停止中に発電したい場合は「**手動発電運転**」を行ってください。

60 ページ

- 貯湯タンク内が全て沸き上がると予約発電の時間帯でも発電は停止します。

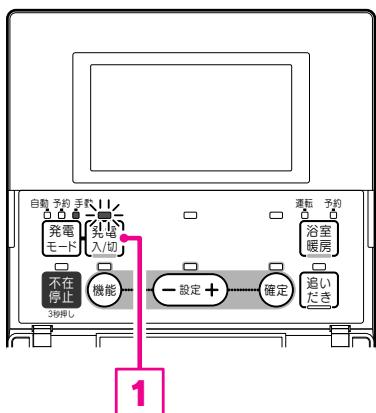
- 貯湯タンク内が全て沸き上がっているとき、またはそれに近い状態の場合は発電しません。

- 給湯スイッチが「切」でも発電中は発電表示が点灯します。

手動発電運転

発電を手動で行います。
発電モードに関係なく発電できます。

台所リモコン



発電スイッチ①を押して発電ランプ[†]を点灯させる



点滅 → 点灯
(準備中) (発電中)

発電表示が点灯し、音声で「発電します」とお知らせします。
貯湯タンク内のお湯が沸き上がると、発電を停止します。

発電を停止したいときは



発電スイッチ①を「切」にしてください。発電ランプと発電表示が消灯し、音声で「発電を停止します」とお知らせします。

お知らせ

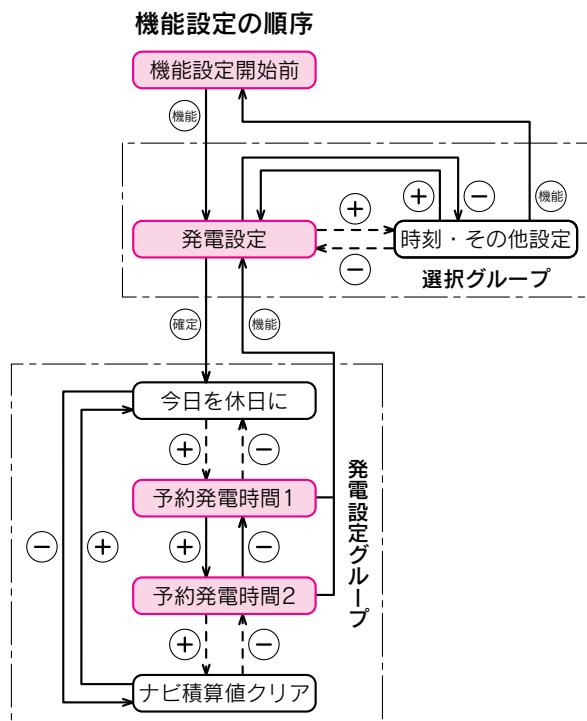
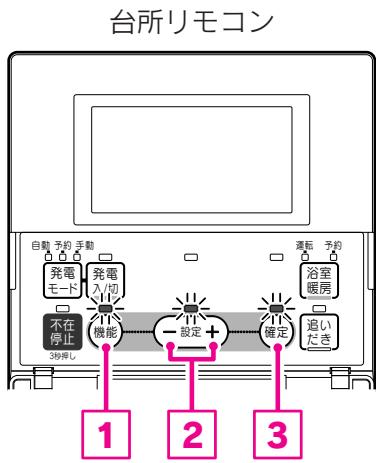
- 手動発電運転中も学習機能は働いて使用状況を把握します。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 手動発電が不可能なときは、「受付できません 確認してください」または「受付できません タンクのお湯がいっぱいです」とお知らせします。

手動発電が不可能なとき

- ・貯湯タンク内が沸き上がっているとき、またはそれに近い状態のとき
- ・貯湯タンク内のお湯を補助熱源機であたため直しているとき
- ・停電しているとき
- ・警報発生時(故障表示点灯時)
- ・給湯回路の水張りや水抜きをしているとき
- ・試運転が正常に終了していないとき

予約発電モードの予約時刻の設定

開始時刻になると自動的に発電を行い、終了時刻になると自動的に発電を停止します。
予約発電の予約時刻は2つ設定できます。

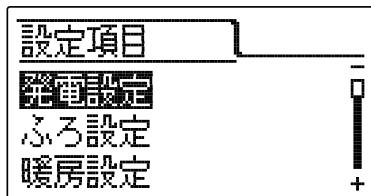


1 ふたを開く

2 機能スイッチ①を押す



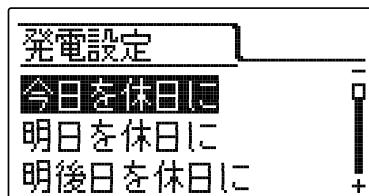
台所リモコン表示画面



3 確定スイッチ③を押す

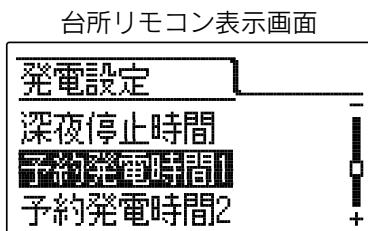
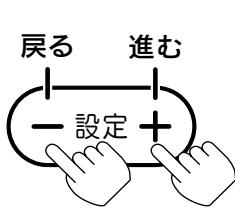


台所リモコン表示画面

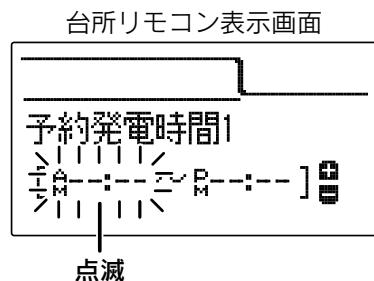


発電設定グループの項目を表示します。

4 設定スイッチ②を押して 「予約発電時間1」 「予約発電時間2」の いずれかを選択する

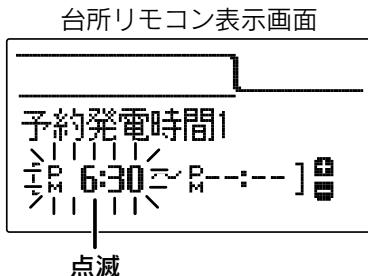
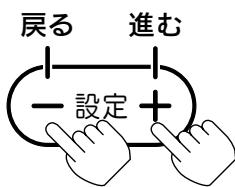


5 確定スイッチ③を押す



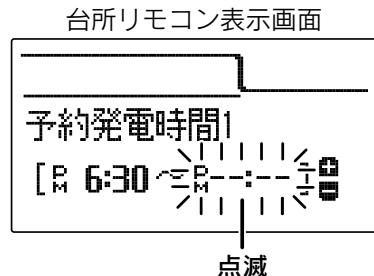
開始時刻が点滅します。

6 設定スイッチ②を押して 開始時刻を設定する



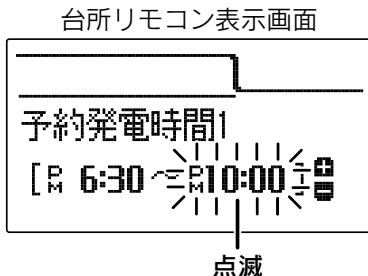
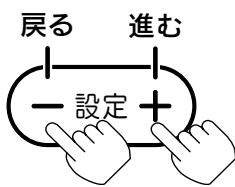
1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で
変わります。

7 確定スイッチ③を押す



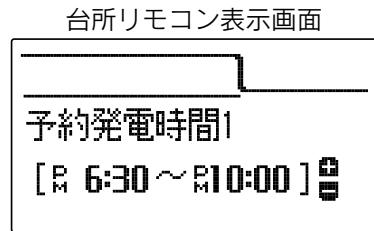
音声で「変更されました」とお知らせし、終了時刻
が点滅します。

8 設定スイッチ②を押して 終了時刻を設定する



1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で
変わります。

9 確定スイッチ③を押す



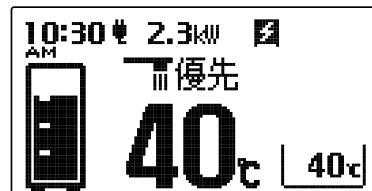
設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」と
お知らせします。

予約発電モードの予約時刻の設定

10 ふたを閉じる

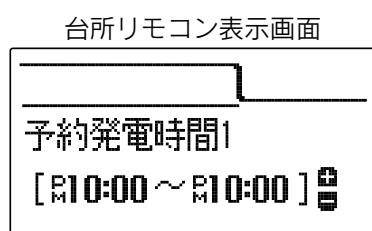
通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

台所リモコン表示画面



解除するには

例



開始時刻と終了時刻を同じ時刻に設定してください。

お知らせ

●現在時刻が合っていることを確認して設定してください。

●給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。

●予約発電モードの発電時刻は下記2種類のいずれかの時刻に発電します。

「予報発電の設定」を「しない」に設定すると予約発電モードの予約時刻に発電します。

「予報発電の設定」を「する」に設定すると「ナビ表示」の予報発電表示で表示した時刻に発電します。

ただし、「しない」に設定しても予約発電モードの予約時刻を設定していない場合は予約発電を行いません。

お買い上げ時には「しない」に設定されています。

75・76ページ

●「9」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「発電設定グループ」内の機能を続けて設定できます。

●途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

●予約発電1と予約発電2の両方の時刻を設定した場合は、一方だけの予約発電を行うことはできません。
どちらかの予約時刻を解除してください。

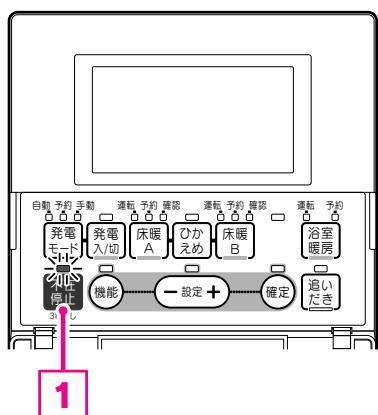
ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)

旅行などで不在になつたり使用しない場合にご利用ください。

凍結予防運転以外のすべての運転(発電・給湯・暖房など)を停止します。

停止中は学習機能による電気・給湯の使用・ふろ運転などの使用時刻や使用量の記憶を行いません。

台所リモコン



1 暖房端末機の運転停止・予約解除をする

台所リモコンで床暖房運転・浴室暖房運転・暖房運転の停止および予約解除を行います。

台所リモコンで操作できない暖房端末機は暖房端末機の取扱説明書に従って運転停止と予約解除を行つてください。

暖房運転の予約中に「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」を設定しても、予約時刻になると暖房運転を開始し、「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」が解除されます。必ず暖房運転の予約を解除してください。

2 不在停止スイッチ①を約3秒間押す

再び使用するときは



不在停止スイッチ①を押してください。
音声で「不在停止を解除します」とお知らせします。
給湯スイッチ、接続している暖房端末機の運転スイッチを押すことでも解除できます。
このときは音声でお知らせしません。
解除後の発電モードはガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)前の発電モードとなります。



音声で「不在停止します」とお知らせします。
暖房運転中は「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」を受け付けません。
音声で「受付できません 確認してください」とお知らせします。

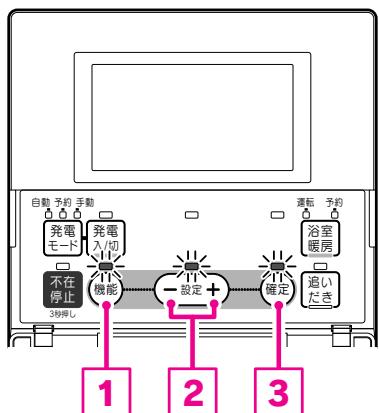
お知らせ

- 「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」を設定しないとリモコンの給湯スイッチを「切」にしても発電を行います。
- 排熱利用給湯暖房ユニットを約48時間使用しない場合は自動的に「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」になります。このとき不在停止ランプが点灯します。
- 落雷のおそれがある場合は「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」を行つてから、分電盤の専用ブレーカーを「切」にしてください。(屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを屋外防水コンセントから抜いてください。)
- 「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」を行つても凍結予防運転を行います。電源・ガスを切らないでください。

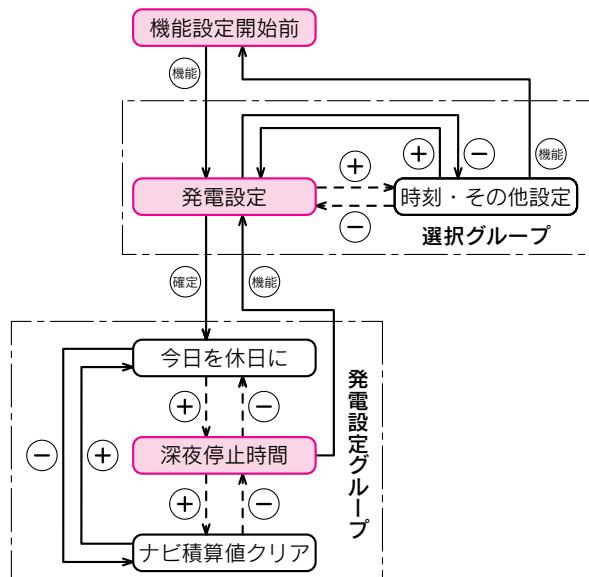
深夜停止時間の設定

ガスエンジン発電ユニットの音が気になる場合など、毎日設定した時間にガスエンジン発電ユニットを運転しないようにすることができます。(自動発電中のみ)
深夜停止時間に暖房すると暖房能力をおさえた暖房静音モードになります。

台所リモコン



機能設定の順序

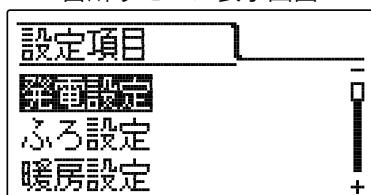


1 ふたを開く

2 機能スイッチ①を押す



台所リモコン表示画面



3 確定スイッチ③を押す

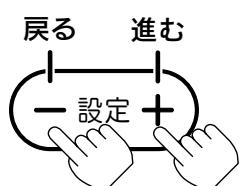


台所リモコン表示画面

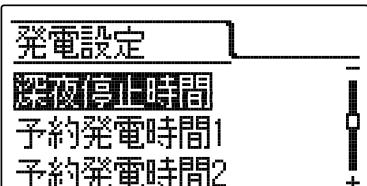


発電設定グループの項目を表示します。

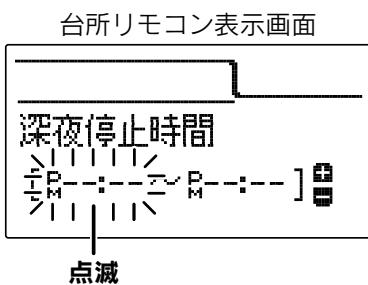
4 設定スイッチ②を押して「深夜停止時間」を選択する



台所リモコン表示画面

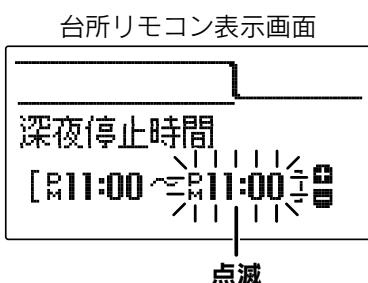


5 確定スイッチ③を押す



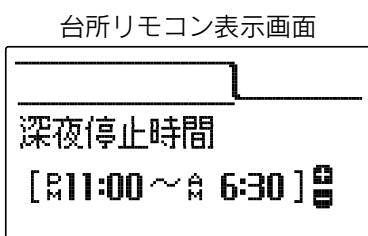
開始時刻が点滅します。

7 確定スイッチ③を押す



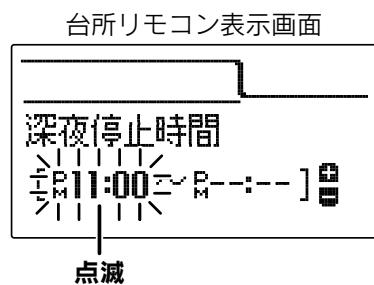
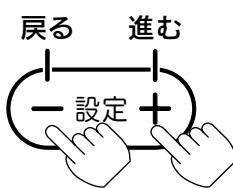
音声で「変更されました」とお知らせし、終了時刻が点滅します。

9 確定スイッチ③を押す



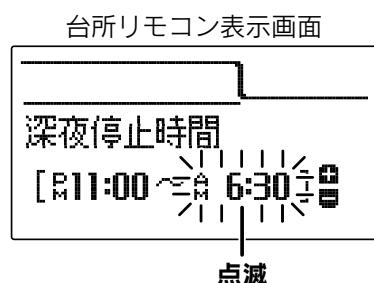
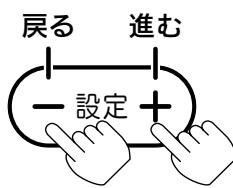
設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

6 設定スイッチ②を押して開始時刻を設定する



1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

8 設定スイッチ②を押して終了時刻を設定する



1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

10 ふたを閉じる



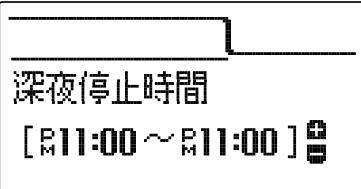
通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

深夜停止時間の設定

一日中発電可能にするときは

例

台所リモコン表示画面



開始時刻と終了時刻を同じ時刻に設定してください。

お知らせ

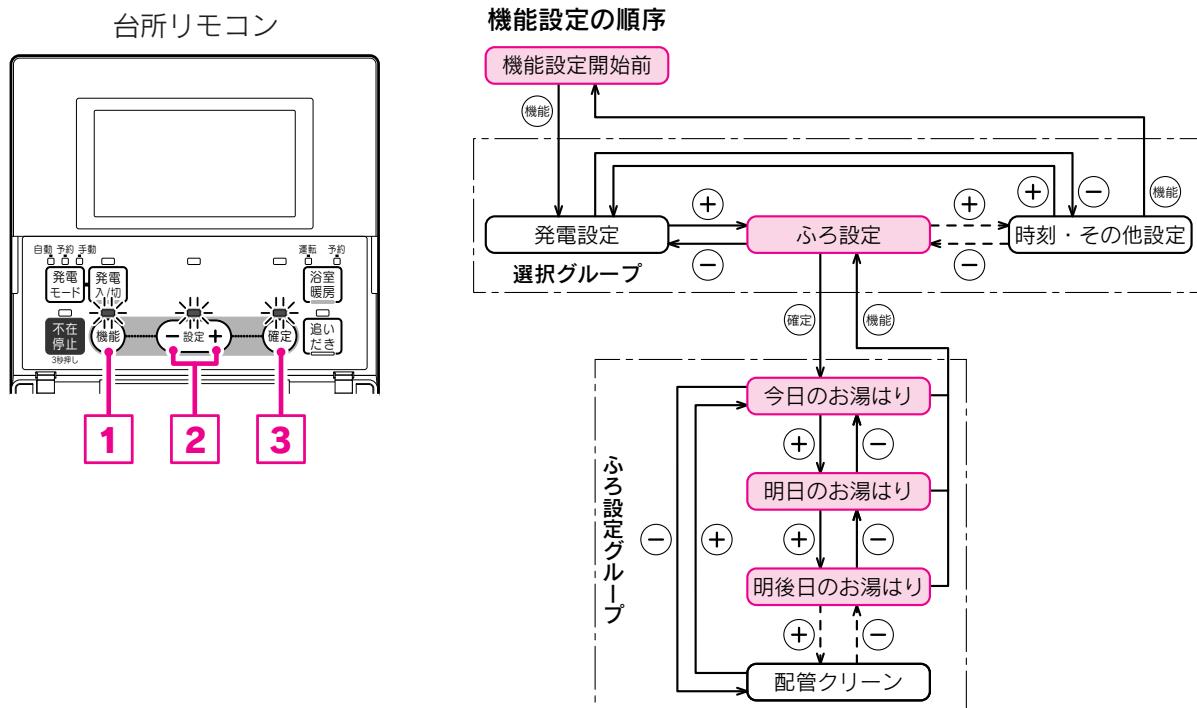
- 深夜停止を設定した時間と予約発電を設定した時間が重なっている場合は、予約発電が優先され発電します。また、深夜停止を設定した時間に発電スイッチを「入」にすると発電します。
- お買い上げ時には「深夜停止時間」は設定されていません。
- 「9」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「発電設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

経済的な運転をしたい場合

①お湯はりなしの設定

旅行などでおふろに入らない日に、お湯はり用のお湯を貯めないように発電運転をさせることができます。お湯はりを「なし」に設定した日には貯湯量を調節することにより経済的な運転を行います。

今日・明日・明後日の3日間の設定ができます。(設定を変えなければお湯はりは「あり」になります。)

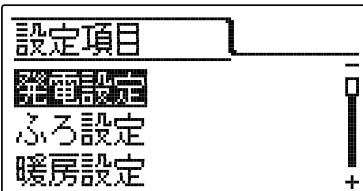


1 ふたを開く

2 機能スイッチ①を押す



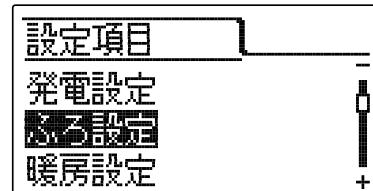
台所リモコン表示画面



3 設定スイッチ②を押して
「ふろ設定」を選択する



台所リモコン表示画面

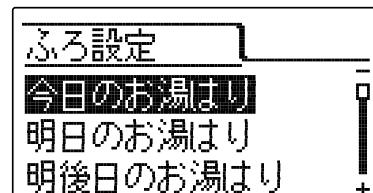


4 確定スイッチ③を押す



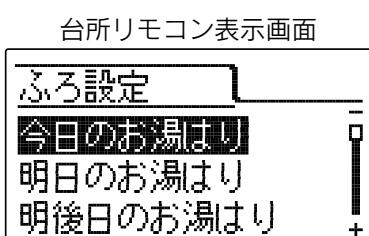
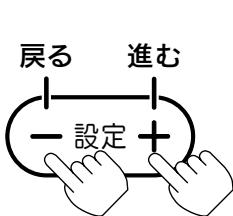
ふろ設定グループの項目を表示します。

台所リモコン表示画面

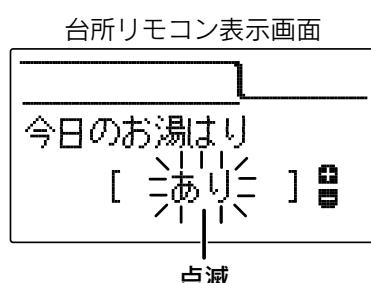


経済的な運転をしたい場合

- 5 設定スイッチ②を押して
「今日のお湯はり」
「明日のお湯はり」
「明後日のお湯はり」の
いずれかを選択する**

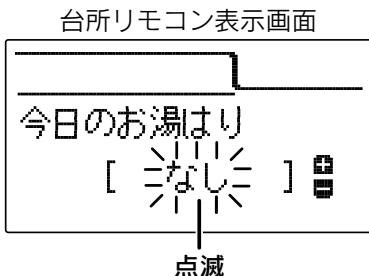


- 6 確定スイッチ③を押す**



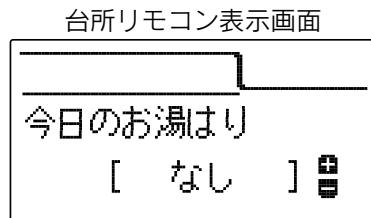
現在の設定が点滅します。

- 7 設定スイッチ②を押して
お湯はりを設定する**



設定スイッチを押すごとにあり↔なしを交互に
繰り返します。

- 8 確定スイッチ③を押す**



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」と
お知らせします。

- 9 ふたを閉じる**

通常の表示に戻ります。
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。



- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- ふろ予約スイッチを「入」にすると、「なし」に設定した日でも学習機能に基づいた貯湯量の調節を行います。
- 午前 0 時を過ぎると「明後日」の設定内容は「明日」の設定に、「明日」の設定内容は「今日」の設定になります。「明後日」の設定内容は「あり」になります。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「ふろ設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

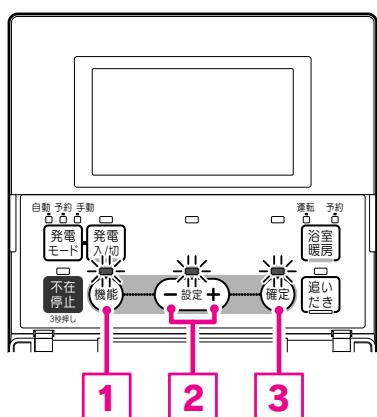
②休日の設定

「休日」に設定するとその日の電気やお湯の使用状況を学習機能に反映させません。

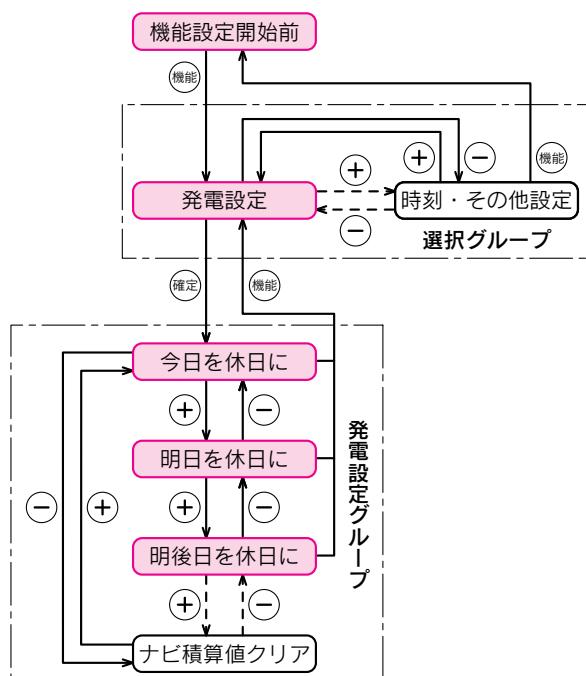
祝日や正月、泊まり客があるなど、電気やお湯の使用状況が通常と異なる日を「休日」に設定してください。

通常と異なる電気やお湯の使用状況を、学習機能に反映させないことで学習機能の精度低下を防止でき、より経済的な運転を行います。今日・明日・明後日の3日間の設定ができ、ゆとりをもってお湯を多めに沸かします。

台所リモコン



機能設定の順序

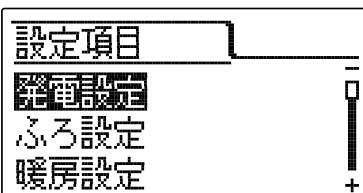


1 ふたを開く

2 機能スイッチ①を押す



台所リモコン表示画面



3 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示画面

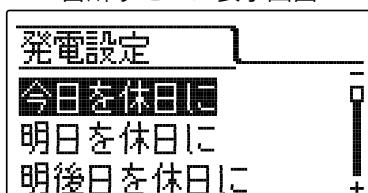


発電設定グループの項目を表示します。

4 設定スイッチ②を押して
「今日を休日に」
「明日を休日に」
「明後日を休日に」の
いずれかを選択する

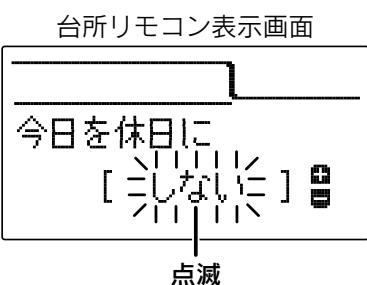


台所リモコン表示画面



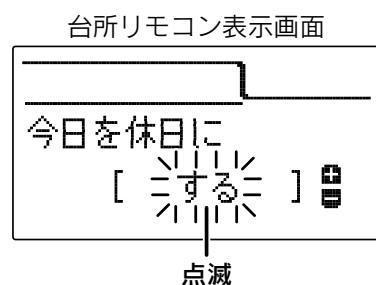
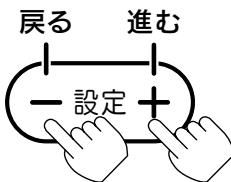
経済的な運転をしたい場合

5 確定スイッチ③を押す



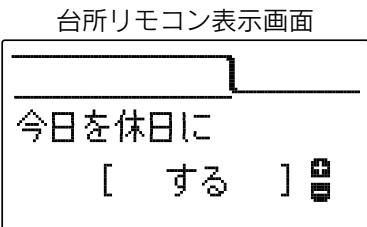
現在の設定が点滅します。

6 設定スイッチ②を押して休日を設定する



設定スイッチを押すごとに「しない」<=>「する」を交互に繰り返します。

7 確定スイッチ③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

8 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

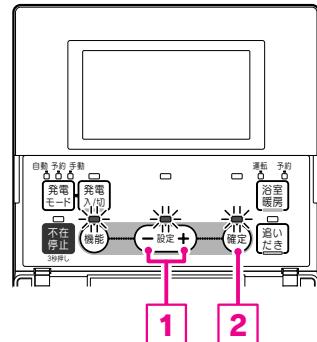
お知らせ

- 曜日により休日が決まっている場合(例えば土日が通常休日)は、機器が使用状況を学習していますので休日に設定する必要はありません。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 午前0時を過ぎると「明後日」の設定内容は「明日」の設定に、「明日」の設定内容は「今日」の設定になります。「明後日」の設定内容は「しない」になります。
- 「7」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「発電設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

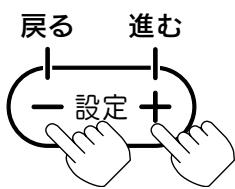
暗証番号について

停電や分電盤を「切」にした状態が約24時間以上続いた場合は、再通電後に暗証番号を入力する画面を表示することがあります。

台所リモコン



1 設定スイッチ①を押して 暗証番号を選択する



2 確認スイッチ②を押す



暗証番号があっていれば発電ができるようになります。
暗証番号を間違えている場合は「発電要手続き」・
「メンテ会社へ連絡」を交互に表示します。

お知らせ

- 暗証番号とは機器を設置業者からお客様に引き渡される際に、お客様に登録していただく数字です。暗証番号を登録することでガスエンジン発電ユニットが運転できる状態になります。
- 暗証番号を登録していない場合は2桁の数字を入力してください。
登録した暗証番号は忘れないようにご注意ください。
電話番号の下2桁など覚えやすい数字をおすすめします。
- 既に登録している場合は登録した暗証番号を入力してください。
運転できるようになります。
- 暗証番号を忘れた場合は担当のメンテナンス会社にご相談ください。
- 暗証番号を入力しない状態でも発電以外の操作は行えます。

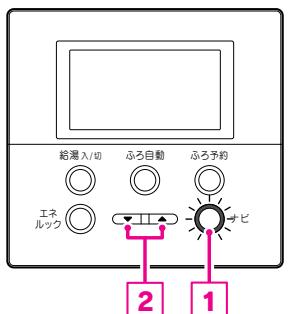
ナビ表示について

ナビとは

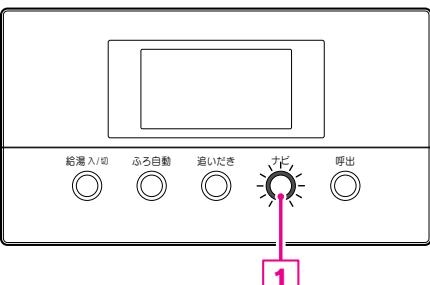
- お客様に上手な使い方や使用状況をお知らせする機能です。表示と音声でお知らせします。
- ナビの機能を充分お使いいただくためには、「時刻の設定」や「エネルギー表示の設定」で電気の単価の設定を行ってください。データが表示されないなどの原因になります。

ナビを表示するには

台所リモコン



浴室リモコン

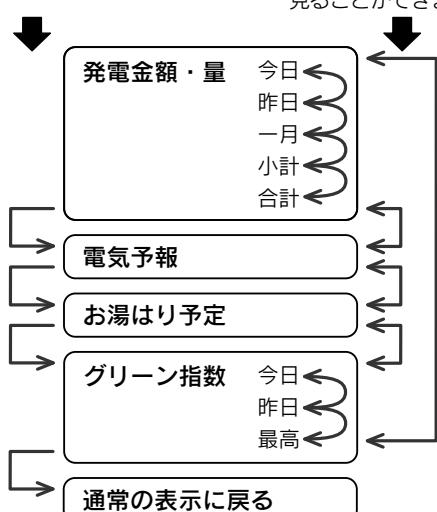


ナビ表示の順序

●台所リモコンの場合

○ ナビ **1** を押すごとに
次の項目を表示します。

▽△ **2** を押すごとに
すべての表示をひとつずつ
見ることができます。



●浴室リモコンの場合

○ ナビ **1** を押すごとにひとつずつ表示します。



ナビスイッチ**1**を押す



以降はナビスイッチ**1**と給湯温度調節スイッチ**2**を押すごとに上記の順序で表示します。

ナビ表示をやめたいときは



ナビスイッチを数回押すと通常の表示に戻ります。また、何も操作しない状態が約40秒間続くと通常の表示に戻ります。

発電金額・量

ガスエンジン発電ユニットが発電した電気料金と電力量の概算です。

発電金額・量	
今日	実績 (約)
昨日	10.0kWh
一月	200円

電気予報表示

発電開始予定時刻と発電終了予定時刻の目安を表示します。

1日に3回以上の発電予定がある場合でも表示する電気予報は2つまでです。

1日に2回発電しない場合は予定2の時刻表示が「--:--」になります。

※ナビスイッチを押した時点での発電予定を表示しています。その後のお湯と電気の使用状況によっては電気予報通りに発電しないことがあります。

(例: 発電予定時刻に電気の使用量が少ない場合は、発電しても省エネにならないため発電しません。) 電気予報通りに発電させたい場合は「予報発電の設定」に従ってください。

75・76ページ

※電気予報は学習機能によって電気・給湯・暖房端末機の使用・ふろ運転などの使用時刻や使用量を記憶し、これに基づいてその日の最適な発電時間帯を表示しています。

電気予報	
予定1	8:00~8:00
予定2	9:00~10:00

お湯はり予定

排熱で沸かしたお湯がお湯はりできる量になる予定時刻を表示します。

お湯はり予定
お得なお湯はり可能 予定 8:00

グリーン指數

ガスエンジン発電ユニットを効率よく動かすことで、CO₂の排出量を削減することができます。

CO₂の削減量を杉の木の本数に置き換えて表示しています。

グリーン指數	
今日	299本
昨日	800本
最高	800本

お知らせ

- 「今日」とは今日の午前0時から現在までのことです。
- 「昨日」とは昨日の午前0時から昨日の午後11時59分までのことです。
- 「一月(ひと月)」とは30日前から昨日までの30日間のことです。
- ナビの「一月(ひと月)」が示す期間とエネルックの「先月」や「今月」が示す期間は異なります。
- 「小計(積算)」とは排熱利用給湯暖房ユニット設置後または「ナビ積算値クリアの設定」をした日から昨日までのことです。
- 「合計(設置後積算)」とは排熱利用給湯暖房ユニット設置後から昨日までのことです。
- 「発電量」とはガスエンジン発電ユニットの発電電力量から余剰電力回収ヒーターの消費電力量を差し引いたものです。
- 「発電量」の音声は以下の条件のときだけ発声します。

A=(ガスエンジン発電ユニットの発電電力量-余剰電力回収ヒーターの消費電力量)

÷ガスエンジン発電ユニットの発電電力量×100

- A≥80の場合: 「お得な電気を上手にご利用いただきました。」
- 80>A≥70の場合: 音声はできません。(表示のみ)
- A<70の場合: 「電気の使用は発電中がお得です。」

- 「発電金額」は購入電気単価を「0円」に設定した場合は「--」と表示します。

87・88ページ

- 「グリーン指數」は下記に基づいて算出しています。

グリーン指數=(A+B-C)×D

A: ガスエンジン発電ユニットで発電した電気のうち家庭内で電気として利用した量を平均的な火力発電所でまかなかった場合のCO₂排出量

B: 発電の際に回収した熱を一般的な給湯器でまかなかった場合のCO₂排出量

C: 発電の際に発生したCO₂排出量

D: 杉の木のCO₂吸収量をもとにした係数

※CO₂排出係数: 電気 0.69kg-CO₂/kWh(「中央審議会地球環境部会目標達成シナリオ小委員会中間取りまとめ」平成13年7月より)、都市ガス 2.29kg-CO₂/m³(当社データ)

※一般的な給湯器の効率(高位発熱量基準): 80%

※杉の木のCO₂吸収量: 13.9kg-CO₂/年・本(林業白書 平成9年より(50年杉・直径26cm・樹高22m))

- 発電金額は積算値です。単価を変更すると変更後の発電量から単価が適用されますので、発電金額は発電量と単価を掛けた値にならない場合があります。

ナビ表示の設定

予報発電の設定

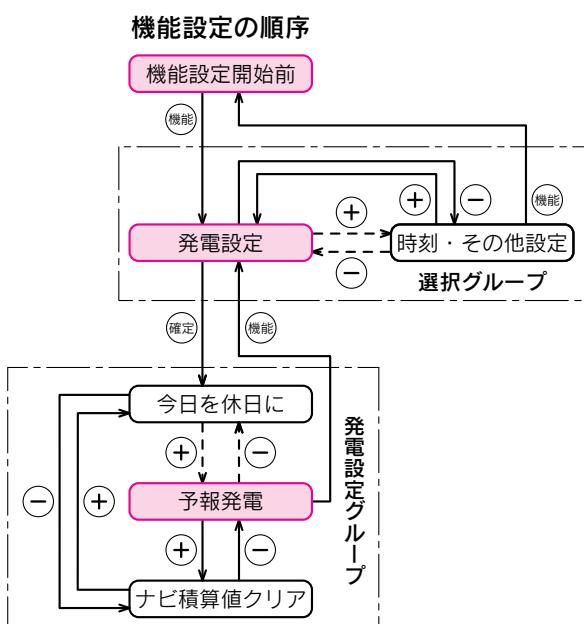
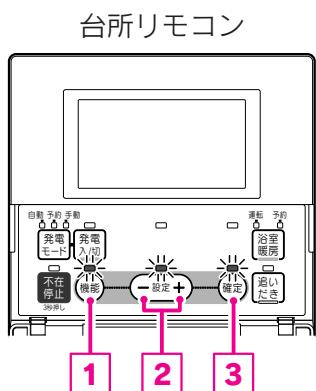
予報発電を「する」に設定すると自動的に予約発電モードとなり、電気予報表示(ナビ表示)で表示した時間帯通りに発電します。

予約発電モードを設定していない場合は、自動的に予約発電モードが設定されます。

発電モードを予約発電モード以外に設定すると時間帯通りに発電しません。

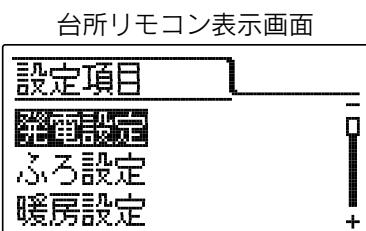
電気の使用量に関わらず発電するため、省エネ性が低下することがあります。

電気予報表示とは……ナビスイッチを押したときに表示する発電予定期のことです。 ↗73・74ページ

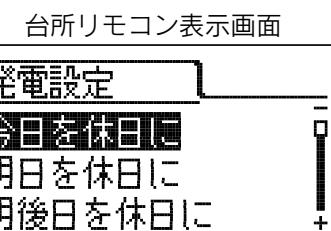


1 ふたを開く

2 機能スイッチ①を押す

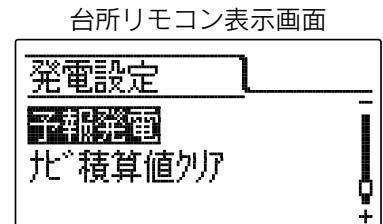
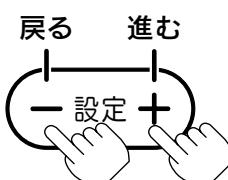


3 確定スイッチ③を押す

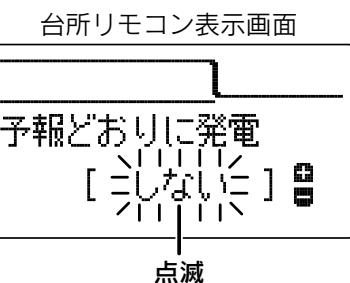


発電設定グループの項目を表示します。

4 設定スイッチ②を押して
「予報発電」を選択する



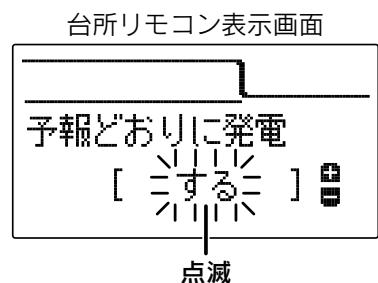
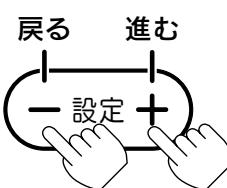
5 確定スイッチ③を押す



現在の設定が点滅します。

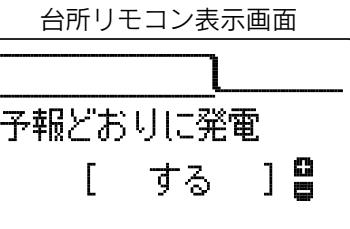
6 設定スイッチ②を押して 予報発電を設定する

6 設定スイッチ②を押して 予報発電を設定する



設定スイッチを押すごとに「しない」<=>「する」を交互に繰り返します。

7 確定スイッチ③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

8 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

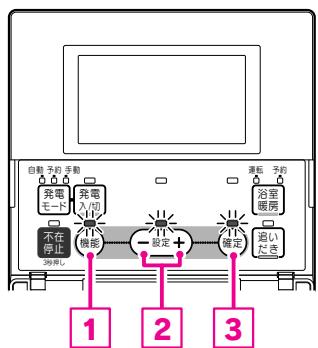
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には「しない」に設定されています。
- 予報発電を「しない」に設定すると予約発電モードの予約時刻に発電します。
予報発電を「する」に設定すると予報発電表示で表示した時刻に発電します。
- 「7」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「発電設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

ナビ表示の設定

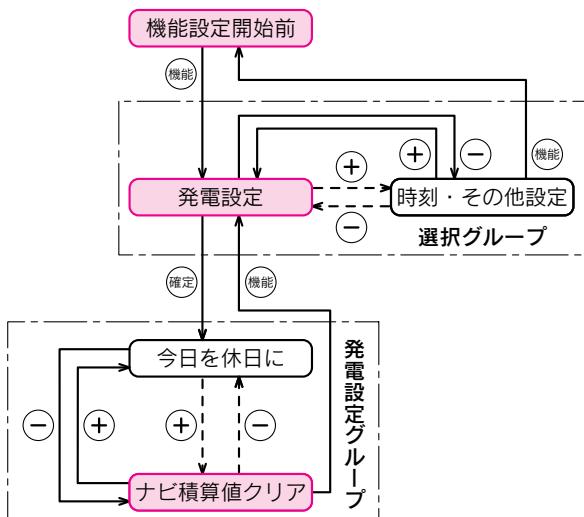
ナビ積算値クリアの設定

ナビ表示の小計(積算)データを消去することができます。

台所リモコン



機能設定の順序

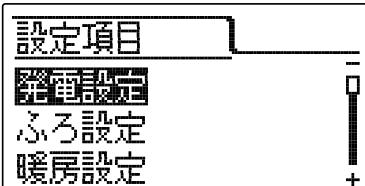


1 ふたを開く

2 機能スイッチ①を押す



台所リモコン表示画面



3 確定スイッチ③を押す

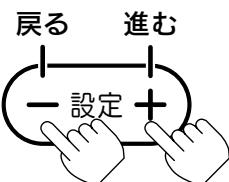


台所リモコン表示画面

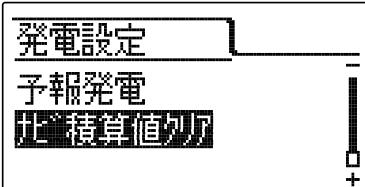


発電設定グループの項目を表示します。

4 設定スイッチ②を押して「ナビ積算値クリア」を選択する



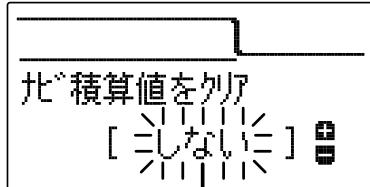
台所リモコン表示画面



5 確定スイッチ③を押す

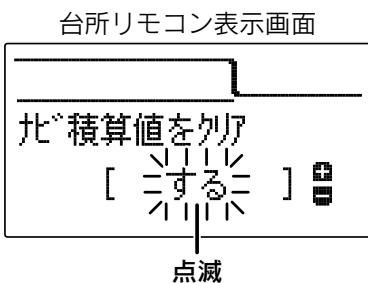
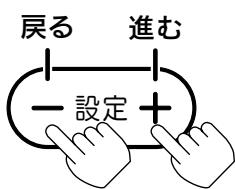


台所リモコン表示画面



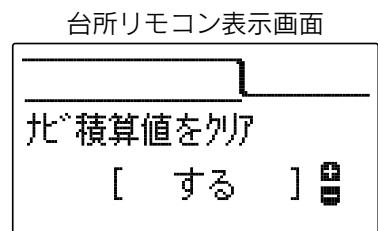
現在の設定が点滅します。

6 設定スイッチ②を押して ナビ積算値クリアを設定する



設定スイッチを押すごとに「しない」を交互に繰り返します。

7 確定スイッチ③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせし、小計(積算)データが消去されます。データを消去すると自動的に「しない」に戻ります。

8 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。



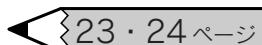
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には「しない」に設定されています。
- 「7」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「発電設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

ナビ

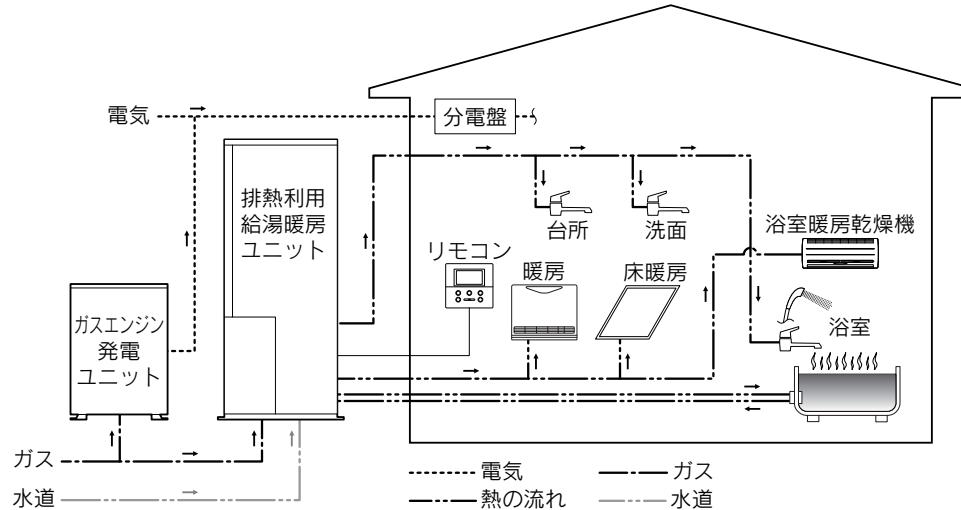
エネルギー表示について

エネルギーとは

エネルギーとはエコワイル(排熱利用給湯暖房ユニット・ガスエンジン発電ユニット)で使用したガス・水道・家庭全体の電気の使用量・使用金額をリモコンに表示する機能です。また、使用量の目標を設定し実績と見比べることで日々のエネルギー消費状況をよりわかりやすく把握できます。

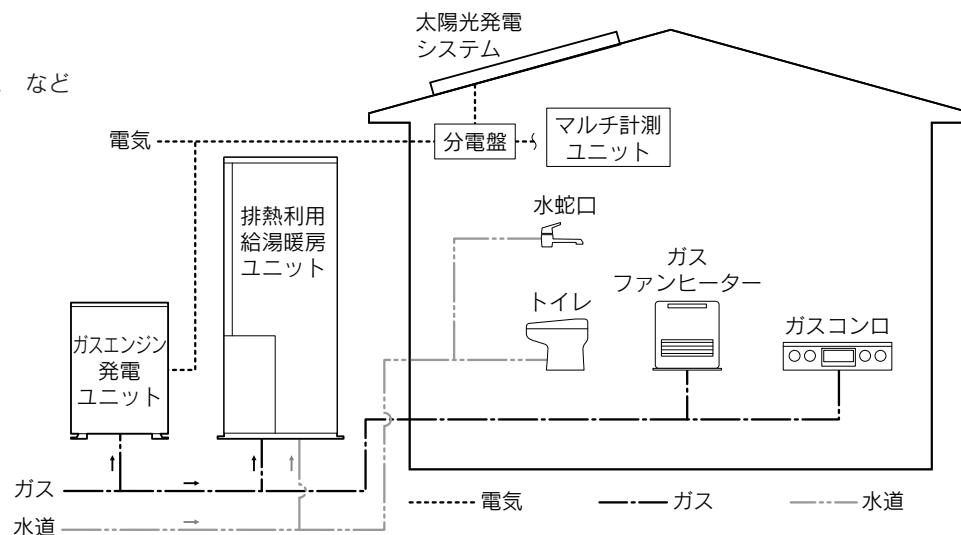
- ガス・水道・電気などの目安使用量や目安使用金額を表示しています。実際の使用量や使用金額とは異なります。
- 金額は設定した単価に使用量を掛けた値(従量料金)を表示しています。基本料金は含みません。
- ご家庭で支払われる使用料金は各メーターの使用量に応じて請求されます。リモコンに表示される金額で請求されることはありません。
- エネルギーの機能をお使いいただくためには、「時刻の設定」の設定を行ってください。 23・24ページ
- エネルギーの機能を充分お使いいただくためには、「エネルギー表示の設定」でガス・水道・電気などの単価や目標値の設定を行ってください。データが表示されないなどの原因になります。 81ページ
- 「エネルギー表示の設定」やマルチ計測ユニット(別売部品)の取付けなどによって表示する項目や内容が異なります。
- 矢印の配線・配管の使用分をデータとして積算しています。

標準



別売部品などを取付けた場合

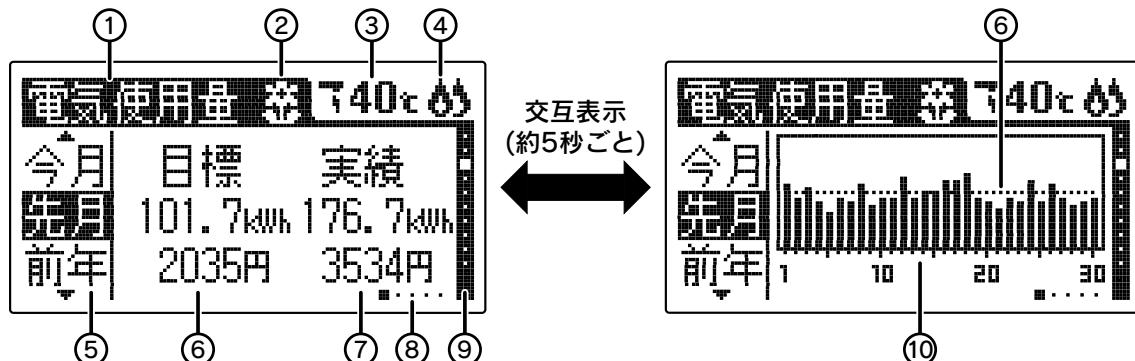
- 必要な別売部品
 - ・マルチ計測ユニット
 - ・太陽光発電システム など



- マルチ計測ユニット(別売部品)などを取付けると太陽光発電の発電量・販売した電力量を表示させることができます。
- ガスはガスコンロ・ガスファンヒーターなどの排熱利用給湯暖房ユニットやガスエンジン発電ユニットを通らないガス使用量を含まないで表示しています。

電気・ガス・お湯・水道などの目安使用量・目安使用金額の実績を表示

例 先月の電気使用量



① 表示項目 [95・96ページ]	⑤ 期間 [93・94ページ]	⑧ 交互表示タイマー
② 達成マーク [91・92ページ] ↗ [21ページ]	⑥ 使用量(1日)の目標値(※2) [85・86・87・88・95・96 ページ]	⑨ 項目数・表示の順番
③ 給湯温度表示(※1)	⑦ 期間中の量・金額・光熱費・エネルギー量の目安 [87・88・89・90・95・96 ページ]	⑩ 1時間または1日の使用量
④ 補助熱源機燃焼表示		

エネルギーの表示順については82ページをご覧ください。

データを表示しないなどの場合は「エネルギー表示の設定」(上記表中の参照ページ)に従って設定を確認してください。

※1 給湯スイッチを「入」にしたときに表示します。

※2 目標値が中心になるように表示しています。

目標値を変更したときは、変更前のデータが正確に表現されない場合があります。

目標値が設定されていない場合は、最大値に合わせて表示します。

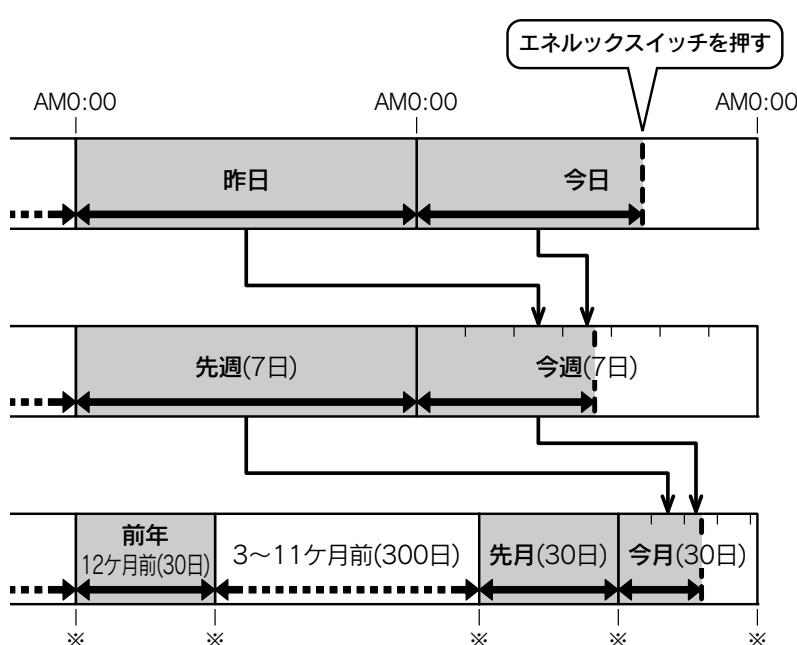
- エネルックスイッチを押すと下図のように一定期間ごとのデータを表示します。

カレンダー上の日付とは異なります。

- 現在時刻を設定するとエネルギーのデータの積算・保存を開始します。

時刻を設定した日はPM11:59までのデータを一日分として保存します。

23・24ページ



※通電した日から30日ごと経過した日のAM0:00、または経過日数初期化の設定を行った日のAM0:00

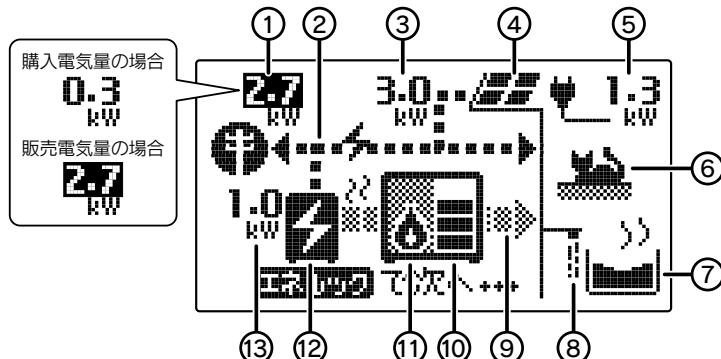
エネルギー表示について

現在の電気・お湯などの利用状況を表示(エネルギーモニタ)

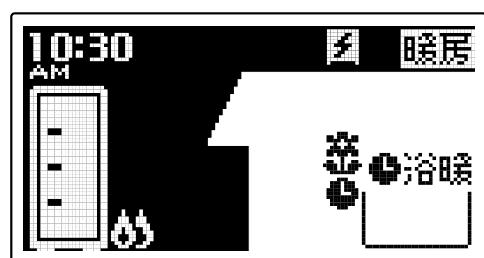
●現在の電気やお湯の利用状況などがひと目でわかります。

●エネルギーモニタは給湯スイッチを「切」にしたときにも表示させることができます。 [95・96ページ]

●エネルギー表示スイッチを押したとき



●給湯スイッチを「切」にし、「エネルギー表示有無」を「トップ+待機」としたとき



表示画面は説明のためのもので実際とは異なります。

① 購入電気量・販売電気量(※1)	⑧ 給湯使用中
② 電気の流れ ▶…消費中、◀…販売中	⑨ 熱の流れ
③ 太陽光発電システムによる発電量(※1)	⑩ 貯湯量 [21ページ]
④ 太陽光発電システム(※1)	⑪ 補助熱源機燃焼中 ▶…燃焼中
⑤ 電気使用量	⑫ ガスエンジン発電ユニット ▶…発電中、■…停止中
⑥ 暖房使用中	⑬ ガスエンジン発電ユニットによる発電量(※2)
⑦ ふろ使用中	

※1 太陽光発電システムを設置されている場合、マルチ計測ユニット(別売部品)の取付けおよび「エネルギー表示の設定」などにより表示することができます。

「①購入電気量・販売電気量」の数字が購入電気量のときは黒字、販売電気量のときは白抜きになります。

※2 余剰電力回収ヒーターは除いています。

エネルギーに関する設定

●エネルギーの機能をお使いいただくためには「時刻の設定」を行ってください。 [23・24ページ]

●エネルギーの機能を充分お使いいただくためには右図の「エネルギー表示の設定」を行ってください。

●「エネルギー表示の設定」は右図以外に下記の設定ができます。

「初期化の設定」

- ・設定内容をお買い上げ時の状態に戻す設定
- ・積算開始日の設定

[97・98ページ]

●エネルギー表示の設定

目標値の設定
ひと月(30日)の使用量の目標値を設定 [85・86ページ]

単価の設定
金額を求めるための単価を設定 [87・88ページ]

光熱費計算の設定
光熱費として表示する項目を設定 [89・90ページ]

達成マークの設定
[91・92ページ]

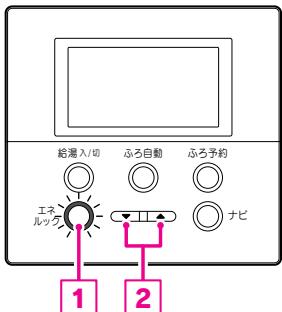
表示ジャンプ先の設定
[93・94ページ]

表示有無の設定
エネルギー表示で表示する項目を設定 [95・96ページ]

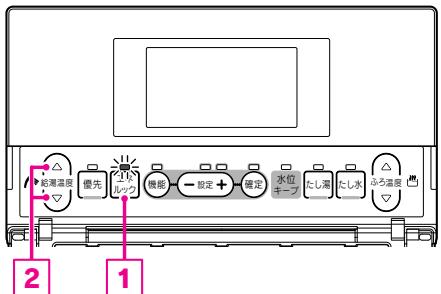
エネルギー金額表示の設定
金額を表示させるかを設定
設定しないと単価を設定しても金額を表示しません。 [95・96ページ]

エネルギーを表示するには

台所リモコン



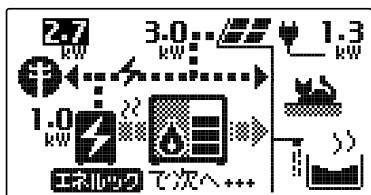
浴室リモコン



エネルギー表示スイッチ①を押す



台所リモコン表示画面



以降はエネルギー表示スイッチ①と給湯温度調節スイッチ②を押すごとに右の順序で表示します。

エネルギー表示をやめたいときは

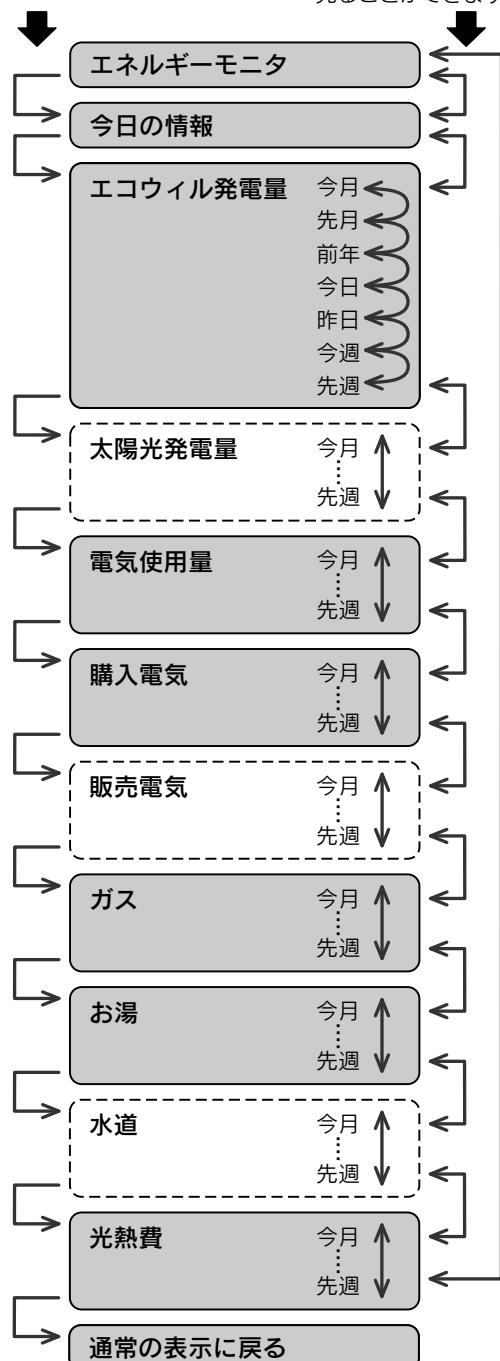


エネルギー表示スイッチを数回押すと通常の表示に戻ります。また、何も操作しない状態が約1分間続くと通常の表示に戻ります。

エネルギー表示の順序

エネルギー表示スイッチ①を押すごとに次の項目を表示します。

△△②を押すごとにすべての表示をひとつずつ見ることができます。



※ ---枠の表示はマルチ計測ユニット(別売部品)などの取付けにより表示します。
水道を表示するとお湯は表示しません。

エネルギーを表示するには

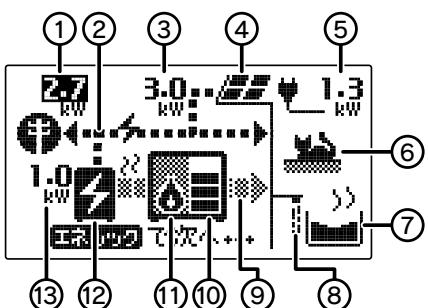
交互表示を停止したいときは

グラフも表示する画面は数値とグラフが交互に表示します。
確定スイッチを押すと表示が停止し、確定ランプが点滅します。
再度確定スイッチを押すと交互表示に戻り、確定ランプが点灯します。
また、何も操作しない状態が約2分間続くと通常の表示に戻ります。



エネルギーモニタ

- 現在の電気や熱の使用状況などを表示します。



① 購入電気量・販売電気量(※1)	⑧ 給湯使用中
② 電気の流れ	⑨ 热の流れ
③ 太陽光発電システムによる発電量(※1)	⑩ 貯湯量 <321ページ>
④ 太陽光発電システム(※1)	⑪ 補助熱源機燃焼中 ■…燃焼中
⑤ 電気使用量	⑫ ガスエンジン発電ユニット ⚡…発電中、■…停止中
⑥ 暖房使用中	⑬ ガスエンジン発電ユニットによる発電量
⑦ ふろ使用中	

今日の情報

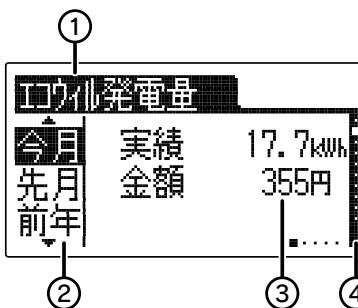
- 今日の電気・ガス・お湯の使用量と金額を表示します。



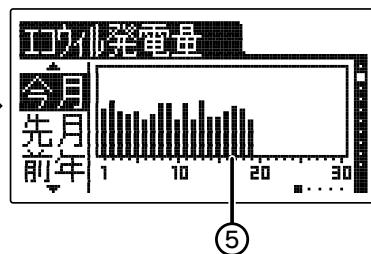
① 使用量の目安
② 使用金額の目安
③ 項目数・表示の順番

エコウィル発電量・太陽光発電量・購入電気・販売電気

- エコウィル発電量はガスエンジン発電ユニットで発電した電力量を表示します。
- 太陽光発電量は太陽光発電システムで発電した電力量を表示します。(※1)
- 購入電気は電力会社から購入した電力量を表示します。
- 販売電気は太陽光発電システムで発電した電力のうち電力会社に販売した電力量を表示します。(※1)



交互表示



① 表示項目
② 期間
③ 期間中の量・金額の目安
④ 項目数・表示の順番
⑤ 1時間または1日の使用量

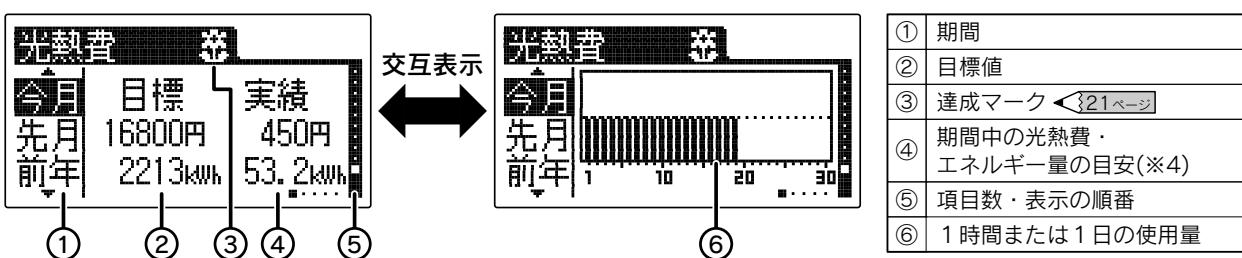
電気使用量・ガス・お湯・水道

- 電気使用量は家庭で使用した全ての電力量と目標値を表示します。
- ガス使用量は排熱利用給湯暖房ユニットとガスエンジン発電ユニットで使用したガスの量と目標値を表示します。(※ 2)
- お湯使用量は排熱利用給湯暖房ユニットで使用したお湯の量と目標値を表示します。(※ 3)
- 水道使用量は家庭全体で使用した全ての水道量と目標値を表示します。(※ 3)



光熱費

- 「光熱費計算の設定」で設定された項目の合計値と目標値を表示します。
- ガス・お湯(水道)・電気いずれか単独、または合計して表示します。
- 「光熱費計算の設定」でガス+電気を選択した場合のみエネルギー量を表示します。(※ 4)



お知らせ

- ※ 1 太陽光発電システムの設置・電力会社との販売契約・マルチ計測ユニット(別売部品)の取付けなどを行わないと表示しません。
- ※ 2 マルチ計測ユニット(別売部品)とパルス機能付ガスマーテーを取付けると排熱利用給湯暖房ユニット・ガスエンジン発電ユニット以外でのガスの使用(ガスファンヒーターやガスコンロなど)を含んだ家庭全体で使用したガス消費量を表示します。
- ※ 3 マルチ計測ユニット(別売部品)とパルス機能付水道メーターを取付けると水道の使用量を表示します。水道の使用量を表示するとお湯の使用量は表示しません。
- ※ 4 エネルギー量表示は次の式にて算出しています。

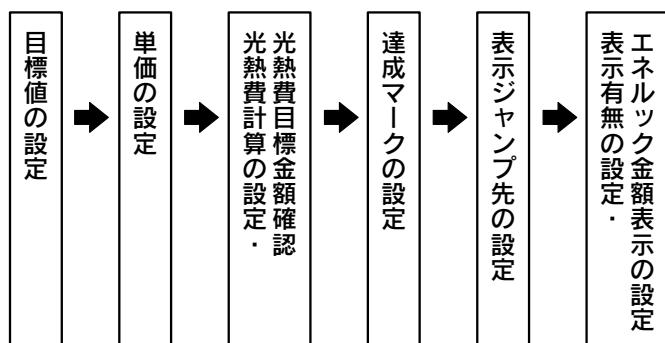
$$\text{ガス量}(\text{m}^3) \times \begin{cases} \text{都市ガスの場合: } 12.5(\text{kWh/m}^3) \\ \text{LPガスの場合: } 27.9(\text{kWh/m}^3) \end{cases} + \text{購入電気}(\text{kWh}) / 0.369(\text{一次エネルギー換算量})$$

- 「表示有無の設定」で表示を「しない」に設定した項目は表示しません。 [95・96ページ]
- 「表示有無の設定」でエネルギー金額表示を「しない」に設定した場合は金額の代わりに「--」を表示します。 [95・96ページ]
- 停電すると太陽光発電システムに関する項目(太陽光発電量など)を一旦表示しなくなります。その後太陽光発電システムが発電を行うと再び表示するようになります。
- 目標値および達成マークは、設定しないと表示されません。 [85・86・91・92ページ]
- エネルギー非表示状態からエネルギースイッチを押してエネルギーを表示させたときに、数値は最新情報に更新されます。グラフは毎正時に更新されます。

ルエ
ツネ
ク

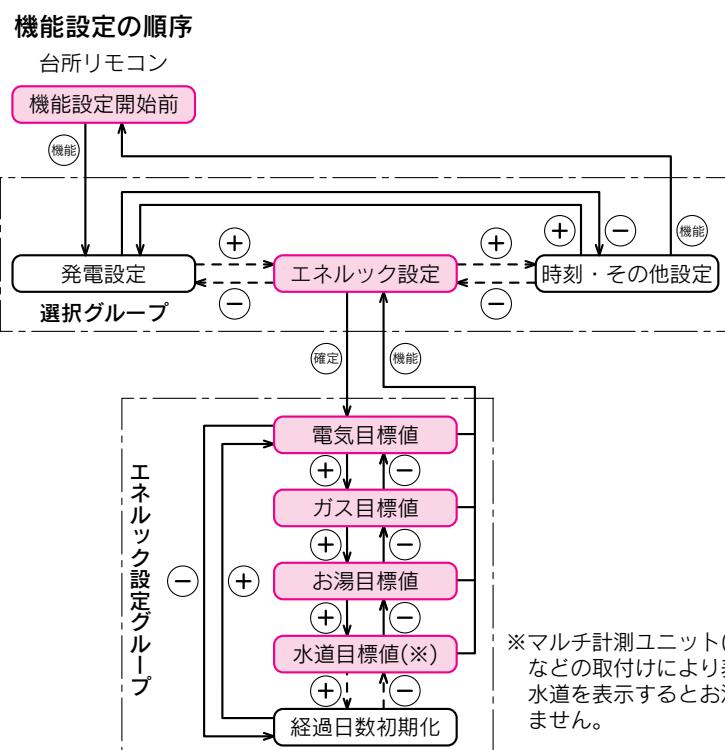
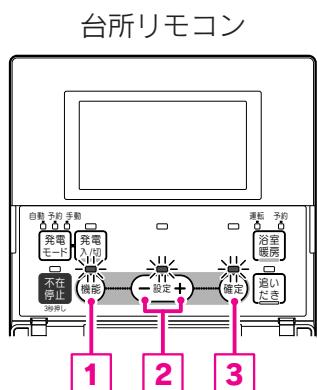
エネルギー表示の設定

- エネルギーの機能をお使いいただくためには「時刻の設定」を行ってください。
- エネルギーの機能を充分お使いいただくためには右図の設定を行ってください。
- 停電すると太陽光発電システムに関する設定(表示有無太陽光発電量など)が一旦できなくなります。その後太陽光発電システムが発電を行うと再び設定できるようになります。



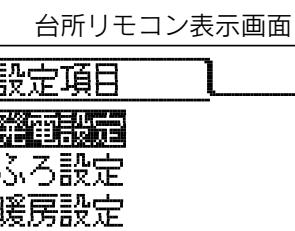
目標値の設定

- ひと月(30日)分の電気・ガス・お湯・水道の使用量の目標値を設定します。目標値に対してどの程度達成できたかをエネルギー表示や達成マークでお知らせします。

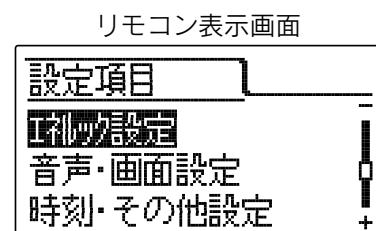


1 ふたを開く

2 機能スイッチ①を押す



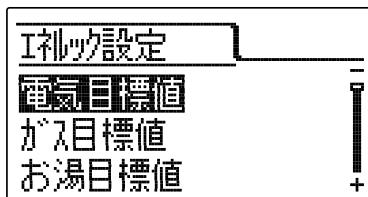
3 設定スイッチ②を押して
「エネルギー設定」を選択する



4 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示画面

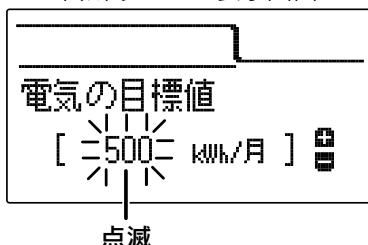


エネルギー設定グループの項目を表示します。

6 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示画面



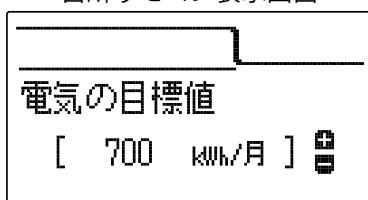
現在の設定が点滅します。

※イラストは「電気目標値」を選択した場合です。

8 確定スイッチ③を押す

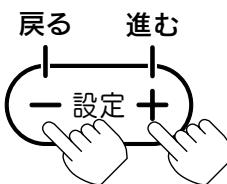


台所リモコン表示画面

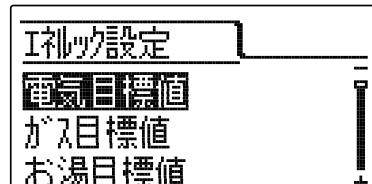


設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

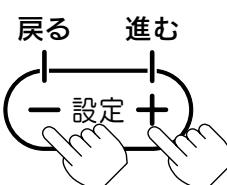
5 設定スイッチ②を押して 「電気目標値」 「ガス目標値」 「お湯目標値」 「水道目標値」の いずれかを選択する



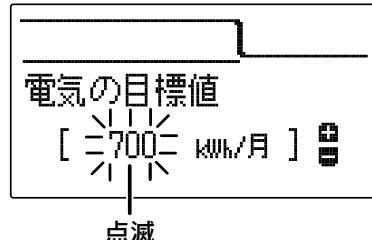
台所リモコン表示画面



7 設定スイッチ②を押して 目標値を設定する



台所リモコン表示画面



1回ずつ押すと1単位、押し続けると10単位、更に押し続けると100単位で変わります。

9 ふたを閉じる



ルエ
ツネ
ク

通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。



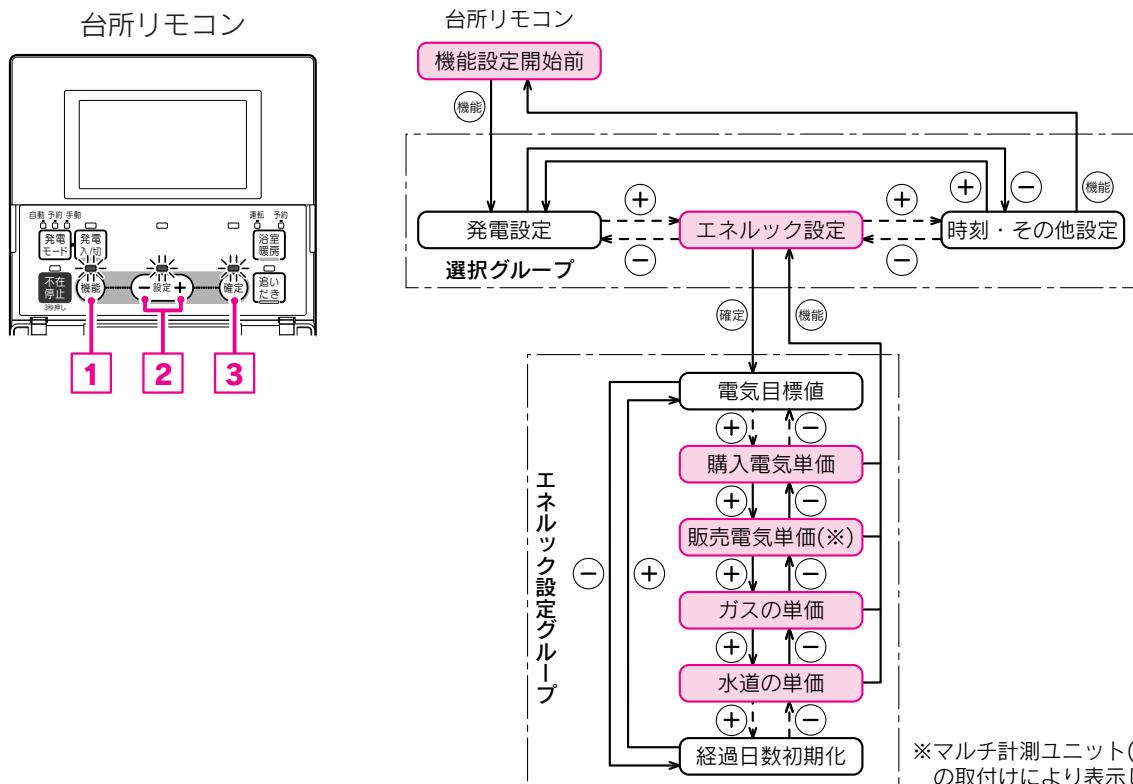
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には目標値は設定されていません。
- 目標値を設定しないとエネルギー表示の目標値や達成マークを表示しません。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「エネルギー設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

エルック表示の設定

単価の設定

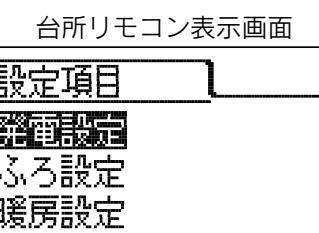
●お客様が契約している電力会社・水道局・ガス会社の検針票や使用量のお知らせなどを参考にして購入単価や販売単価を設定します。

機能設定の順序

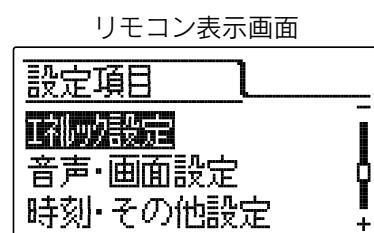


1 ふたを開く

2 機能スイッチ①を押す



3 設定スイッチ②を押して
「エルック設定」を選択する

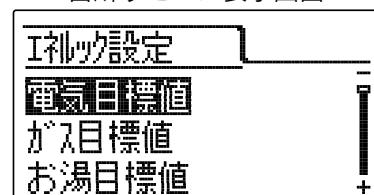


4 確定スイッチ③を押す

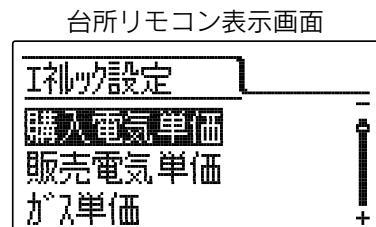
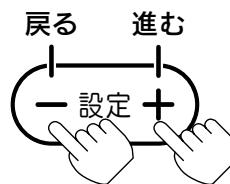


エルック設定グループの項目を表示します。

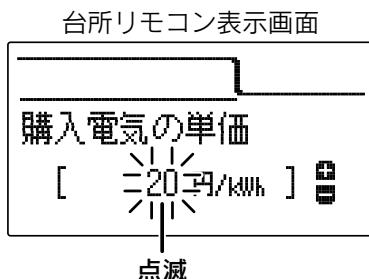
台所リモコン表示画面



5 設定スイッチ②を押して 「購入電気単価」 「販売電気単価」 「ガス単価」 「水道単価」の いずれかを選択する

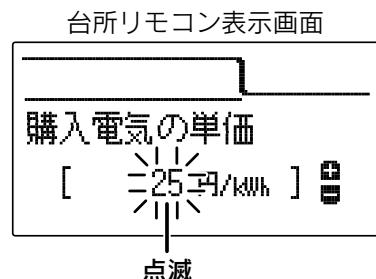
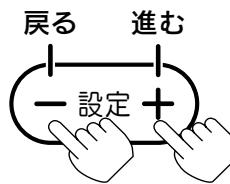


6 確定スイッチ③を押す



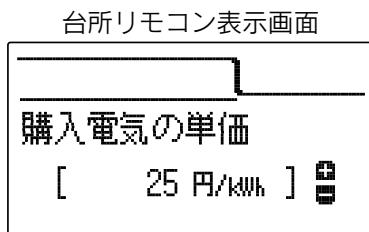
現在の設定が点滅します。
※イラストは「購入電気単価」を選択した場合です。

7 設定スイッチ②を押して 単価を設定する



1回ずつ押すと1単位、押し続けると10単位で
変わります。

8 確定スイッチ③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」と
お知らせします。

9 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

ルエ
ツネ
ク

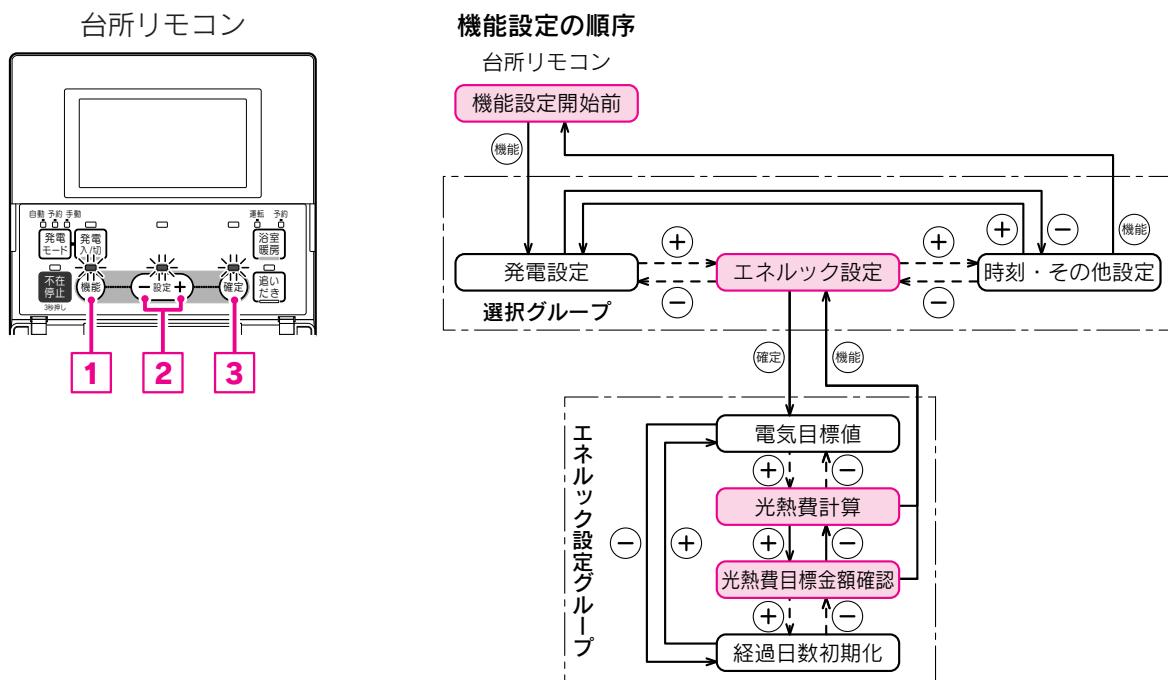
お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には「購入電気単価」「販売電気単価」は「20円」、「ガス単価」は「100円」、「水道単価」は「200円」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「エネルック設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

エネルギー表示の設定

光熱費計算の設定・光熱費目標金額確認

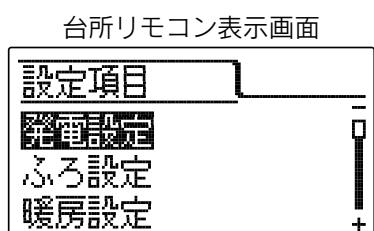
- 「光熱費計算」で「光熱費」の計算内容を設定します。
計算内容はガス・電気・お湯の組み合わせにより決まります。
- 「光熱費目標金額確認」で光熱費計算で設定した内容の目標金額の合計を表示します。



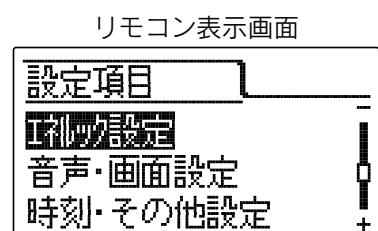
- 「光熱費目標金額確認」の場合は 7・8 の操作は不要です。

1 ふたを開く

2 機能スイッチ①を押す



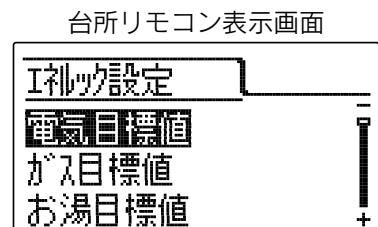
3 設定スイッチ②を押して
「エネルギー設定」を選択する



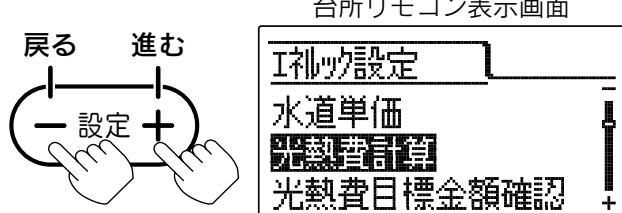
4 確定スイッチ③を押す



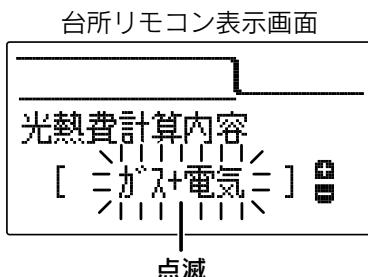
エネルギー設定グループの項目を表示します。



5 設定スイッチ②を押して 「光熱費計算」 「光熱費目標金額確認」の いずれかを選択する

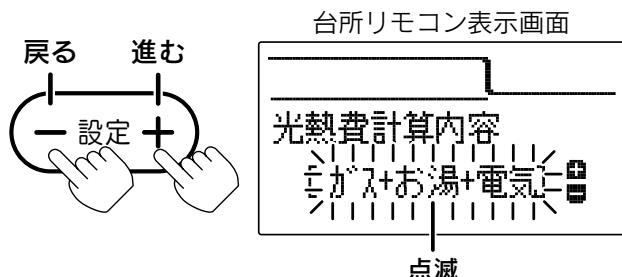


6 確定スイッチ③を押す



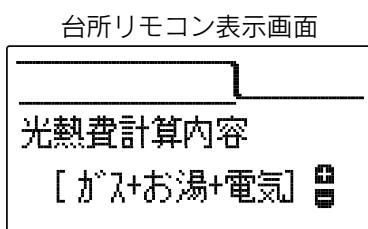
光熱費計算の場合は現在の設定が点滅します。
光熱費目標金額確認の場合は目標金額を表示します。
※イラストは「光熱費計算」を選択した場合です。

7 設定スイッチ②を押して 光熱費計算内容を設定する



設定スイッチを押すごとに
 ガス ↔ お湯 ↔ ガス ↔ OFF
 +電気 +電気 +お湯 +電気
 ↑ ↓
 ガス ↔ 電気 ↔ お湯 ↔ ガス
 +お湯 +電気 +お湯 +ガス
 の順で計算内容を変更できます。(※ 1)

8 確定スイッチ③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

9 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

ルエ
ツネ
ク

お知らせ

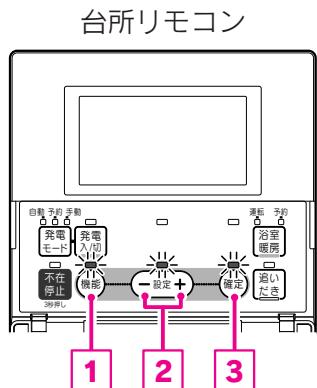
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
 - 「光熱費計算」はお買い上げ時には「ガス+電気」に設定されています。
 - 「光熱費計算」を「OFF」に設定すると「光熱費目標金額確認」は「--」と表示します。
 - 「光熱費計算」の設定内容全てに目標値を設定してください。設定していないと金額表示は「--」を表示します。
 - 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「エネルギー設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
 - 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。
- ※ 1 マルチ計測ユニット(別売部品)とパルス機能付水道メーターを接続した場合、お湯が水道表示になる場合があります。

エネルック表示の設定

達成マークの設定

- 達成マークは目標を設定した項目の目標値に対する達成度合を各項目と通常画面に表示します。
- 「達成マーク表示有無」で達成マークを表示するかしないかを設定します。
- 「達成マーク種類」で3種類の達成マークのうちどれを表示させるかを設定します。
- 「達成マーク表示内容」でどの項目の今週の目標値達成状況を通常画面に表示するかを設定します。

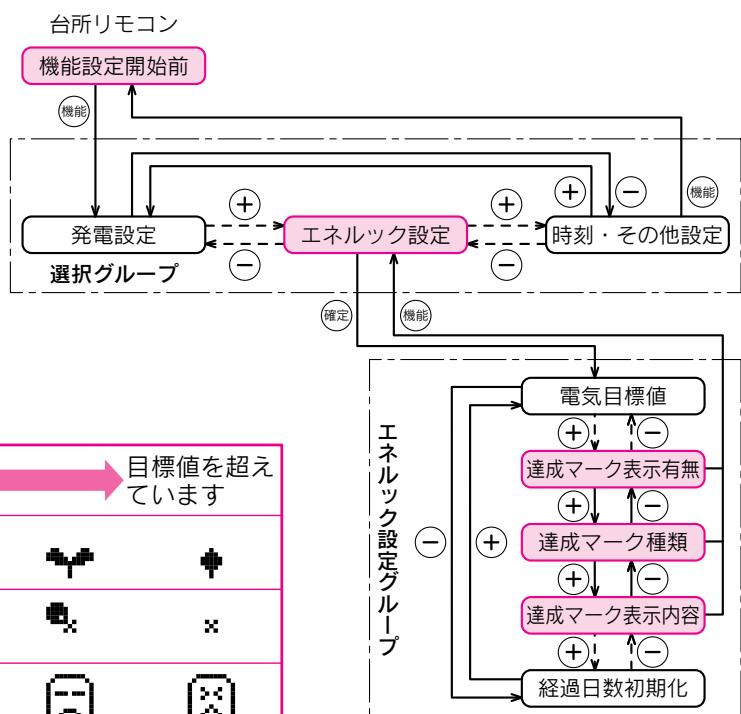
21ページ



●達成マークの種類

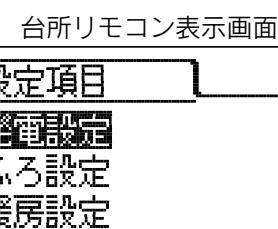
達成度	目標を大きく達成しています	ほぼ目標値どおり	目標値を超えています
花	✿	✿	✿
クローバー	✿	✿	*
顔	☺	☺	☺

機能設定の順序

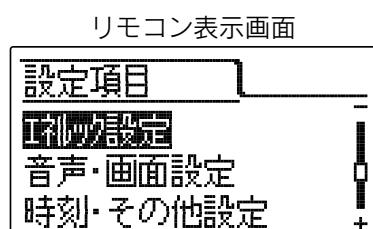


1 心たを開く

2 機能スイッチ①を押す



3 設定スイッチ②を押して
「エネルック設定」を選択する

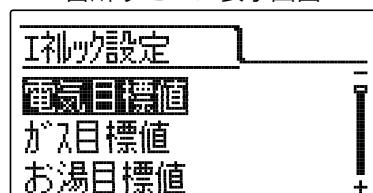


4 確定スイッチ③を押す

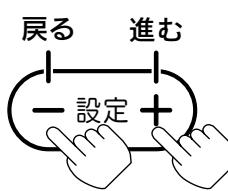


エネルック設定グループの項目を表示します。

台所リモコン表示画面



5 設定スイッチ②を押して 「達成マーク表示有無」 「達成マーク種類」 「達成マーク表示内容」の いずれかを選択する



台所リモコン表示画面

I ルック設定
達成マーク表示有無
達成マーク種類
達成マーク表示内容

6 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示画面

達成マークを表示
[する] ■
点滅

現在の設定が点滅します。
※イラストは「達成マーク表示有無」を選択した場合
です。

8 確定スイッチ③を押す

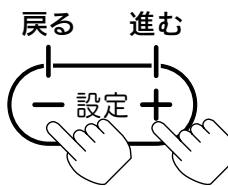


台所リモコン表示画面

達成マークを表示
[しない] ■
点滅

設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」と
お知らせします。

7 設定スイッチ②を押して 達成マークを設定する



台所リモコン表示画面

達成マークを表示
[しない] ■
点滅

●達成マーク表示有無の場合

設定スイッチを押すごとに「しない」を交互に繰り返します。

●達成マーク種類の場合

設定スイッチを押すごとに
花 ⇔ クローバー ⇔ 顔 の順で変更できます。

●達成マーク表示内容の場合

設定スイッチを押すごとに
→電気使用量 ⇔ ガス ⇔
→光熱費 ⇔ お湯(水道) ⇔
の順で変更できます。(※ 1)

9 ふたを閉じる

台所リモコン表示画面

10:30 AM 2.3kW ■
優先
40c | 40c

ルエ
ツネ
ク

通常の表示に戻ります。
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

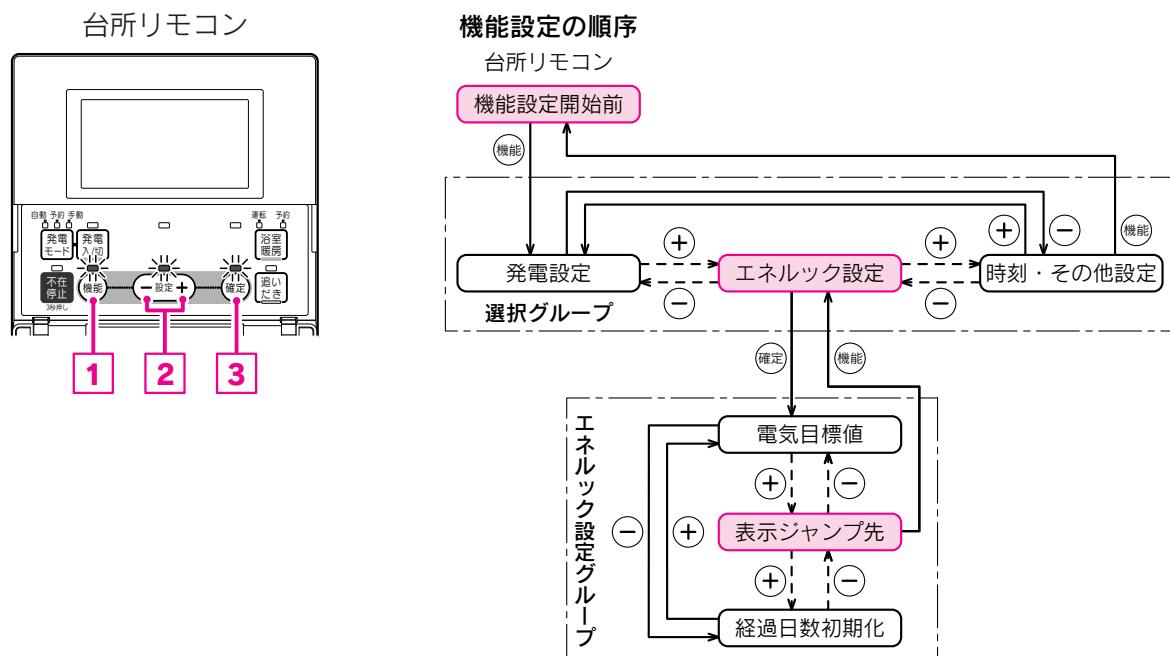
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 「達成マーク表示有無」を「する」に設定しても、「目標値の設定」を設定していない場合は表示しません。
- お買い上げ時には「達成マーク表示有無」は「する」、「達成マーク種類」は「花」、「達成マーク表示内容」は「電気使用量」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「エネルック設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

※ 1 お湯表示はマルチ計測ユニット(別売部品)などの取付けにより水道表示になる場合があります。

エネルギー表示の設定

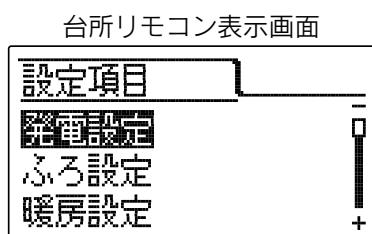
表示ジャンプ先の設定

●エネルギースイッチを押して次の項目を表示させたときに、最初に表示する期間を設定します。

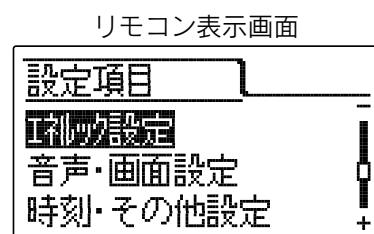
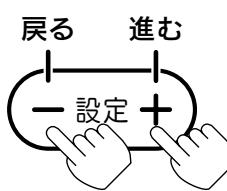


1 ふたを開く

2 機能スイッチ①を押す



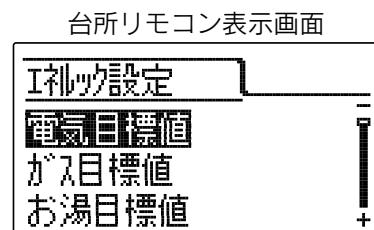
3 設定スイッチ②を押して
「エネルギー設定」を選択する



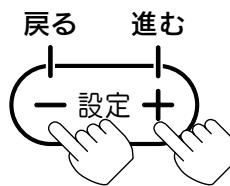
4 確定スイッチ③を押す



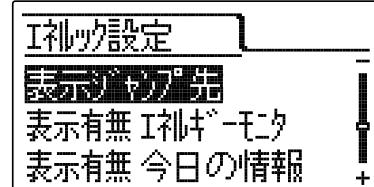
エネルギー設定グループの項目を表示します。



5 設定スイッチ②を押して「表示ジャンプ先」を選択する



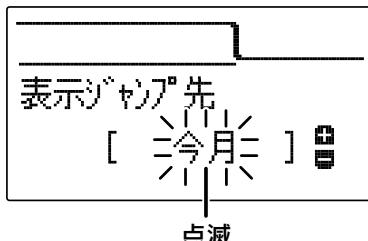
台所リモコン表示画面



6 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示画面

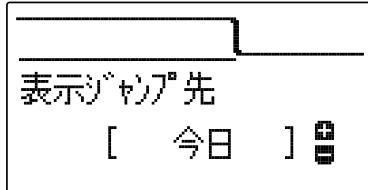


現在の設定が点滅します。

8 確定スイッチ③を押す

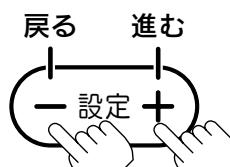


台所リモコン表示画面

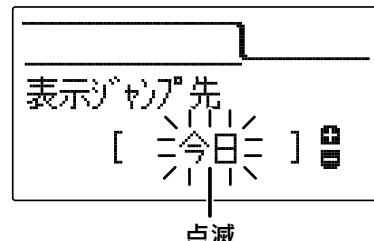


設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

7 設定スイッチ②を押して表示ジャンプ先を設定する



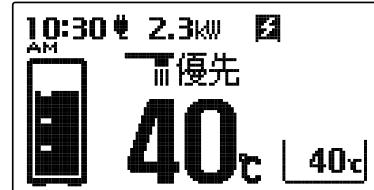
台所リモコン表示画面



設定スイッチを押すごとに
今月<>先月<>前年<>今日の順で変更できます。
↑
→先週<>今週<>昨日←

9 ふたを閉じる

台所リモコン表示画面



通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

ルエ
ツネ
ク

お知らせ

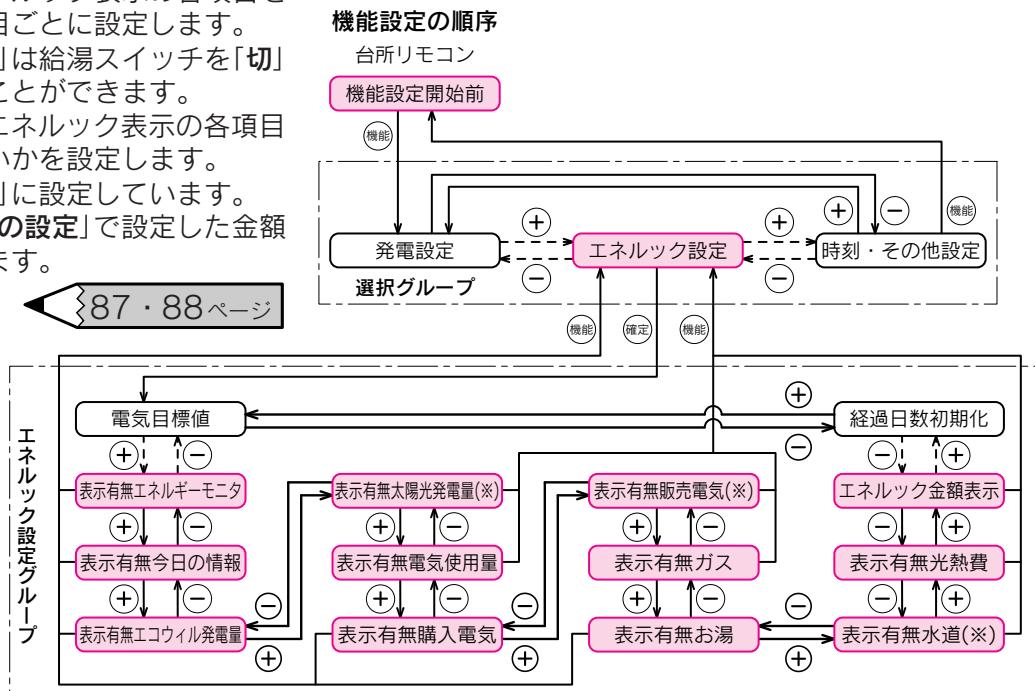
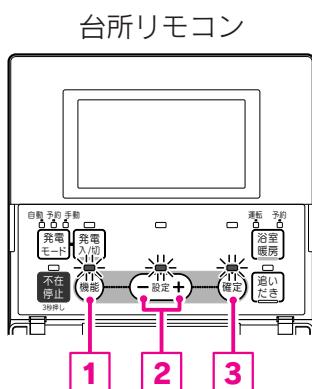
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には「今月」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「エネルック設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

エネルギー表示の設定

表示有無・エネルギー金額表示の設定

- 「表示有無○○○○」でエネルギー表示の各項目を表示するかしないかを項目ごとに設定します。
また、「エネルギーモニタ」は給湯スイッチを「切」にしたときに表示させることができます。
- 「エネルギー金額表示」でエネルギー表示の各項目に金額を表示するかしないかを設定します。
お買い上げ時には「しない」に設定しています。
「する」に設定すると「単価の設定」で設定した金額に基づいて金額を表示します。

87・88ページ

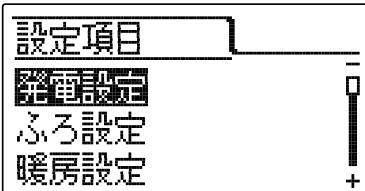


1 ふたを開く

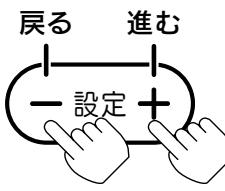
2 機能スイッチ①を押す



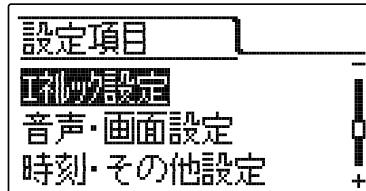
台所リモコン表示画面



3 設定スイッチ②を押して「エネルギー設定」を選択する



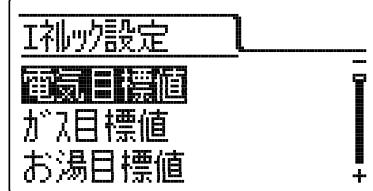
リモコン表示画面



4 確定スイッチ③を押す

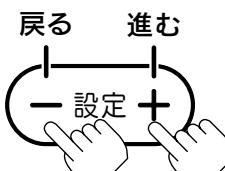


台所リモコン表示画面

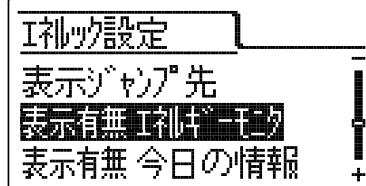


エネルギー設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ②を押して「表示有無○○○○」「エネルギー金額表示」のいずれかを選択する



台所リモコン表示画面

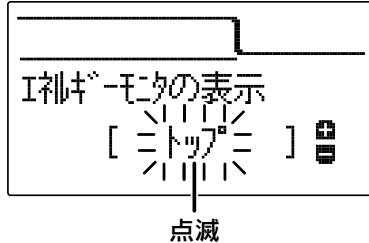


6 確定スイッチ③を押す

表示有無エネルギーモニタの場合



台所リモコン表示画面

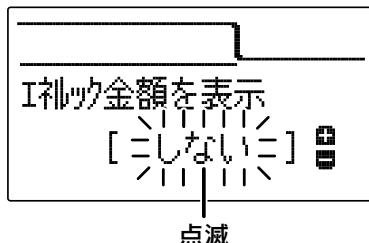


現在の設定が点滅します。

表示有無エネルギーモニタ以外の場合 (例:エネルギー金額表示)



台所リモコン表示画面

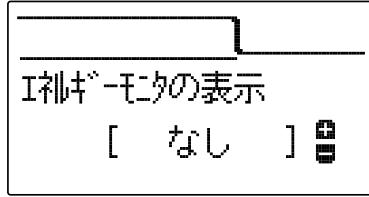


現在の設定が点滅します。

8 確定スイッチ③を押す



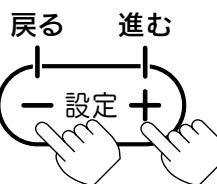
台所リモコン表示画面



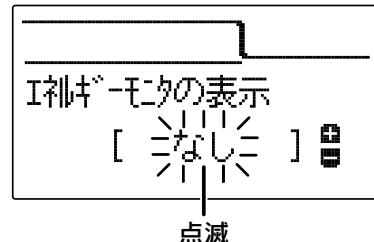
設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

7 設定スイッチ②を押して表示有無を設定する

表示有無エネルギーモニタの場合



台所リモコン表示画面

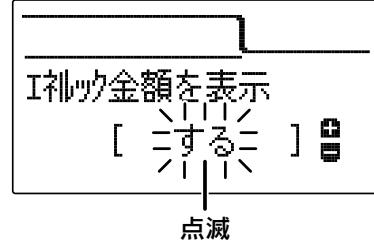


設定スイッチを押すごとに
トップ ⇔ なし ⇔ トップ + 待機 を順番に繰り返します。(※)

表示有無エネルギーモニタ以外の場合 (例:エネルギー金額表示)



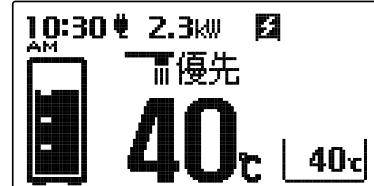
台所リモコン表示画面



設定スイッチを押すごとに「⇒しない」を交互に繰り返します。

9 ふたを閉じる

台所リモコン表示画面



ルエ
ツネ
ク

通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

※表示有無エネルギーモニタの設定について

「トップ」を選択すると、エネルギー金額表示の最初に表示し、給湯スイッチを「切」にしたときは通常表示になります。
「なし」を選択すると、エネルギー金額表示で表示しません。給湯スイッチを「切」にしたときは通常表示になります。
「トップ+待機」を選択すると、エネルギー金額表示の最初と給湯スイッチを「切」にしたときに表示します。



●給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。

●お買い上げ時には下記に設定されています。

トップ……エネルギーモニタ

する……今日の情報・エコワイル発電量・太陽光発電量・電気使用量・ガス・お湯・水道・光熱費

しない……購入電気・販売電気・エネルギー金額表示

●「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「エネルギー金額表示グループ」内の機能を続けて設定できます。

●途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

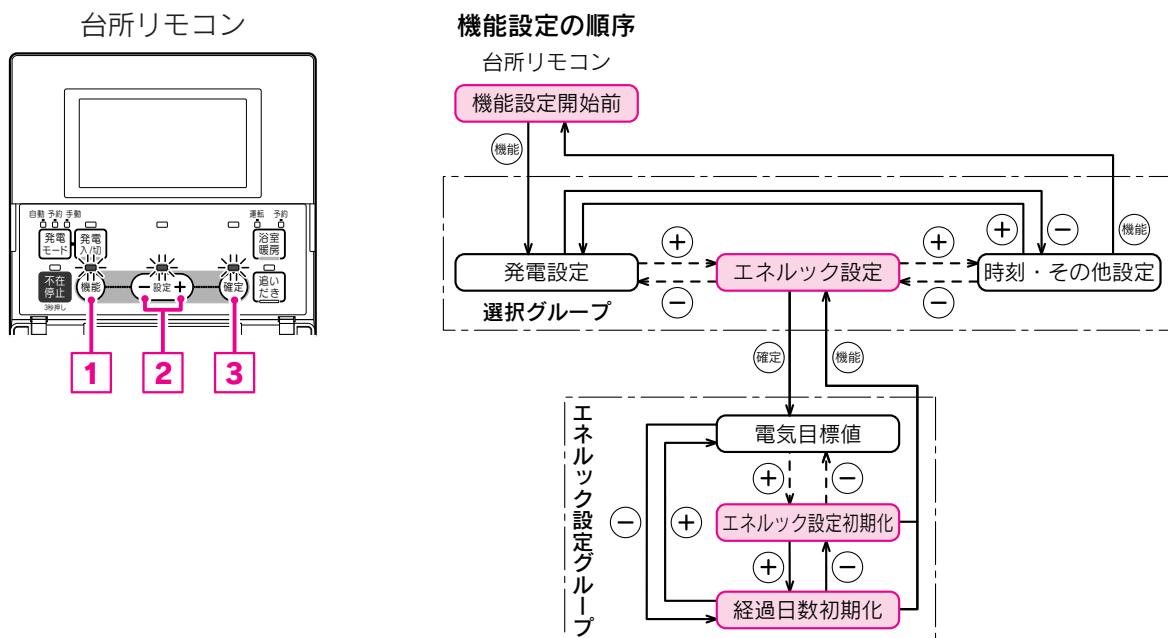
エネルギー表示の設定

初期化の設定

●「エネルギー設定初期化」とは「エネルギー設定」の設定内容をお買い上げ時の状態に戻したいときに設定します。

●「経過日数初期化」とは今月の積算開始日を設定します。

操作日を月初日として扱うように設定するもので、週単位の日にちの扱いは変更されません。



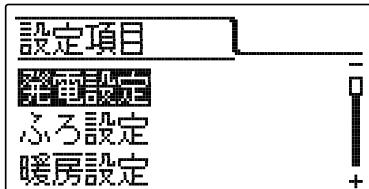
●「経過日数初期化」の場合は **8** の操作は不要です。

1 ふたを開く

2 機能スイッチ**1**を押す



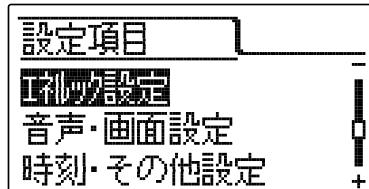
台所リモコン表示画面



3 設定スイッチ**2**を押して
「エネルギー設定」を選択する



リモコン表示画面

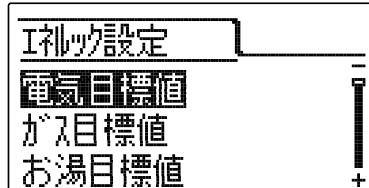


4 確定スイッチ**3**を押す

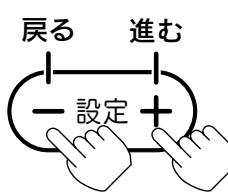


エネルギー設定グループの項目を表示します。

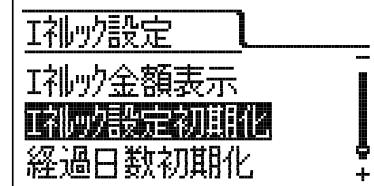
台所リモコン表示画面



5 設定スイッチ②を押して「エネルギー設定初期化」「経過日数初期化」のいずれかを選択する



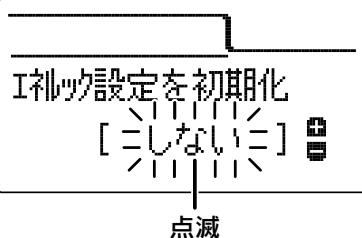
台所リモコン表示画面



6 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示画面



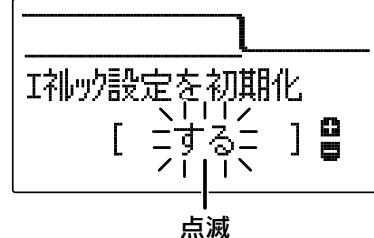
現在の設定が点滅します。

*イラストは「エネルギー設定初期化」を選択した場合です。

7 設定スイッチ②を押して初期化を設定する



台所リモコン表示画面



設定スイッチを押すごとに「しない」と「する」を交互に繰り返します。

8 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示画面

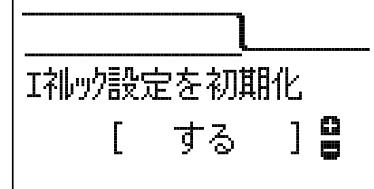


設定をやめる場合はふたを閉じてください。
通常の表示に戻ります。

9 再度確定スイッチ③を押す



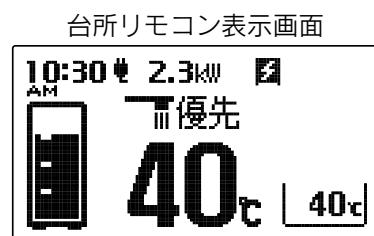
台所リモコン表示画面



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせし初期化またはクリアします。

10 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。



ルエ
ツネ
ク



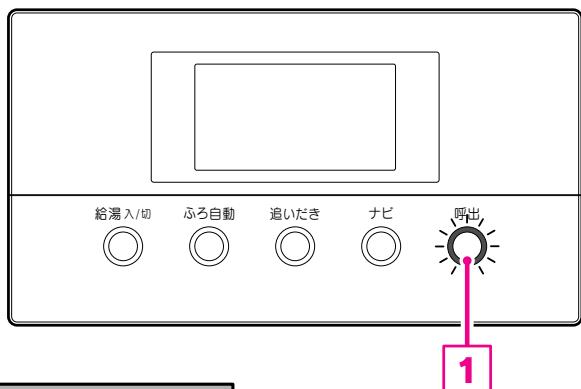
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には「しない」に設定されています。
初期化後は自動的に設定が「しない」に戻ります。
- 「9」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「エネルギー設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。
- エネルギー設定の初期化を行っても積算されたエネルギーデータは消去されません。

呼び出し・インターホン

呼び出し

リモコンセットのみ呼び出しができます。

浴室リモコン



呼出スイッチ①を押す



台所リモコンから音声で「おふろで呼んでいます」とお知らせします。

お知らせ

- 浴室で何か必要な物があったり、気分が悪くなつて人を呼びたいときなどに、呼出スイッチで台所リモコンから「呼び出し」を報知させることができます。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく呼び出しができます。
また、台所リモコンの音声ガイドの音量設定が「0(切)」または「00(切)」でも呼び出しができます。
「00(切)」の場合はブザー音でお知らせします。

インターホンの使いかた

インターホンリモコンセットのみ通話操作ができます。

通話を始めたいときにどちらかのリモコンの通話スイッチを押すと、後は通話スイッチから手を離した状態で通話できます。(ハンズフリー方式です。)

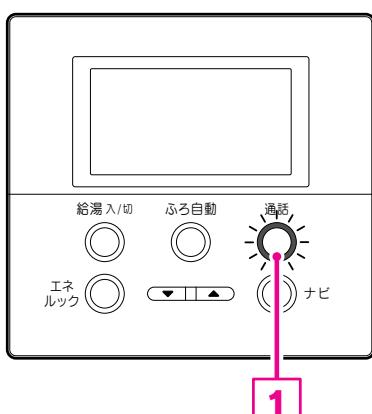
！注意

- リモコンに耳を近づけて使用しないでください。
大きな音が出ることがあり、聴覚障害などを引き起こすことがあります。

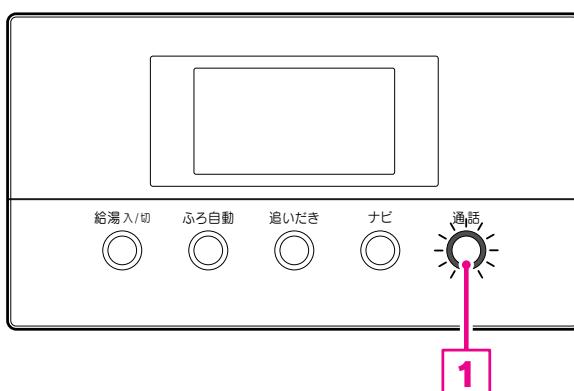
お願い

- 台所リモコンと浴室リモコンの設置場所が近い場合、インターホン通話をするとハウリング(キーンなどの大きな音がする現象)を起こすことがあります。そのような場合は音量を下げて使用してください。それでも直らない場合は担当のメンテナンス会社に連絡して、リモコンの設置場所や向きを変更してください。

台所リモコン



浴室リモコン



通話スイッチ①を押して通話を開始する

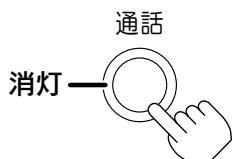
台所リモコンと浴室リモコンの呼び出し音が鳴って通話ランプが点灯します。

通話ランプによってリモコンの状態がわかります。



通話ランプ	リモコンの状態
	こちらの話が相手に聞こえます。
	話を受けている状態です。こちらの話は相手に聞こえません。

通話を終了するには



通話スイッチ①を押すと、通話ランプが消灯し、通話状態が終了します。

話さなかつたり、音がしない状態が約1分間続いた場合、または通話をはじめてから約30分間経過した場合も、通話ランプが消灯して通話状態が終了します。

自動的に通話状態が終了するときは「通話を終了します」と音声でお知らせします。

相手の話をさえぎって話をするときは…



通話スイッチ①を押しながら話します。

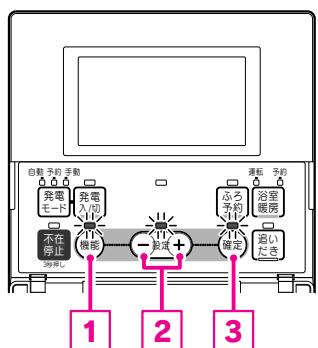
お知らせ

- 台所リモコンの周囲が騒々しいと台所リモコンからの通話モードとなり、浴室の音がモニターできることがあります。
- 音声ガイドが流れているときは通話できません。
- 通話スイッチを押した直後は、浴室リモコンからの通話モードになっています。
- 通話スイッチを押しているリモコンの通話が優先されます。
- 話しはじめるときに音声が一瞬途切れことがあります。
- スイッチ操作などを行ったときに、音声が途切れことがあります。
- 音声が途切れたり、声が小さいときはリモコンに近づいて話してください。
- 話をするときはリモコンから約20cm離れて話してください。
- リモコンに近づきすぎて話すと、相手のリモコンで音声が聞きとりにくいことがあります。
- 通話スイッチを押しながら話す場合は、押す時間が短いと通話状態が終了することがあります。
- 浴室のドアを開けたままインターホンを使用するとハウリングが発生することがあります。
その場合はドアを閉めて使用してください。

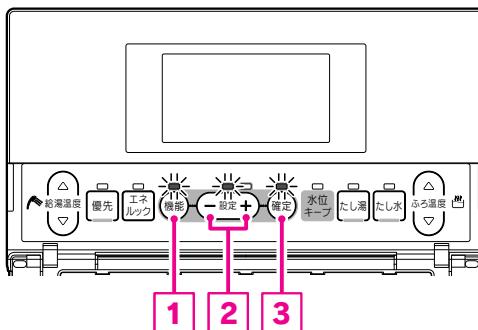
呼び出し・インターホン

インターホン(通話)の音量の設定

台所リモコン

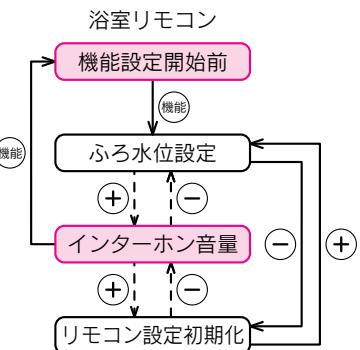
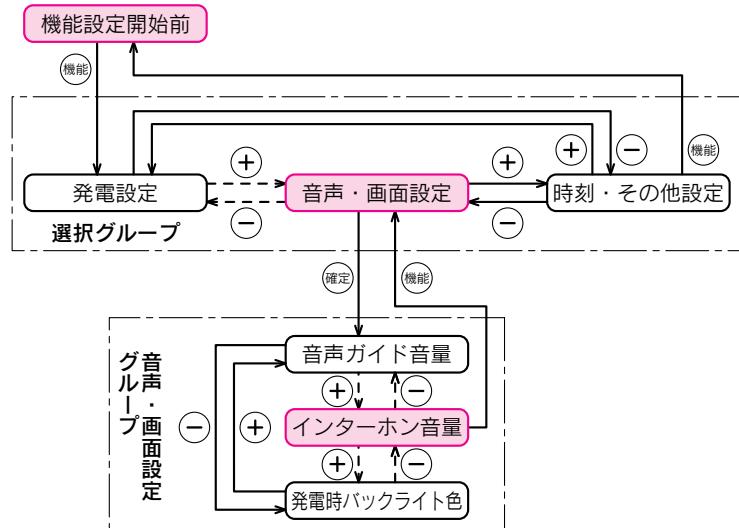


浴室リモコン



機能設定の順序

台所リモコン



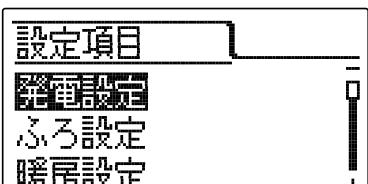
●浴室リモコンで設定する場合は 3・4 の操作はありません。

1 ふたを開く

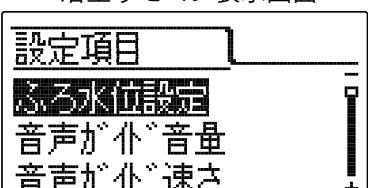
2 機能スイッチ①を押す



台所リモコン表示画面



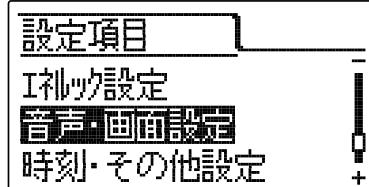
浴室リモコン表示画面



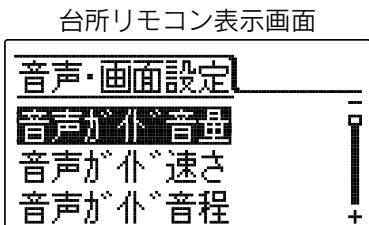
3 設定スイッチ②を押して 「音声・画面設定」を選択する (台所リモコンのみ)



台所リモコン表示画面

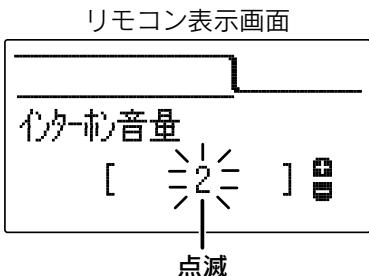


4 確定スイッチ③を押す (台所リモコンのみ)



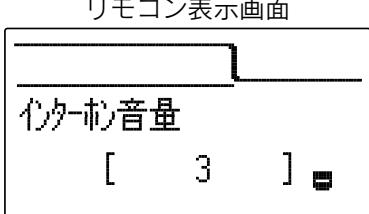
音声・画面設定グループの項目を表示します。

6 確定スイッチ③を押す



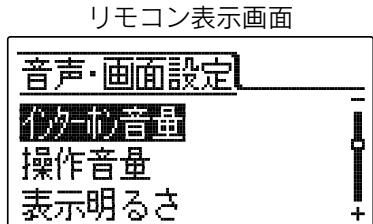
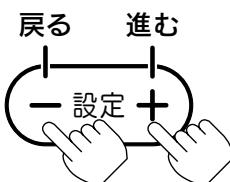
現在の設定が点滅します。

8 確定スイッチ③を押す



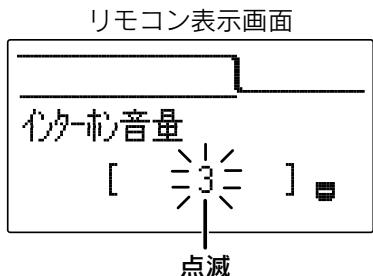
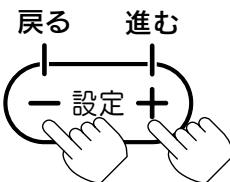
設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

5 設定スイッチ②を押して 「インターホン音量」を選択する



※イラストは台所リモコンの場合です。

7 設定スイッチ②を押して インターホン音量を設定する



設定スイッチを押すごとに 1↔2↔3 の順で
(小) (中) (大)
変更できます。

9 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

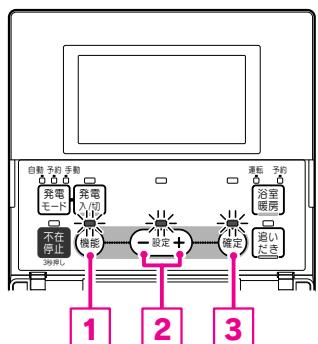
お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコンと浴室リモコンは別々に音量の設定をすることができます。
- お買い上げ時には「2」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「5」の表示になり他の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

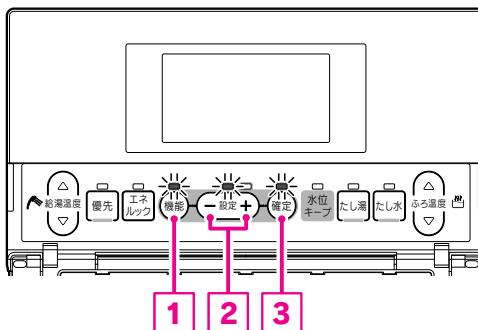
リモコンの設定

音声ガイドの音量の設定

台所リモコン

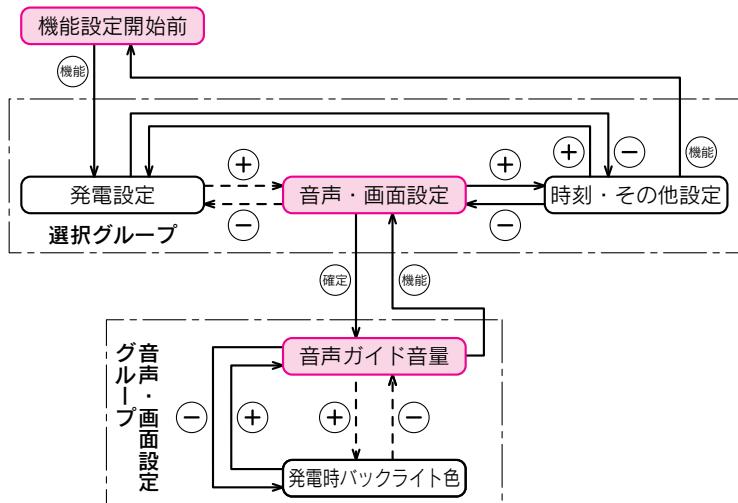


浴室リモコン

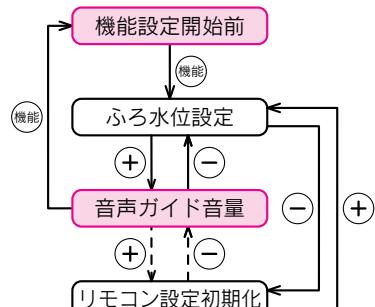


機能設定の順序

台所リモコン



浴室リモコン

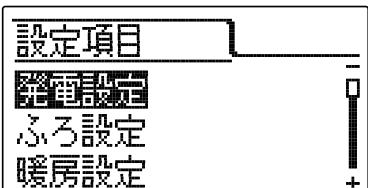


●浴室リモコンで設定する場合は 3・4 の操作はありません。

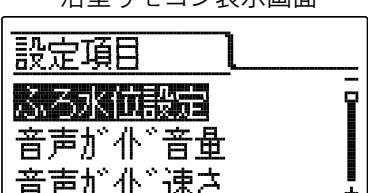
1 ふたを開く

2 機能スイッチ①を押す

台所リモコン表示画面



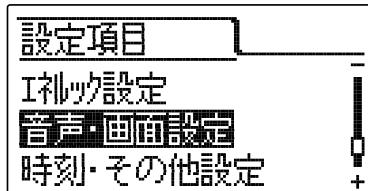
浴室リモコン表示画面



3 設定スイッチ②を押して「音声・画面設定」を選択する (台所リモコンのみ)



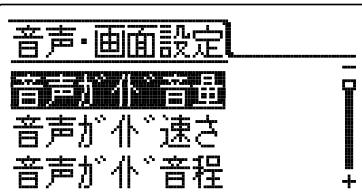
台所リモコン表示画面



4 確定スイッチ③を押す (台所リモコンのみ)



台所リモコン表示画面

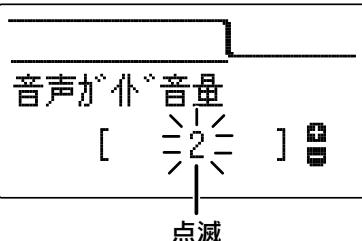


音声・画面設定グループの項目を表示します。

6 確定スイッチ③を押す



リモコン表示画面

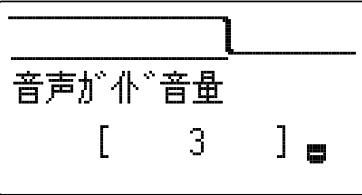


現在の設定が点滅します。

8 確定スイッチ③を押す

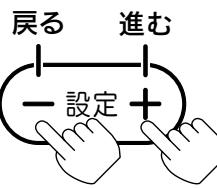


リモコン表示画面

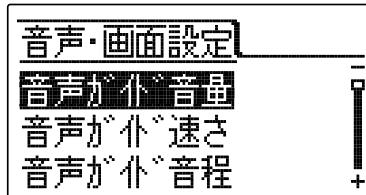


設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

5 設定スイッチ②を押して '音声ガイド音量'を選択する

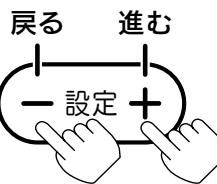


リモコン表示画面



※イラストは台所リモコンの場合です。

7 設定スイッチ②を押して 音声ガイド音量を設定する



リモコン表示画面



設定スイッチを押すごとに
 $00 \leftrightarrow 0 \leftrightarrow 1 \leftrightarrow 2 \leftrightarrow 3$ の順で変更できます。
(※1)(※2)(小)(中)(大)

9 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

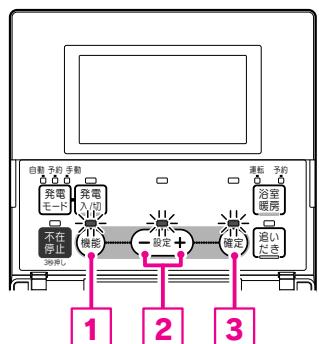
お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコンと浴室リモコンは別々に音量の設定をすることができます。
- お買い上げ時には「2」に設定されています。
- ※ 1……音量を「00(切)」にすると音声ガイドは消えますが、呼び出しはブザー音でお知らせします。
- ※ 2……音量を「0(切)」にすると音声ガイドは消えますが、ナビ表示・エネルック表示・呼び出しの音声ガイドは消えません。
- 音量「00(切)」「0(切)」に設定しても、ブザー音でお知らせすることができます。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「5」の表示になり他の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

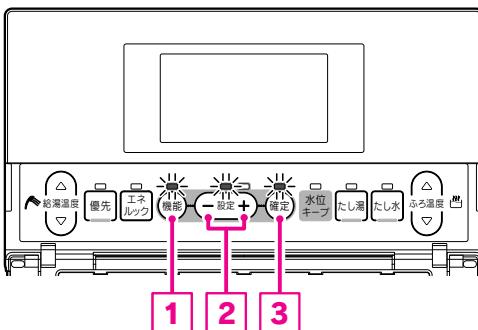
リモコンの設定

音声ガイドの速さの設定

台所リモコン

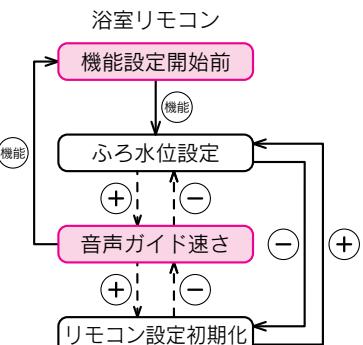
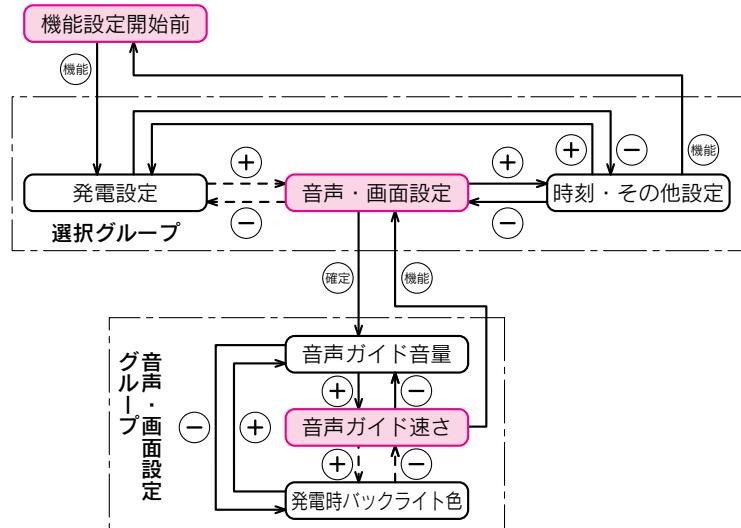


浴室リモコン



機能設定の順序

台所リモコン



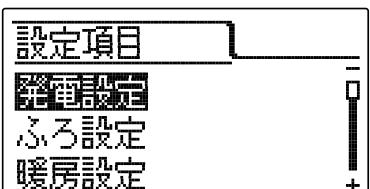
●浴室リモコンで設定する場合は 3・4 の操作はありません。

1 ふたを開く

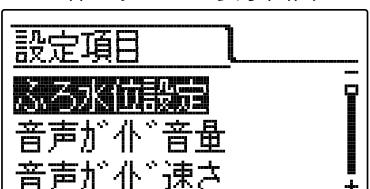
2 機能スイッチ①を押す



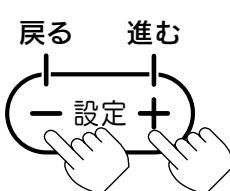
台所リモコン表示画面



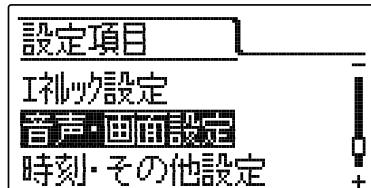
浴室リモコン表示画面



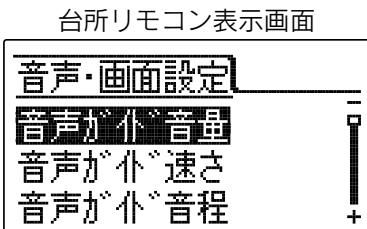
3 設定スイッチ②を押して 「音声・画面設定」を選択する (台所リモコンのみ)



台所リモコン表示画面

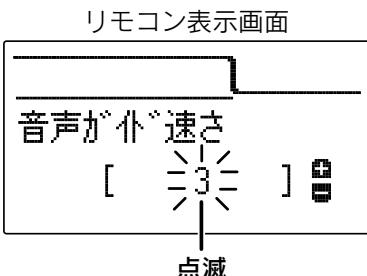


4 確定スイッチ③を押す (台所リモコンのみ)



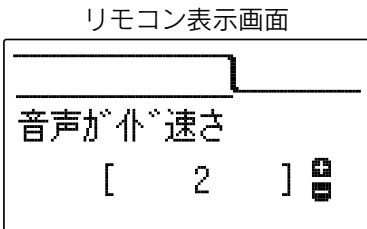
音声・画面設定グループの項目を表示します。

6 確定スイッチ③を押す



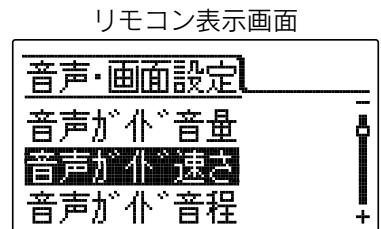
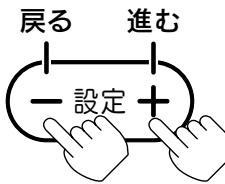
現在の設定が点滅します。

8 確定スイッチ③を押す



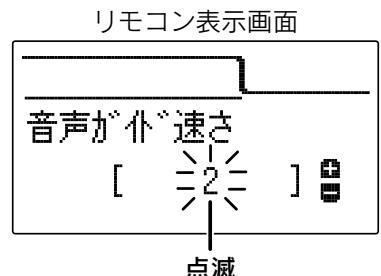
設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

5 設定スイッチ②を押して '音声ガイド速さ'を選択する



※イラストは台所リモコンの場合です。

7 設定スイッチ②を押して 音声ガイド速さを設定する



設定スイッチを押すごとに
1<→2<→3<→4<→5
(遅い) (少し遅い) (普通) (少し速い) (速い)
の順で変更できます。

9 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

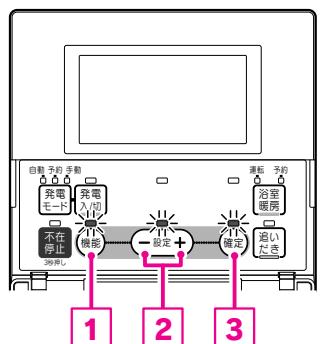
お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコンと浴室リモコンは別々に速さの設定をすることができます。
- お買い上げ時には「3」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「5」の表示になり他の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

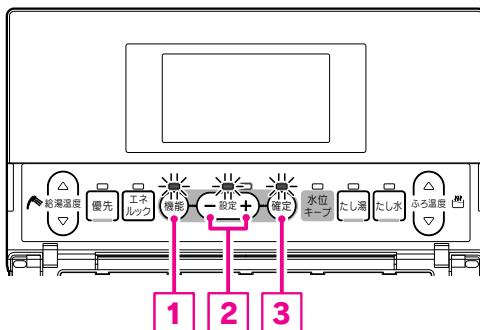
リモコンの設定

音声ガイドの音程の設定

台所リモコン

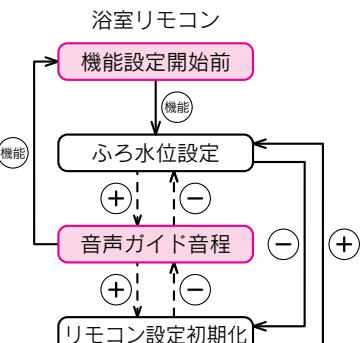
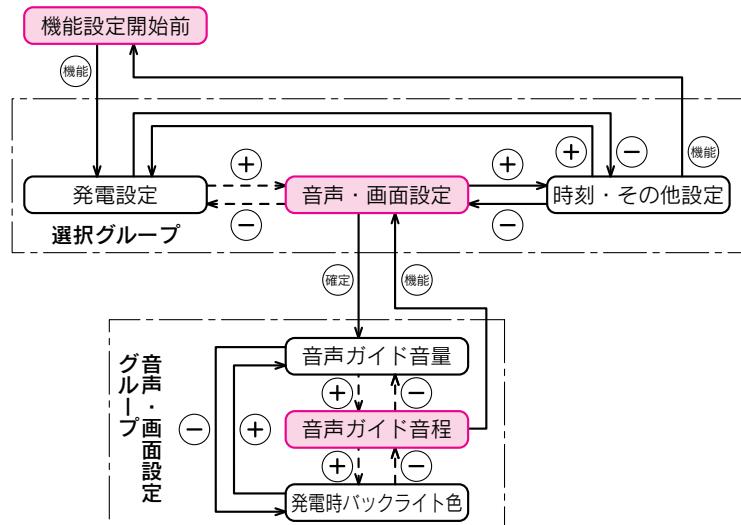


浴室リモコン



機能設定の順序

台所リモコン



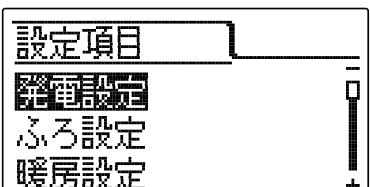
●浴室リモコンで設定する場合は 3・4 の操作はありません。

1 ふたを開く

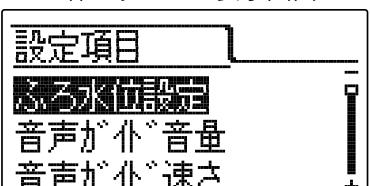
2 機能スイッチ①を押す



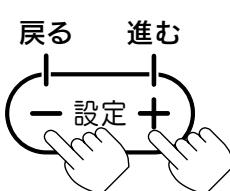
台所リモコン表示画面



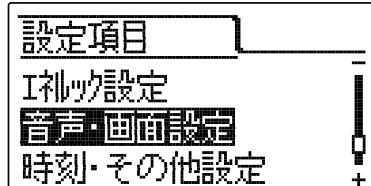
浴室リモコン表示画面



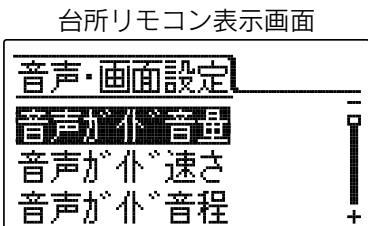
3 設定スイッチ②を押して 「音声・画面設定」を選択する (台所リモコンのみ)



台所リモコン表示画面

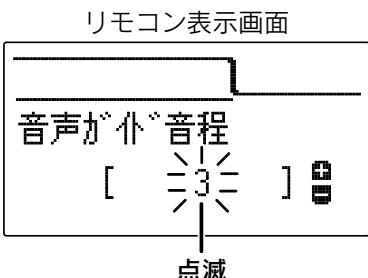


4 確定スイッチ③を押す (台所リモコンのみ)



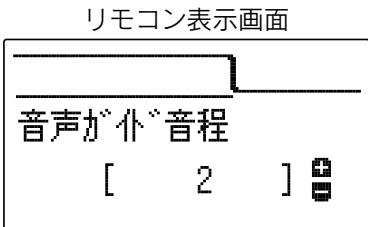
音声・画面設定グループの項目を表示します。

6 確定スイッチ③を押す



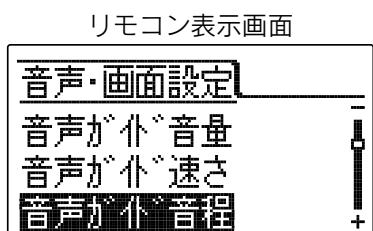
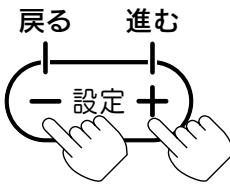
現在の設定が点滅します。

8 確定スイッチ③を押す



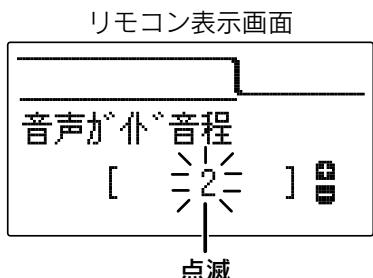
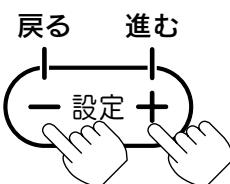
設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

5 設定スイッチ②を押して '音声ガイド音程'を選択する



※イラストは台所リモコンの場合です。

7 設定スイッチ②を押して 音声ガイド音程を設定する



設定スイッチを押すごとに

$1 \longleftrightarrow 2 \longleftrightarrow 3 \longleftrightarrow 4 \longleftrightarrow 5$
(低い) (少し低い) (普通) (少し高い) (高い)
の順で変更できます。

9 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

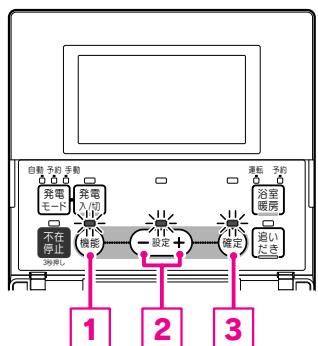
お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコンと浴室リモコンは別々に音程の設定をすることができます。
- お買い上げ時には「3」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「5」の表示になり他の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

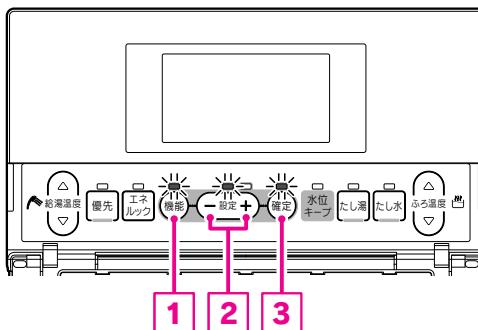
リモコンの設定

操作音量の設定

台所リモコン

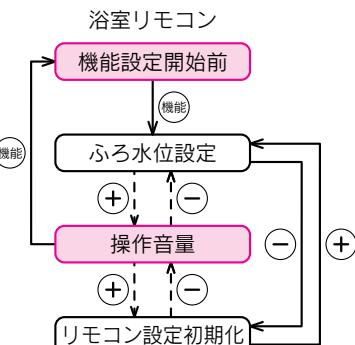
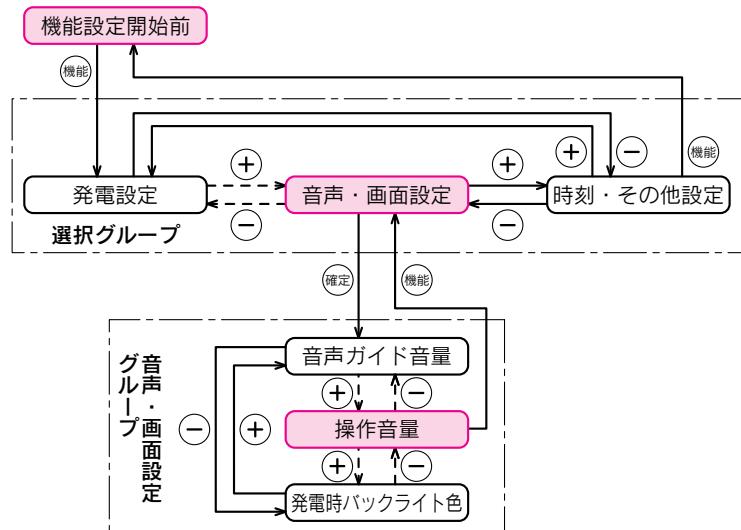


浴室リモコン



機能設定の順序

台所リモコン



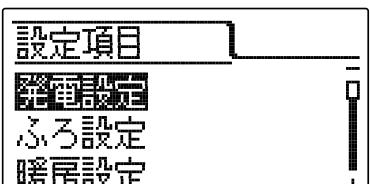
●浴室リモコンで設定する場合は 3・4 の操作はありません。

1 ふたを開く

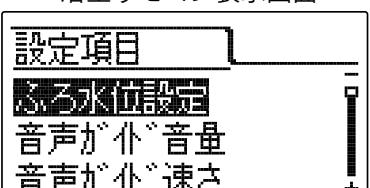
2 機能スイッチ①を押す



台所リモコン表示画面



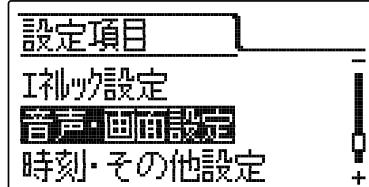
浴室リモコン表示画面



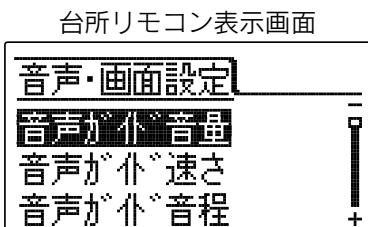
3 設定スイッチ②を押して 「音声・画面設定」を選択する (台所リモコンのみ)



台所リモコン表示画面

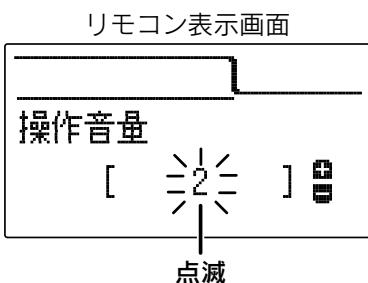


4 確定スイッチ③を押す (台所リモコンのみ)



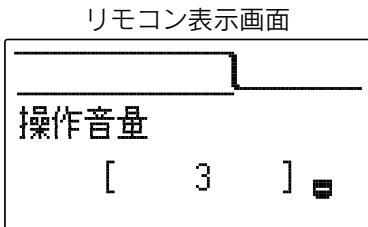
音声・画面設定グループの項目を表示します。

6 確定スイッチ③を押す



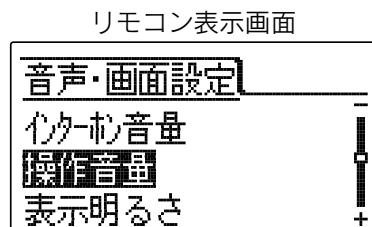
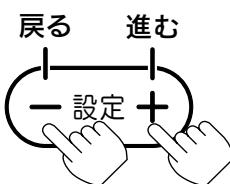
現在の設定が点滅します。

8 確定スイッチ③を押す



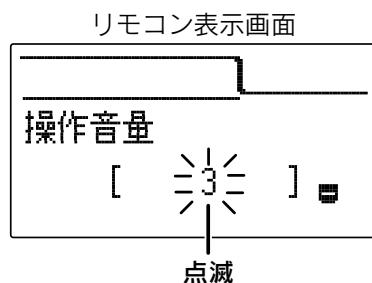
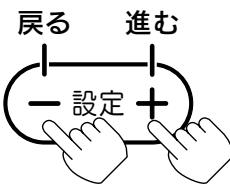
設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

5 設定スイッチ②を押して「操作音量」を選択する



※イラストは台所リモコンの場合です。

7 設定スイッチ②を押して操作音量を設定する



設定スイッチを押すごとに $0 \leftrightarrow 1 \leftrightarrow 2 \leftrightarrow 3$ の順で変更できます。
(無) (小) (中) (大)

9 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

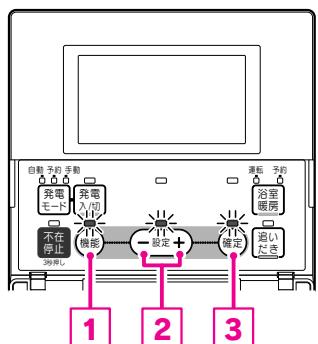
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコンと浴室リモコンは別々に音量の設定をすることができます。
- お買い上げ時には「2」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「5」の表示になり他の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

リモコンの設定

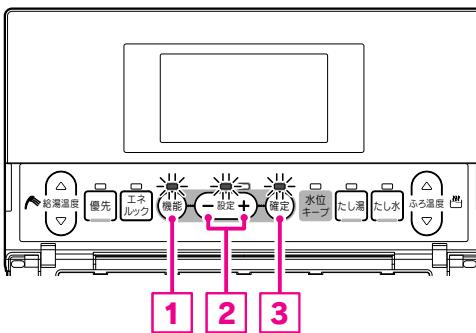
表示画面明るさの設定

表示画面の明るさを変更することができます。

台所リモコン

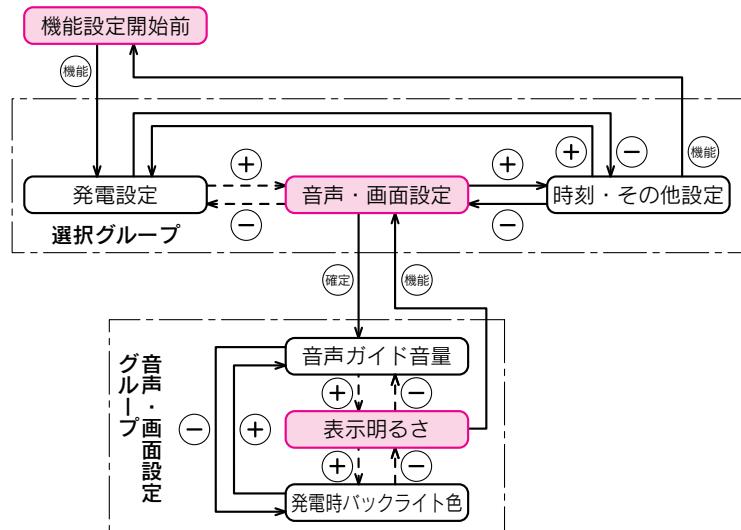


浴室リモコン

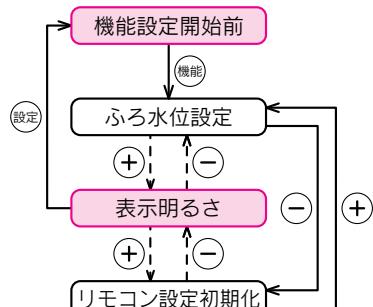


機能設定の順序

台所リモコン



浴室リモコン



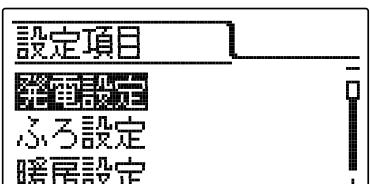
●浴室リモコンで設定する場合は 3・4 の操作はありません。

1 ふたを開く

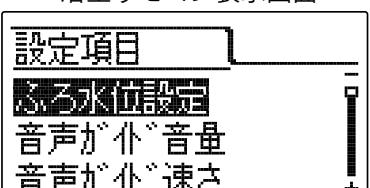
2 機能スイッチ①を押す



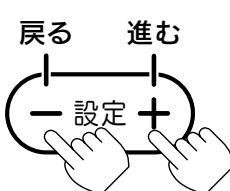
台所リモコン表示画面



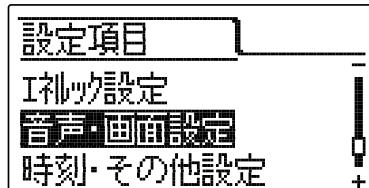
浴室リモコン表示画面



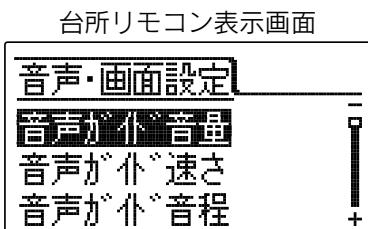
3 設定スイッチ②を押して 「音声・画面設定」を選択する (台所リモコンのみ)



台所リモコン表示画面

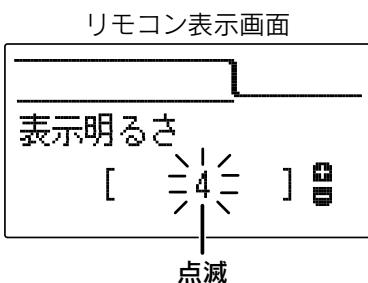


4 確定スイッチ③を押す (台所リモコンのみ)



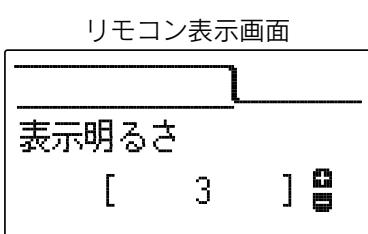
音声・画面設定グループの項目を表示します。

6 確定スイッチ③を押す



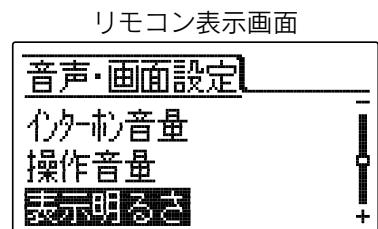
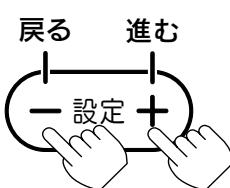
現在の設定が点滅します。

8 確定スイッチ③を押す



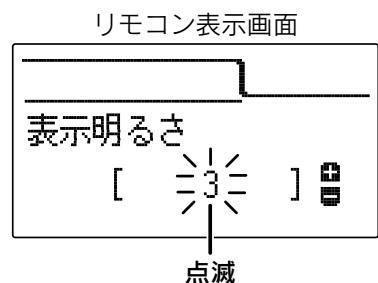
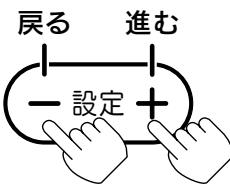
設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

5 設定スイッチ②を押して「表示明るさ」を選択する



※イラストは台所リモコンの場合です。

7 設定スイッチ②を押して表示明るさを設定する



設定スイッチを押すごとに $1 \leftrightarrow 2 \cdots 6 \leftrightarrow 7$ の順で変更できます。

9 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

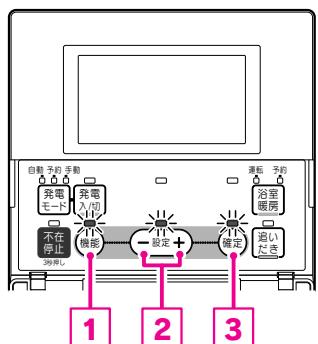
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコンと浴室リモコンは別々に明るさの設定をすることができます。
- お買い上げ時には「4」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「5」の表示になり他の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

リモコンの設定

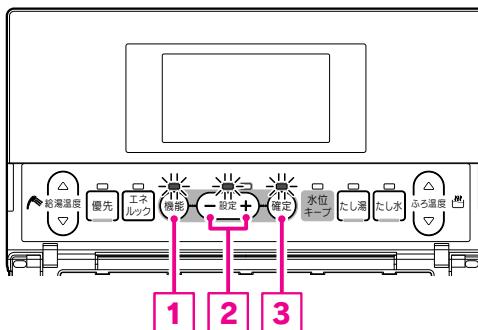
表示コントラストの設定

リモコン表示画面の液晶(LCD)のコントラスト(濃淡のバランス)を調節できます。

台所リモコン

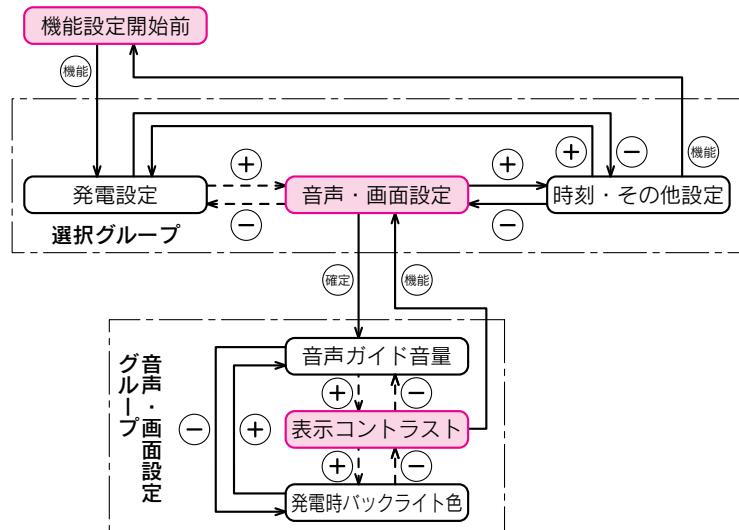


浴室リモコン

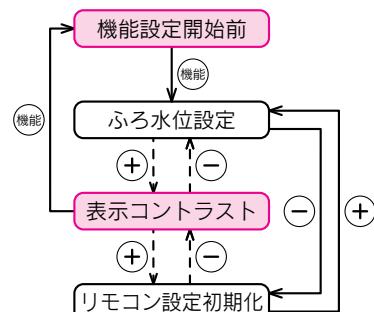


機能設定の順序

台所リモコン



浴室リモコン



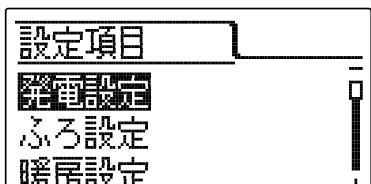
●浴室リモコンで設定する場合は 3・4 の操作はありません。

1 ふたを開く

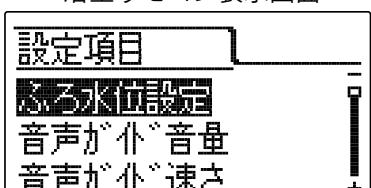
2 機能スイッチ①を押す



台所リモコン表示画面



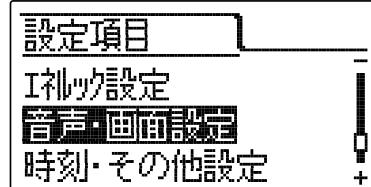
浴室リモコン表示画面



3 設定スイッチ②を押して 「音声・画面設定」を選択する (台所リモコンのみ)

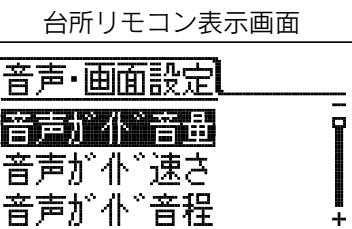


台所リモコン表示画面



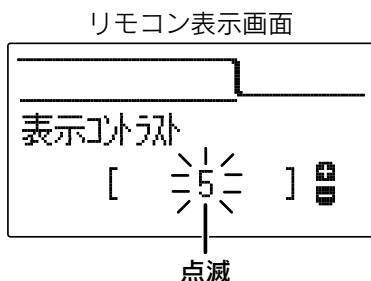
4 確定スイッチ③を押す

(台所リモコンのみ)



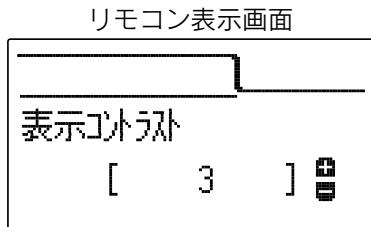
音声・画面設定グループの項目を表示します。

6 確定スイッチ③を押す



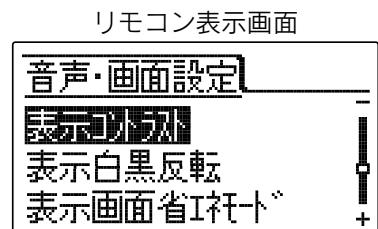
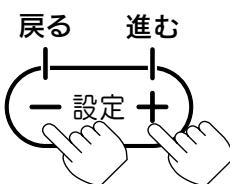
現在の設定が点滅します。

8 確定スイッチ③を押す



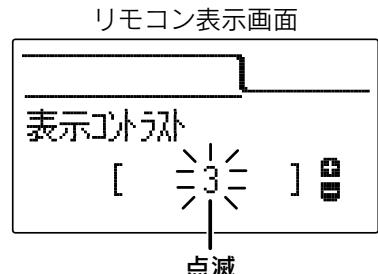
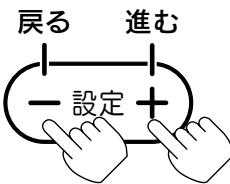
設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

5 設定スイッチ②を押して「表示コントラスト」を選択する



※イラストは台所リモコンの場合です。

7 設定スイッチ②を押して表示コントラストを設定する



設定スイッチを押すごとに 1↔2↔3↔4↔5↔6↔7↔8↔9 の順で変更できます。

9 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

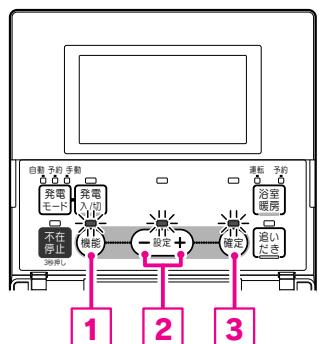
お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコンと浴室リモコンは別々にコントラストの設定をすることができます。
- お買い上げ時には「5」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「5」の表示になり他の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

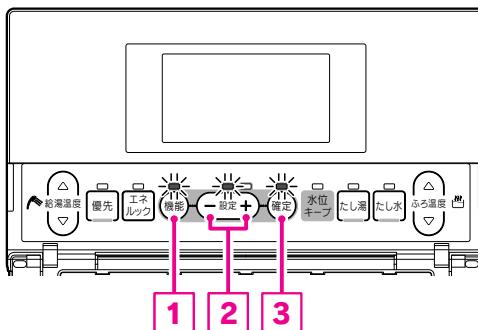
リモコンの設定

表示白黒反転の設定

台所リモコン

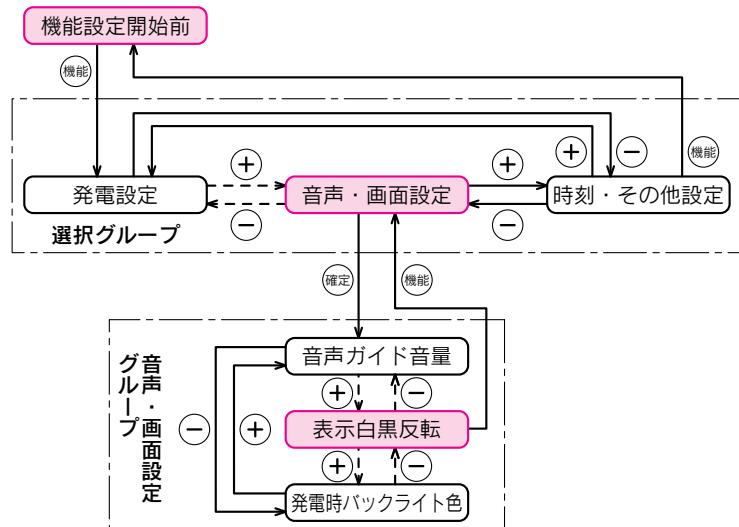


浴室リモコン

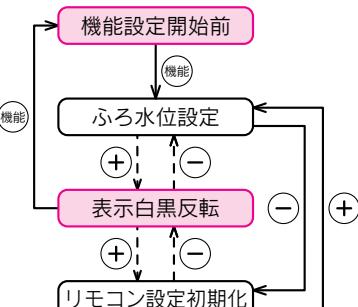


機能設定の順序

台所リモコン



浴室リモコン



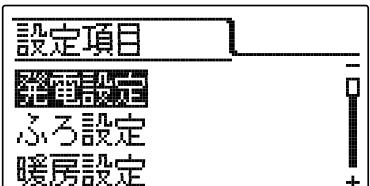
●浴室リモコンで設定する場合は 3・4 の操作はありません。

1 ふたを開く

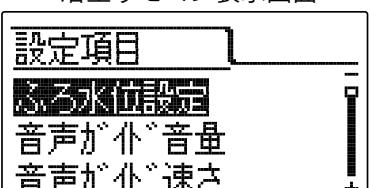
2 機能スイッチ①を押す



台所リモコン表示画面



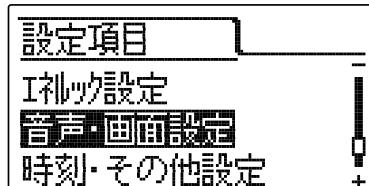
浴室リモコン表示画面



3 設定スイッチ②を押して 「音声・画面設定」を選択する (台所リモコンのみ)

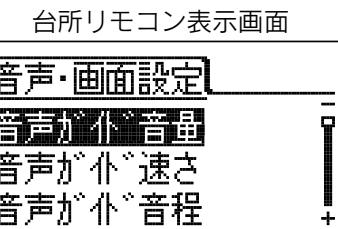


台所リモコン表示画面



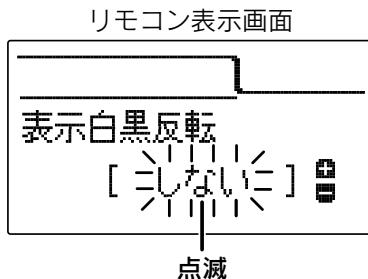
4 確定スイッチ③を押す

(台所リモコンのみ)



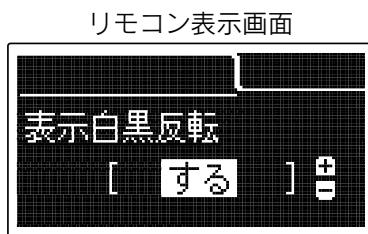
音声・画面設定グループの項目を表示します。

6 確定スイッチ③を押す



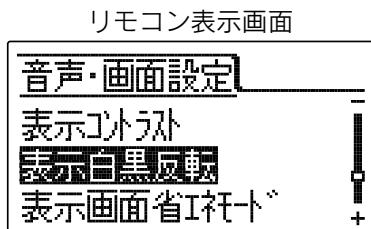
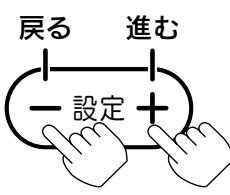
現在の設定が点滅します。

8 確定スイッチ③を押す



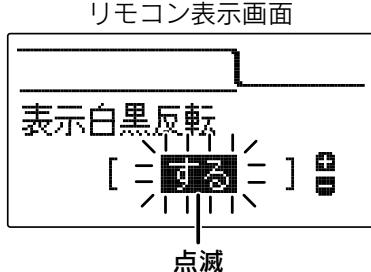
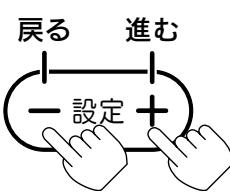
設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

5 設定スイッチ②を押して「表示白黒反転」を選択する



※イラストは台所リモコンの場合です。

7 設定スイッチ②を押して表示白黒反転を設定する



設定スイッチを押すごとに「<>しない」を交互に繰り返します。

9 ふたを閉じる

台所リモコン表示画面



浴室リモコン表示画面



通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

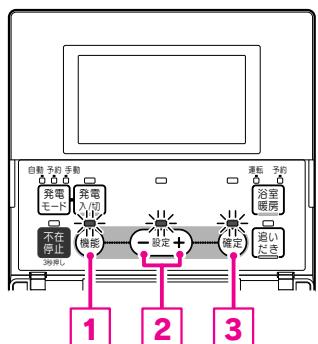
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコンと浴室リモコンは別々に表示白黒反転の設定をすることができます。
- お買い上げ時には「しない」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「5」の表示になり他の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。
- 待機時のエネルギーモニタ表示(「表示有無エネルギーモニタ」で「トップ+待機」に設定した場合に表示(95・96ページ))は白黒が反転しません。

リモコンの設定

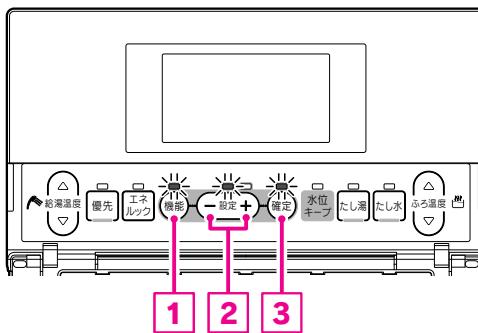
表示画面省エネモードの設定

表示画面のバックライトの点灯状態を変更することができます。

台所リモコン

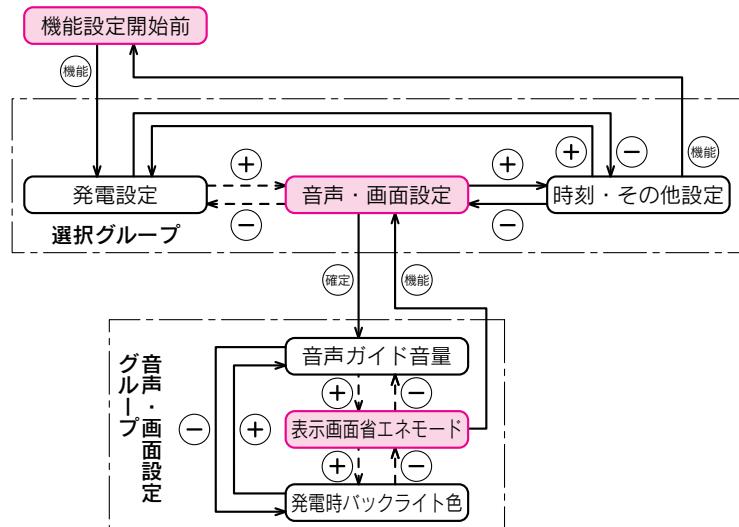


浴室リモコン

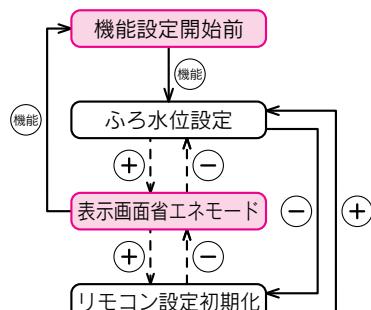


機能設定の順序

台所リモコン



浴室リモコン



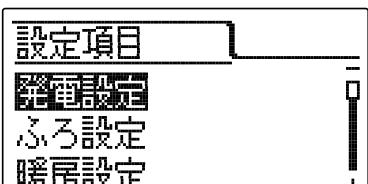
●浴室リモコンで設定する場合は 3・4 の操作はありません。

1 ふたを開く

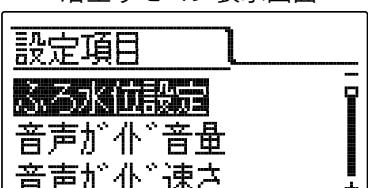
2 機能スイッチ①を押す



台所リモコン表示画面



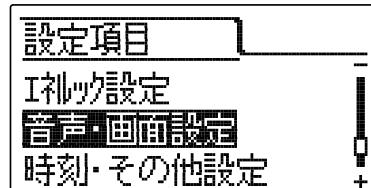
浴室リモコン表示画面



3 設定スイッチ②を押して 「音声・画面設定」を選択する (台所リモコンのみ)



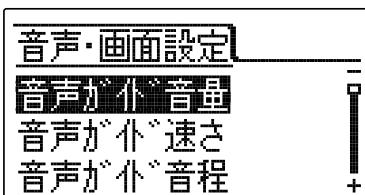
台所リモコン表示画面



4 確定スイッチ③を押す

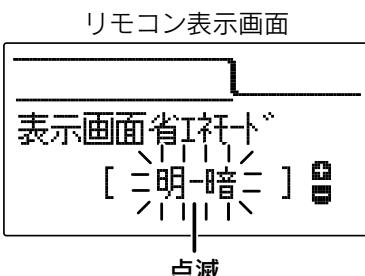
(台所リモコンのみ)

台所リモコン表示画面



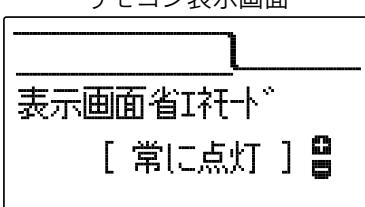
音声・画面設定グループの項目を表示します。

6 確定スイッチ③を押す



現在の設定が点滅します。

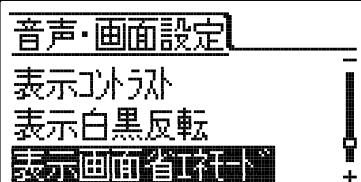
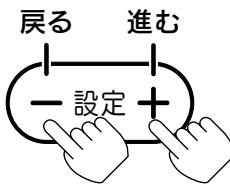
8 確定スイッチ③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

5 設定スイッチ②を押して「表示画面省エネモード」を選択する

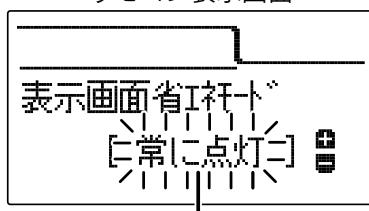
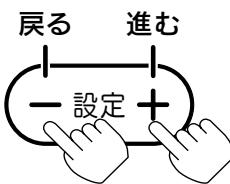
リモコン表示画面



※イラストは台所リモコンの場合です。

7 設定スイッチ②を押して表示画面省エネモードを設定する

リモコン表示画面



設定スイッチを押すごとに
明-暗 ⇔ 明-消 ⇔ 常に点灯 ⇔ 常に消灯
↑
の順で変更できます。

9 ふたを閉じる

選択した表示画面省エネモードで通常の表示に戻ります。

約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコンと浴室リモコンは別々に表示画面省エネモードの設定をすることができます。
- お買い上げ時には「明-暗」に設定されています。
- 「明-暗」・「明-消」は給湯設定温度を 55℃以上に設定している場合は表示画面省エネモードにはなりません。
- 表示画面省エネモードの設定内容は右記となります。
- 「明-暗」・「明-消」は表示画面省エネモード中にリモコンを操作すると表示画面のバックライトは元の明るさに戻ります。排熱利用給湯暖房ユニットを使用しなければ約 10 秒後に再び表示画面省エネモードになります。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「5」の表示になり他の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

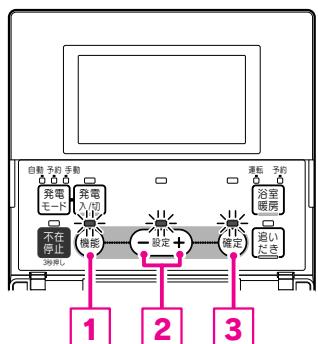
モード設定	表示画面省エネモードの内容
明-暗	排熱利用給湯暖房ユニットを使用しない状態が約 5 分間続くと表示画面のバックライトを暗くします。
明-消	排熱利用給湯暖房ユニットを使用しない状態が約 5 分間続くと表示画面のバックライトを消灯します。
常に点灯	表示画面のバックライトを常に明るくします。
常に消灯	表示画面のバックライトを常に消灯します。

リモコンの設定

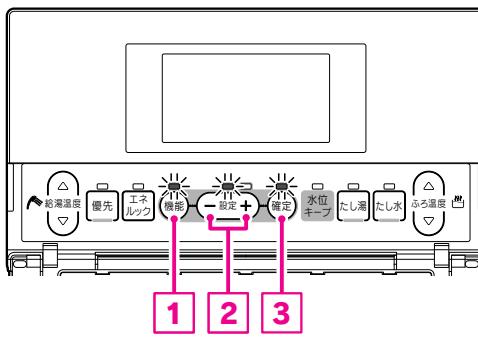
バックライトの設定

リモコン表示画面のバックライト(表示色)を変更することができます。
また、通常時と発電中のバックライトの色を変えることができます。

台所リモコン

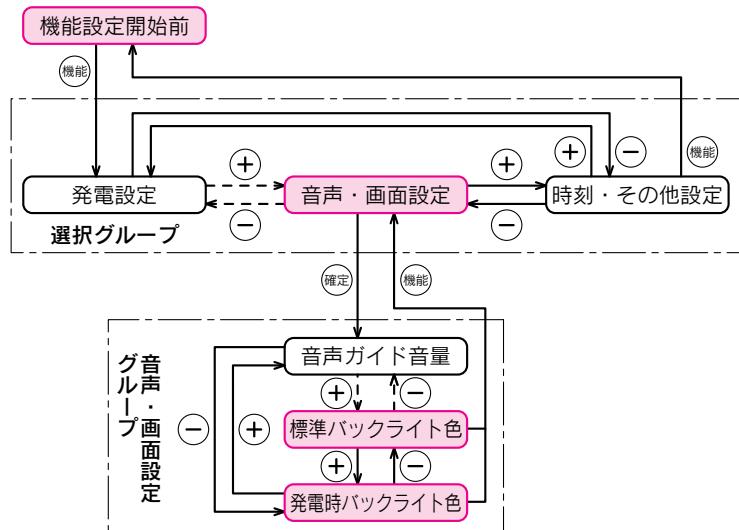


浴室リモコン

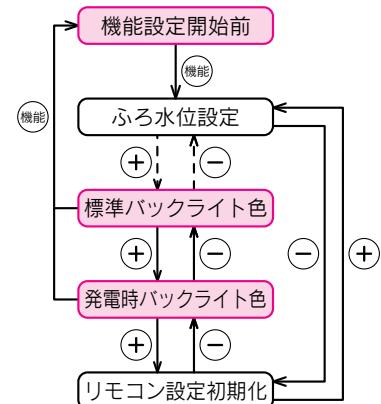


機能設定の順序

台所リモコン



浴室リモコン

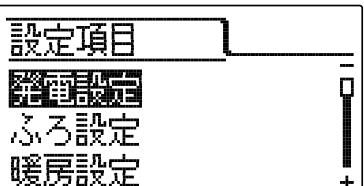


●浴室リモコンで設定する場合は 3・4 の操作はありません。

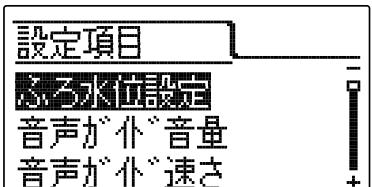
1 ふたを開く

2 機能スイッチ①を押す

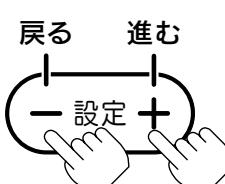
台所リモコン表示画面



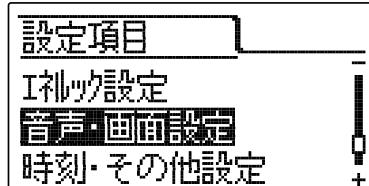
浴室リモコン表示画面



3 設定スイッチ②を押して 「音声・画面設定」を選択する (台所リモコンのみ)



台所リモコン表示画面

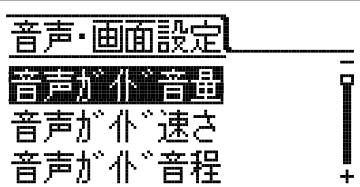


4 確定スイッチ③を押す

(台所リモコンのみ)



台所リモコン表示画面

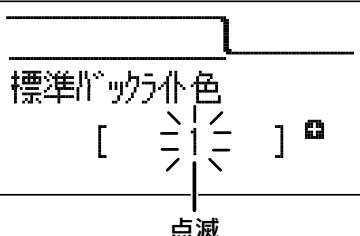


音声・画面設定グループの項目を表示します。

6 確定スイッチ③を押す



リモコン表示画面



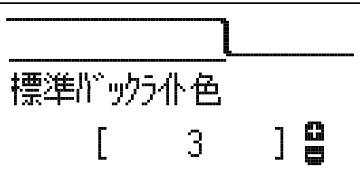
点滅

現在の設定が点滅します。

8 確定スイッチ③を押す



リモコン表示画面

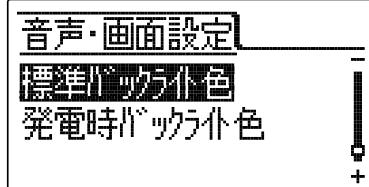


設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

5 設定スイッチ②を押して 「標準バックライト色」 「発電時バックライト色」の いずれかを選択する

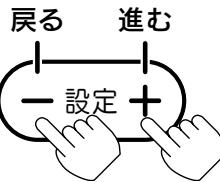


リモコン表示画面

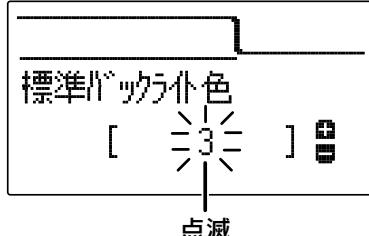


※イラストは台所リモコンの場合です。

7 設定スイッチ②を押して バックライト色を設定する



リモコン表示画面



点滅

設定スイッチを押すごとに 1↔2↔7↔8 の順で変更できます。 (白) (薄い緑) (緑)

9 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

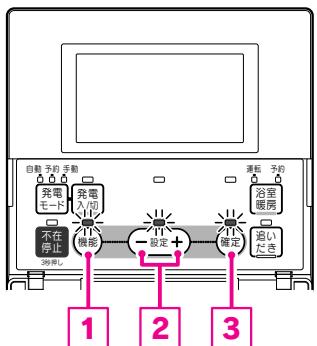
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコンと浴室リモコンは別々にバックライトの設定をすることができます。
- お買い上げ時には「標準バックライト色」は「1」、「発電時バックライト色」は「6」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「5」の表示になり他の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

リモコンの設定

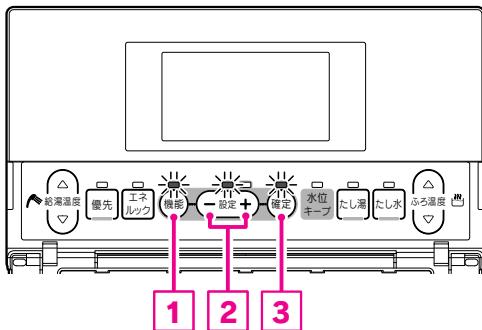
リモコン設定初期化の設定

台所リモコンの場合は「機能設定」の「音声・画面設定」をお買い上げ時の状態にします。
浴室リモコンの場合は「ふろ水位設定」以外の「機能設定」をお買い上げ時の状態にします。

台所リモコン

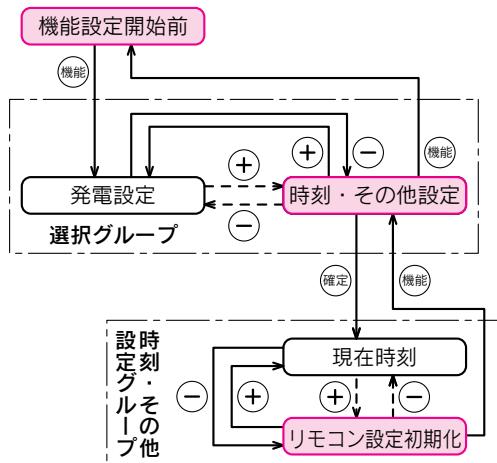


浴室リモコン

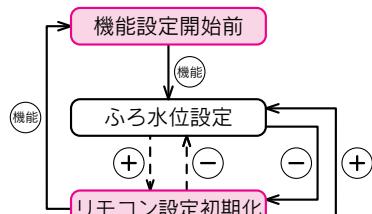


機能設定の順序

台所リモコン



浴室リモコン



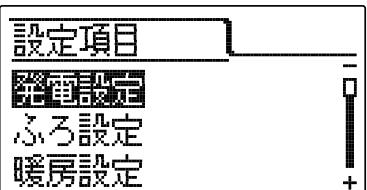
●浴室リモコンで設定する場合は 3・4 の操作はありません。

1 ふたを開く

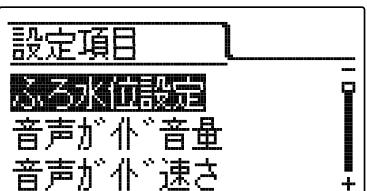
2 機能スイッチ①を押す



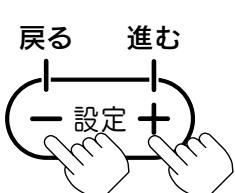
台所リモコン表示画面



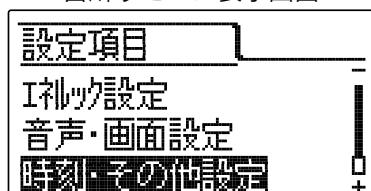
浴室リモコン表示画面



3 設定スイッチ②を押して「時刻・その他設定」を選択する (台所リモコンのみ)



台所リモコン表示画面



4 確定スイッチ③を押す

(台所リモコンのみ)

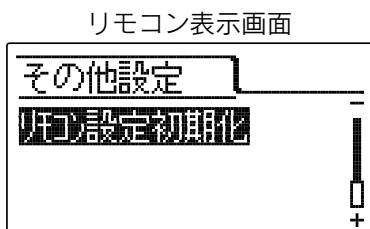
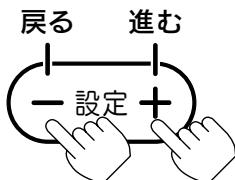


台所リモコン表示画面

その他設定
現在時刻
時刻表示 12h/24h
連絡先登録表示

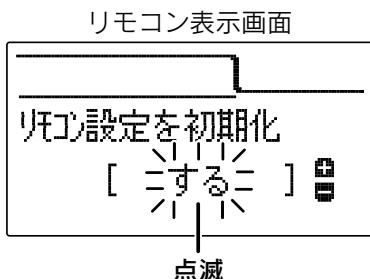
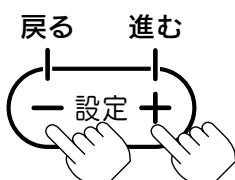
時刻・その他設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ②を押して「リモコン設定初期化」を選択する



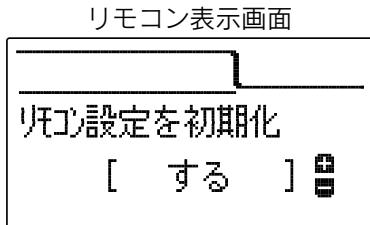
※イラストは台所リモコンの場合です。

7 設定スイッチ②を押してリモコン設定初期化を設定する



設定スイッチを押すごとに「しない」を交互に繰り返します。

9 再度確定スイッチ③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせし初期化します。

6 確定スイッチ③を押す



リモコン表示画面

リモコン設定を初期化
[しない] ■
[する] ■

現在の設定が点滅します。

点滅

8 確定スイッチ③を押す



リモコン表示画面

変更処理します
[する] ■
[しない] ■

設定をやめる場合はふたを閉じてください。
通常の表示に戻ります。

10 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

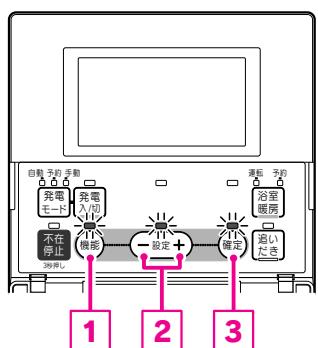
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には「しない」に設定されています。
初期化後は自動的に設定が「しない」に戻ります。
- 「9」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「5」の表示になり他の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

配管クリーンの設定

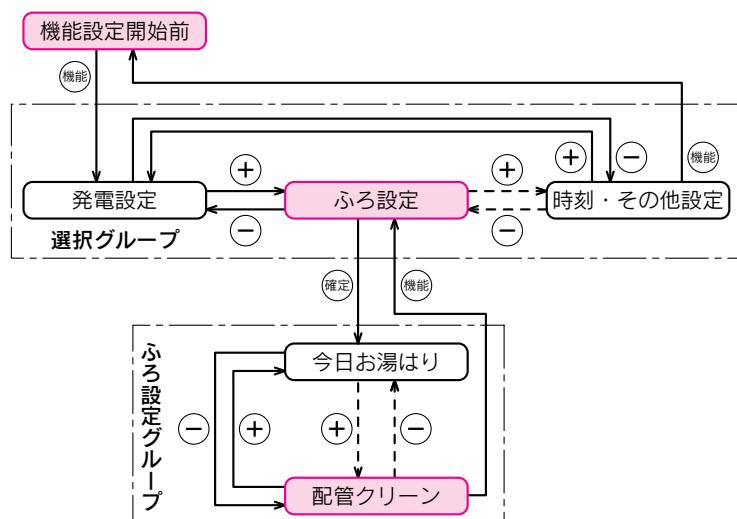
配管クリーンとはふろ自動運転終了後、ふろ配管からきれいな水(約5リットル)が流れ、ふろ配管内の残り湯を排出する機能です。

浴そうのお湯が循環アダプターより低くなると作動します。

台所リモコン



機能設定の順序

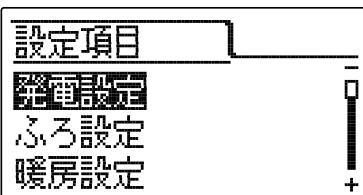


1 ふたを開く

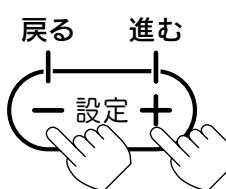
2 機能スイッチ①を押す



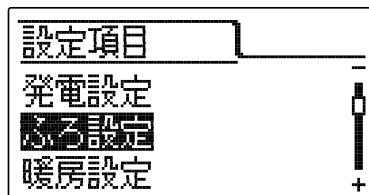
台所リモコン表示画面



3 設定スイッチ②を押して「ふろ設定」を選択する



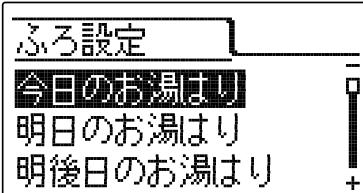
台所リモコン表示画面



4 確定スイッチ③を押す

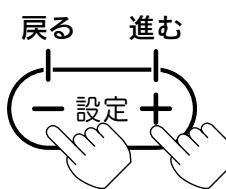


台所リモコン表示画面



ふろ設定グループの項目を表示します。

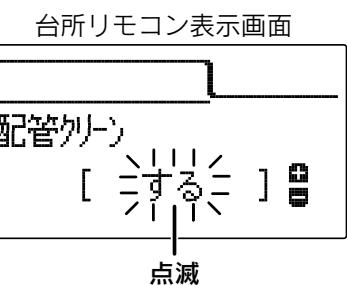
5 設定スイッチ②を押して「配管クリーン」を選択する



台所リモコン表示画面



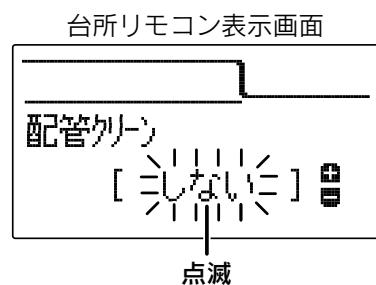
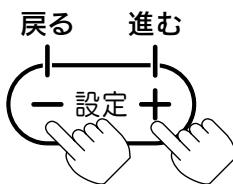
6 確定スイッチ③を押す



現在の設定が点滅します。

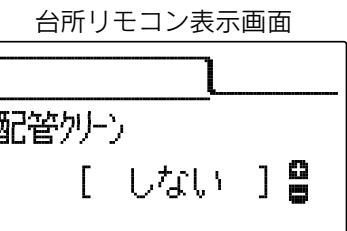
7 設定スイッチ②を押して配管クリーンを設定する

7 設定スイッチ②を押して配管クリーンを設定する



設定スイッチを押すごとに「<=>しない」を交互に繰り返します。

8 確定スイッチ③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

9 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

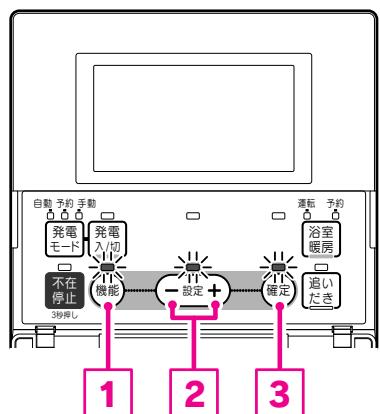
お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には「する」に設定されています。
- 下記の場合は配管クリーンを「する」に設定しても作動しません。
 - ・浴そうの排水栓を抜く前のお湯(水)の量が循環口より上約10cm未満の場合
 - ・浴そうのお湯(水)を排水しているときに、給湯スイッチが「切」になっている場合
 - ・浴そうのお湯(水)を排水しているときに、ふろ自動スイッチが「入」になっている場合
- 浴そうのお湯(水)を排水しているときに、給湯すると配管クリーンが作動しないことがあります。
- 配管クリーンを中止する場合は給湯スイッチを「切」にしてください。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「ふろ設定グループ」内の機能を続けて設定できます。

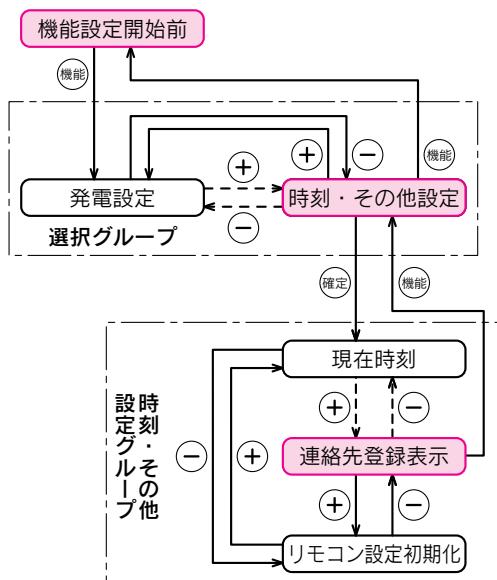
連絡先の登録・表示

連絡先の電話番号を登録・表示することができます。メンテナンス会社の電話番号を登録してください。

台所リモコン



機能設定の順序

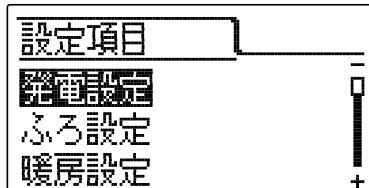


1 ふたを開く

2 機能スイッチ①を押す



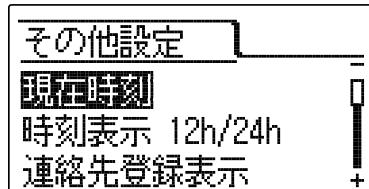
台所リモコン表示画面



4 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示画面

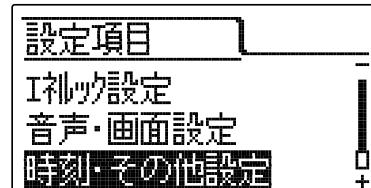


時刻・その他設定グループの項目を表示します。

3 設定スイッチ②を押して 「時刻・その他設定」を選択する



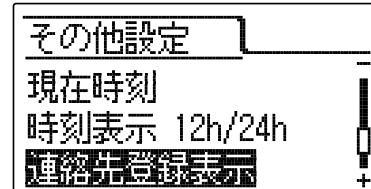
台所リモコン表示画面



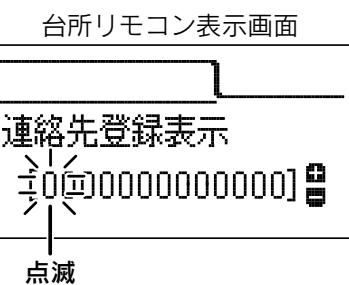
5 設定スイッチ②を押して 「連絡先登録表示」を選択する



台所リモコン表示画面



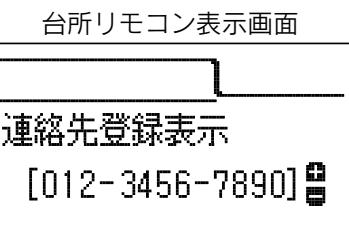
6 確定スイッチ③を押す



連絡先を登録する場合は**7**以下の操作を行ってください。

約40秒間放置またはふたを閉じると通常の表示に戻ります。

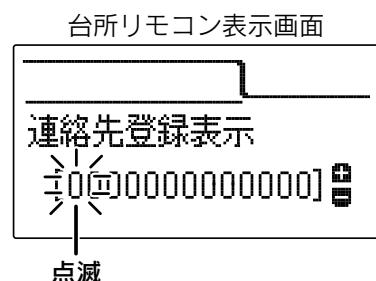
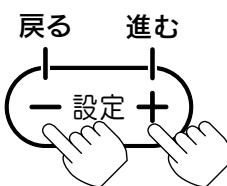
8 確定スイッチ③を押す



音声で「変更されました」とお知らせし、次の番号が点滅します。

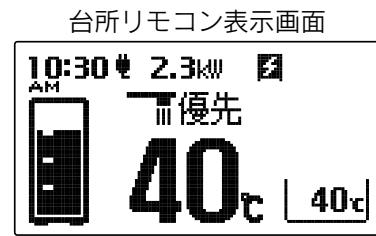
7・8を繰り返し電話番号を登録します。
最後まで登録が済むと電話番号の点滅はなくなります。

7 設定スイッチ②を押して連絡先を登録する



電話番号を1つずつ登録します。

9 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には電話番号は設定されていません。
- 「**8**」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「時刻・その他グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

音声ガイド一覧

●操作の一例を表示しています。

台所リモコンでの操作

操作するスイッチ・条件など		台所リモコンから出る音声ガイド	浴室リモコンから出る音声ガイド	音量「00」「0」のとき
給湯「入」	55℃以上	♪あついお湯が出ます(※2)	あついお湯が出ます(※2)	ピピッ (台所リモコン) (浴室リモコン)
	48℃以下	♪	—	—
給湯「切」		♪	—	—
現在時刻が未設定		時計を合わせてください	—	(※3)
台所リモコン 優先のとき	給湯温度 上下	55℃以上	お湯の温度が○○℃に変更されました あついお湯が出ます(※2)	お湯の温度が○○℃に変更されました あついお湯が出ます(※2)
		48℃以下	お湯の温度が○○℃に変更されました	お湯の温度が○○℃に変更されました
浴室リモコン 優先のとき	給湯温度 上下	—	ピビビビッ 変更できません 優先を確認してください	ピビビビッ (台所リモコンのみ)
ふろ自動	「入」	貯湯タンクにお湯がたまっているときまたは発電していないとき	ふろ温度○○℃でお湯はりをします	—
		発電中に貯湯タンクにお湯がたまっていないとき	お湯はりをします もう一度スイッチを押せば、お得なお湯がご利用できます およそ(午前・午後)○○時頃、おふろに入れます	— (※3)
		お湯はり・沸き上げ後	♪おふろが沸きました(※2)	—
ふろ予約 「入」	現在時刻が設定済み	お湯はりが(午前・午後)○○時に予約されました	—	—
	現在時刻が未設定	ピビビビッ 予約できません 時計を合わせてください	—	ピビビビッ (台所リモコンのみ)
追いだき	—		追いだきをします	—
	沸き上げ後	♪おふろが沸きました(※2)	—	—
通話(※1)	—		♪(※2)	♪(※2)
	通話が自動的に終了するとき	♪通話を終了します	♪通話を終了します	—
発電 モード	モードを切換えたとき	変更されました	—	—
	現在時刻が未設定	ピビビビッ 予約できません 時計を合わせてください	—	ピビビビッ (台所リモコンのみ)
		予約時刻が未設定	予約できません 予約時刻を合わせてください	—
発電「入」	受付可能のとき		発電します	—
	受付不可のとき		ピビビビッ 受付できません 確認してください	— ピビビビッ (台所リモコンのみ)
	ピビビビッ 受付できません タンクのお湯がいっぱいです		—	—
発電「切」	発電を停止するとき	発電を停止します	—	—
床暖Aまたは 床暖Bまたは 浴室暖房	予約	現在時刻が未設定	ピビビビッ 予約できません 時計を合わせてください	ピビビビッ (台所リモコンのみ)
		予約時刻が未設定	ピビビビッ 予約できません 確認してください	ピビビビッ (台所リモコンのみ)
不在停止(約3秒間押す)		不在停止します	—	—
不在停止のとき	不在停止	不在停止を解除します	—	—
機能	設定	確定	変更されました	—
操作を誤ったとき			ピビビビッ 受付できません 確認してください	ピビビビッ (台所リモコンのみ)
グリーン指標の記録を更新した翌日 にいずれかのスイッチを押したとき			昨日は記録を更新しました	—

●♪はメロディーが鳴ることを表しています。

●ナビスイッチ・エネルックスイッチでの音声ガイドは129ページを参照してください。

※1 音声ガイドはインターホン機能付のリモコンのみ発声します。

※2 「音声ガイド音量」の設定を「1」に設定しても「2」と同じ音量でお知らせします。

※3 音量を「0」にしても音声ガイドでお知らせします。

浴室リモコンでの操作

操作するスイッチ・条件など		浴室リモコンから出る音声ガイド	台所リモコンから出る音声ガイド	音量「00」「0」のとき
給湯「入」	55°C以上	♪あついお湯が出ます(※3)	あついお湯が出ます(※3)	ピピッ (台所リモコン) (浴室リモコン)
	48°C以下	♪	—	—
給湯「切」		♪	—	—
現在時刻が未設定	給湯(押す)	時計を合わせてください	—	(※4)
浴室リモコン優先のとき	優先「切」	55°C以上	お湯の温度が○○°Cに変更されました あついお湯が出ます(※3)	お湯の温度が○○°Cに変更されました あついお湯が出ます(※3)
		48°C以下	お湯の温度が○○°Cに変更されました	お湯の温度が○○°Cに変更されました
	給湯温度上下	55°C以上	お湯の温度が○○°Cに変更されました あついお湯が出ます(※3)	お湯の温度が○○°Cに変更されました あついお湯が出ます(※3)
		48°C以下	お湯の温度が○○°Cに変更されました	お湯の温度が○○°Cに変更されました
台所リモコン優先のとき	優先「入」	55°C以上	お湯の温度が○○°Cに変更されました あついお湯が出ます(※3)	お湯の温度が○○°Cに変更されました あついお湯が出ます(※3)
		48°C以下	お湯の温度が○○°Cに変更されました	お湯の温度が○○°Cに変更されました
	給湯温度上下		ピピピピッ 変更できません 優先を確認してください	ピピピピッ (浴室リモコンのみ)
	「入」	貯湯タンクにお湯がたまっているときまたは発電していないとき	ふろ温度○○°Cでお湯はりをします	—
ふろ自動	「入」	発電中で貯湯タンクにお湯がたまっていないとき	お湯はりをします もう一度スイッチを押せば、お得なお湯がご利用できます およそ(午前・午後)○○時頃、おふろに入れます	— (※4)
		お湯はり・沸き上げ後	♪おふろが沸きました(※3)	♪おふろが沸きました
	ふろ温度上下	ふろ温度が○○°Cに変更されました	—	—
水位キープ「切」		水位キープを解除します	—	—
水位キープ「入」		水位キープを開始します	—	—
追いだき		追いだきをします	—	—
呼出(※1)		—	♪おふろで呼んでいます(2回) 音量「0(切)」のときは音声ガイドでお知らせします。 (台所リモコンのみ)	ピーピーピーピーピー(2回)
たし湯		たし湯をします	—	—
たし水		たし水をします	—	—
通話(※2)		♪(※3)	♪(※3)	ピーピーピーピーピー(2回) (台所リモコン) (浴室リモコン)
	通話が自動的に終了するとき	♪通話を終了します	♪通話を終了します	—
機能	設定	確定	変更されました	—
操作を誤ったとき		ピピピピッ 受付できません 確認してください	—	ピピピピッ ¹ (浴室リモコンのみ)

- ♪はメロディーが鳴ることを表しています。
- ナビスイッチ・エネルックスイッチの音声ガイドは129ページを参照してください。
- 音声ガイドはインター機能が付かないリモコンのみ発声します。
- 音声ガイドはインター機能付のリモコンのみ発声します。
- 「音声ガイド音量」の設定を「1」に設定しても「2」と同じ音量でお知らせします。
- 音量を「0」にしても音声ガイドでお知らせします。

音声ガイド一覧

ナビスイッチでの操作

項目	音 声 ガ イ ド
ナビ表示	発電金額/発電量表示 今日(昨日・一月・積算)の発電金額と発電量を表示します。 今日(昨日・一月・積算)の発電量を表示します。(※1) お得な電気を上手にご利用いただきました。(※2) 電気の使用は発電中がお得です。(※3)
	発電予定表示 今日の主な発電時間は(午前・午後)○○時○○分から(午前・午後)○○時○○分です。 (午前・午後)○○時○○分から(午前・午後)○○時○○分です。[2回発電する場合] この時間帯はお得な電気がご利用できます。
	お湯はり予定表示 今日のお湯はりは午前(午後)○○時○○分以降がお得です。
	グリーン指数表示 今日(昨日)の記録を表示します。(※4) 昨日は記録を更新しました。(※5) 記録を表示します。(※6)

※1の音声ガイドは購入電気単価を0円に設定している場合です。

※2の音声ガイドは発電した電気の利用率が高い場合です。

※3の音声ガイドは発電した電気の利用率が低い場合です。

※4の音声ガイドは今日または昨日のグリーン指数を表示した場合です。

※5の音声ガイドは昨日のグリーン指数が記録を更新した場合です。

※6の音声ガイドは最高記録のグリーン指数を表示した場合です。

音声ガイドは操作したリモコンから発声します。

74 ページ

エネルックスイッチでの操作

項目	音 声 ガ イ ド
エネルギーモニタ	現在の電気と熱の利用状況を表示します。
今日の情報	今日の情報を表示します。
エコウィル発電量	発電の情報を表示します。
太陽光発電量	発電の情報を表示します。
電気使用量	電気の情報を表示します。 目標を達成しています。(※) 目標を達成しました。(※)
購入電気	電気の情報を表示します。
販売電気	電気の情報を表示します。
ガス	ガスの情報を表示します。 目標を達成しています。(※) 目標を達成しました。(※)
お湯	お湯の情報を表示します。 目標を達成しています。(※) 目標を達成しました。(※)
水道	水の情報を表示します。 目標を達成しています。(※) 目標を達成しました。(※)
光熱費	光熱費の情報を表示します。 目標を達成しています。(※) 目標を達成しました。(※)

※ 音声ガイドは目標を達成している場合のみお知らせします。

音声ガイドは操作したリモコンから発声します。

冬期の凍結による破損防止について

凍結予防

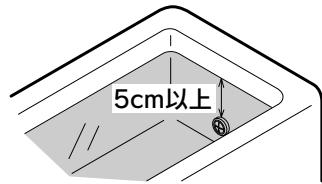
●冬期には寒冷地だけでなく暖かい地方でも急な寒波のために、排熱利用給湯暖房ユニットや配管が凍結して破損することがあります。冬期には充分注意してください。

●ガスエンジン発電ユニットの凍結予防はガスエンジン発電ユニット付属品の工事説明書に従ってください。

凍結予防装置による方法(自動)

浴そうの水位の確認

必ず循環アダプターより 5cm 以上給水してください。
浴そう内の水を循環させ、排熱利用給湯暖房ユニット内の
ふろ経路と追いだき配管の凍結を予防します。



●停電した場合や専用ブレーカーを「切」にした場合(屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを屋外防水コンセントから抜いた場合)は、「凍結予防装置による方法」では凍結予防装置が作動しませんので効果がありません。「排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法」を行ってください。

131 ページ

●凍結した場合はそのままでは絶対に使用しないでください。故障の原因になります。
再使用時はすべての給湯栓(シャワーなどを含む)を開けて水が出ることや、排熱利用給湯暖房ユニットや配管から水漏れがないことを確認してください。

冬期の凍結による破損防止について

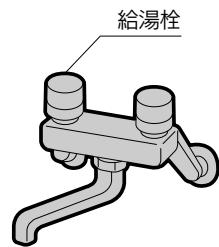
排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法

- 長時間にわたって排熱利用給湯暖房ユニットを使用しない場合、および分電盤の専用ブレーカーを「切」にする場合(電源プラグを屋外防水コンセントから抜いた場合)は水抜きを行ってください。
- 再使用時は「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」に従ってください。 133 ページ
- 水抜きは配管カバーをはずして行い、終了後は配管カバーを取り付けてください。 144 ページ

排熱利用給湯暖房ユニットの水抜き

- 暖房回路に不凍液を使用している場合は11の作業は不要です。不凍液を使用している場合は不凍液注意シール(「不凍液が入っています」)が点検パネルの右下に貼られています。
- 水抜き中は他の運転操作をしないでください。

- 1.給湯設定温度を40℃に設定します。
- 2.台所リモコンの貯湯量表示が点灯している場合は、すべての給湯栓を開けてお湯を出します。
- 3.台所リモコンの貯湯量表示が消灯し、補助熱源機燃焼表示が点灯することを確認してから4以下を行ってください。
- 4.すべての給湯栓(シャワーなど含む)を閉めます。
- 5.浴そうのお湯を排水します。
- 6.ガス栓①・給水元栓②・ガスエンジン発電ユニットのガス栓を閉めます。
- 7.すべての給湯栓(シャワーなど含む)・排水栓③を開けます。
このとき台所リモコンの表示画面に「260」を表示します。
- 8.リモコンの給湯スイッチを押して「切」にします。
- 9.台所リモコンのふたを開き、設定スイッチの「-」を約3秒間押します。
表示画面に「00d」が点滅します。
1~8の操作を行わずに設定スイッチの「-」を押しても「00d」は点滅しません。
また給湯スイッチが「入」、台所リモコンの「暖房」が表示中もこの操作は受け付けません。
全ての暖房端末機の運転を停止してください。
この操作を行うと水抜きが終了するまで他のスイッチは受け付けません。
- 10.過圧逃し弁④・水フィルタ⑤をはずします。
※過圧逃し弁と水フィルターはエアチャージ栓を兼ねています。
- 11.暖房「戻り」水抜き栓⑥・暖房「往き」水抜き栓⑦・暖房熱交水抜き栓⑧を緩めます。
暖房回路に不凍液を使用している場合は緩めないでください。
- 12.追いだき「往き」水抜き栓⑨・追いだき「戻り」水抜き栓⑩・ふろポンプ水抜き栓⑪・貯湯熱交水抜き栓⑫・BU水抜き栓⑬・湯はり水抜き栓⑭・三方弁水抜き栓⑮を緩めます。
- 13.約1時間後表示画面に「260」を表示すれば水抜きは完了です。
- 14.すべての水抜き栓を元通りに締め、給湯栓(シャワーなどを含む)と排水栓を閉めます。
- 15.分電盤の専用ブレーカーを「切」にします。
(屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを屋外防水コンセントから抜いてください)

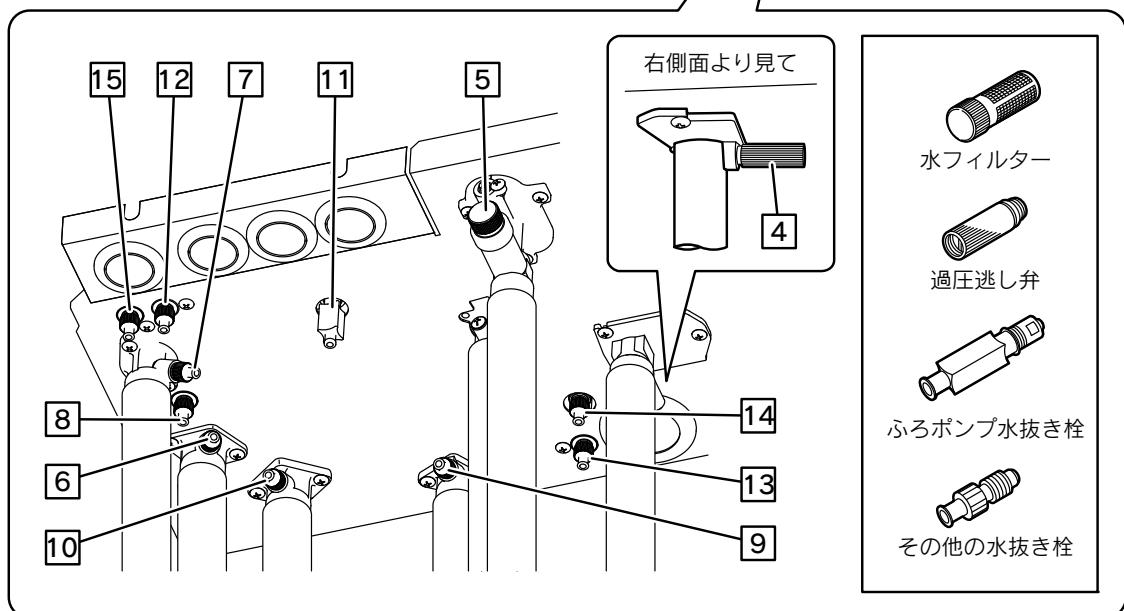
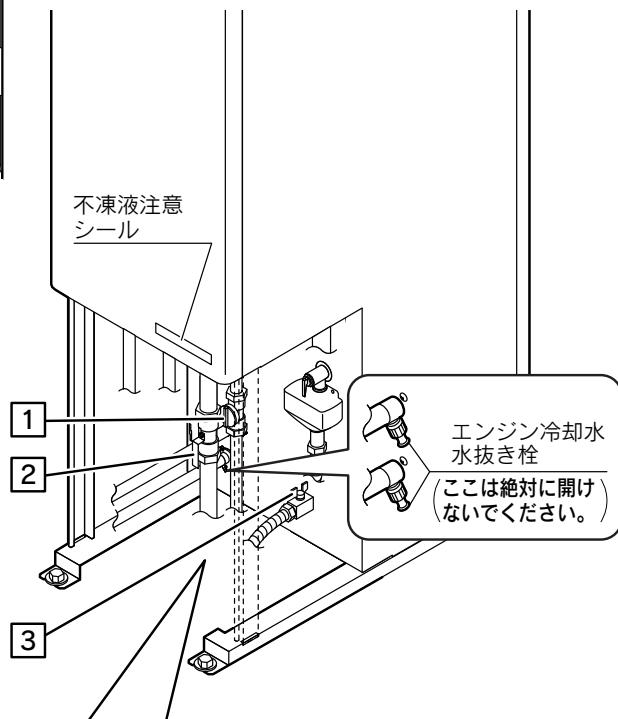
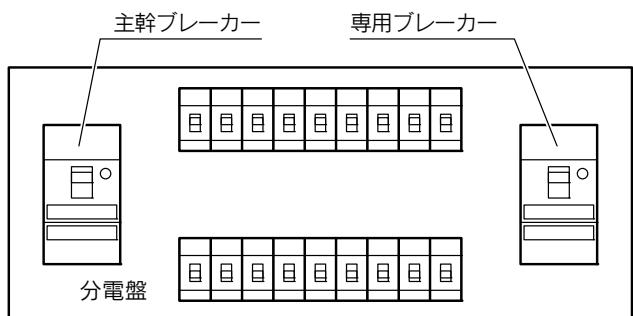
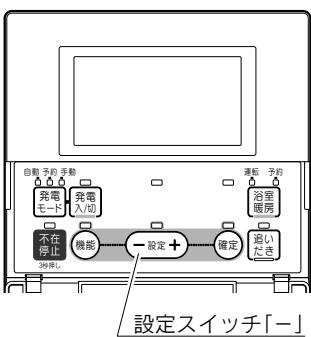
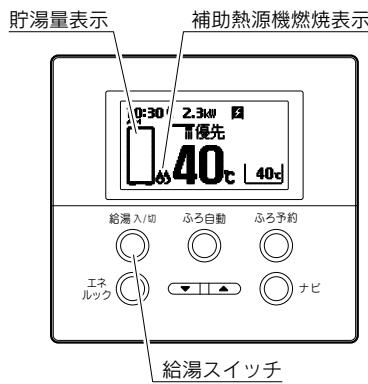


⚠ 警告

- やけど防止や配管保護のために必ず冷めてから排水してください。
給湯や暖房運転後などは高温水が排水される場合があります。

⊕ お知らせ ⊕

- 給水元栓を閉めないと水抜きはできません。
台所リモコンの設定スイッチの「-」を押すと音声で「受付できません 確認してください」とお知らせします。



冬期の凍結による破損防止について

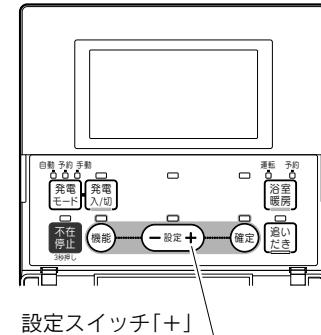
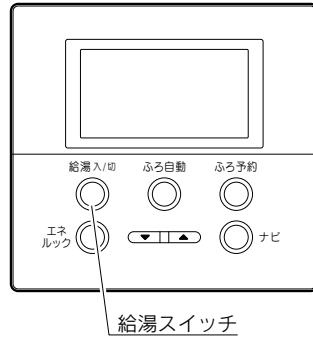
再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)

- 水張り時には浴そうの循環アダプターから水が出ますので、浴そうの排水栓をはずしてください。
- 排水栓・水抜き栓の位置は「**排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法**」のイラストを参照してください。

131・132 ページ

- 「**排熱利用給湯暖房ユニットの水抜き**」を行っていない場合にリモコンの表示画面に「260」を表示した場合は、原因(断水など)が直った後に5~8の操作を行ってください。
- 水張りは約10分間かかります。
- 水張り中は他の運転操作をしないでください。

- 1.配管カバーをはずして排水栓③・過圧逃し弁④・すべての水抜き栓⑤~⑯すべての給湯栓(シャワーなどを含む)が閉まっていることを確認してください。
- 2.分電盤の専用ブレーカーを「入」にします。
(屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを屋外防水コンセントに差し込んでください。)
- 3.リモコンの表示画面に「260」を表示します。
- 4.給水元栓②を開けます。
- 5.リモコンの給湯スイッチを押して「切」にします。
- 6.台所リモコンのふたを開き、設定スイッチの「+」を約3秒間押します。
表示画面に「00P」が点滅します。給水元栓が充分開いていないと「00P」は点滅しません。
また給湯スイッチが「入」、台所リモコンの「暖房」が表示中もこの操作は受け付けません。
全ての暖房端末機の運転を停止してください。
この操作を行うと水張りが終了するまで他のスイッチは受け付けません。
- 7.「00P」が消灯し、「ピーピーピー」と音がすると終了です。
- 8.給湯栓を開け、水が出てくることを確認した後、給湯栓を閉めます。
- 9.ガス栓①・ガスエンジン発電ユニットのガス栓を開けます。
- 10.暖房端末機の運転スイッチを押して「入」にします。
暖房回路に不凍液を使用している場合は不要です。
また表示画面に「173」または「543」を表示する場合は、暖房「戻り」・水抜き栓⑥・暖房「往き」抜き栓⑦・暖房熱交水抜き栓⑧が締まっていることを確認し、専用ブレーカーを「切」にして、再度「入」にしてください。
(屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを抜き再度差し込んでください。)
- 11.正常に運転することを確認してから、暖房端末機の運転スイッチを「切」にします。
- 12.配管カバーを元通りに取付けます。



災害時などにお湯を取出す方法

- 断水時や地震などの災害時は、貯湯タンクのお湯(水)を生活用水として利用できます。

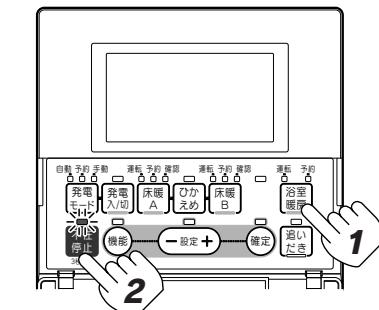
⚠ 警告

- 取水中に熱湯が出ることがあり、やけどのおそれがあります。

1 暖房端末機の運転を停止する

台所リモコンで床暖房運転・浴室暖房運転・暖房運転を停止します。

台所リモコンで操作できない暖房端末機は暖房端末機の取扱説明書に従って運転を停止してください。

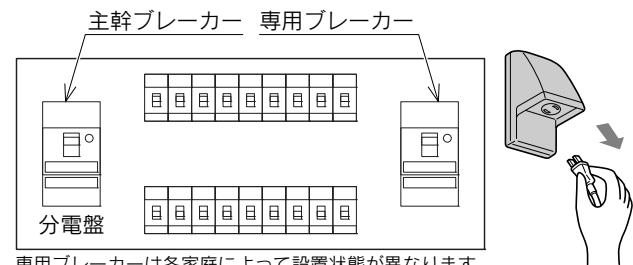


2 不在停止スイッチを約3秒間押す

不在停止ランプが点灯し、ガス発電・給湯暖房機が停止します。

64ページ

停電時はこの操作を行う必要はありません。



3 専用ブレーカーを「切」にする

屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを屋外防水コンセントから抜いてください。

4 配管カバーをはずす

144ページ

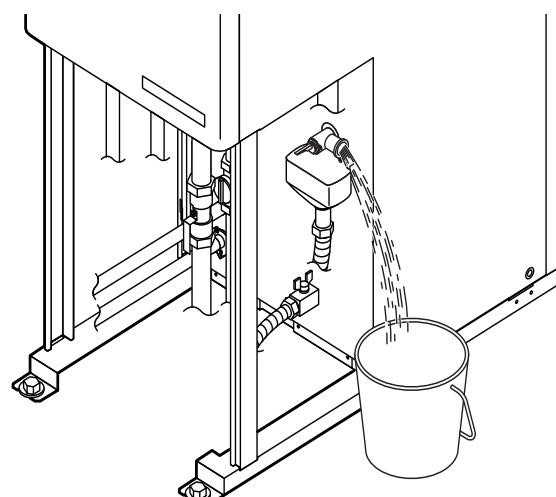
5 給水元栓を閉める

6 逃し弁の排水口を右に向ける

7 逃し弁のレバーを上げる

出てきたお湯(水)をバケツなどで受け、生活用水として使用してください。

初めに湯アカなどが出ることがありますので、少し捨ててから使用してください。



配管カバーをはずしたイラストです。

取水が終わったら逃し弁のレバーを下げてください。

再度使用するときは

- 「冬期の凍結による破損防止について」の「排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法」の「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」に従って水張りを行ってください。

133ページ

通電していない状態が24時間以上続いた場合は、現在時刻の設定を行ってください。

また、暗証番号を入力する画面を表示した場合は暗証番号を入力してください。

その後は通常通りに使用できます。

23・24・72ページ

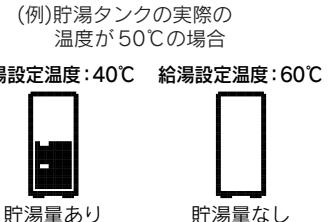
故障・異常の見分けかたと処置方法

修理を依頼する前に

●次のような場合は故障ではありません。修理を依頼する前にもう一度確認してください。

給湯(シャワー)・おふろに関すること

現象	説明
初めて点火するとき、なかなか点火しない	<ul style="list-style-type: none">ガス配管内に空気が入っているためです。給湯栓を閉め、再度開け操作を繰り返してください。
給湯栓を開けてもお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none">少流量では点火しません。給湯栓をもっと開けて使用してください。ガス栓または給水元栓が閉まっているためです。開けてください。断水しているためです。ガスマーテーがガスを遮断しているためです。水フィルターにゴミなどがつまっているためです。凍結しているためです。給湯スイッチが「切」になっているためです。
お湯がぬるい	<ul style="list-style-type: none">先止め式の混合水栓の場合は、必ず逆止弁付のものを取付けてください。高圧力地域などで混合水栓の給水側から給湯側に逆流し、シャワーなど給湯使用時に快適性が確保できない場合があります。
給湯栓を開けてもすぐにお湯にならない	<ul style="list-style-type: none">排熱利用給湯暖房ユニットから給湯栓まで距離があり、配管内に水が残っているため多少時間がかかります。
低温のお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none">水温が高いときに低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。給湯栓をもっと開けて水と混ぜて使用してください。
高温のお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none">ガス栓が全開になっていないためです。給湯温度の設定が低いためです。湯はり中断を「しない」にした場合、お湯はり中に給湯すると給湯温度はふろ温度になります。
給湯温度の調節ができない	<ul style="list-style-type: none">操作しているリモコンに「優先」を表示していない場合は調節できません。
お湯使っていなのに貯湯量表示が変わる 給湯設定温度を変更すると貯湯量表示が変わる	<ul style="list-style-type: none">貯湯量表示は給湯設定温度で使えるお湯の量を表示しています。貯湯タンクのお湯の温度と給湯設定温度によって貯湯量表示が変わります。給湯設定温度より高い温度のお湯が貯湯されていないと貯湯量表示は点灯しません。貯湯量表示が消灯しているときに出湯すると、補助熱源機が作動して給湯設定温度のお湯を出湯します。
ふろ設定温度で設定した温度に沸き上がらない	<ul style="list-style-type: none">お湯はり中にふろ設定温度を低く設定すると、ふろ設定温度より高くなることがあります。
ふろのお湯がぬるいまたはあつい	<ul style="list-style-type: none">循環アダプターにゴミがつまっていたり、循環アダプターが確実に取付けられていないためです。
使用中に停電になり、再通電後もお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none">一度電源が切れると、再通電後は自動的には点火しません。 「給湯・ふろ運転」に従ってやり直してください。
出湯量・お湯はり量が少ない	<ul style="list-style-type: none">貯湯タンクのお湯がなくなったときに、暖房端末機の運転や追いだき運転など同時に給湯を行うと出湯量が減少することがありますが、故障ではありません。
お湯はり量が多い	<ul style="list-style-type: none">残り湯が設定水位付近にある状態でふろ自動運転を行うと、設定水位よりもお湯はりをすることがあります。循環アダプターにゴミがつまっているためです。
湯温・湯量が不安定なことがある	<ul style="list-style-type: none">他の給湯栓を同時に使用すると湯温が熱くなったり、ぬるくなったり、湯量が少なくなることがあります。水道の圧力や配管条件によっては出湯量が減る場合があります。湯はり中断を「しない」にした場合、お湯はり中の出湯量が減る場合があります。
お湯はりの始めに水が出る	<ul style="list-style-type: none">給水温度が高い場合やふろ設定温度を低くしている場合は、お湯はりの始めに水が出ることがあります。



現象	説明
お湯が白く見える	●水中に溶けていた空気が分離して、細かい泡となり白く見えるためです。
運転時に点火・消火を繰り返すことがある	●補助熱源機がお湯の温度を調節するために点火・消火を繰り返します。
お湯はりするとき、浴そうの循環アダプターから泡が出る	●排熱利用給湯暖房ユニット内で水中の空気が分離するためです。
断続的にたし湯運転する	●たし湯中に給湯するとたし湯が中斷されるためです。 ●湯はり中斷を「する」にすると、給湯中はお湯はりが中斷します。 ◀ {37 ページ}
ふろ自動運転に通常より時間がかかる	●ふろ自動運転中に給湯するとお湯はりを一時中斷するため時間がかかります。 また、お湯はりに使うお湯の一部を使うためお湯はりに時間がかかります。 ●湯はり中斷を「する」にすると、給湯中はお湯はりが中斷します。 ◀ {37 ページ}
ふろ自動運転の途中でお湯はりが停止する 循環アダプターからお湯が出たり止まつたりする	●浴そうの残り湯を確認しているためです。 ●湯はり中斷を「する」にすると、給湯中はお湯はりが中斷します。
ふろ自動運転や追いだきを始めると濁つたお湯が出る	●配管クリーンをしないと、配管内の残り湯が混入し濁ったお湯が出ることがあります。 特に濁り系の入浴剤を使用した後は目立ちます。
追いだきができない	●浴そうの循環アダプター上部より 5cm 以上お湯または水が入っていないためです。 ●循環アダプターにゴミがつまっているためです。
追いだき時間が長くなった	●貯湯タンクにお湯がたまっていないときに、給湯・暖房端末機の運転などと同時に追いだき運転を行うと追いだき時間が長くなることがありますが、故障ではありません。
ふろを使用していないのに循環アダプターから水が出る	●凍結予防のためにお湯を出しています。 ●配管クリーンを「する」にした場合は、配管内の水を排出するため水が出ます。
配管クリーンが作動しない	●配管クリーンの作動条件を満たしていない。 ●配管クリーンを「する」にしていない。 ●停電後は作動しません。 ◀ {124 ページ}

発電に関するここと

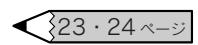
現象	説明
電気予報通り発電しない	●電気予報以外の時間に電気やお湯などを大量に使うと電気予報 ◀ {74 ページ}通りに自動発電しないことがあります。
貯湯タンクにお湯がたまらない、または少ない	●暖房の使用状況によっては、排熱が暖房に利用される量が多いため、貯湯タンクのお湯の量が少なくなることがあります。 ●電気やお湯の使用量が日々大きく異なる場合など、使用状況によって貯湯タンクのお湯の量が少なくなることがあります。
発電しない	●現在時刻を設定してください。設定していないと手動発電 ◀ {23・24 ページ}しか行えません。 ●手動発電モードを選択すると発電スイッチを「入」にしないと発電できません。 ●通常は手動発電モード以外の設定にしてください。 ●自動発電モード以外を選択すると自動的に発電しません。 ●電気やお湯の使用量が少ないと学習機能により自動発電しないことがあります。 ●発電モードによらず発電スイッチを「入」にすると発電します。 ●リモコンの貯湯量表示がすべて点灯しているときは発電しないことがあります。
電気使用量がガスエンジン発電ユニット定格発電量以下であっても購入電気が発生する	●電気量調整のために少量の購入電気が発生することがあります。

故障・異常の見分けかたと処置方法

暖房に關すること

現象	説明
暖房能力が低下した	●床暖房とその他の暖房端末機を同時に使用した場合に、暖房能力が低下することがあります。故障ではありません。 ●貯湯タンクにお湯がたまつていないときに、給湯や追いだき運転などと同時に暖房端末機を使用すると暖房能力が低下することがあります。故障ではありません。いずれかの運転を停止すると改善します。
床や浴室がなかなか暖まらない 温度調節をしていないのに床暖房や浴室暖房乾燥機の温風の温度が変化する	●床材の種類・外気温度・住宅構造などによって、暖かくなるまでの時間が異なります。(目安: 1時間程度) ●貯湯タンクにお湯がたまつっていないときに、給湯や追いだき運転などと同時に暖房端末機を使用すると暖房能力が低下することがあります。故障ではありません。いずれかの運転を停止すると改善します。
床の暖かさが場所によって異なる	●温水配管内に温水を循環させて床を暖めるしくみになっています。温水配管が通っているところと通っていないところでは、床の温度に若干の差が生じます。
床暖房の温度調節をしていないのに床の温度が下がる	●床暖房開始時は早く床を暖めるために高温の温水を流し、ある程度時間が経過すると、温水を一定の温度に下げます。故障ではありません。
床暖房中に音がする	●床暖房の熱によって、温水床暖房マットや床材などが収縮・膨張する音、または温水の流れる音です。異常ではありません。
床暖房を使用していないのに床が暖かくなることがある	●床暖房回路内にたまつた空気を抜くために、1ヶ月に1回ポンプを自動的に回しています。このときに他の暖房端末機(浴室暖房など)を使用している場合は床の温度が一時的に少し上がることがあります。
床の足ざわりが場所によって異なる	●温水配管の接続部や温水配管などがあるため、床の足ざわりが周囲と異なる場合があります。
床に凹凸や段差がある	●温水床暖房マットを2枚以上併設しているときや、床材と周辺の継ぎ合わせ部などには多少の凹凸があるため、光の当たり具合によっては目立つことがあります。
床の継ぎ目に隙間がある	●暖房すると床が乾燥して収縮し、継ぎ目にわずかな隙間が生じる場合があります。
床が変色した	●床材に直射日光が長時間当たると、日焼けによる変色やひび割れが生じる場合があります。カーテンやブラインドなどでさえぎってください。

排熱利用給湯暖房ユニット・リモコンに關すること

現象	説明
給湯ランプが点灯しない	●停電しているためです。 ●漏電ブレーカーが「切」になっているためです。 ●電源プラグを抜いているためです。 (屋外防水コンセントから電源をとっている場合)
リモコンの表面が熱く感じる	●使用中は表示画面などが点灯していますので、リモコン本体が熱く感じることがあります。リモコンの給湯スイッチを「切」にしても電子回路が作動していますので発熱があります。
時刻表示が「PM 0:00(00:00)」で点滅している	●停電などで電源が切れた後(約24時間以上)は時刻を記憶していませんので、再度現在時刻を設定してください。 ●現在時刻を設定しないと予約発電モードやふろ自動運転の  {23・24ページ} 予約などができません。
リモコン表示が表示画面省エネモードにならない	●表示画面省エネモードの設定が正しく設定されていないためです。 ●給湯温度設定が55℃以上になっているためです。 ●ガス発電・給湯暖房機が運転しているためです。(待機状態になっていません。)
リモコンのバックライトが暗い、または消灯している	●表示画面省エネモードになっているためです。
使用中に消火した	●ガス栓または給水栓が閉まっているためです。開けてください。 ●断水しているためです。 ●少流量では点火しません。給湯栓をもっと開けて使用してください。 ●ガスマーターがガスを遮断しているためです。
寒い日に排気部から湯気が出る	●排気ガスが水蒸気を多く含んでいて、冷たい外気に触れて白く見えるためです。

現象	説明
使用していないのにポンプまたは補助熱源機が作動(補助熱源機燃焼表示が点灯)する	●ふろ自動運転の保温中や追いだき終了後にお湯をかくはんするために、ふろポンプが回ります。 ●ポンプの凍結を予防するために、外気温が約3℃になると凍結予防装置により、ポンプと補助熱源機が運転・停止を繰り返します。 ●一定期間お湯を使用しないと貯湯タンク内のお湯をあたため直します。そのとき補助熱源機が自動的に燃焼しているためです。 ●ポンプの固着を防止するために、自動的にポンプを48時間に1回、約1秒間回しているためです。また給湯終了後は約5分間ポンプが動きます。 ●床暖房回路内にたまつた空気を抜くために、1ヶ月に1回自動的にポンプを回しているためです。
使用していないのに排熱利用給湯暖房ユニットや配管から伝わり音がする	●熱交換器内の圧力が上がり過ぎないように上昇した圧力を逃がすためです。運転中はポタポタと出ることがあります。
排水配管先からお湯(水)が少しの間出る	●貯湯タンク内の水が沸き始めると水の体積が大きくなり、その分が排水配管先から出ますが、沸き上がると止まります。
水が青く見える 浴そうや洗面台が青く変色した	●水中に溶けた微量の銅イオンが石けんや湯あかに含まれた脂肪分と反応して不溶性の生成物を生じ、青く見えることがあります、健康上は支障ありません。浴そうや洗面台を中性洗剤で洗ってすぎをよく行うことで発色にくくなります。
運転を停止してもしばらくの間、排熱利用給湯暖房ユニットからファンの音がする	●燃焼室内の排気ガスを排出するためです。約5秒間で停止します。
給湯を止めた後しばらくポンプの音がする	●再出湯の待機をしています。約5分間で止まります。
リモコンの通話が途切れる	●マイクに水滴がつくと音が伝わらないことがあります。

エネルックに関すること

現象	説明
エネルギーモニタ	電気使用量がガスエンジン発電ユニットの定格発電量以下であっても購入電気が発生する
	●電気量調整のために少量の購入電気が発生することがあります。
金額表示	太陽光発電に関する表示が消えた
	●停電すると太陽光発電システムに関する項目(太陽光発電量など)を一旦表示しなくなります。その後太陽光発電システムが発電を行うと再び表示するようになります。エネルギーの積算データは保持されます。
量と金額	金額表示が出ない
	●お買い上げ時のエネルギーの金額表示の設定は「なし」になっています。設定を変更して「あり」にしてください。
月積算値	表示された量と金額の計算が合わない
	●金額を計算するときに、基にする量は表示桁数以上の細かい数値で精度よく行っています。そのため、掛算した数字と異なる場合があります。
光熱費金額	エネルギーの表示量・金額が請求書と合わない
	●エネルギーの量や金額は目安です。標準仕様では、ガス量はガスエンジン発電ユニットと排熱利用給湯暖房ユニットで消費した量、水は排熱利用給湯暖房ユニットで使用した量を表示しています。また、金額は基本料金や使用量に応じた料金に対応していません。 ご家庭で支払われる使用料金は各メーターの使用量に応じて請求されます。リモコンに表示される金額で請求されることはありません。
水道使用量	ナビの「一月(ひと月)」の量とエネルギーの量が合わない
	●ナビの「一月(ひと月)」は30日前から昨日までの30日間のことです。エネルギーと算定期間が異なります。
ガス使用量	今月の積算値が先月に切換わるとときに数字が変化する
	●今月のデータを先月に切換える際、内部処理するためにわずかな差を生じることがあります。
設定	目標に対して実績が異常に少ない金額になる
	●太陽光発電システムとマルチ計測ユニットをご利用の場合は、販売電気量を光熱費から差し引きますので少ない値になります。計算上、マイナスになる場合は0円で表示します。
経過日数初期化しても週はかわらない	実際の水道使用量に比べて表示の使用量が極端に多い、少ない
	●パルス機能付水道メーターに対応したパルス調整ができていない可能性があります。担当のメンテナンス会社にお問合せください。長期ご利用後の変化の場合は、パルス機能付水道メーターのパルス出力が粗くなっている可能性があります。改善するにはメーター交換が必要となります。水道メーターを設置した会社にお問合せください。
実際のガス使用量に比べて表示の使用量が極端に多い、少ない	●パルス機能付ガスマーテーに対応したパルス調整ができていない可能性があります。販売店またはもよりの大坂ガスにお問合せください。
	●経過日数初期化は操作日を月初日として扱うように設定するもので、週単位の日にちの扱いは変更されません。

故障かな?

故障・異常の見分けかたと処置方法

故障表示一覧表

●台所リモコンと浴室リモコンに故障・異常箇所を表示します。

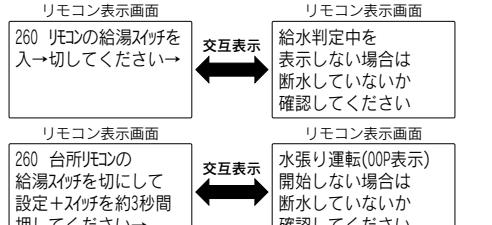
故障表示が表示されたときは、下表の確認・処置を行ってください。

●リセット(警報解除)の方法…リモコンの給湯スイッチを一度押して「切」にしてから再度押して「入」にします。

表示によってはリセットしても直らない場合があります。

直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

表 示	説 明	確 認・処 置
—	リモコンの表示画面に何も表示しない	専用ブレーカーを「切」にして約10秒後に「入」にします。 屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを抜いてから約10秒後に差し込んでください。 ◀10ページ
002	残り湯検知異常	浴そうの水を一度全部抜いてから、再度ふろ自動運転を行ってください。[設置後最初に行うふろ自動運転は、浴そうに湯(水)がない状態で行ってください。]
011	補助熱源機連続燃焼時間超過 (給湯 / お湯はり時)	補助熱源機を約1時間連続して燃焼させませんでしたか。 確認後リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
012	ふろ追いだき時間超過	リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
032	ふろ排水栓抜け検知	浴そうにふろ排水栓がしてありますか。 確認・処置後リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
033	床暖リモコン重複	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
043	暖房水渴水検知(自動試運転時)	
049	エンジン冷却水濃度低下検知	
100	補助熱源機燃焼異常 (排気閉塞警告)	
111	点火不良(給湯 / お湯はり時)	ガス栓は充分開いていますか。 マイコンメーターがガスを遮断していないか確認してください。 確認・処置後リセットしてください。 リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
112	点火不良(追いだき時)	
113	点火不良(暖房時)	
121	立消え安全装置作動 (給湯 / お湯はり時)	
122	立消え安全装置作動 (追いだき時)	リセットしてください。 リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
123	立消え安全装置作動 (暖房時)	
141	残火安全装置作動 (給湯 / お湯はり時)	
142	残火安全装置作動 (追いだき時)	
143	残火安全装置作動 (暖房時)	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
159	排熱回路温度異常	
161	給湯温度高温異常	
169	循環回路温度異常	
173	暖房回路漏水検知(少量)	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
179	排熱回路漏水検知(少量)	
180	電源200V誤配線	
193	E-CON地絡	
252	ふろ水流スイッチ異常	リセットしてください。 リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

表 示	説 明	確 認・処 置
260	断水検知(圧力スイッチ作動)	<p>給水元栓が閉まっていますか。 断水していませんか。 リモコンの表示に従って、復旧してください。 再度「260」を表示した場合は、「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」5~8に従って水張りを行ってください。</p>  <p>リモコン表示画面 260 リモコンの給湯スイッチを入→切してください→ 交互表示</p> <p>リモコン表示画面 給水判定中を表示しない場合は断水していないか確認してください</p> <p>リモコン表示画面 260 台所リモコンの給湯スイッチを切にして設定+スイッチを約3秒間押してください→ 交互表示</p> <p>リモコン表示画面 水張り運転(00P表示) 開始しない場合は断水していないか確認してください</p> <p>133 ページ</p>
269	排熱回路漏水検知(微量)	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
300	外気温サーミスタ異常	
309	排熱サーミスタ異常	
310	BU 入サーミスタ異常	
311	給水サーミスタ異常	
312	ふろサーミスタ異常	
319	貯湯 1 サーミスタ異常	
320	BU 出サーミスタ異常	
321	給湯サーミスタ異常	
323	暖房サーミスタ異常	
329	貯湯 2 サーミスタ異常	リセットしてください。 リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
330	循環サーミスタ異常	
339	貯湯 3 サーミスタ異常	
349	貯湯 4 サーミスタ異常	
411	給水水量センサー異常	
412	お湯はり水量センサー異常	
419	循環回路異常(BU 水量センサー)	
430	水位電極異常	
432	水位センサー異常	
433	暖房水位電極異常	
439	排熱水位電極異常	
510	元ガス電磁弁異常	
511	給湯ガス電磁弁異常(給湯 / お湯はり時)	
512	給湯ガス電磁弁異常(追いたき時)	
513	給湯ガス電磁弁異常(暖房時)	
541	BU 入三方弁異常	リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
543	暖房回路漏水検知(多量)	
549	排熱回路漏水検知(多量)	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
560	お湯はり弁異常	
562	お湯はり異常	リセットしてください。 リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
571	BU 出三方弁異常	
593	暖房高温熱交換器漏水検知	
599	貯湯熱交換器漏水検知	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
611	送風機異常(給湯 / お湯はり時)	
612	送風機異常(追いたき時)	リセットしてください。 リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
613	送風機異常(暖房時)	
632	ふろ循環異常	<p>循環アダプターのフィルターにゴミがつまっていますか。 浴そうに排水栓をしていますか。 確認・処置後リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。</p> <p>146 ページ</p>

故障・異常の見分けかたと処置方法

表示	説明	確認・処置
649	排熱ポンプ回転異常	リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
651	湯比例弁異常	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
653	暖房比例弁異常	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
659	循環比例弁異常	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
660	循環回路異常(循環ポンプ)	リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
661	水比例弁異常	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
700	制御基板異常	リセットしてください。 リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
710	制御基板異常	
721	擬似炎検知(給湯/お湯はり時)	
722	擬似炎検知(追いだき時)	
723	擬似炎検知(暖房時)	
730	制御基板設定不良	
740	台所リモコン通信異常	専用ブレーカーを「切」にして約10秒後に「入」にします。 屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを抜いてから約10秒後に差し込んでください。 ◀ 10ページ
750	浴室リモコン通信異常	
760	リモコン通信異常	
763	インテリジェント通信異常 (暖房端末機通信異常 90秒連続)	専用ブレーカーを「切」にして約10秒後に「入」にします。 屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを抜いてから約10秒後に差し込んでください。 ◀ 10ページ
769	ガスエンジン発電ユニット通信異常	
909	排熱回路異常	
949	エンジン冷却水渇水検知	リセットしてください。 リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
959	ガスエンジン発電ユニット試運転異常	
969	空気抜き異常	
990	補助熱源機燃焼異常 (排気閉塞警報)	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
末尾がE	ガスエンジン発電ユニット故障	リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

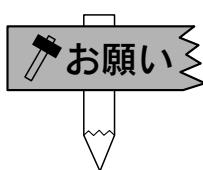
運転動作モード一覧表

●台所リモコンと浴室リモコンの表示画面に運転動作を示す表示が出ることがあります。

表示	説明	確認・処置
00d タンク排水中	給湯回路水抜き中	運転動作を表示しています。 異常ではありません。
00P タンク水張り中	給湯回路水張り中	
給水判定中	断水解除後正常に使用できるか判定中	

安全装置

安全装置	はたらき
立消え安全装置	●使用中にバーナーの炎が消えた場合に自動的にガスを停止します。
残火安全装置	●空だきなどにより熱交換器内の温度が異常に上昇した場合に自動的にガスを停止します。
空だき防止装置	<ul style="list-style-type: none"> ●給湯回路に一定量の水が流れないと補助熱源機が燃焼しません。 ふろの循環を検知しないと追いだきしません。 ●暖房水タンクに一定量の水または不凍液が入っていないと暖房運転しません。 ●ガスエンジン冷却水タンクに一定量のガスエンジン冷却水が入っていないと発電しません。
停電安全装置	●使用中に停電した場合に自動的にガスを停止します。
補助熱源機過熱防止装置 (温度ヒューズ)	●排熱利用給湯暖房ユニット内の温度が異常に上昇した場合に自動的にガスを停止します。
過電流防止装置	●万一内部や送風機の配線のショートなどで過電流が流れたときにヒューズが切れて停止します。
過圧防止安全装置	●熱交換器や貯湯タンク内の圧力が上昇した場合に圧力を逃がします。
ファン回転検出装置	●送風機の回転数が一定数以外の場合に補助熱源機を停止します。
漏電安全装置	●万一漏電したときに作動して自動的に運転を停止します。
沸騰防止装置	●高温のお湯が排熱利用給湯暖房ユニットに給水された場合に補助熱源機を燃焼しないようにします。
負圧防止安全装置	<ul style="list-style-type: none"> ●断水したときに自動的に運転を停止します。 ●貯湯タンクが負圧になることを防ぎます。
高温出湯回避装置	<ul style="list-style-type: none"> ●給湯温度が設定温度より高温の場合に給湯を停止します。 ●停電中または運転していないときに高温で給湯しないように水を混ぜます。
凍結予防装置	●ポンプが排熱利用給湯暖房ユニット内の水を循環させ、給湯・ふろ・暖房回路および配管の凍結を予防します。



運転中に誤動作したときは…

●万一運転中に雷や自動車無線などで誤動作したり、動かなくなったりしたときは分電盤の専用ブレーカーを一度「切」にしてから再度「入」にします。(屋外防水コンントから電源をとっている場合は、電源プラグを抜いてから再度差し込んでください。)再度運転して異常がある場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

故障・異常の見分けかたと処置方法

異常時の処置方法

運転中に異常を感じたり、地震や火災などの緊急の場合は次の処置を行ってください。

この処置を行った場合は使用できません。

ガス漏れの場合は、絶対に火をつけたり、電源プラグの抜き差し、電気器具の「入・切」はしないでください。

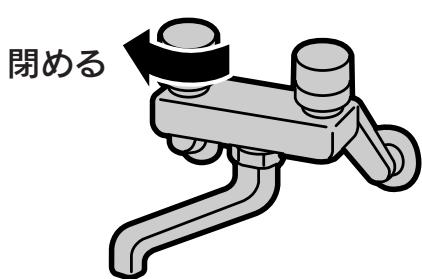
1 換気する

ガス漏れの場合はすぐに使用を中止して、換気してください。

ただし、換気扇は回さないでください。

充分に換気してから**2**以下を行ってください。

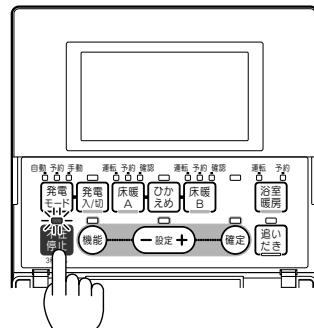
3 給湯栓を閉める



2 暖房端末機の運転を停止する

台所リモコンで床暖房運転・浴室暖房運転・暖房運転を停止します。台所リモコンで操作できない暖房端末機は暖房端末機の取扱説明書に従って運転を停止してください。

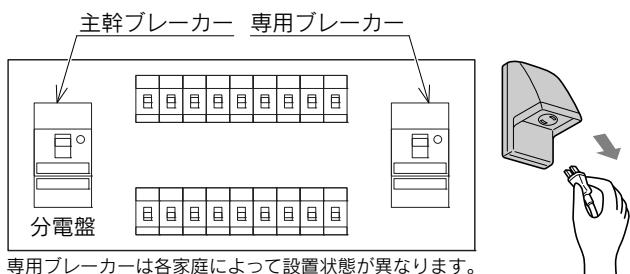
4 不在停止スイッチを約3秒間押す [ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)]



不在停止ランプが点灯し、ガス発電・給湯暖房機が停止します。

64ページ

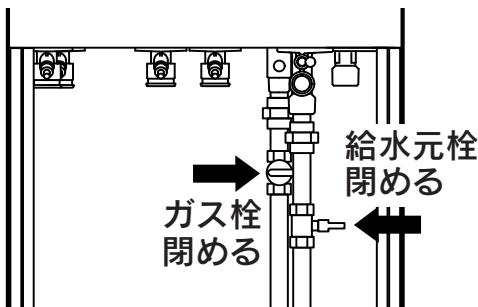
5 専用ブレーカーを「切」にする



屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを屋外防水コンセントから抜いてください。

緊急の場合以外は台所リモコンの表示が全て消灯してから電源を切ってください。

6 ガス栓や給水元栓を閉める



7 担当のメンテナンス会社に連絡する

長期間使用しない場合

- しばらく使用しない場合は「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」を行ってください。

長期間(1ヶ月以上)使用しない場合、または分電盤の専用ブレーカーを「切」に設定した場合(電源プラグを屋外防水コンセントから抜いた場合)は、冬期の凍結による破損防止についての「排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法」に従ってください。

64・131・132ページ

日常の点検・手入れのしかた

点検・手入れの際のご注意

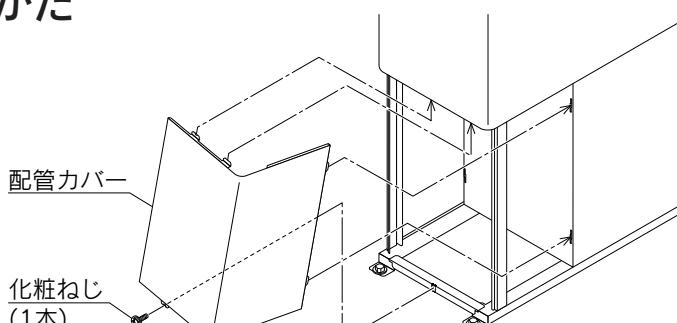
注意

- 点検・手入れの際は金属部に充分注意してください。ケガの原因になることがあります。
- 点検・手入れの際は手袋などの保護具を着用してください。
- 部品の分解・調整は絶対にしないでください。
- 異常がある場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

点検・手入れ前の準備

配管カバー(別売部品)のはずしかた

配管カバーの化粧ねじ(1本)をはずして配管カバーを取りはずします。
点検・手入れが終わったら元通りに取付けてください。



イラストは配管カバーを右側に取付ける場合です。

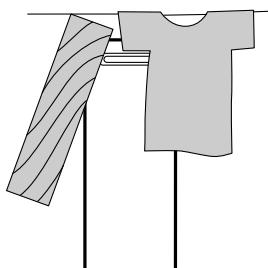
長く
だく
使つ
てめい

日常の点検・手入れのしかた

点検

(日常)

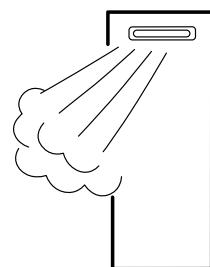
排気部およびその周囲



⚠️ 警告

排気部がふさがれていないことを確認してください。

周囲の可燃物



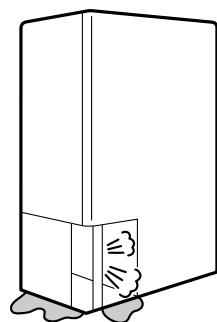
⚠️ 警告

排熱利用給湯暖房ユニットおよび排気部の周囲に可燃物や、危険物がないことを確認してください。

ガス漏れ・水漏れ

⚠️ 警告

排熱利用給湯暖房ユニット、配管などからガス漏れしていないことや配管などから水漏れしていないことを確認してください。ガスが漏れていれば異臭がします。



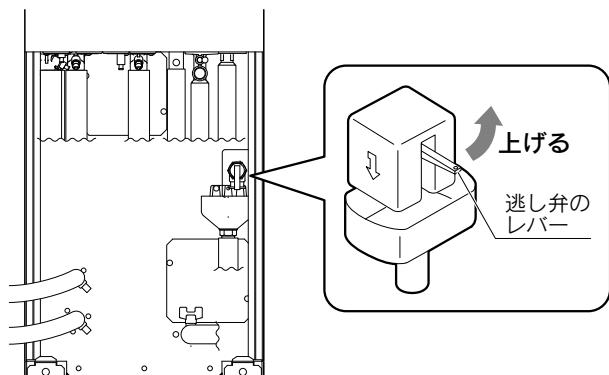
(1年に2～3回以上)

逃し弁の確認

⚠️ 注意

逃し弁から熱いお湯が出ることがありますので手などにかかるないように注意してください。
また逃し弁のレバーが熱くなっていることがありますので注意してください。

1. 配管カバーをはずします。  144ページ
2. 逃し弁のレバーをゆっくり上げて、逃し弁から水が出てくるか確認してください。
3. 逃し弁のレバーを元の位置に戻し、配管カバーを取り付けます。



(1年に2~3回以上)

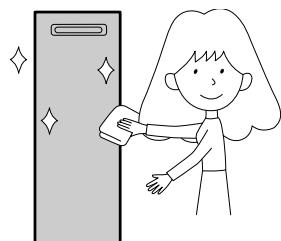
配管の点検

配管の水漏れ、保温材の破損がないか確認してください。

手入れ

(適時に)

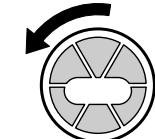
ホコリ



排熱利用給湯暖房ユニット外面にホコリがたまっていたり、汚れていたら、布またはスポンジに中性洗剤をつけてふき取ってください。

フィルターの掃除

左に回してはずす



循環アダプター

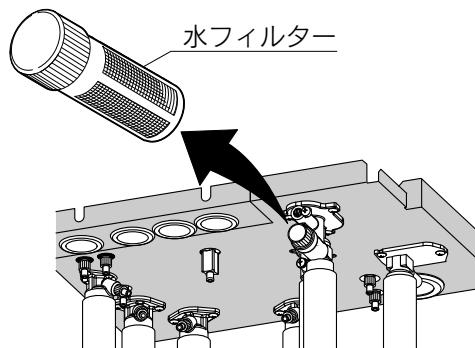


浴そうを掃除するときは、必ず循環アダプターもはずして歯ブラシなどでフィルターの汚れを掃除してください。

ご使用時には必ず取付けてください。

水フィルターの掃除

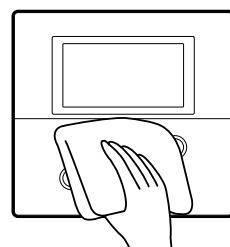
- 給湯スイッチを「切」にします。
- 配管カバーをはずします。 144ページ
- 給水元栓を閉めます。
- 水フィルターをはずして掃除をしてください。
- 元通りに給水水抜き栓を取り付け、給水元栓を開け、配管カバーを取り付けます。



底から見たイラストです。

リモコン

水や化学ぞうきんなどは使わず、柔らかい布でからふきしてください。
ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・ガラスクリーナーなどは使用しないでください。印刷や塗装がはがれたり、傷の原因となります。



長く
使う
ため
にい

日常の点検・手入れのしかた

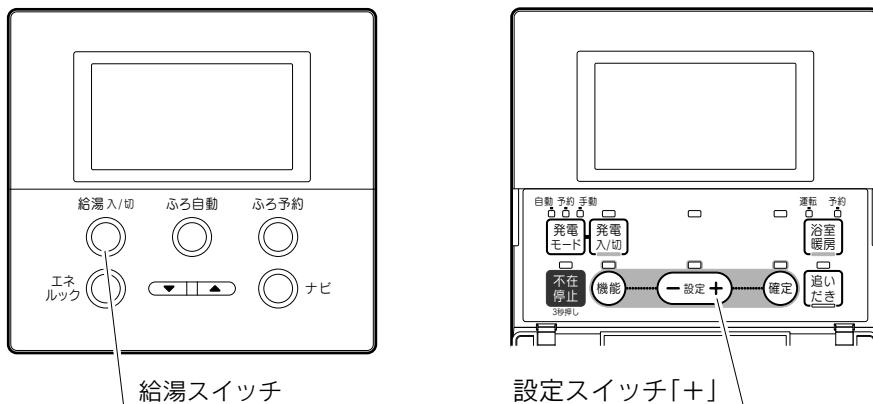
(1年に2~3回程度)

排熱利用給湯暖房ユニットのお手入れ(給湯回路の洗浄)

貯湯タンクの水張りを行うことで給湯回路の洗浄が行えます。

貯湯量表示が点灯していないときに行ってください。

1. 浴そうの排水栓をはずします。
2. 循環アダプターのフィルターをはずします。
3. 台所リモコンの給湯スイッチを「切」にします。
4. 台所リモコンのふたを開き、設定スイッチの「+」を約3秒間押します。
表示画面に「00P」の点滅と「タンク水張り中」を表示します。
給湯スイッチが「切」でないと受け付けません。
また、台所リモコンの「暖房」を表示中も受け付けません。
全ての暖房端末機の運転を停止してください。
この操作を行うと水張りが終了するまで浴室暖房スイッチと暖房端末機のスイッチ以外は受け付けません。スイッチを受け付けても水張りが終了するまで運転は行いません。
5. 「00P」と「タンク水張り中」の表示が消灯し「ピーピーピー」と音がすると終了です。
循環アダプターのフィルターを元通りに取付けます。



(1年に1回程度)

排熱利用給湯暖房ユニットのお手入れ(貯湯タンクの洗浄)

貯湯量表示が点灯していないときに行ってください。

1. 「排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法」に従って水抜きを行ってください。

131・132ページ

2. 水抜き後、「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」に従って水張りを行ってください。

133ページ

定期点検について

- ガスエンジン発電ユニットはフィルター交換などの定期点検が必要です。

(点検時期を超過すると発電を停止します。)

排熱利用給湯暖房ユニットのリモコンに「発電ユニット点検」を表示したときは、担当のメンテナンス会社へ連絡してください。

- ・「発電ユニット点検」を表示し、「要」が点滅
点検時期になったお知らせです。



- ・「発電ユニット点検」を表示し、「過」「05E」が点滅
点検時期を超過したことのお知らせです。
ガスエンジン発電ユニットは運転しません。



イラストは台所リモコンの場合です。

- 定期点検のおすすめ(有料)

給水用具(逆流防止装置)については、(社)日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は4~6年に1回程度をおすすめします。点検は販売店または、もよりの大坂ガスにご相談ください。

保守契約について

安心してより長くご使用していただくために定期的に点検整備を行う保守契約をおすすめします。

排熱利用給湯暖房ユニットのリモコンに「点検」が表示されたときは担当のメンテナンス会社にご連絡ください。専門のサービスマンがお伺いしてメンテナンスを実施しますので手間がかからず安心してご利用できます。保守契約の詳細については販売店またはもよりの大坂ガスにお問い合わせください。

部品交換について

- 故障したままで使用しないでください。爆発・ガス漏れ・不完全燃焼の原因になります。

- 故障して修理や部品交換が必要なときは、担当のメンテナンス会社に依頼してください。

長く
だく
使つ
て
にい

仕様

項目		記入内容
品名	136-C050(排熱利用給湯暖房ユニット)	
型式名	ECG-155A	
設置方式	屋外式据置形・壁面近接設置形	
給排气方式	強制排気式	
外形寸法	高さ1,500mm 幅700mm 奥行き400mm	
重量	85kg(満水時約227kg)	
基本仕様	ガス	R1/2(15A)
	給水	R3/4(20A)
	給湯	R3/4(20A)
	ふろ(往・戻)	QF16ジョイント
	暖房(往・戻)	QF16ジョイント
	排熱(高・低)	QF16ジョイント
	排水	R1/2(15A)
	オーバーフロー	R1/2(15A)
	電源	AC100V 50/60Hz
	信号線	2芯
消費電力	最大時	284/348W
	排熱回収運転時	20/20W(標準設置時)
	凍結予防ヒーター	114/114W
	待機時	給湯スイッチ「切」：3W 給湯スイッチ「入」：5W (台所・浴室リモコン取付時)
運転制御仕様	点火方式	連続スパーク点火式
	給湯・お湯はり能	システム給湯能力：1.22~41.9kW(0.7~24号) 補助熱源機能能力：6.63~41.9kW(3.8~24号)
	給湯時最大出湯量	24L/min(貯湯タンク含む)
	最低作動流量	ON：2.7L/min OFF：1.5L/min
	最低作動水圧	9.8kPa(0.1kgf/cm ²)
	減圧弁圧力	370kPa(3.78kgf/cm ²)
	追いだき能	11.0kW(9,460kcal/h)/12.0kW(10,300kcal/h)
	方式	強制循環式
	暖房能	高温：17.4kW(15,000kcal/h) [75°C時] 低温：17.4kW(15,000kcal/h)
	安全装置	立消え安全装置・残火安全装置・空だき防止装置・停電安全装置 補助熱源機過熱防止装置(温度ヒューズ)・過電流防止装置 過圧防止安全装置・ファン回転検出装置・漏電安全装置・沸騰防止装置 負圧防止安全装置・高温出湯回避装置・凍結予防装置
付属部品	取扱説明書・工事説明書・コネクタ(コード)一式 アース用丸形端子・コードクリップ・大阪ガスのお問い合わせ先	

使用ガス	ガス消費量	
	最大	最小(参考値)
都市ガス(13A)	50.0kW(43,000kcal/h)	8.4kW(7,200kcal/h)
LPGガス	50.0kW(3.56kg/h)	7.4kW(0.53kg/h)

ガス消費量は補助熱源機の消費量です。

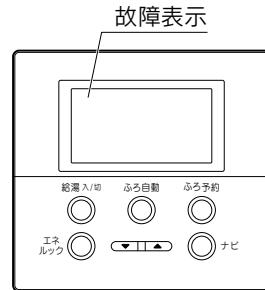
アフターサービス

修理を依頼するとき

修理を依頼する前に 135～143 ページの「故障・異常の見分けかたと処置方法」の項を見て、もう一度確認してください。不具合があるときはお客様ご自身で修理せず、担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

- アフターサービスをお申しつけいただくときは、次のことをお知らせください。

1. 品名……………136-C050型
2. 型式名……………ECG-155A
3. ガス種……………都市ガス(13A)または LP ガス
4. お買い上げ年月日
5. 故障の状況……………できるだけ詳しく(故障表示など)
6. ご住所、お名前、電話番号
7. 訪問ご希望日



保証について

- この排熱利用給湯暖房ユニットには保証書がついています。
必ず「お買い上げ店名・お買い上げ日」などが記入されていることを確認してください。
- 保証書の内容をよくお読みになった後は大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

転居または機器を移設する場合

- 転居する場合は販売店またはもよりの大坂ガスにご相談ください。
- 移設はお客様ご自身で行わず、移設先のガス会社や販売店に依頼してください。
- 移設先のガス種によっては使用できない場合があります。

補修用性能部品について

補修用性能部品の保有期間は、この製品の製造打ち切り後 10 年です

- 性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品です。

BL認定品について

- BL認定品には、機器の前面にBLマークを表示しています。
BL認定品は、「優良住宅部品」「瑕疵保証・賠償責任保険付」です。
ベターリビングお客様相談室の電話番号は「03-5211-0680」です。



！危険



ガスくさいときは、ガス栓を閉め
窓を全開にして(火気に注意して)
大阪ガスにご連絡ください。

お問い合わせ先

別添「大阪ガスのお問い合わせ先」
をご参照願います。

長く
使つ
ため
にい

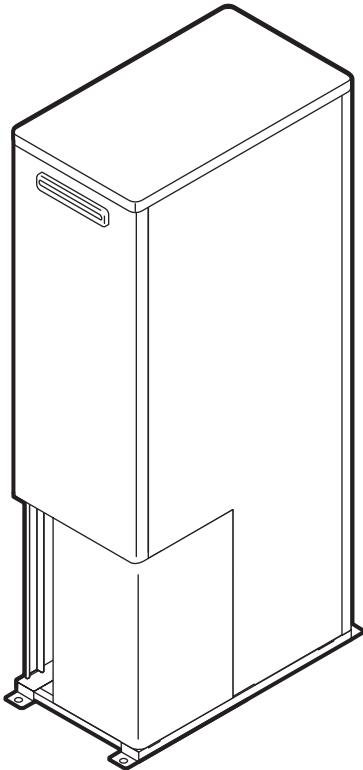
99大阪ガス

排熱利用給湯暖房ユニット
取扱説明書 保証書付

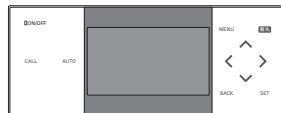
ECO WILL エコ ウィル

カラー液晶リモコン編

排熱利用給湯暖房ユニット
136-C050型
型式名 ECG-155A



台所リモコン



浴室リモコン

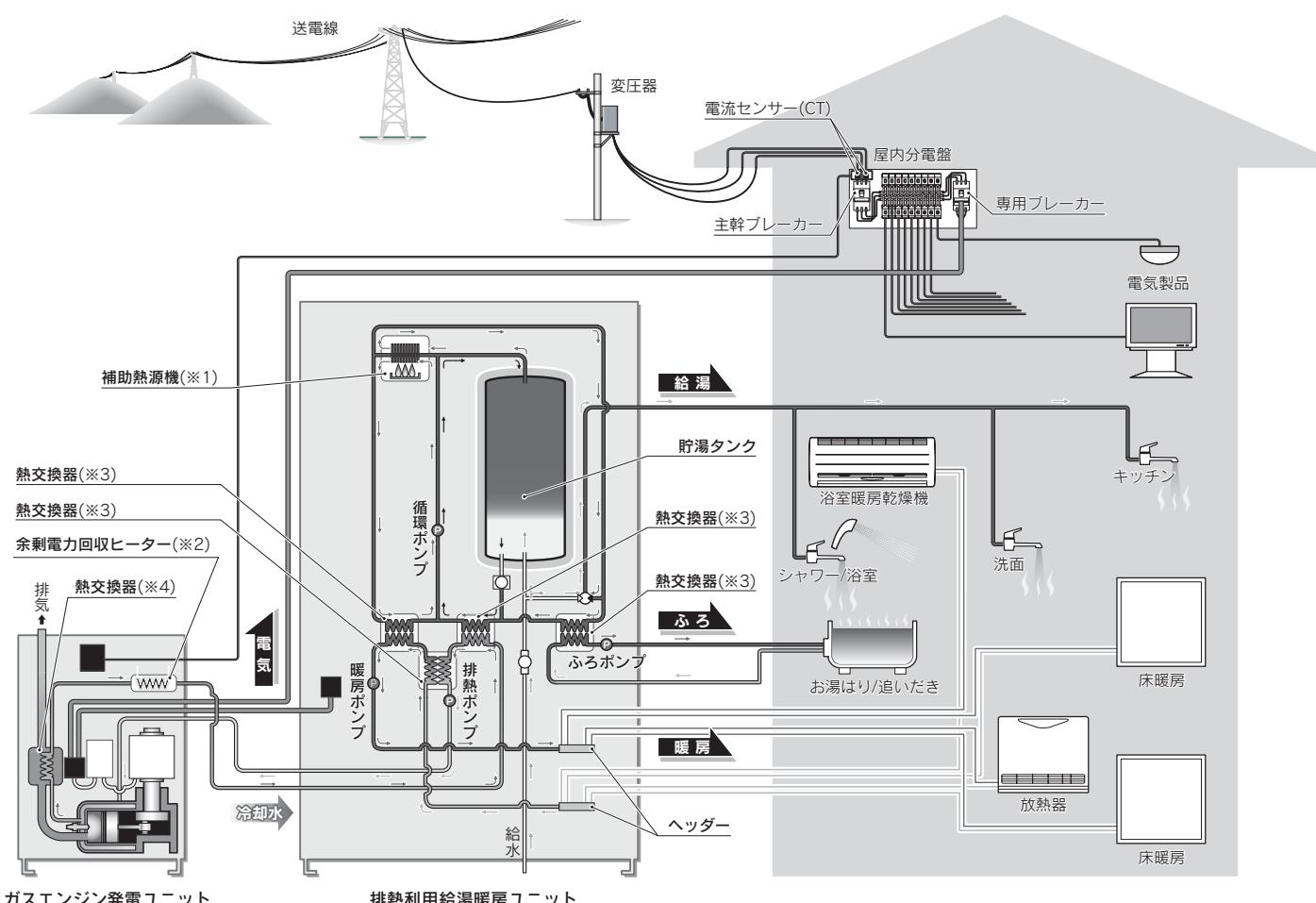
このたびは、排熱利用給湯暖房ユニットをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は大切に保管し、おわかりにならないことや、不具合が生じたときにお役立てください。
- 保証登録カードは販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入されていることを必ず確認してください。
- 取扱説明書を紛失された場合は、担当のメンテナンス会社またはもよりの大坂ガスにご連絡ください。
- 製品改良により、本体・仕様などが説明書の内容と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

特 長

- ガスエンジン発電ユニットで発電したお得意な電気が使用できます。
- ガスエンジン発電ユニットで発電したときに発生する排熱を利用して貯湯タンクに貯めた水を沸かしたり、暖房に利用したりすることができます。
- 各家庭の電気・お湯・暖房の利用状況を記憶し、自動的にガスエンジン発電ユニットで発電を行います。<省エネ運転>
- リモコンの表示と音声で省エネガイドや電気と熱の利用状況、エネルギーデータなどをお知らせします。<ナビ機能・エネルック機能>
- 台所リモコンと浴室リモコンで通話ができます。
- 貯湯タンクのお湯がなくなつても補助熱源機で給湯ができます。
- 断水時や万一の地震などの災害時は、貯湯タンクのお湯(水)を生活用水として利用できます。 [66・67ページ]

システム図 (ガスエンジン発電ユニットから電源を取る場合)



※1 貯湯タンクのお湯がなくなると補助熱源機でお湯を沸かします。

※2 ご家庭で発電した電気が余った場合は余剰電力回収ヒーターでお湯を沸かして利用できます。

※3 排熱や補助熱源機によって、貯湯タンクにお湯を貯めたり、暖房や追いだきを行います。

※4 発電したときに出る排熱を利用して温めます。

もくじ

ページ

こんなときは？

お湯を使いたい

おふろに入りたい

おふろの予約をしたい

おふろをあつくしたい

おふろのお湯を増やしたい

おふろをぬるくしたい

浴室や部屋を暖めたい

発電したい

すべての運転を停止したい

おふろの配管をきれいにしたい

修理を依頼する前に確認してください

ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

安全に正しく使用していただくために	4
設置状態の確認	11
ご使用前の準備と確認	12
各部の名称とはたらき	13
(分電盤・専用ブレーカー、本体、台所リモコン、浴室リモコン) (表示について、リモコンの機能設定と確認)	

シャワーやじゃ口でお湯を使う	20
(給湯温度)	

おふろにお湯をはる	21
(ふろ自動)	

おふろの温度と水位を設定する	22
(ふろ温度、ふろ水位)	

おふろの予約をする	23
(ふろ予約、ふろ予約時刻)	

おふろの保温時間を変更する	25
(ふろ保温時間)	

おふろのお湯はりを優先させる	26
(湯はり中断)	

おふろを温め直す	27
(追いだき)	

おふろにお湯や水をたす	28
(たし湯、たし水)	

暖房する	29
(暖房運転、浴室暖房運転、浴室暖房予約、浴室暖房予約時刻)	

発電する	33
(発電運転、手動発電、予約発電時間)	

経済的な運転をする	37
(お湯はりの設定、休日の設定、暗証番号)	

利用状況を確認する	40
(エネルギーモニタ・エネルギーモニタ、エネルギーモニタ、エネルギー ナビ、予報発電の設定、積算発電電力、エネルギーの設定 エネルギー設定初期化、ナビ積算値クリアの設定)	

インターホンで通話する	51
(通話)	

リモコンの設定を変更する	52
--------------	----

運転しないようにする	55
(ガス発電・排熱利用給湯暖房ユニットの全停止(不在停止)、深夜停止時間)	

おふろの配管を洗浄する	57
(配管クリーン)	

連絡先の登録と表示	58
-----------	----

時刻を設定する	59
(日時設定、時刻表示)	

リモコン音声ガイド一覧	60
-------------	----

凍結のおそれがあるとき	63
-------------	----

災害時などに貯湯タンクからお湯を取出す	66
---------------------	----

故障かな?と思ったら	68
(故障表示一覧表、運転動作モード一覧表、安全装置) (運転中に誤動作したときは、異常時の処置方法)	

長期間使用しないとき	79
------------	----

日常の点検・手入れのしかた	79
---------------	----

(点検・手入れの際のご注意、点検・手入れの準備、点検、手入れ)	
---------------------------------	--

仕様	84
----	----

アフターサービス	85
----------	----

安全に正しく使用していただくために

- ここに示した事項は、危害・損害の程度によって次のように分類されます。
いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容です。
警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、火災の可能性が想定される内容です。
注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

- お守りいただく内容を次の絵表示で説明しています。

	禁止 「してはいけない」内容です。
	注意 「注意しなければならない」内容です。
	実行 「しなければならない」内容です。

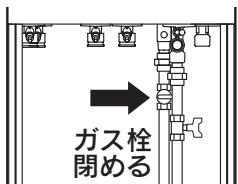
危険

ガス漏れに注意する

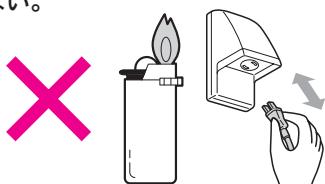
(引火による火災や爆発の原因)



- ガス漏れに気づいたときは、すぐに使用を中止して次の処置を行う。
 - 1.ガス栓を閉める。
 - 2.販売店またはもよりの大坂ガスに連絡する。



- 絶対に火をつけたり、電源プラグの抜き差しはしない。



屋内や浴室内に設置しない

不完全燃焼を起こし一酸化炭素中毒の原因になります。

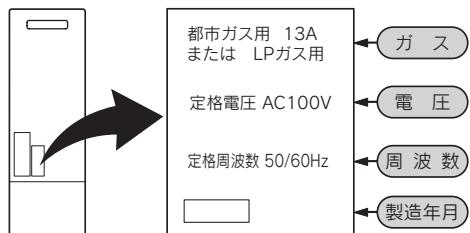
警告

ガスの種類・電源を確認する

(火災・不完全燃焼・爆発着火・故障の原因)



- 必ず機器の銘板に表示してあるガスの種類(ガス種・ガスグループの区分)で使用してください。



機器の廃棄に関する注意 (事故の原因)

担当のメンテナンス会社またはもよりの大坂ガスにご相談ください。

太陽熱温水器とは接続しない

ご希望の温度より高い温度のお湯が出てやけどのおそれがあります。

⚠ 警告

異常時の処置（火災や感電の原因）



運転中に異常を感じたり、地震や火災などの緊急の場合は次の処置を行ってください。

この処置を行った場合は使用できません。

ガス漏れの場合は、絶対に火をつけたり、電源プラグの抜き差し、電気器具の「入・切」はしないでください。

1 換気する

ガス漏れの場合はすぐに使用を中止して、換気してください。ただし、換気扇は回さないでください。

充分に換気してから**2**以下を行ってください。

2 暖房端末機の運転を停止する

台所リモコンで浴室暖房運転・暖房運転を停止します。

29・30ページ

台所リモコンで操作できない暖房端末機は暖房端末機の取扱説明書に従って運転を停止してください。

3 給湯栓を閉める

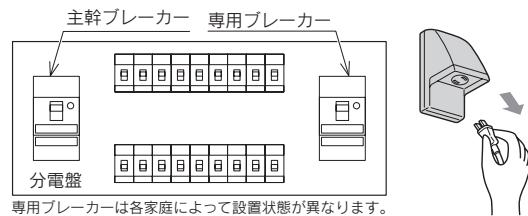
4 リモコンでガス発電・排熱利用給湯暖房ユニットを停止する

55ページ

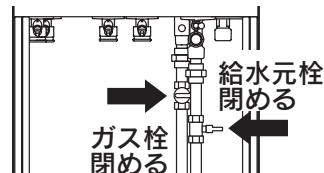
5 専用ブレーカーを「切」にする

緊急の場合以外は台所リモコンの表示がすべて消灯してから電源を切ってください。

電源を屋外防水コンセントから取っている場合は、電源プラグを抜いてください。



6 ガス栓や給水元栓を閉める

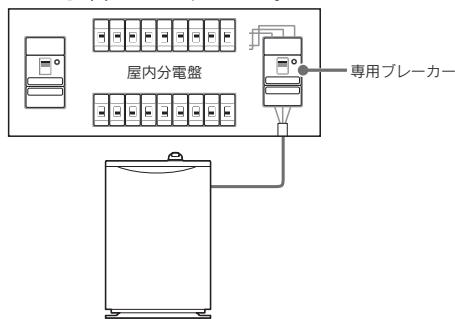


7 担当のメンテナンス会社に連絡する

ガスエンジン発電ユニット専用のブレーカーが設けられていることを確認する (事故の防止)



屋内分電盤に「発電設備専用」と、表示されていることを確認してください。



排気部などの開口部に金層類や燃えやすいものなどを入れない（火災や感電の原因）



給気部や排気部をふさがない

（火災や不完全燃焼の原因）



積雪時には、給気部や排気部がふさがれていないことを確認してください。

機器の排気に顔を近づけたりしない (一酸化炭素中毒の原因)



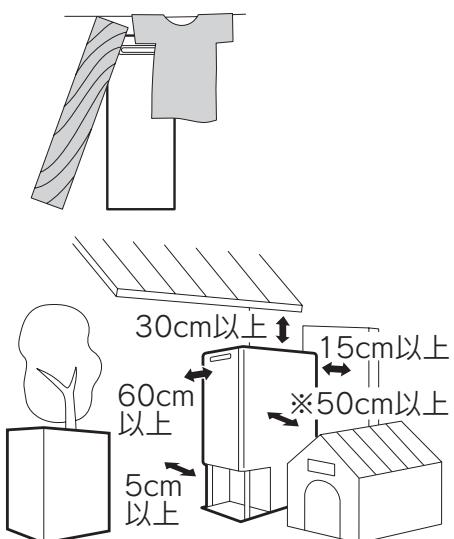
安全に正しく使用していただくために

! 警告

可燃物に注意する (火災の原因)



- 機器や排気部の周囲に紙や木材など燃えやすい物を置かない。
可燃物がある場合は図の離隔距離を守ってください。



※はサービススペースとして必要な距離です。

引火のおそれがあるものに注意 (火災の原因)



- 機器や排気部の周囲にガソリンやベンジンなどの引火のおそれがあるものを置いたり、使用したりしない。

スプレー缶やカセットこんろ用ボンベを置かない

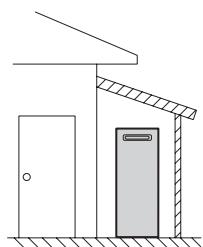


- 機器や排気部の周囲にスプレー缶やカセットこんろ用ボンベを置くと、スプレー缶内の圧力が上がりスプレー缶が爆発するおそれがあります。

囲い禁止



- 設置後、増改築などにより屋内状態にしない。
機器や排気部を波板やビニール、塗装時に使用した養生シートなどで囲わないでください。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災の原因になります。



やけどに注意する



- シャワーを使用するときや入浴ときは、必ず手でお湯の温度を確かめる。
- シャワー使用中は使用者以外の人がお湯の温度を変更しない。



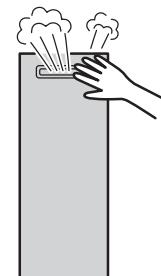
- 沸き上げ中や沸き上げ直後は循環アダプターから熱いお湯が出るので注意する。
- 浴そうのお湯を洗面器などで充分にかき混ぜてから手でお湯の温度を確かめる。



- 床暖房の上に長時間座ったり寝そべったりしない。
低温やけどを起こすおそれがあります。
特に次のような方が使用する場合はまわりのかたが注意してください。
 - ・乳幼児や自分の意志で体を動かせないかた
 - ・疲労の激しいかた
 - ・お酒や睡眠薬を飲まれたかた
 - ・皮膚や皮膚感覚の弱いかた



- 使用中や消火直後の機器の排気部には手を触れない。
高温になっています。



排熱利用給湯暖房ユニット内のお湯を排水するときはやけどに注意する



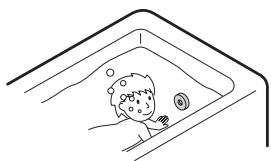
- 高温水が排水されることがありますので必ず冷めてから排水してください。

⚠ 警告

入浴時はふろ循環アダプターに注意する



- 子どもを浴そうで遊ばせたり、子どもだけで入浴させたりしない。
(事故やけがの原因)
- おふろにもぐらない。
(事故の原因)
髪の毛などが吸い込まれることがあります。
特に小さなお子様には注意してください。



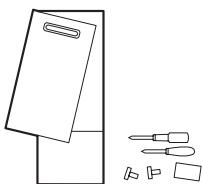
- ふろ自動・追いだき・たし湯中は循環アダプターに近づかない。
熱いお湯が出ますのでやけどのおそれがあります。
- 循環アダプターのフィルターをはずして使用しない。
(故障の原因)



お客様ご自分で設置・移設・分解・修理をしない (火災・感電・事故の原因)



この機器のガス配管はねじ接続です。ガス配管の接続工事には専門の資格、技術が必要です。
排熱利用給湯暖房ユニットの設置・移設・付帯工事・修理をする場合は必ず担当のメンテナンス会社に依頼してください。
分解や改造を行わないでください。



移設など	必要な電力会社への手続き
増改築による移設の場合 (電気の使用場所に変更のない場合)	変更手続き
引越しによる移設 (電気の使用場所に変更のある場合)	引越し前：連系廃止手続き 引越し後：連系申請手続き
引越しなどによる廃止	連系廃止手続き

電源コードや電源プラグ(※)に関する注意



- 電源コードに無理な力を加えたり、ものを載せたりしない。
束ねたまま使用しない。
(火災・感電・発熱の原因)
- 電源コードを切断して延長しない。
(火災・感電・発熱の原因)
電源コードの届く範囲にコンセントがないときは、電力会社の指定工事店に依頼し、所定の電気配線をしてください。
- 電源プラグを濡れた手で触らない。
雨が降っているときに電源プラグを抜かないでください。感電するおそれがあり、危険です。
- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、たこ足配線はしない。
(発熱による火災の原因)
- 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。傷んだプラグや緩んだコンセントは使用しない。
(火災の原因)
- 定期的に電源プラグを抜き、ほこりを除去する。
ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因になります。

※屋外防水コンセントから通電している場合

電源線を傷めない



電源線に無理な力を加えたり、物を載せたりしないでください。火災や感電の原因になります。

ガス管や機器に無理な力を加えない



ガス管や機器の上に乗ったり、植木鉢などを置いたりしないでください。けがや機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。



定期点検を実施する (設備の安全確保)



定期点検は、担当のメンテナンス会社またはもよりの大坂ガスにご依頼ください。

安全に正しく使用していただくために

⚠ 注意

エンジン冷却水や不凍液に注意する



エンジン冷却水や不凍液を万一飲んだ場合はすぐ
に吐かせ、すみやかに医師の診断を受けてください。

用途に注意する



一般家庭の給湯・シャワー・追いだき・暖房以外
の用途には使用しないでください。
思わぬ事故の原因になります。

固定状態を確認する（事故の防止）



機器がアンカーで固定されていることを確認して
ください。転倒すると危険です。

子どもを機器の周囲で遊ばせない



思わぬ事故やけがの原因になります。

保護具を着用する（けがの原因）



点検・手入れのときは手袋などの保護具を着用し
てください。

電源コードを引張って電源プラグ（※）を 抜かない（火災や感電の原因）

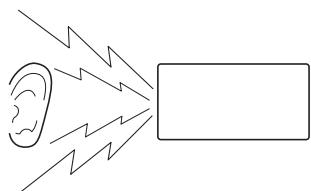


※屋外防水コンセントから通電している場合

リモコンに耳を近づけて使用しない



大きな音が出ることがあり、聴覚障害などを引き起こすことがあります。



逃し弁の確認



逃し弁が故障したまま使用すると、事故の原因に
なります。「日常の点検・手入れのしかた」に従つ
て作動テストを行ってください。 **80ページ**

アースを確認する（感電の防止）



アースが不完全な場合は、販売店またはもよりの
大阪ガスにご連絡ください。

指定の機器と接続する



指定のガスエンジン発電ユニット（190-0003、
190-0004、190-0005、190-0006）以外の機
器と接続しないでください。
故障ややけどの原因になります。

機器取替え時の注意



旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。

パネルヒーターに注意する（やけどの原因）



●パネルヒーターの表面は高温になるので触らない。
特に小さなお子様のいる家庭では注意してください。

床暖房の使用について



- 床暖房の上に電気カーペットを敷かない。
床材の割れ・そり・隙間の原因になります。
- カーペット式床暖房に鋭利なものを落としたり、
刺したりしない。
温水パイプが破損します。

配管カバーをはずした際の注意



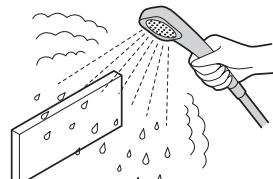
取付け作業終了後には、化粧ねじがしっかりと締
まっていることを確認してください。
思わぬ事故の原因になります。

故意に水やシャンプーなどをかけない

（故障・作動不良・誤作動・音声異常の原因）



お子様がいたずらしないように注意してください。



お願い

入浴するとき

- ふろの空だきをしない。
(故障の原因)
追いだきをするときには循環アダプター上部から約5cm以上の水位を保ってください。
- 入浴剤や洗剤に注意する。
イオウ・酸・アルカリ・油分を含んだ入浴剤や洗剤は、ふろポンプの故障や熱交換器の腐食の原因になりますので使用しないでください。
入浴剤や洗剤の注意文をよく読んでから使用してください。
- 浴そう内で石けんやボディーシャンプーを使用しない。
次回使用時に泡が出たり、故障の原因になります。
- 浴そうの循環アダプターを手・足・タオルなどでふさがない。
(故障の原因)
- 浴そうにミカンやレモンなどを浮かべて使用しない。
ポプリなどをご使用の場合は、袋などに入れて使用してください。フィルターがつまり、故障の原因や循環不良になりますご希望の温度にならないおそれがあります。

機器内のお湯(水)について

- 機器や配管に長時間たまつた水や朝一番のお湯は飲用したり調理に使用しない。
雑用水として使用してください。
- 飲用したり調理に使用する場合は必ず沸騰させてから使用する。
 - ・必ず水道法に定められた飲用水の水質基準に適合した水道水を使用してください。
 - ・熱いお湯が出てくるまでの水(配管にたまっている水)は、雑用水としてお使いください。
 - ・固体物・変色・濁り・異臭があった場合は飲用しないでください、担当のメンテナンス会社や販売店、またはよりの大阪ガスへ点検を依頼してください。

地下水・井戸水・温泉水の使用禁止

- 給水は必ず水道水を使用する。
地下水・井戸水・温泉水を使用すると機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。

機器周辺

- 植物やペットなど、排気ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものは置かない。
- 増改築するときは、排気ガスが直接建物の外壁・窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどにあたらないようにする。
(変色・破損・腐食の原因)
- 除雪を行う。
積雪や屋根から落ちた雪により給気部や排気部がふさがれないように点検や除雪を行ってください。屋根から落ちた雪が給気部や排気部をふさぐおそれがある場所に設置している場合は、給排気に影響がないように防雪の処置を行ってください。
- 家庭用以外に使用しない。
(事故や故障の原因)
この機器は家庭用です。業務用には使用しないでください。業務用に使用して事故や故障が発生した場合は、保証の対象外になります。
- 給気口の近くで薬剤散布や塗装作業をしない。
(故障の原因)

長期間使用しない場合の処置

しばらく使用しない場合は「ガス発電・排熱利用給湯暖房ユニットの全停止(不在停止)」を行ってください。
長期間(1ヶ月以上)使用しない場合、または電源を切る場合は必ず水抜きを行ってください。 [64・65ページ]

断水した場合の処置

- 給湯栓を閉め、リモコンのON/OFFスイッチを押して「OFF」にする。
リモコンに「260」を表示している場合は「故障表示一覧表」に従ってください。
- 追いだきをしない。
浴そうのお湯(水)が循環アダプター上部から約5cm以上あっても追いだきはしないでください。
- 使い始めのお湯は調理に使用したり飲んだりしない。
飲用や調理に適さない水が給水配管内にとどまることがあります。

安全に正しく使用していただくために

お願ひ

混合水栓について

混合水栓は必ず逆止弁機能付のものを使用してください。混合水栓は通水抵抗の少ないもの、またシャワーヘッドは圧力損失の少ないものを使用すると最大湯量は増えます。節水タイプを使うと最大湯量は減りますが、体感はよくなります。

水圧の低い地域では泡沫水栓・浄水器を使用しないでください。

やけど防止のためサーモスタッフ付混合水栓(通水抵抗の少ないものの使用をおすすめします。リモコンの給湯温度は湯温安定のため、混合水栓の設定温度より少し(約10℃)高めにして使用すると、混合水栓でご希望の温度にしやすくなります。

電源について

- 緊急の場合以外はブレーカーを「切」にしない。
凍結予防運転のために電気を使用しています。

指定された別売部品以外は使用しない

(故障の原因)

必ず指定された別売部品を使用してください。

落雷のおそれがあるときの処置 (故障の原因)

雷が発生したときは、運転を停止し、すみやかに「ガス発電・排熱利用給湯暖房ユニットの全停止(不在停止)」を行ってください。 **55ページ**

一時的な過電圧で電子部品を損傷することがあります。
雷がやんだ後は、通電させてください。

浴そうや洗面台をこまめに掃除する

銅配管から溶出したわずかな銅イオンと石けんなどに含まれる脂肪酸が反応して洗面用具などが青くなることがあります。

ON/OFFスイッチが「OFF」のときはお湯側から水が出さない

お湯を出すときはON/OFFスイッチが「ON」になっていることを確認してください。「OFF」のときにお湯側から長時間水を出すと機器内が結露し、電気部品の損傷の原因になることがあります。

シングルレバー式混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

点火・着火・消火を確認する

リモコンの補助熱源機燃焼表示で点火・着火・消火を確認してください。

停電時の注意

- すべての運転が停止しますので、停電復帰後は必要に応じて運転を再開してください。
- 約24時間以上停電した場合は、暗証番号の入力、現在時刻の設定を行ってください。 **39・59ページ**
- 冬期の場合は凍結予防のため水抜きを行ってください。 **64・65ページ**

安全装置が作動したときは **77ページ**

(火災や事故の原因)

安全装置が作動したときは、この説明書に従って処置をしてください。処置をしないで何度もリセットを繰り返さないでください。

凍結予防について

冬期には急な寒波のため排熱利用給湯暖房ユニットや配管が凍結して破損することがありますので、凍結予防の処置を行ってください。 **63～65ページ**

ドレン配管のつまりに注意する (故障の原因)

ドレン配管の排出先は大気開放とし、泥や落ち葉などでつまりさせないでください。

配管バルブを閉めない

メンテナンス作業時以外は、配管バルブを閉めないでください。正常な動作が妨げられ、故障の原因になります。

リモコンについて

- 分解したり、乱暴に扱わない。
(故障の原因)
- 掃除するときはシンナー・ベンジン・酸性洗剤などを使用しない。
(変色や変形の原因)
- 使用環境温度の範囲内(-10～60℃)で使用する。

設置状態の確認

1 設置場所

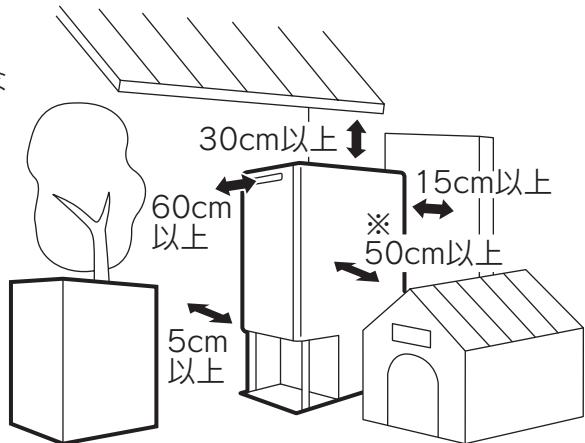
機器の設置場所は次のことを満たしていることを確認してください。

- 水平な場所
- 給気部や排気部の周囲に冷暖房装置や換気扇などの吹出口や吸入口がない場所
- 給気や排気が充分できる場所(波板などで囲まないでください。)
- 棚の下など落下物の危険がない場所
- 周囲に可燃物や引火性のものがない場所
- 給気部や排気部に強い風が吹き込まない場所
- 足場などを組まなくてもメンテナンスができる場所
- 排気部からの吹き出し音や運転音が隣家の迷惑にならない場所
- 階段や避難口から離れた場所
- 排気部から吹き出される排気ガスが建物の外壁や窓にあたらない場所
- 腐食性ガスが発生しない場所
- 積雪や屋根から落ちた雪で給気部・排気部が閉塞しない場所

2 周囲の防火処置

火災予防のため、図を参考に周囲の可燃物から防火上有効な距離をとってください。

(※はサービススペースとして必要な距離です。)



3 排気部の周囲

排気部から吹き出される排気ガスによって、加熱されると危険なものを機器の近くに置かないでください。(ガソリン・ベンジン・灯油・スプレー缶など)

また窓などの建物開口部が近くにない場所に設置してください。

植物やペットなど、排気ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものは排気部の周囲には置かないでください。

また増改築するときは、排気ガスが直接建物の外壁・窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどにあたらないようにしてください。変色・破損・腐食の原因となります。

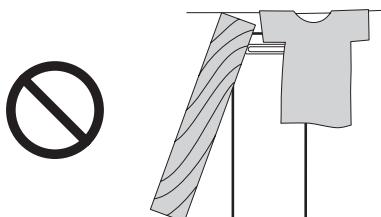


ご使用前の準備と確認

1 機器および周辺の確認

給気部や排気部がふさがっていないことを確認してください。

機器の近くにガソリン・ベンジンなど引火性のものや燃えやすいものを置かないでください。



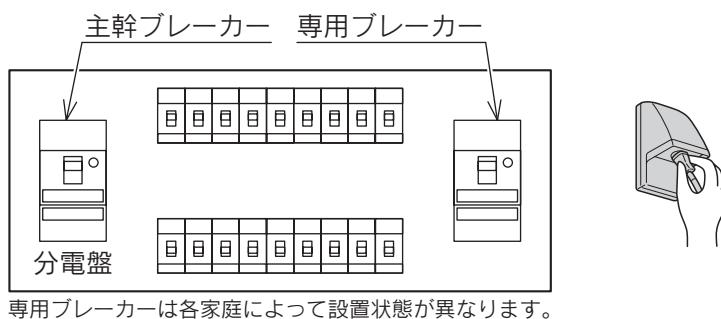
2 給水元栓を開ける

3 ガス栓を開ける

ガス漏れがないことを確認してください。

4 分電盤の専用ブレーカーを「入」にする

- 屋外防水コンセントから電源を取っている場合は、電源プラグを屋外防水コンセントに差し込んでください。
- リモコンに「260」を表示した場合は「**排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法**」の「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」に従って水張りを行ってください。 **66ページ**



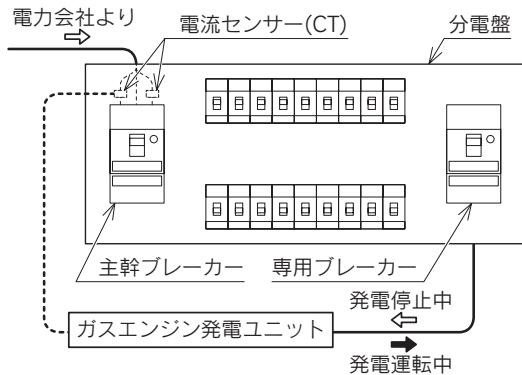
5 水漏れの確認

排熱利用給湯暖房ユニットや接続部から水漏れしていないことを確認してください。

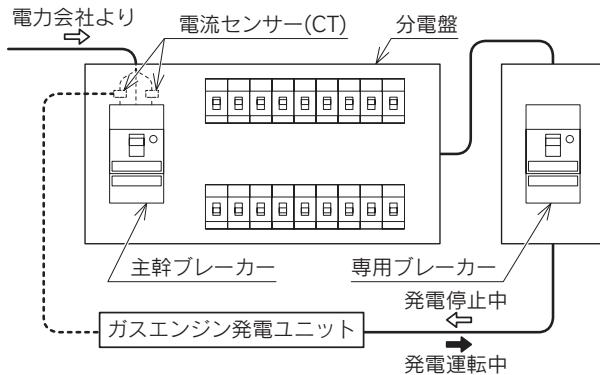
各部の名称とはたらき

分電盤・専用ブレーカー

●ガス発電・排熱利用給湯暖房ユニット 対応住宅分電盤の場合



●新たに専用ブレーカーを取付けた場合



●主幹ブレーカー：建物全体の電源を「入・切」します。

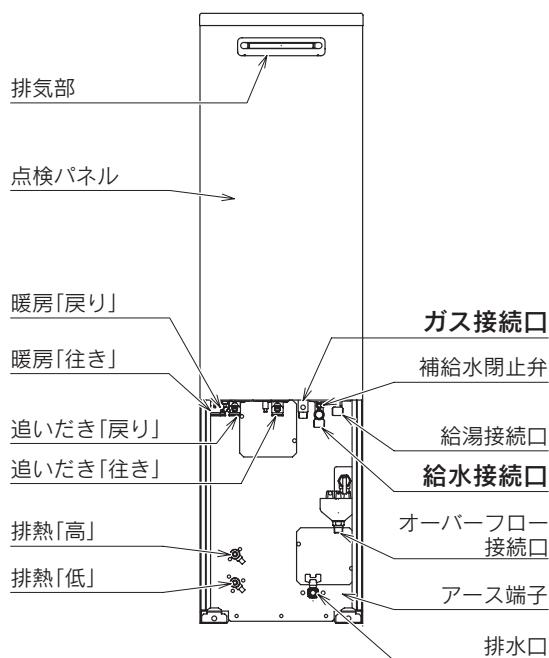
●電流センサー(CT)：電気の逆流を防いだり、電気の使用パターンを学習するためにガスエンジン発電ユニットにつながっています。(はずさないでください。)

●専用ブレーカー：ガスエンジン発電ユニットへの電源を「入・切」します。

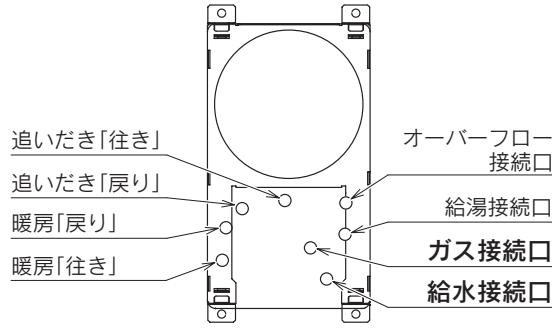
また発電した電気はここを逆向きに流れて建物内に供給されます。

排熱利用給湯暖房ユニットの電源を屋外防水コンセントから取っている場合は、電源プラグの抜き差しで電源を「入・切」します。

本体



機器上方よりの透視図

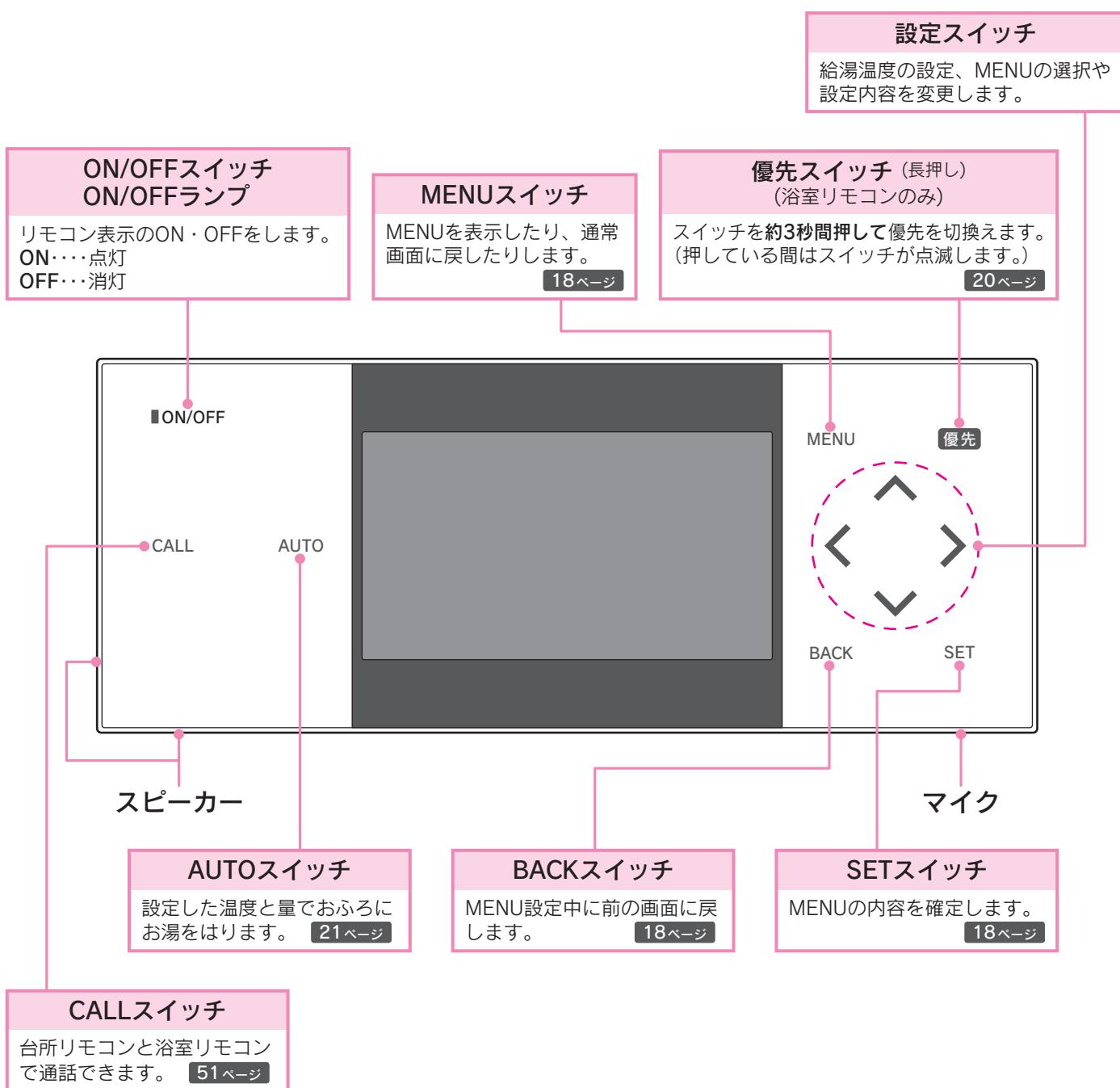


配管位置図

各部の名称とはたらき

台所リモコン・浴室リモコン(別売部品・136-C359)

- イラストは浴室リモコンです。
- 台所リモコンには優先スイッチがありません。
また、表示画面には水位表示と水位キープ表示がありません。
- 浴室リモコンの表示画面には浴室暖房(予約)表示・暖房表示がありません。

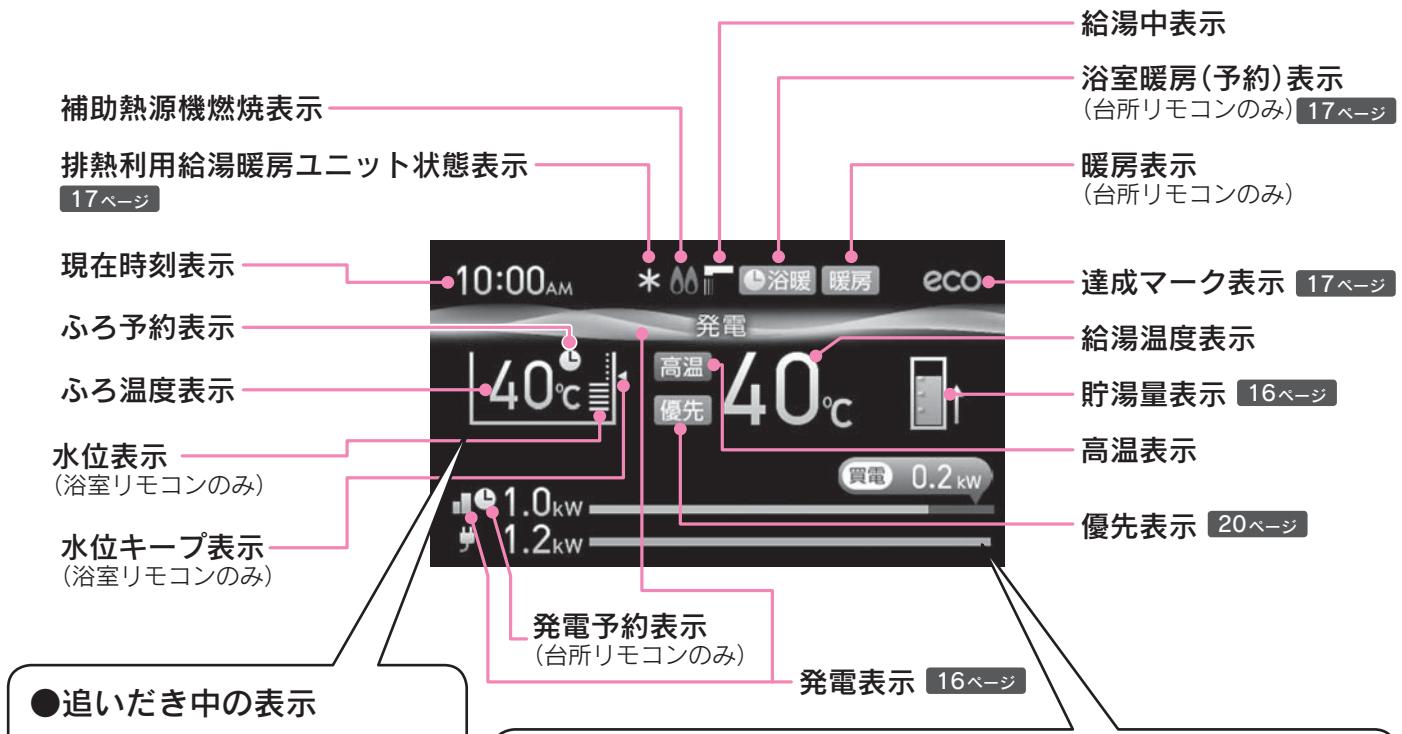


お知らせ

- スイッチが点灯して操作できるスイッチをお知らせします。
- スイッチは指の腹でゆっくりと押してください。爪で押したり強く押したりすると反応しないことがあります。
- スイッチを押すときは、指や手が他のスイッチに近づかないように注意してください。
- スイッチやその周辺にかかった水が原因で、一時的にスイッチの反応が悪くなったり誤作動したりすることがあります。
- スイッチの反応が悪いときは、一度指をリモコンから大きく離し、再度指の腹でゆっくりと押してください。
- 操作部の表面が汚れている場合はスイッチの反応が悪くなる場合があります。お掃除の際はタッチスイッチの設定を行ってください。
[52・53ページ]

表示画面

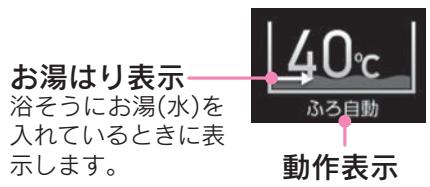
●ON/OFFスイッチが「ON」の場合



● 追いだき中の表示



●お湯はり・水はり中の表示



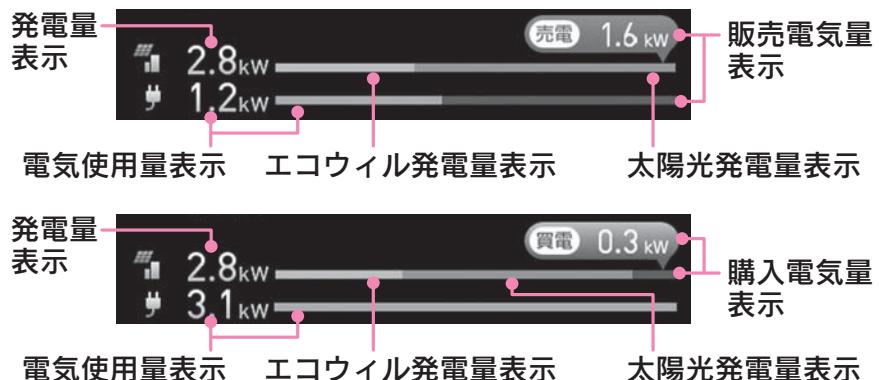
表示画面は説明のためのもので実際とは異なります

※太陽光発電システムの設置、電力会社との販売契約、別売のマルチ計測ユニットなどの取付けを行わないと表示しません。

●通常の表示



●太陽光発電システムを設置したときの表示(※)



●ON/OFFスイッチが「OFF」の場合

(台所リモコンのみ)

「エネルギー砂時計表示」を「する」にした場合は、現在時刻を大きく表示し、目標値を設定した場合は現在時刻に今月の目標に対して、使用できるエネルギーの残量を色で表示します。使用したエネルギー量が各項目の目標に近づくにつれて色がついた部分が減っていきます。

「しない」に設定した場合は、左上に現在時刻を表示します。48・49ページ



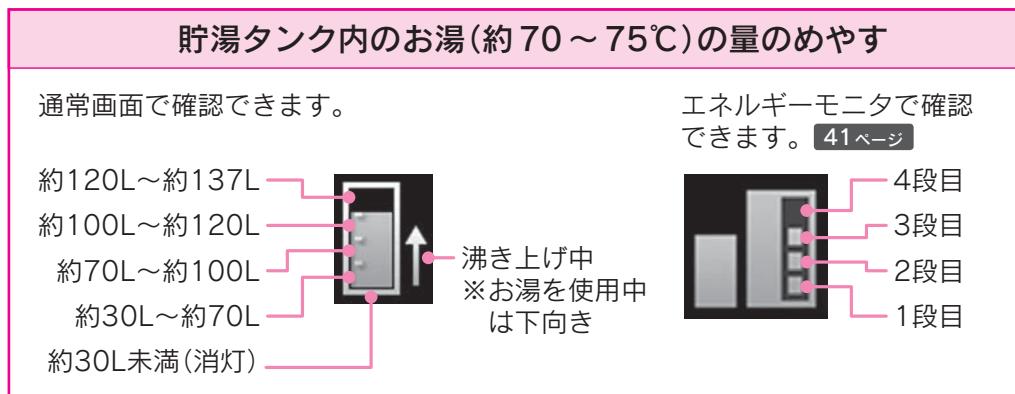
表示画面は「エネルギー砂時計表示」を「する」にした場合です。

各部の名称とはたらき

表示について

貯湯量表示

- 貯湯タンク内のお湯(約70~75°C)の量をリモコンに表示します。
- 約70~75°Cのお湯を元に表示していますが、季節や貯湯状態により変動します。
- 貯湯タンクのお湯の温度と給湯設定温度によって貯湯量表示は変わります。給湯設定温度のお湯が充分供給できない場合は、貯湯タンクにお湯があつても貯湯量表示が消灯することがあります。
- 表示されたお湯の量以外は水です。



発電表示

- ガスエンジン発電ユニットと太陽光発電システムの状態を表示しています。

	太陽光発電システム	点灯	青	設置(※1)
		消灯	—	未設置
	ガスエンジン発電ユニット	点灯	緑	発電中(※2)
		点灯(■付)	灰	発電予約中(※3)
		点滅(約2秒周期)	緑	発電準備中
		消灯	—	停止中
		点灯	緑	発電中 発電準備中

※1 太陽光発電システムと別売のマルチ計測ユニットを接続している場合に点灯します。

停電すると消灯します。停電復帰後、太陽光発電システムが発電を行うと再び点灯します。

※2 発電中に性能維持運転のため一時的に送電を中断しているときも表示します。

※3 発電モード「予約」による発電待機中です。故障ではありません。

「予約発電時間」になると発電を開始し、上記の発電表示でお知らせします

排熱利用給湯暖房ユニット状態表示

- 凍結予防や水質維持などのために自動的に行う運転動作を表示しています。

	凍結予防運転	排熱利用給湯暖房ユニット内部や暖房回路の凍結予防を行っています。
	タンクリフレッシュ運転	お湯の利用が少なくなったときに、水質維持のため貯湯タンクのお湯を高温に沸き上げています。 (貯湯タンク内の水を沸き上げる場合は補助熱源機が作動します。)

達成マーク表示

- 「エネルックの設定」で設定した目標値に対する達成度をお知らせします。 **48・49ページ**

	(大きくなったり小さくなったりします)	目標値を大きく達成しています。
		目標値を達成しています。
		ほぼ目標値通りです。
		目標値を下回っています。
		目標値を大きく下回っています。

浴室暖房(予約)表示 (台所リモコンのみ)

- 浴室暖房乾燥機の運転状態を表示します。 **30・31ページ**

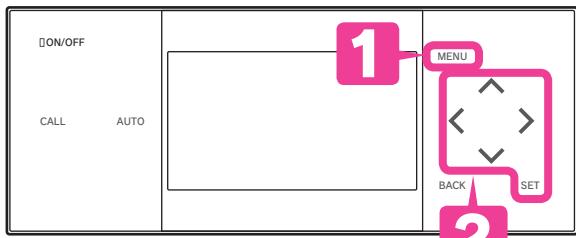
	運転中です。
	予約中です。

各部の名称とはたらき

リモコンの機能設定と確認

機能一覧の項目ごとに設定を変更できます。

台所リモコン・浴室リモコン



イラストは台所リモコンです。

■項目の選び方

- MENU・・SETを操作することにより、機能を設定することができます。

1 MENUを押す

2 ・で変更したい設定を選びSETを押す

設定したい項目を表示するまで 2 を繰り返してください。

: で項目を選ぶ

: SETで下層項目のMENUや設定項目へ移動

■戻るときは

: BACKを押す



MENUを押す

- 通常の表示に戻ります。

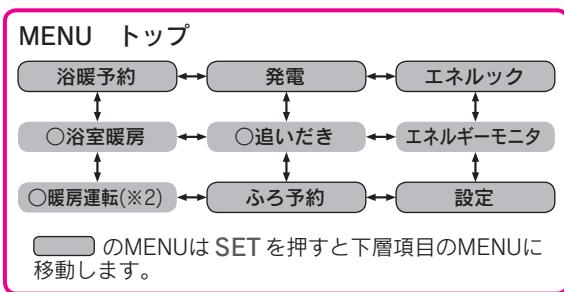
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

お知らせ

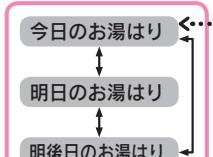
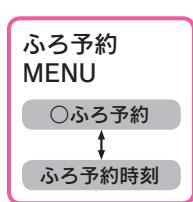
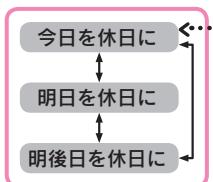
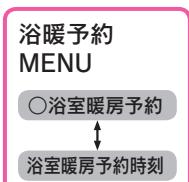
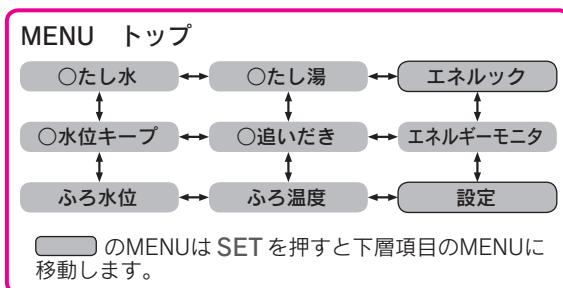
- 機能設定を確定後に続けて他の機能を設定する場合は、BACKを押してください。
前の項目に移動して設定することができます。
- 設定内容の左にある○(運転表示・予約表示)は、設定中または予約中はオレンジ色になります。

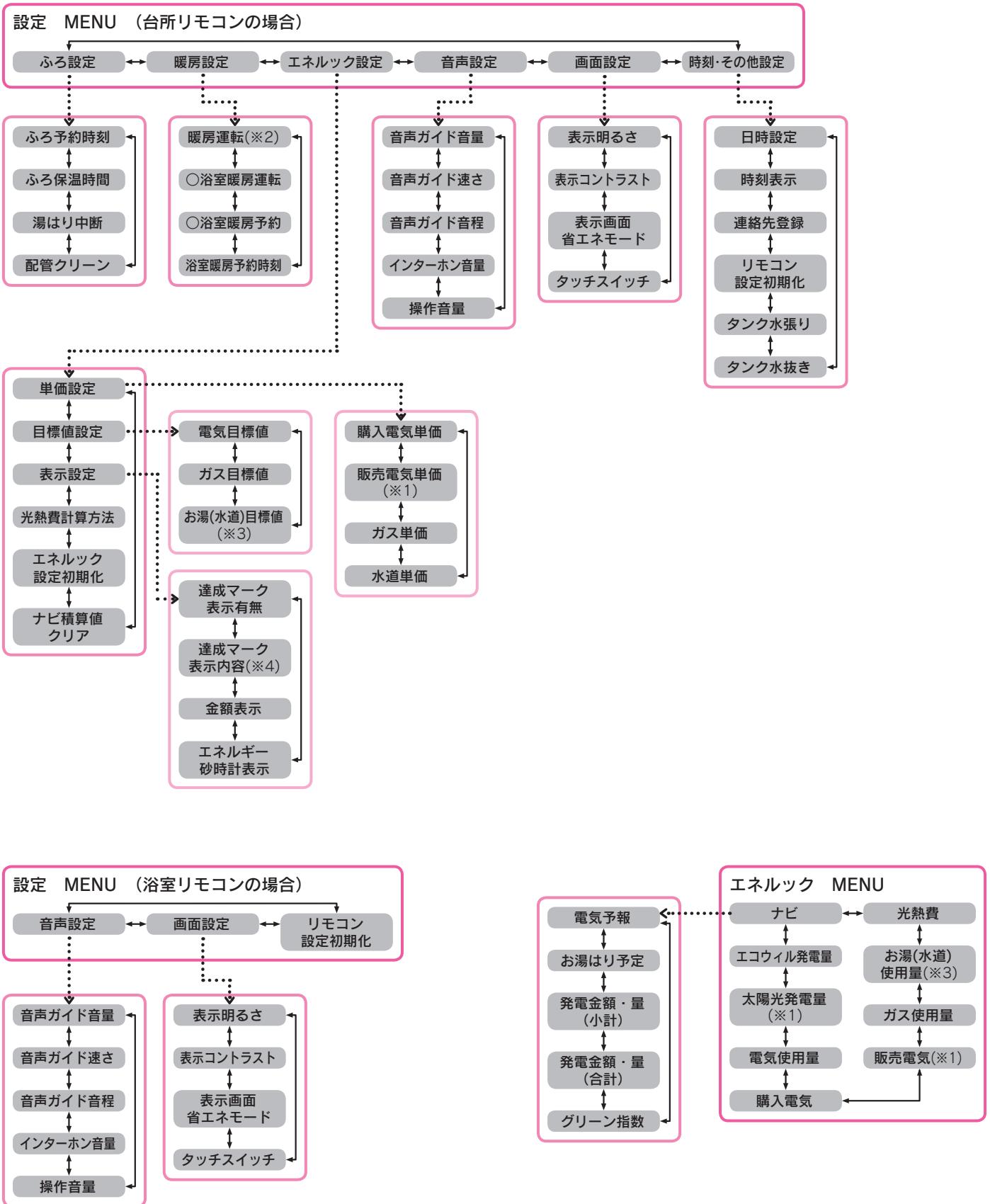
■機能一覧

台所リモコン



浴室リモコン





※1 別売部品を取付けた場合のみ表示します。

※2 設置時の設定によっては表示しない場合があります。

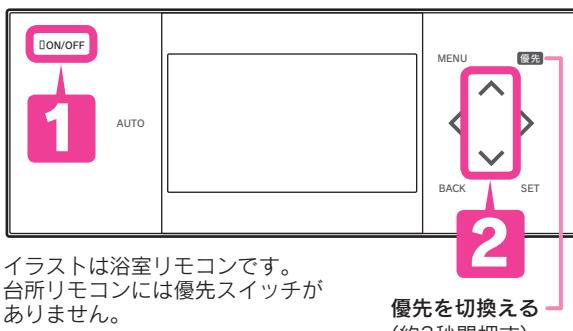
※3 別売部品などの取付けによりお湯の表示が水道に変わります。

※4 達成マーク表示有無を「しない」に設定した場合は表示しません。

シャワーやじゃ口でお湯を使う

給湯温度 シャワーやじゃ口から出るお湯の温度を設定します。

台所リモコン・浴室リモコン



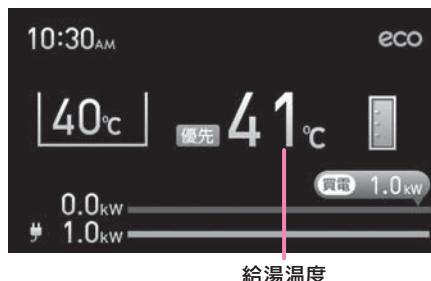
1 ON/OFFを押す(ON)

2 ^ で給湯温度を設定する

給湯温度調節範囲

32°C・35°C・37~48°C(1°Cごと)・55°C・60°C

●すべてのリモコンが同じ温度になります。



お湯の温度が〇〇°Cに
変更されました

リモコンの優先について

- 台所・洗面所・浴室などには機器から同じ温度のお湯が供給されています。お湯を使用中に他の人が給湯温度を変更するとお湯の温度が変わり、やけどや冷水による思わぬ事故につながることがあります。このような事故を防止するため、「優先」を表示したリモコン以外は、給湯温度の変更ができないようになっています。

表示画面に優先表示を表示していない場合

浴室リモコンの優先スイッチを約3秒間押すとブザー音が鳴って優先が切換わります。
(押している間は優先スイッチが点滅します。)
※台所リモコンには優先スイッチはありませんので、浴室リモコンの優先スイッチを押してください。

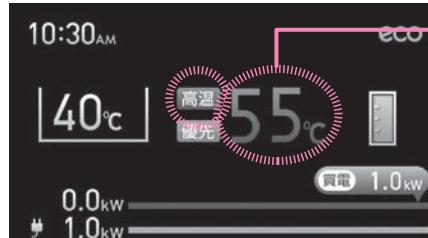


給湯温度が設定できる
リモコンに表示します

やけどに注意！

- 給湯温度の変更は他の場所で使用していないことを確認してから行ってください。
- 「優先」を切換えると、切換わったリモコンの給湯温度を表示します。
- シャワー使用前に給湯温度を確認し、手でお湯の温度を確認してから使用してください。またシャワー使用中は給湯温度の変更や「優先」の切換えをしないでください。
- 55°C以上で使用した後に再度使用するときは、給湯温度をよく確認してください。
- 停電時や故障時でも熱いお湯が出ることがありますので注意してください。

55°C以上に設定したときはすべてのリモコンに「高温」が表示され、給湯温度が赤くなります。



55°C以上は「赤」

お湯の温度が〇〇°C
に変更されました
あついお湯が出ます

お知らせ

- サーモスタット付混合水栓を使用しているときは、お湯の温度を安定させるため、リモコンの給湯温度を混合水栓の設定温度より少し(約10°C)高めにして使用してください。
- サーモスタット付混合水栓のシャワーの勢いが弱いときは、リモコンの給湯温度を高くするとシャワーの勢いが強くなります。

給湯温度のめやす(°C)							
32	35	37	38	39~43	44~48	55	60
食器洗いなど				給湯・シャワーなど		給湯など	
高温				高温			

しばらくお湯を使わないときはもう一度ON/OFFを
押す(OFF)

おふろにお湯をはる

ふろ自動

自動的におふろにお湯をはります。

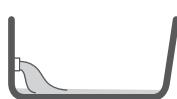
設定されたふろ保温時間の間は、自動的におふろの温度と水位を保ちます。

ふろ自動の動き

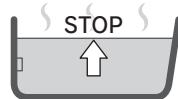
スイッチを押す



お湯はりを開始



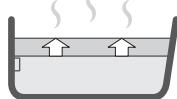
お湯はりを終了



ご希望の温度・水位になります

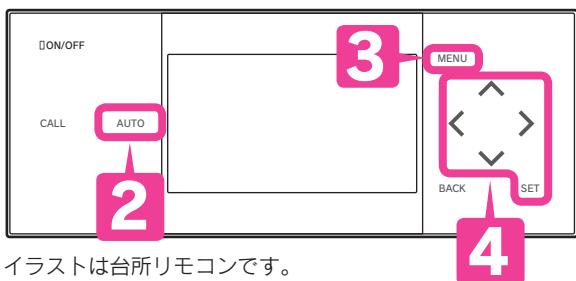
ふろ保温

(自動保温・自動たし湯)



20分ごとに設定温度に沸き上げ、約4cm以上水位が下がると自動でたし湯を行います

台所リモコン・浴室リモコン



イラストは台所リモコンです。

自動たし湯を中止する場合(浴室リモコンのみ)

3 MENUを押す

4 < >で「水位キープ」を選び
SETを押す



運転表示消灯

水位キープを解除します

MENUを押す

●通常の表示に戻ります。

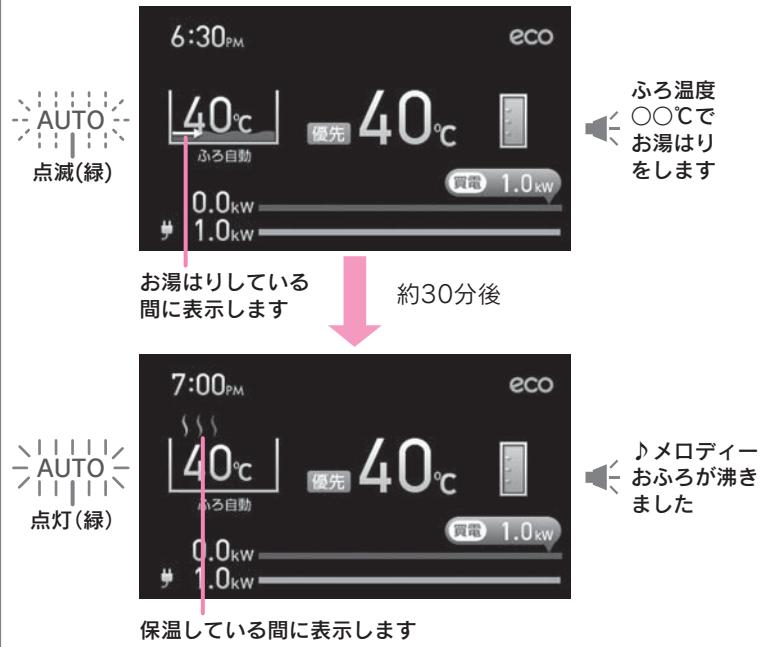
1 浴そうの排水栓をしてふたをする

- 循環アダプターのフィルターがついていることを確認してください。
- ふろ温度を確認してください。

ON/OFFスイッチが「OFF」のときは押して「ON」にしてください。

2 AUTOを押す(入)

AUTOが点滅した場合



AUTOが3回点滅した場合

お得なお湯はりとすぐにお湯はりが選択できます。

「ふろ温度〇〇°Cでお湯はりをします もう一度スイッチを押せば
お得なお湯がご利用できます およそ〇〇時頃おふろに入れます」とお知らせします。

お得なお湯はりをする場合は3回点滅中(約15秒間)にAUTOスイッチを押します。お湯はり予定時刻の約1時間前から予定時刻までの間に自動的にお湯はりをはじめます。

すぐにお湯はりをする場合は何もしないでください。

お知らせ

- 設置後初めてのふろ自動を浴そうにお湯(水)が入っている状態で行うと、故障表示「002」が出てお湯はりを停止します。この場合は、浴そうの水を全部抜いてふろ自動をやり直してください。

- お湯はりを終えると、AUTOが緑色の点滅から点灯に変わりふろ保温を開始します。

ふろ自動を中止するときはもう一度 AUTO を押す(切)

おふろの温度と水位を設定する

ふろ温度 おふろの温度を設定します。

浴室リモコンのみ

ON/OFFスイッチが「OFF」のときは押して「ON」にしてください。

- 1 <を押す
- 2 ^でふろ温度を設定する

ふろ温度調節範囲
33~48°C(1°Cごと)

6:30PM eco
41°C 優先 40°C 質電 1.0kW
0.0kW 1.0kW

ふろ温度

ふろ温度が○○℃に変更されました

やけどに注意！

- ふろ温度を必ず確認してください。

お知らせ

- この設定は浴室リモコンのMENUスイッチを押した後、「ふろ温度」を選択すると同じ設定ができます。

>を押す

- 給湯温度が設定できるようになります。
- 約30秒間放置しても給湯温度が設定できるようになります。

ふろ水位 ふろ自動のおふろの水位を設定します。

浴室リモコンのみ

- 1 MENUを押す
- 2 < >で「ふろ水位」を選びSETを押す
- 3 ^でふろ水位を設定しSETを押す

ふろ水位設定範囲
1~10

お買い求め時
5

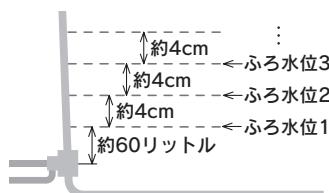
ふろ水位
7

変更されました

約4cm
約4cm
約4cm
約60リットル

ふろ水位3
ふろ水位2
ふろ水位1

- ふろ水位「1」は循環アダプターの中心から約60リットル、「2」~「10」は約4cmずつ増えます。



MENUを押す

- 通常の表示に戻ります。

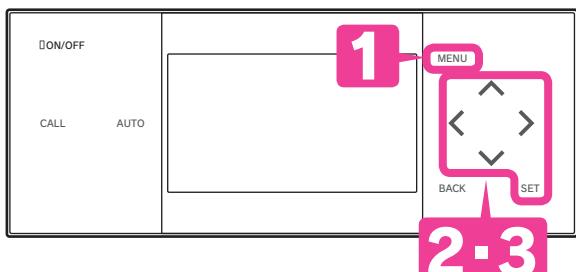
お知らせ

- 洋風バスなど浅い浴そうや循環アダプターの位置によっては、ふろ水位を高めに設定すると浴そうからお湯があふれる場合があります。また浴そうの大きさによっては設定水位にならない場合があります。
- 一度ふろ水位を設定すると毎回同じ量でお湯をはります。

おふろの予約をする

ふろ予約 ふろ予約時刻までにお湯はりが完了するように、自動的にお湯をはります。

台所リモコンのみ



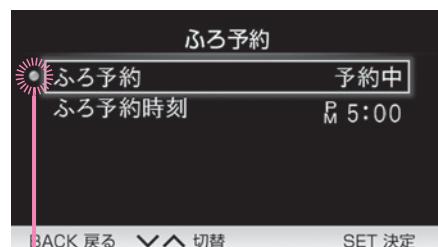
1 MENUを押す

2 < >で「ふろ予約」を選びSETを押す

3 < >で「ふろ予約」を選びSETを押して「予約中」にする

設定内容
予約中↔解除中

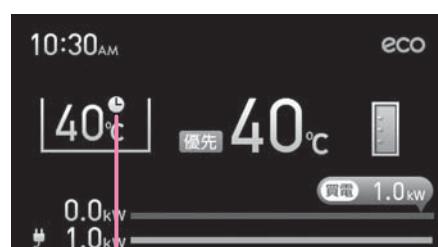
お買い求め時
解除中



お湯はりが○○時に
予約されました

MENUを押す

●通常の表示に戻ります。



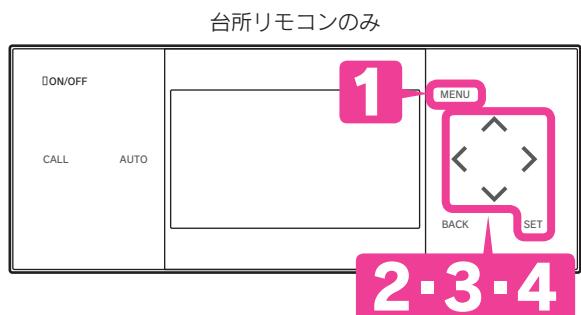
解除するときはもう一度MENU画面から「ふろ予約」→
「解除中」を選びふろ予約表示を消灯させる

お知らせ

- ふろ温度とふろ水位は、ふろ自動と同じ設定になります。
- 当日のふろ予約は、予約時刻の30分以上前にやってください。(ふろ自動は予約時刻の約30分前から開始します。)
- 気温や給水圧力によっては、予約時刻よりも早くお湯はりが終わります。
- 残り湯がある場合、またはお湯はり中に給湯する場合は沸き上げ時刻が遅れことがあります。
- 予約中に停電すると、予約が解除されることがあります。

おふろの予約をする

ふろ予約時刻 入浴したい時刻を設定します。



1 MENUを押す

2 ↑ ↓で「ふろ予約」を選びSETを押す

3 ↑ ↓で「ふろ予約時刻」を選びSETを押す

4 < >でふろ予約時刻を設定しSETを押す

時間：1時間ごとに変わります。

分：1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。



MENUを押す

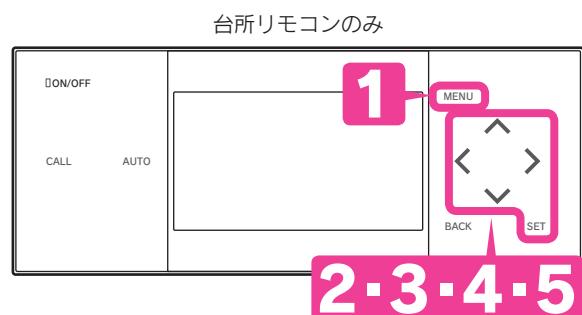
●通常の表示に戻ります。

お知らせ

●この設定は台所リモコンのMENUスイッチを押した後、「設定」→「ふろ設定」→「ふろ予約時刻」を選択すると同じ設定ができます。

おふろの保温時間を変更する

ふろ保温時間 お湯をはった後の自動保温や自動たし湯を行う時間を設定します。



1 MENUを押す

2 $\begin{array}{c} \wedge \\ \backslash \\ \vee \\ \end{array}$ で「設定」を選びSETを押す

3 $\begin{array}{c} \wedge \\ \backslash \\ \end{array}$ で「ふろ設定」を選びSETを押す

4 $\begin{array}{c} \wedge \\ \backslash \\ \end{array}$ で「ふろ保温時間」を選びSETを押す

5 $\begin{array}{c} \wedge \\ \backslash \\ \end{array}$ でふろ保温時間を設定しSETを押す

ふろ保温時間設定範囲
0~24時間(30分単位)



お買い求め時
4:00

変更されました

MENUを押す

●通常の表示に戻ります。

ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

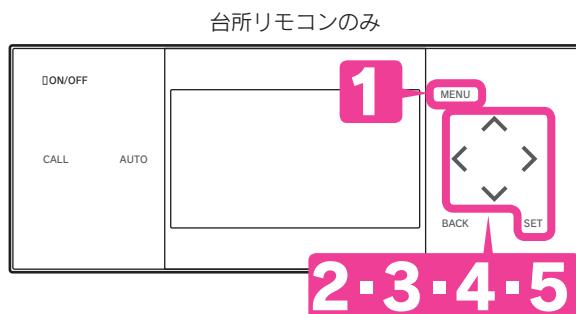
お知らせ

- ふろ保温時間を「0時間」に設定すると自動たし湯は行いません。

おふろのお湯はりを優先させる

湯はり中斷

ふろ自動やたし湯中にシャワーやじゅうとうでお湯を使用したときのお湯はり動作を設定します。



1 MENUを押す

2 ↑ ↓で「設定」を選びSETを押す

3 ↑ ↓で「ふろ設定」を選びSETを押す

4 ↑ ↓で「湯はり中斷」を選びSETを押す

5 ↑ ↓で「しない」を選びSETを押す



MENUを押す

●通常の表示に戻ります。

お知らせ

●湯はり中斷を「する」にした場合

ふろ自動中やたし湯中にシャワーやじゅうとうでお湯を使用すると、お湯はりを中斷することがあります。
お湯の使用が終わると再開します。

●湯はり中斷を「しない」にした場合

ふろ自動中やたし湯中にシャワーやじゅうとうでお湯を使用しても、お湯はりは中斷しません。
シャワーやじゅうとうで使用するお湯の温度は、ふろ温度になります。
また、お湯の量が少なくなることがあります。

おふろを温め直す

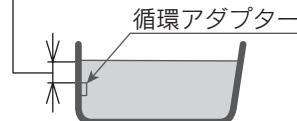
追いだき おふろの水位を変えずにふろ温度まで温め直します。

台所リモコン・浴室リモコン



イラストは台所リモコンです。

- 浴そうのお湯が循環アダプター上部から約5cm以上必要です。



2

ON/OFFスイッチが「OFF」のときは押して「ON」にしてください。

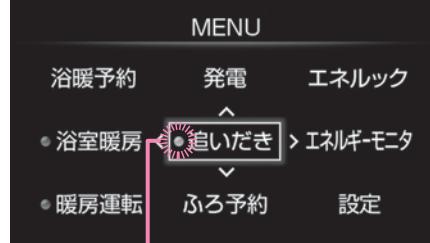
1 MENUを押す

2 < ^ >で「追いだき」を選びSETを押す

ON/OFFスイッチが「OFF」の場合は、**2**の画面を表示していても操作を受け付けません。

浴そうのお湯の温度がリモコンのふろ温度より高い場合

- 台所リモコンで追いだきを行ったとき
温度を確認した後、追いだきせずに終了します。
- 浴室リモコンで追いだきを行ったとき
おふろの温度+約1°Cまで追いだきします。
(最高48°C)



▶ 追いだきをします

運転表示(橙)
追いだき中に点灯します

MENUを押す

- 通常の表示に戻ります。



追いだき中に表示します

↓ 追いだき終了後
(台所リモコンで追いだきを行ったときのみ)

♪メロディー
おふろが沸きました
(台所リモコンのみ)

中止するときはもう一度MENU画面から「追いだき」を選び、SETを押して運転表示を消灯させる

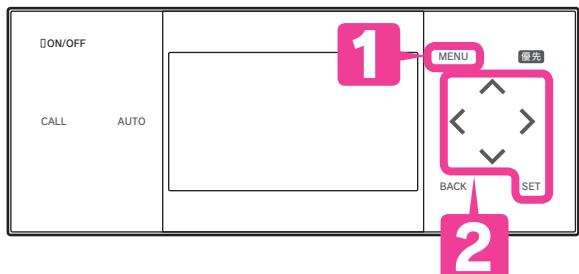
お知らせ

- 追いだき中にシャワーやじゅうお湯を使用すると給湯能力が低下することがあります。
- 追いだき中に補助熱源機燃焼表示が点灯・消灯を繰り返すことがあります。

おふろにお湯や水をたす

たし湯・たし水 おふろにお湯や水をたして、お湯の量や温度を調節します。

浴室リモコンのみ



ON/OFFスイッチが「OFF」のときは押して「ON」にしてください。

1 MENUを押す

2 < >で運転したい項目を選びSETを押す

たし湯…おふろにふろ温度のお湯を約20リットルたしてお湯を増やします。
たし水…おふろに水を約10リットルたしてお湯の温度を下げます。

ON/OFFスイッチが「OFF」の場合は、**2**の画面を表示していても操作を受け付けません。

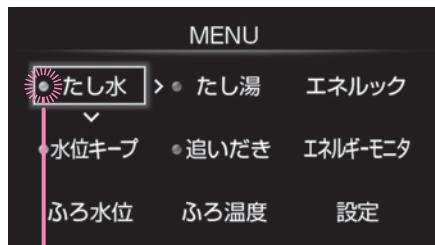
たし湯



運転表示(橙)
たし湯中に点灯します

音量 たし湯をします

たし水



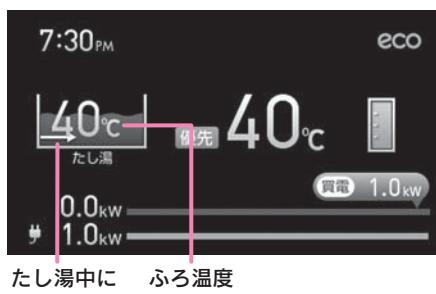
運転表示(橙)
たし水中に点灯します

音量 たし水をします

MENUを押す

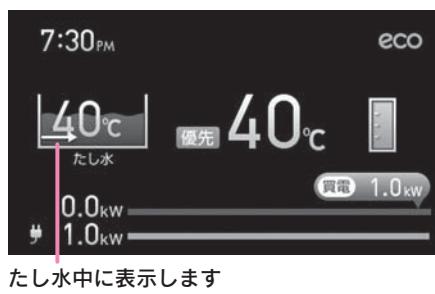
●通常の表示に戻ります。

たし湯



たし湯中に
表示します

たし水



たし水中に表示します

中止するときはもう一度MENU画面から「たし湯」を選び、SETを押して運転表示を消灯させる

中止するときはもう一度MENU画面から「たし水」を選び、SETを押して運転表示を消灯させる

お知らせ

たし湯

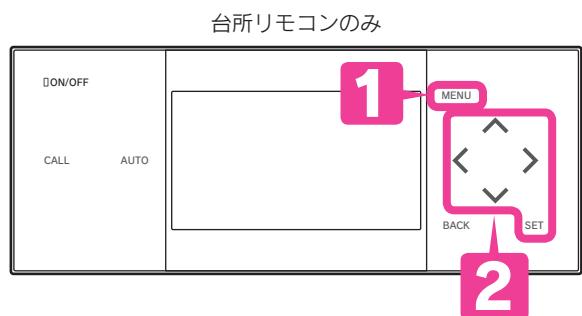
- たし湯中にシャワーやじや口でお湯を使用すると、たし湯を中断することがあります。
たし湯を中断しないように設定することもできます。 **26ページ**
- たし湯中にたし水はできません。
たし湯を停止してから、たし水を行ってください。

たし水

- たし水終了後のおふろの温度は、たし水の水温によって異なります。
- たし水中にシャワーやじや口でお湯の使用やたし湯を行うと、たし水を中止します。

暖房する

暖房運転 運転スイッチがない暖房端末機の運転・停止を設定します。



1 MENUを押す

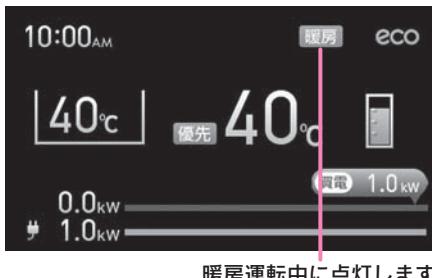
2 < >で「暖房運転」を選びSETを押す



運転表示(橙)
暖房運転中に点灯します

MENUを押す

- 通常の表示に戻ります。



停止するときはもう一度MENU画面から「暖房運転」を選び、SETを押して運転表示を消灯させる

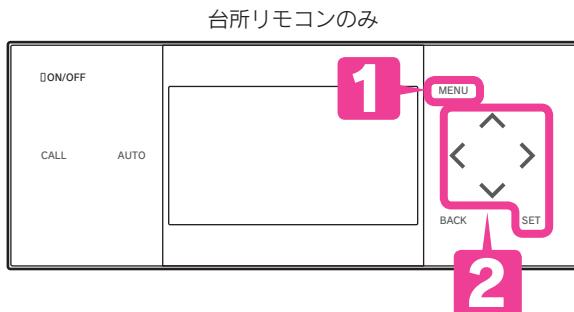
お知らせ

- 運転スイッチがない暖房端末機(パネルヒーターなど)を接続している場合に「暖房運転」が表示されます。
- この設定は台所リモコンのMENUスイッチを押した後、「設定」→「暖房設定」→「暖房運転」を選択すると同じ設定ができます。

暖房する

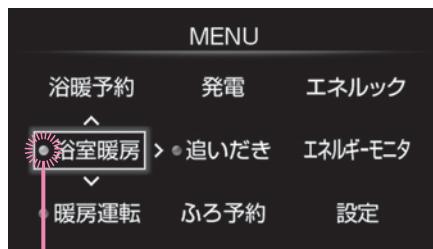
浴室暖房運転

浴室暖房乾燥機の運転・停止を設定します。



1 MENUを押す

2 < >で「浴室暖房」を選びSETを押す

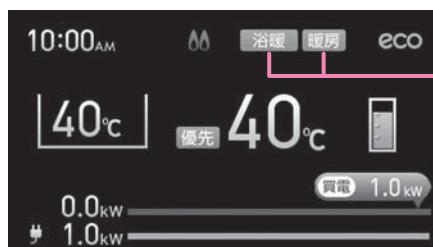


お知らせ

- 浴室暖房乾燥機の種類によっては台所リモコンで操作できない場合があります。
その場合は浴室暖房乾燥機のリモコンで操作してください。
- この設定は台所リモコンのMENUスイッチを押した後、「設定」→「暖房設定」→「浴室暖房運転」を選択すると同じ設定ができます。
- 浴室暖房乾燥機が接続されていないときは、MENUの「浴室暖房」は灰色の文字で表示され設定できません。
- 運転開始後は浴室暖房乾燥機の終了タイマーに従つて自動的に停止します。
- ふろ自動運転のお湯はりに合わせて浴室暖房運転を行う入浴前の予備暖房をおすすめします。
- 浴室暖房乾燥機の運転スイッチでも浴室暖房運転の「入・切」が可能です。

MENUを押す

- 通常の表示に戻ります。



浴室暖房乾燥機の運転中に
点灯します

停止するときはもう一度MENU画面から「浴室暖房」を
選び、SETを押して運転表示を消灯させる

ミストサウナ準備完了お知らせ機能について

「ミストサウナ準備完了お知らせ機能」に対応したミストサウナ機能付浴室暖房乾燥機をお使いの場合は、浴室が暖まってミストサウナ入浴の準備が完了すると、台所リモコンから「♪ミストサウナの準備ができました」と音声でお知らせします。

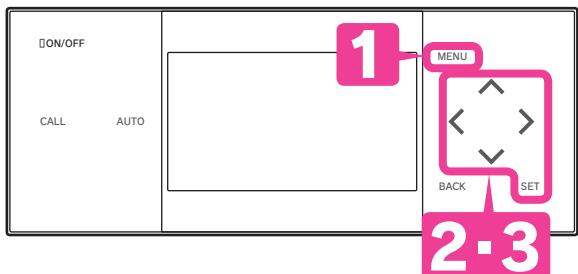
お知らせ

- お使いのミストサウナ機能付浴室暖房乾燥機が「ミストサウナ準備完了お知らせ機能」に対応していることをミストサウナ機能付浴室暖房乾燥機の取扱説明書で確認してください。
- 「ミストサウナ準備完了お知らせ機能」の設定は、ミストサウナ機能付浴室暖房乾燥機のリモコンで変更できます。
詳しくはミストサウナ機能付浴室暖房乾燥機の取扱説明書で確認してください。
- ミストサウナ機能付浴室暖房乾燥機の仕様・設置条件・使用環境によっては、ミストサウナ入浴の準備完了をお知らせしないことがあります。

浴室暖房予約

浴室暖房予約時刻に合わせて、自動的に浴室を暖房します。

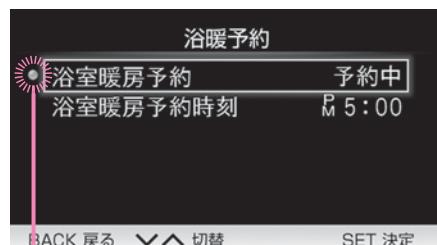
台所リモコンのみ



1 MENUを押す

2 ▲▼で「浴暖予約」を選びSETを押す

3 ▲▼で「浴室暖房予約」を選びSETを押して「予約中」にする

設定内容
予約中↔解除中お買い求め時
解除中予約表示(橙)
浴室暖房乾燥機の予約中に点灯します

MENUを押す

●通常の表示に戻ります。

予約表示
浴室暖房乾燥機の予約中に点灯します

解除するときはもう一度MENU画面から「浴室暖房予約」→「解除中」を選び予約表示を消灯させる

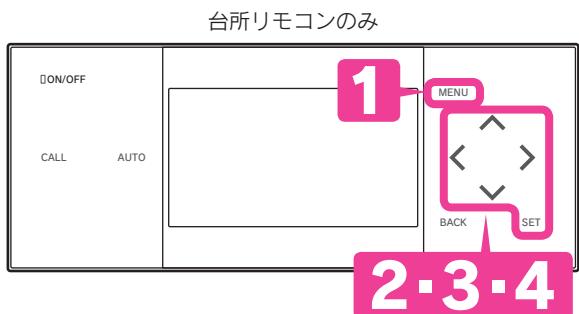
お知らせ

- 予約中に停電すると予約が解除されることがあります。
- 浴室暖房予約時刻をふろ予約時刻より前に設定すると入浴前の予備暖房ができます。
- この設定は台所リモコンのMENUスイッチを押した後、「設定」→「暖房設定」→「浴室暖房予約」を選択すると同じ設定ができます。
- 浴室暖房乾燥機が接続されていないときは、MENUの「浴暖予約」は灰色の文字で表示され設定できません。

暖房する

浴室暖房予約時刻

浴室暖房乾燥機の運転開始時刻を設定します。



1 MENUを押す

2 ↑ ↓ < > で「浴暖予約」を選びSETを押す

3 ↑ ↓ < > で「浴室暖房予約時刻」を選びSETを押す

4 ↑ ↓ < > で浴室暖房予約時刻を設定しSETを押す

時間：1時間ごとに変わります。

分：1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。



MENUを押す

●通常の表示に戻ります。

お知らせ

- この設定は台所リモコンのMENUスイッチを押した後、「設定」→「暖房設定」→「浴室暖房予約時刻」を選択すると同じ設定ができます。
- 浴室暖房乾燥機が接続されていないときは、MENUの「浴暖予約」は灰色の文字で表示され設定できません。

発電する

発電運転

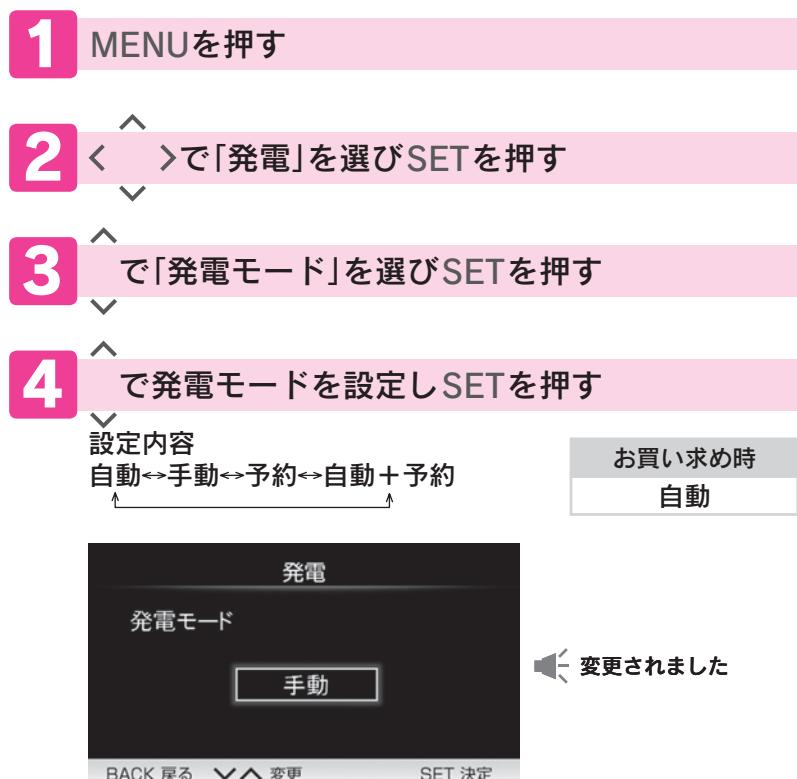
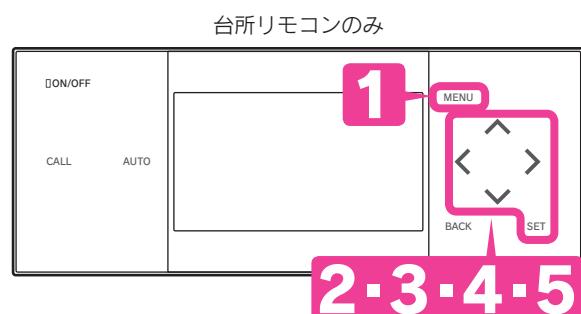
ガスエンジン発電ユニットの発電モードを切換えます。(通常は自動に設定してください。)

●自動…学習機能によって自動的に発電します。

手動…自動発電を禁止します。発電したい場合は「手動発電」操作を行ってください。

予約…設定した予約時刻に毎日発電します。

自動+予約…学習機能により自動発電を行います。任意の設定した予約時刻にも発電することができます。



MENUを押す

●通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 停電や電源プラグを抜くなど通電していない状態が約24時間以上続いた場合は、再通電後に暗証番号を入力する画面を表示することがあります。暗証番号を入力しないと発電はできません。[39ページ](#)
- また、学習機能の記憶が失われることがあります。
- ON/OFFスイッチの「ON・OFF」に関係なく設定できます。
- 学習機能をより効果的に利用するためお湯はりの設定を行ってください。[37ページ](#)
- 旅行などで48時間以上不在になる場合は、「ガス発電・排熱利用給湯暖房ユニットの全停止(不在停止)」で発電を停止させてください。[55ページ](#)
- 「手動」を選択しても貯湯タンクがすべてお湯になると運転を停止します。

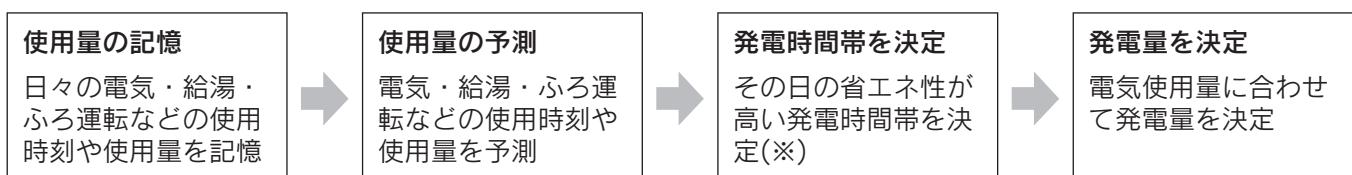
発電する

発電の学習機能について

学習機能とは電気・給湯・暖房・ふろ運転などの使用時刻や使用量を記憶し、これに基づいてその日の最適な発電時間帯を決定する機能です。

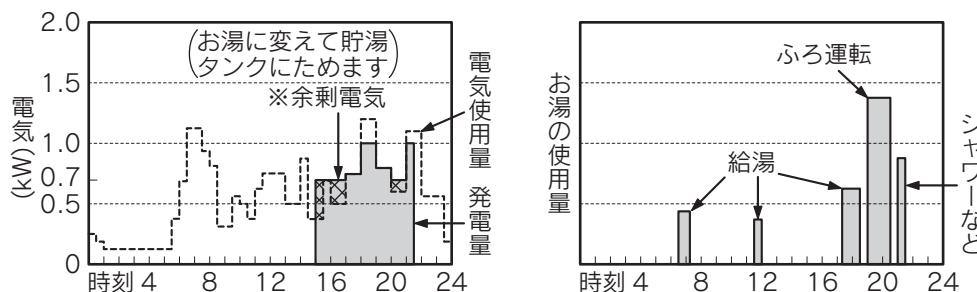
学習機能により運転しますので、お湯の使用量が不規則な場合は最適な発電運転が行えないことがあります。

●学習機能の流れ



※予測と異なる使用状況の場合は使用状況に応じて変動します。

イメージ図



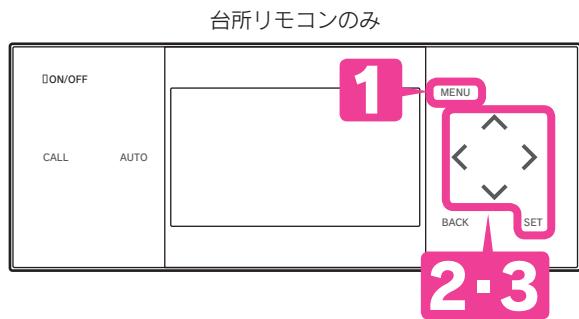
※余剰電気とは……発電して余った電気です。

お知らせ

- 発電モードを「自動」に設定すると、過去の使用状況をもとに当日の発電量を予測して経済的な運転を行います。
- 発電モード「予約」の予約時刻の設定は「予約発電時間」に従ってください。 [36ページ]
- 発電モード「予約」の発電は以下2種類のいずれかの時刻に発電します。
「予報発電の設定」を「しない」に設定すると「予約発電時間」に発電します。
「予報発電の設定」を「する」に設定すると「ナビ」の「電気予報」で表示した時刻に発電します。
ただし、「しない」に設定しても「予約発電時間」を設定していない場合は予約発電を行いません。 [46ページ]
- 学習機能はめやすですので、生活習慣によっては一致しないことがあります。
24時間以上停電すると学習機能の記憶は失われることがあります。
- 長期間使用しない場合は「長期間使用しないとき」、夜間に運転を停止したい場合は「深夜停止時間」に従って発電を停止させてください。 [56・79ページ]
- 発電モードを「自動」以外に設定しているときに24時間以上停電すると発電モードは「自動」に変わります。
- 現在時刻が合っていることを確認してください。
また、現在時刻が未設定の場合は自動発電と予約発電はできません。
音声で「予約できません 時計を合わせてください」とお知らせします。
- 発電停止中に発電したい場合は「手動発電」を「運転中」にしてください。 [35ページ]
- 貯湯タンク内がすべて沸き上がると予約発電の時間帯でも発電は停止します。
- 貯湯タンク内がすべて沸き上がっているとき、またはそれに近い状態の場合は発電しません。
- ON/OFFスイッチが「OFF」でも発電中は発電表示が点灯します。

手動発電

発電を手動で行います。
発電モードに関係なく発電できます。

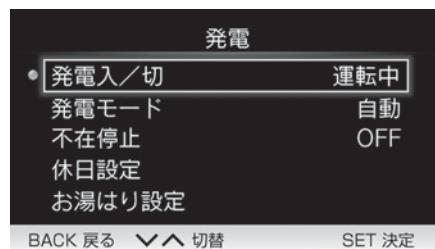


1 MENUを押す

2 <>で「発電」を選びSETを押す

3 <>で「発電入/切」を選びSETを押して「運転中」にする

設定内容
運転中<->停止中



発電します

MENUを押す

●通常の表示に戻ります。

解除するときはもう一度MENU画面から「発電」→「発電入/切」を選びをSET押し「停止中」にする

お知らせ

- 手動発電運転中も学習機能は働いて使用状況を把握します。
- 手動発電が不可能なときは、「受付できません 確認してください」または「受付できません タンクのお湯がいっぱいです」とお知らせします。
- 手動発電が不可能なとき**
 - ・貯湯タンク内が沸き上がっているとき、またはそれに近い状態のとき
 - ・貯湯タンク内のお湯を補助熱源機あたため直しているとき(タンクリフレッシュ運転)
 - ・停電しているとき
 - ・警報発生時(故障表示点灯時)
 - ・給湯回路の水張りや水抜きをしているとき
 - ・試運転が正常に終了していないとき

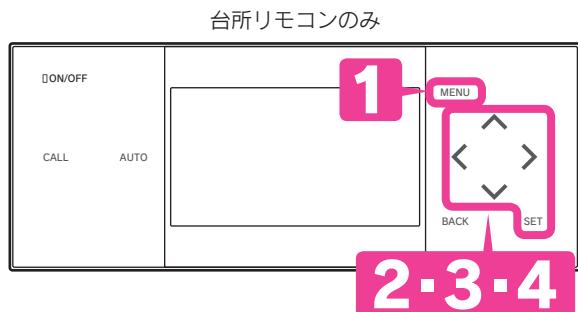
発電する

予約発電時間

発電させたい時刻を設定します。

開始時刻になると自動的に発電を行い、終了時刻になると自動的に発電を停止します。

予約発電の予約時刻は2つ設定できます。



1 MENUを押す

2 <>で「発電」を選びSETを押す

3 <>で「予約発電時間①」、「予約発電時間②」のいずれかを選びSETを押す

4 <>で開始時刻と終了時刻を設定しSETを押す

時間：1時間ごとに変わります。

分：1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。



MENUを押す

●通常の表示に戻ります。

解除するときはもう一度MENU画面から「発電」→「予約発電時間①」、「予約発電時間②」のいずれかを選び、開始時刻と終了時刻を同じにしてSETを押す

お知らせ

●発電モード「予約」の発電は以下2種類のいずれかの時刻に発電します。

「予報発電の設定」を「しない」に設定すると「予約発電時間」に発電します。

「予報発電の設定」を「する」に設定すると「ナビ」の「電気予報」で表示した時刻に発電します。

ただし、「しない」に設定しても「予約発電時間」を設定していない場合は予約発電を行いません。

お買い上げ時には「しない」に設定されています。 [46ページ]

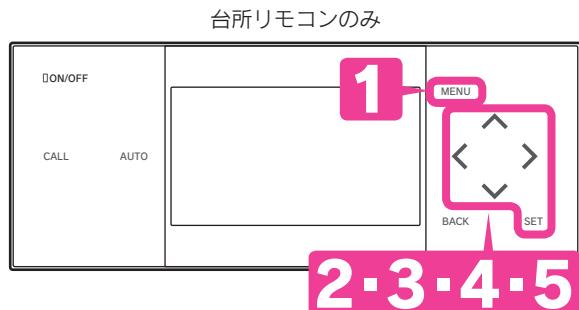
●実際に発電を開始する時刻は、設定した予約発電時間から多少ずれことがあります。

経済的な運転をする

お湯はりの設定

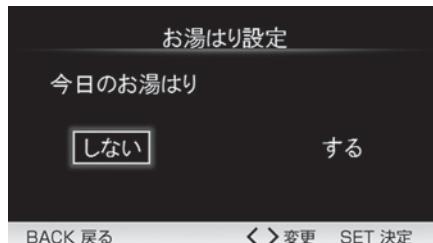
旅行などでおふろを使わない日に、お湯はり用のお湯をためないように発電運転を控えることができます。

- お湯はりを「しない」に設定した日には貯湯量を調節して経済的な運転を行います。
- 今日・明日・明後日の3日間の設定ができます。(設定を変えなければお湯はりは「する」になります。)



- 1 MENUを押す
- 2 < ^ >で「発電」を選びSETを押す
- 3 < ^ >で「お湯はり設定」を選びSETを押す
- 4 < ^ >で変更したい設定を選びSETを押す
今日のお湯はり
明日のお湯はり
明後日のお湯はり

- 5 < >で内容を設定しSETを押す



MENUを押す

- 通常の表示に戻ります。

お知らせ

- ふろ予約を行うと、「しない」に設定した日でも学習機能に基づいた貯湯量の調節を行います。
- 午前0時を過ぎると「明後日」の設定内容は「明日」の設定に、「明日」の設定内容は「今日」になります。「明後日」の設定内容は「する」になります。

ご使用の前に

基本の使いかた

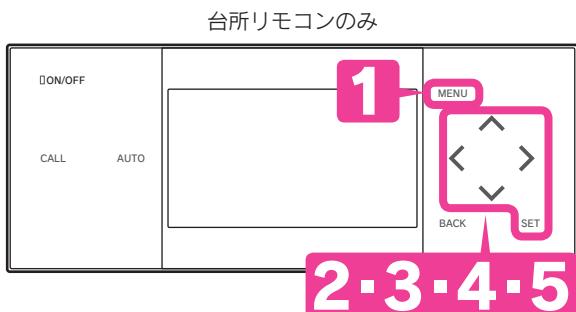
便利な使いかた

必要なときに

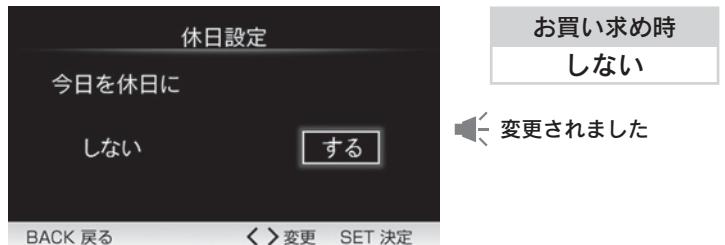
経済的な運転をする

休日の設定

- 「休日」に設定するとその日の電気やお湯の使用状況を学習機能に反映させません。
- 祝日や正月、泊まり客があるなど、電気やお湯の使用状況が通常と異なる日を「休日」に設定してください。
- 通常と異なる電気やお湯の使用状況を、学習機能に反映させないことで学習機能の精度低下を防止でき、より経済的な運転を行います。今日・明日・明後日の3日間の設定ができ、ゆとりをもってお湯を多めに沸かします。



- 1 MENUを押す
- 2 < ^ >で「発電」を選びSETを押す
- 3 < ^ >で「休日設定」を選びSETを押す
- 4 < ^ >で変更したい設定を選びSETを押す
今日を休日に
明日を休日に
明後日を休日に
- 5 < >で内容を設定しSETを押す



MENUを押す

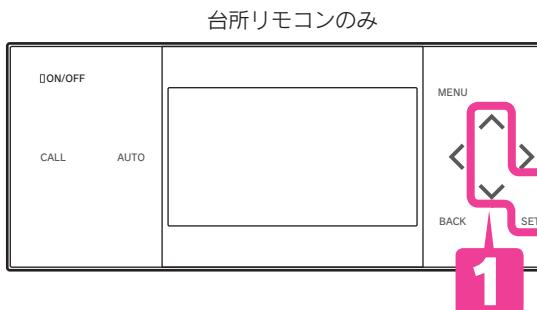
- 通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 曜日により休日が決まっている場合(例えば土日が通常休日)は、機器が使用状況を学習していますので休日に設定する必要はありません。
- 午前0時を過ぎると「明後日」の設定内容は「明日」の設定に、「明日」の設定内容は「今日」になります。
「明後日」の設定内容は「する」になります。

暗証番号

停電や分電盤を「切」にした状態が約24時間以上続いた場合は、再通電後に暗証番号を入力する画面を表示することがあります。



1 で数字を選びSETを押す



画面の暗証番号は表示例で実際とは異なります。

暗証番号が合っていれば発電ができるようになります。
暗証番号を間違えた場合は「発電要手続きメンテ会社へ連絡してください」を表示します。

●通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 暗証番号とは機器を設置業者からお客様に引き渡される際に、お客様に登録していただく数字です。暗証番号を登録することでガスエンジン発電ユニットが運転できる状態になります。
- 暗証番号を入力しない状態でも発電以外の機能は使用できます。
- 暗証番号を忘れた場合は担当のメンテナンス会社にご相談ください。

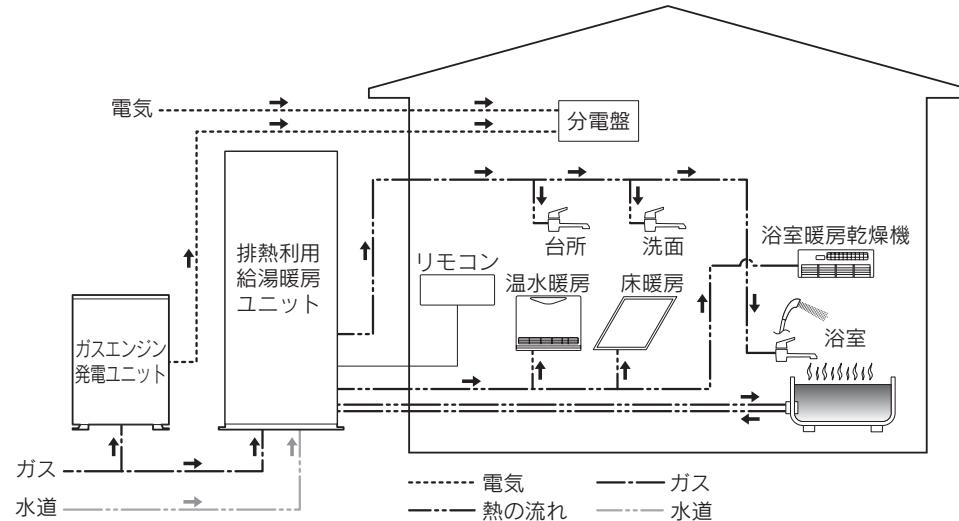
利用状況を確認する

エネルギーモニタ・エネルックについて

エコウィル(排熱利用給湯暖房ユニット・ガスエンジン発電ユニット)で使用したガス・水道・電気の使用量・使用金額をリモコンに表示する機能です。また、使用量の目標を設定し実績と見比べることで日々のエネルギー利用状況をわかりやすく把握できます。

- ガス・水道・電気などのめやす使用量やめやす使用金額を表示します。実際の使用量や使用金額とは異なります。
- 金額は設定した単価に使用量を掛けた値(従量料金)を表示します。基本料金は含みません。
- 使用料金は各メーターの使用量に応じて請求されます。リモコンに表示した金額で請求されることはありません。
- エネルックの機能を充分にお使いいただくためには、「エネルックの設定」と「日時設定」を行ってください。設定を行わないと、データを正しく表示しない場合があります。**48・49・59ページ**
- 「エネルックの設定」や別売部品の取付けなどによって表示する項目や内容が異なります。
- 矢印の配管の使用分をデータとして積算しています。

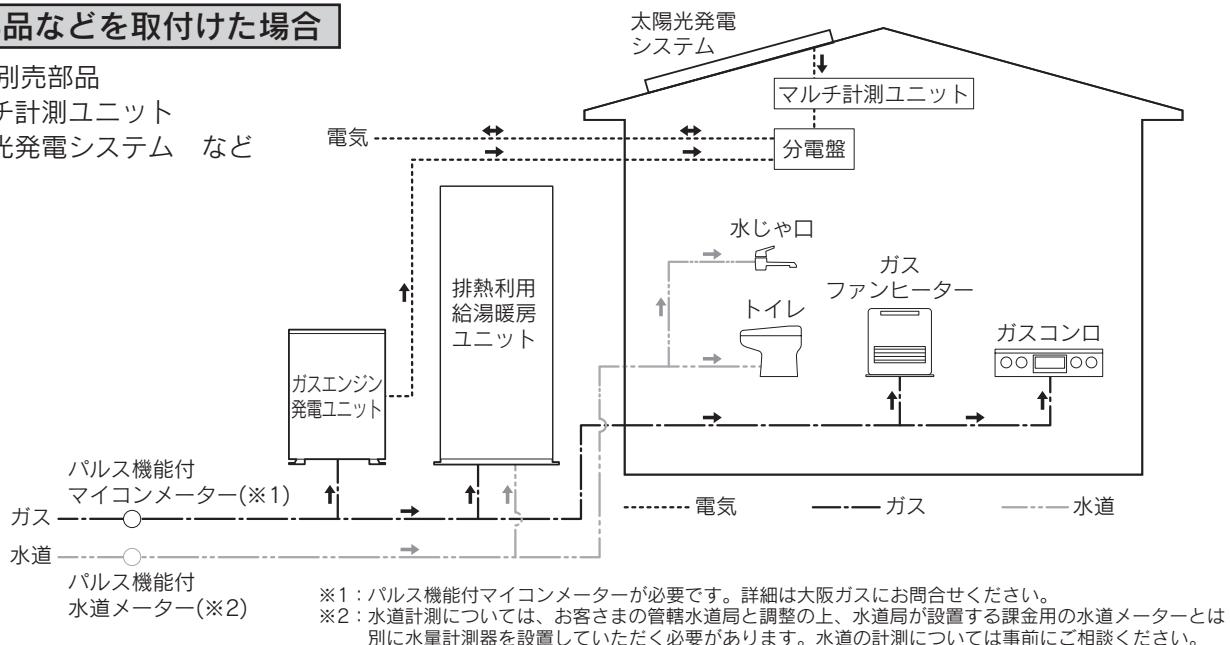
標準



別売部品などを取付けた場合

●必要な別売部品

- ・マルチ計測ユニット
- ・太陽光発電システム など



- マルチ計測ユニットと太陽光発電システムを取付けると太陽光発電の発電量・販売した電気量を表示します。

- 標準で表示するガス使用量は、排熱利用給湯暖房ユニットとガスエンジン発電ユニットの消費量です。

ガスコンロ・ガスファンヒーターなどによる消費量は含まれません。

- マルチ計測ユニットとパルス機能付マイコンメーターを取付けると家庭全体で使用したガス使用量を表示します。

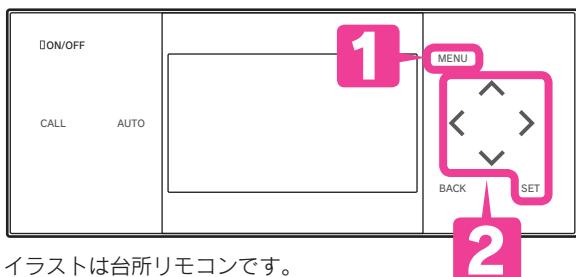
- マルチ計測ユニットとパルス機能付水道メーターを取付けると家庭全体で使用した水道使用量を表示します。

ただし、水道使用量を表示するとお湯使用量は表示しません。

エネルギー モニタ

現在の電気やお湯の利用状況などがひと目でわかります。

台所リモコン・浴室リモコン

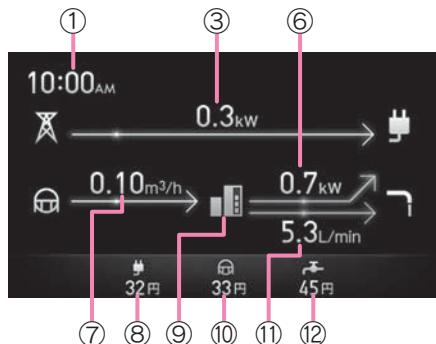


イラストは台所リモコンです。

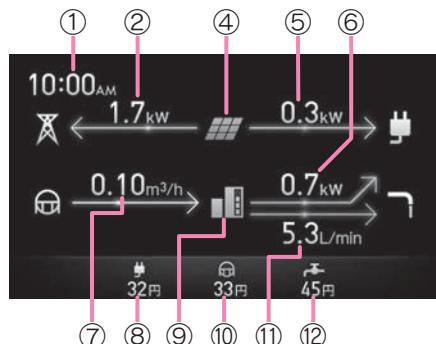
1 MENUを押す

2 ↑ ↓で「エネルギー モニタ」を選びSETを押す

●太陽光発電システムを設置していない場合



●太陽光発電システムを設置している場合(※1)



①	現在時刻	⑦	ガス使用量
②	太陽光発電量(販売電気量)(※1)	⑧	電気使用料金(※2)
③	購入電気量	⑨	貯湯量表示 16ページ
④	太陽光発電システム(※1)	⑩	ガス使用料金(※2)
⑤	太陽光発電量(室内使用量)(※1)	⑪	お湯使用量
⑥	エコウィル発電量	⑫	お湯(水道)使用料金(※2)

※1 太陽光発電システムに関する表示は、別売のマルチ計測ユニットの取付け、「エネルギー モニタの設定」などにより表示することができます。

※2 一日のめやすを表示します。

MENUを押す

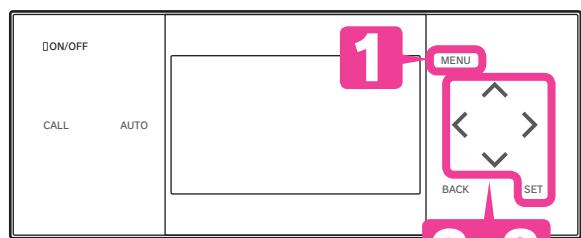
●通常の表示に戻ります。

利用状況を確認する

エネルギー

ナビおよび電気・ガス・お湯・水道などのめやす使用量・めやす使用金額の実績を表示します。

台所リモコン・浴室リモコン



イラストは台所リモコンです。

1 MENUを押す

2 < >で「エネルギー」を選びSETを押す

3 で確認したい内容を選びSETを押す

BACKを押すと 2 の画面に戻り、続けて他の項目の実績が確認できます。

4 ナビを選択した場合
44・45ページ

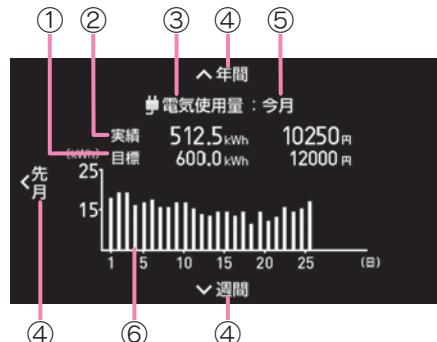
ナビ以外を選択した場合

●今月の実績を表示します。

他の期間を表示したい場合は < > を押してください。

今日・昨日・今週・先週・今月・先月・年間の実績を表示することができます。

エコウィル発電量	販売電気
太陽光発電量	ガス使用量
電気使用量	お湯(水道)使用量
購入電気	光熱費



画面は電気使用量の場合です。

①	目標値 (項目によっては表示しない場合があります。)
②	実績値(めやす)
③	項目
④	移動できる期間 (表示している期間によって、表示する位置が変わります。)
⑤	表示している期間
⑥	1時間・1日・1ヶ月の実績値(めやす)

MENUを押す

●通常の表示に戻ります。

3 の内容	説明
ナビ	上手な使い方や使用状況を表示します。 44・45ページ
エコウィル発電量	ガスエンジン発電ユニットで発電した電力量を表示します。
太陽光発電量(※1)	太陽光発電システムで発電した電力量を表示します。
電気使用量	家庭で使用したすべての電力量と目標値を表示します。
購入電気	電力会社から購入した電力量を表示します。
販売電気(※1)	太陽光発電システムで発電した電力のうち電力会社に販売した電力量を表示します。
ガス使用量(※2)	エコウィルで使用したガスの量と目標値を表示します。
お湯(水道)使用量(※3)	お湯の場合は排熱利用給湯暖房ユニットで使用したお湯の量と目標値を表示します。水道の場合は家庭全体で使用したすべての水道量と目標値を表示します。
光熱費	ガス・お湯(水道)・電気の目標値と一次エネルギー消費量を表示します。ガス・お湯(水道)・電気いずれか1つ、または合計して表示します。 「光熱費計算方法」で「ガス+電気」を選択した場合のみ一次エネルギー消費量を表示します。

※1太陽光発電システムの設置、電力会社との販売契約、別売のマルチ計測ユニットなどの取付けを行わないと表示しません。

※2標準で表示するガス使用量はエコウィルの消費量です。

ガスコンロ・ガスファンヒーターなどによる消費量は含まれません。

マルチ計測ユニットとパルス機能付マイコンメーターを取付けると家庭全体で使用したガス使用量を表示します。

※3マルチ計測ユニットとパルス機能付水道メーターを取付けると家庭全体で使用した水道使用量を表示します。

ただし、水道使用量を表示するとお湯使用量は表示しません。

お知らせ

●エネルギーの数値はエネルギー非表示状態からエネルギーを表示したときに、最新に更新されます。グラフは毎正時に更新されます。

●金額表示の単位は円ですが、円/日または円/月を表しています。

●一次エネルギー消費量とはエコウィルが消費したガスのエネルギー量と購入電気を発電するために火力発電所で使用されたエネルギー量の合計です。

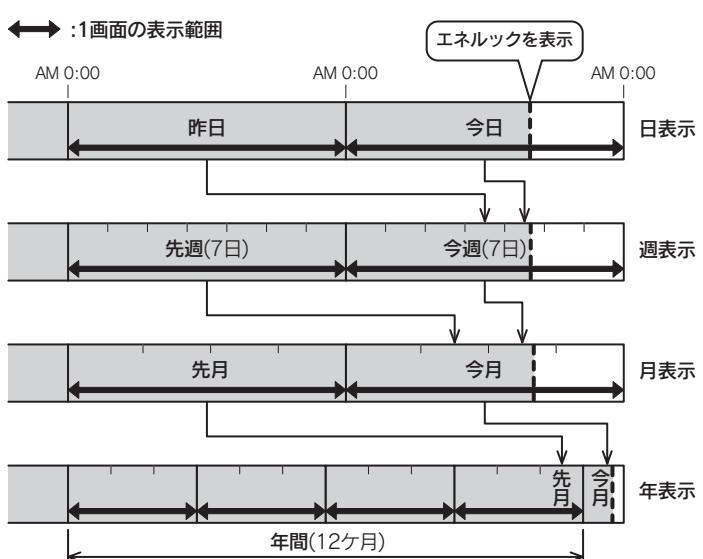
●一次エネルギー消費量は次の式に基づいて算出しています。

$$\text{ガス量(m}^3\text{)} \times [\text{都市ガスの場合 : } 12.5(\text{kWh/m}^3)] + \text{購入電気(kWh)} / 0.369 (\text{一次エネルギー換算量}) \\ (\text{LPガスの場合 : } 27.5(\text{kWh/m}^3))$$

●図のように一定期間ごとのデータを表示します。

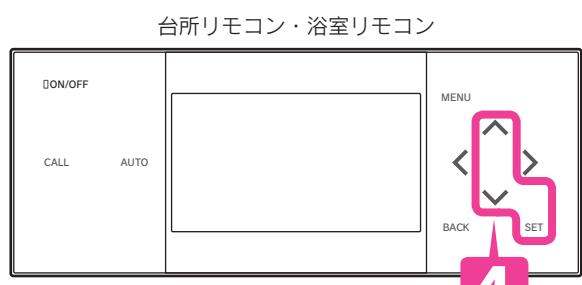
●日時を設定するとエネルギーのデータの積算・保存を開始します。

時刻を設定した日はPM11:59までのデータを一日分として保存します。



利用状況を確認する

ナビ



イラストは台所リモコンです。

4

で確認したい内容を選びSETを押す

BACKを押すと③の画面に戻り、続けて他の項目の実績が確認できます。

電気予報	お湯はり予定
発電金額・量(小計)	発電金額・量(合計)
グリーン指數	

MENUを押す

●通常の表示に戻ります。

4 の内容	説明
電気予報(※1)	発電開始予定時刻と発電終了予定時刻のめやすを表示します。 予定1と予定2を3秒ごとに交互に表示します。
お湯はり予定	排熱で沸かしたお湯がお湯はりできる量になる予定時刻を表示します。
発電金額・量(小計)	ガスエンジン発電ユニットで発電した電気料金と電力量を表示します。
発電金額・量(合計)	
グリーン指数	CO ₂ の削減量を木の本数に置き換えて表示します。

※1 1日に3回以上の発電予定がある場合でも表示する電気予報は2つまでです。

1日に2回発電しない場合は予定2の時刻表示が「-- : --」になります。

※その時点での発電予定を表示します。その後のお湯と電気の使用状況によっては電気予報通りに発電しないことがあります。

(例：発電予定期に電気の使用量が少ない場合は、発電しても、負工本にならないため発電しません。)

電気予報通りに発電させたい場合は「予報発電の設定」に従ってください。46ページ

※電気予報は学習機能によって電気・給湯・暖房端末機の使用・ふろ運転などの使用時刻や使用量を記憶し、これに基づいてその日の最適な発電時間帯を表示します。

お知らせ

- 「小計(積算)」とは排熱利用給湯暖房ユニット設置後または「ナビ積算値クリアの設定」をした日から昨日までのことです。
 - 「合計(設置後積算)」とは排熱利用給湯暖房ユニット設置後から昨日までのことです。
 - 「発電量」とはガスエンジン発電ユニットの発電電力量から余剰電力回収ヒーターの消費電力量を差し引いたものです。
 - 「発電量」の音声は以下の条件のときだけ発声します。

A = (ガスエンジン発電ユニットの発電電力量 - 余剰電力回収ヒーターの消費電力量) ÷ ガスエンジン発電ユニットの発電電力量 × 100

- ・A \geq 80の場合：「お得な電気を上手にご利用いただきました。」
 - ・80>A \geq 70の場合：音声はでません。(表示のみ)
 - ・A<70の場合：「電気の使用は発電中がお得です。」

- 「発電金額」は購入電気単価を「0円」に設定した場合は「--」と表示します。 48・49ページ

- 「グリーン指数」は以下に基づいて算出しています。

グリーン指數=(A+B-C)×D

A：ガスエンジン発電ユニットで発電した電気のうち家庭内で電気として利用した量を平均的な火力発電所でまかなった場合のCO₂排出量

B : 発電の際に回収した熱を一般的な給湯器でまかなった場合のCO₂排出量

C：発電の際に発生したCO₂排出量

D : 杉の木のCO₂吸収量をもとにした係数

※CO₂排出係数：電気0.69kg-CO₂/kWh（「中央審議会地球環境部会目標達成シナリオ小委員会中間取りまとめ」平成13年7月より）、都市ガス2.29kg-CO₂/m³（当社データ）

※一般的な給湯器の効率(高位発熱量基準): 80%

※杉の木のCO₂吸収量：13.9kg-CO₂/年・本[林業白書 平成9年より(50年杉・直径26cm・樹高22m)]

- 発電金額は積算値です。単価を変更すると変更後の発電量から単価が適用されますので、発電金額は発電量と単価を掛けた値にならない場合があります。

利用状況を確認する

予報発電の設定

予報発電を「する」に設定すると自動的に発電モードが「予約」となり、「電気予報」で表示した時間帯通りに発電します。

発電モードを「予約」に設定していない場合は、自動的に発電モードが「予約」に設定されます。

発電モードを「予約」以外に設定すると時間帯通りに発電しません。

電気の使用量に関わらず発電するため、省エネ性が低下することがあります。

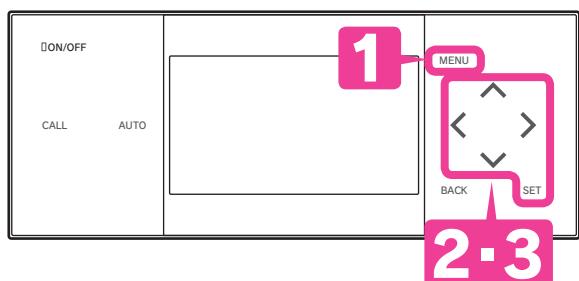
電気予報とは……ナビ機能にて表示する発電予定時刻のことです。



積算発電電力

発電した電力量が確認できます。

台所リモコンのみ

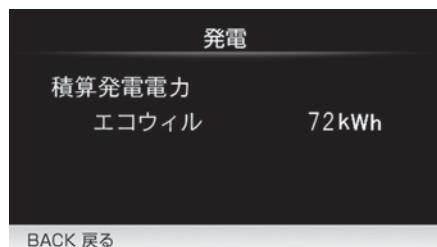


1 MENUを押す

2 < >で「発電」を選びSETを押す

3 < >で「積算発電電力」を選びSETを押す

●ガスエンジン発電ユニットで発電した電力量の累計です。



MENUを押す

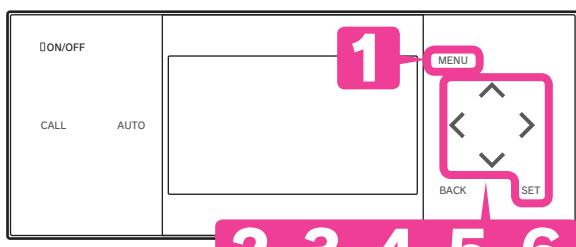
●通常の表示に戻ります。

利用状況を確認する

エネルギーの設定

エネルギーの表示や設定を行うための操作手順です。

台所リモコンのみ



2・3・4・5・6

1 MENUを押す

2 < >で「設定」を選びSETを押す

3 で「エネルギー設定」を選びSETを押す

4 で変更したい設定を選びSETを押す

5 で変更したい設定を選びSETを押す

4 で光熱費計算方法を選択した場合は不要です。

6 < >で内容を設定しSETを押す

単価設定	目標値設定
購入電気単価 販売電気単価(※1)	ガス単価 水道単価
お買い求め時 電気：20円 ガス：100円 水道：200円	設定されていません

MENUを押す

●通常の表示に戻ります。

4 の設定	5 の設定	設定内容
単価設定	購入電気単価	お客様が契約している電力会社・ガス会社・水道局の「検針票」や「使用量のお知らせ」などを参考にして単価を設定
	販売電気単価(※1)	
	ガス単価	
	水道単価	
目標値設定	電気目標値	ひと月分の使用量の目標値を設定
	ガス目標値	
	お湯(水道)目標値(※2)	
表示設定	達成マーク表示有無	達成マークを表示するかしないかを設定
	達成マーク表示内容(※3)	通常画面で表示する達成マーク表示の内容を設定
	金額表示	エネルックで金額を表示させるときに設定
	エネルギー砂時計表示(※4)	エネルギー砂時計および発電表示(波表示のみ)を表示するかしないかを設定 15ページ
光熱費計算方法	—	光熱費の計算内容を設定

表示設定		光熱費計算方法
達成マーク表示有無 金額表示 エネルギー砂時計表示	達成マーク表示内容	
<p>表示設定</p> <p>達成マーク表示有無</p> <p><input type="checkbox"/>しない <input checked="" type="checkbox"/>する</p> <p>BACK 戻る < > 変更 SET 決定</p> <p>画面は達成マーク表示有無の場合です。</p> <p> 変更されました</p>	<p>表示設定</p> <p>達成マーク表示内容</p> <p><input type="checkbox"/> ガス</p> <p>BACK 戻る < > 変更 SET 決定</p> <p> 変更されました</p> <p>設定内容(※1)</p> <p>電気使用量↔ガス↔お湯↔光熱費</p>	<p>エネルック設定</p> <p>光熱費計算方法</p> <p><input type="checkbox"/> ガス + お湯 + 電気</p> <p>BACK 戻る < > 変更 SET 決定</p> <p> 変更されました</p> <p>設定内容(※1)</p> <p>ガス↔お湯↔電気</p> <p>↑ ↓</p> <p>ガス + お湯</p> <p>↑ ↓</p> <p>ガス + 電気</p> <p>↑ ↓</p> <p>ガス + お湯 + 電気 ↔ お湯 + 電気</p>

お買い求め時

達成マーク表示有無：する

金額表示：しない

エネルギー砂時計表示：する

お買い求め時

電気使用量

お買い求め時

ガス + 電気

お知らせ

※1 別売部品などの取付けを行わないと表示しません。

※2 別売部品などを取付けた場合は「お湯」の表示が「水道」に変わります。

※3 達成マーク表示有無を「しない」に設定した場合は表示しません。

※4 エネルギー砂時計表示を「しない」に設定すると、発電表示(波表示)も表示しません。

利用状況を確認する

エネルギー設定初期化・ナビ積算値クリアの設定

初期化(クリア)したデータは元には戻りません。



1 MENUを押す

2 < >で「設定」を選びSETを押す

3 < で「エネルギー設定」を選びSETを押す

4 < で変更したい設定を選びSETを押す

エネルギー設定初期化

…「エネルギー設定」の設定内容をお買い求め時の状態に戻したいときに設定

ナビ積算値クリア

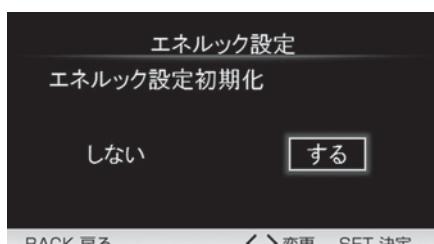
…ナビ表示の小計(積算)データを消去

5 < >で「する」を選びSETを押す

●初期化(クリア)をしない場合は「しない」を選び、SETを押してください。6の操作は不要です。

●ナビ積算値クリアを選択した場合は、この操作でクリアし終ります。6の操作は不要です。

エネルギー設定初期化



設定内容
する↔しない

ナビ積算値クリア

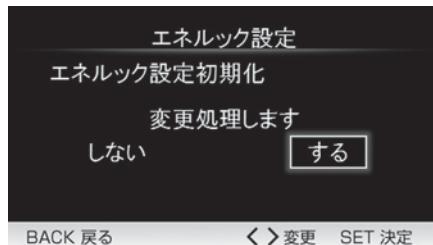


設定内容
する↔しない

エネルギー設定初期化で「する」を選択した場合のみ誤操作確認画面を表示します。

6 < >で「する」を選びSETを押す

●エネルギー設定の設定内容が初期化されます。

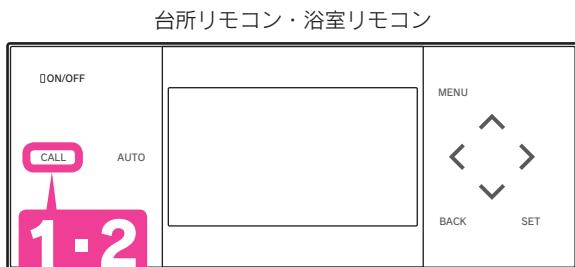


MENUを押す

●通常の表示に戻ります。

インターホンで通話する

通話 台所リモコンと浴室リモコンで通話ができます。



イラストは台所リモコンです。

1 CALLを押す(通話開始)

- 呼び出し音が鳴り、CALLが白色から緑色に変わります。
- 呼び出し音が終了したら、通話ができます。
- CALLを押した直後は浴室リモコンが「話す」側になっています。
- リモコンから約20cm程離れて話してください。話しあじめた方が優先になります。

CALL 点灯(緑) 「話す」側です。
CALL 点滅(緑) 話せます。

CALL 点滅(緑) 「聞く」側です。
相手が話していますので話せません。

2 CALLを押す(通話終了)

- 話をしない場合や音がしない状態が約1分間続いた場合、CALLが緑色から白色に変わって終了します。
- 通話をはじめてから約30分経過した場合も、通話が終了します。
- 自動的に通話が終了するときは表示と音声でお知らせします。

お知らせ

- シャワー使用中やリモコンの周囲が騒々しいとき、「話す」側・「聞く」側の自動切換えができないことがあります。そのような場合はCALLを押しながら話してください。押しているリモコンが「話す」側になります。
- 音声ガイドが流れている間は通話できません。
- 話しあじめるときやスイッチ操作を行ったときなど、音声が途切れことがあります。
- リモコンに近づきすぎて話すと、相手のリモコンで音声が聞きとりにくいことがあります。
- 音声ガイド音量を「00」(切)・「0」(切)に設定するとブザーでお知らせします。

リモコンの設定を変更する

リモコンの状態をお好みで変更することができます。

台所リモコン・浴室リモコン

1 MENUを押す

2 <>で「設定」を選びSETを押す

3 ^ で変更したい設定を選びSETを押す

4 ^ で変更したい設定を選びSETを押す

5 <>で内容を設定しSETを押す

イラストは台所リモコンです。 2・3・4・5

音声設定		
音声ガイド音量 音声ガイド速さ 音声ガイド音程	インターホン音量 操作音量	表示明るさ
 音声設定 音声ガイド音量 00 0 1 2 [3] BACK 戻る <> 変更 SET 決定 画面は音声ガイド音量の場合です。 音量が変更されました 設定内容 ●音声ガイド音量 00↔0↔1↔2↔3 (※1) (※2) (小) (中) (大) ●音声ガイド速さ (遅い) 1↔2↔3↔4↔5 (速い) ●音声ガイド音程 (低い) 1↔2↔3↔4↔5 (高い)	 音声設定 インターホン音量 1 2 [3] BACK 戻る <> 変更 SET 決定 画面はインターホン音量の場合です。 音量が変更されました 設定内容 ●インターホン音量 1↔2↔3 (小) (中) (大) ●操作音量 0↔1↔2↔3 (無) (小) (中) (大)	 画面設定 表示明るさ 1 2 [3] 4 5 6 7 BACK 戻る <> 変更 SET 決定 画面は表示明るさの場合です。 明るさが変更されました 設定内容 (暗) 1↔2↔3↔4↔5↔6↔7 (明)

お買い求め時

音声ガイド音量 : 2
音声ガイド速さ : 3
音声ガイド音程 : 3

お買い求め時

2

お買い求め時

4

MENUを押す

●通常の表示に戻ります。

音声ガイドの音量

●音量「00」(切)・「0」(切)に設定しても、ブザー音でお知らせすることができます。

※1…音量を「00」(切)にすると音声ガイドは消えます。

※2…音量を「0」(切)にすると音声ガイドは消えますが、エナルックの音声ガイドは消えません。

●音量「1」に設定しても、「2」と同じ音量でお知らせすることができます。

表示画面省エネモード

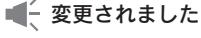
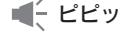
設定	内 容
明-暗	排熱利用給湯暖房ユニットを使用しない状態が約5分間続くと、表示画面のバックライトを暗くします。
明-消	排熱利用給湯暖房ユニットを使用しない状態が約5分間続くと、表示画面のバックライトを消灯します。
点灯	常時バックライトを点灯します。

●「明-暗」・「明-消」に設定していても、給湯温度を55°C以上に設定しているときは、常に設定した明るさで表示します。

●「明-暗」・「明-消」は表示画面省エネモード中にリモコンを操作したり、他のリモコンで給湯温度を変更した場合、表示画面のバックライトは元の明るさに戻ります。排熱利用給湯暖房ユニットを使用しなければ約10秒後に再び表示画面省エネモードになります。(排熱利用給湯暖房ユニットが燃焼しても表示画面の明るさは変わりません。)

③ の設定	④ の設定	設定内容
音声設定	音声ガイド音量	音量調節
	音声ガイド速さ	速さ調節
	音声ガイド音程	音程調節
	インターホン音量	音量調節
	操作音量	スイッチを押したときの音量調節
画面設定	表示明るさ	表示画面の輝度(明るさ)調節
	表示コントラスト	コントラスト(濃淡)調節
	表示画面省エネモード	バックライトの点灯状態変更
	タッチスイッチ	スイッチに触れても操作ができない時間を設定 SETを押すと操作ができない時間のカウントダウンがスタートします。(リモコン表面を掃除する際にご利用ください。)

画面設定

表示コントラスト	表示画面省エネモード	タッチスイッチ
<p>画面設定</p> <p>表示コントラスト</p> <p>1 2 [3] 4 5 6 7 8 9</p> <p>BACK 戻る < > 変更 SET 決定</p>  変更されました <p>設定内容 (薄) 1↔2↔8↔9(濃)</p>	<p>画面設定</p> <p>表示画面省エネモード</p> <p>[点灯]</p> <p>BACK 戻る ▼▲ 変更 SET 決定</p>  変更されました <p>設定内容 明-暗↔明-消↔点灯</p>	<p>画面設定</p> <p>タッチスイッチ 無効時間設定(秒)</p> <p>[60]</p> <p>BACK 戻る ▼▲ 変更 SET 決定</p>  ピピッ <p>設定内容 30~120秒(10秒単位)</p>

お買い求め時

5

お買い求め時

明-暗

お買い求め時

30秒

お知らせ

●リモコンごとに設定できます。

リモコンの設定を変更する

リモコン設定初期化

リモコンの設定をお買い求め時の状態に戻します。
初期化したデータは元には戻りません。

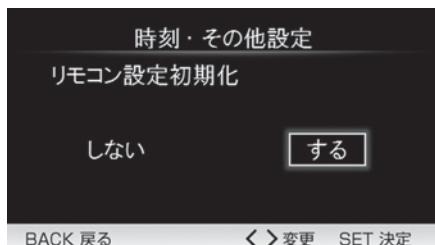
- 「音声設定」「画面設定」の内容を初期化します。 [19ページ]



イラストは台所リモコンです。

- 1 MENUを押す
- 2 < ^ >で「設定」を選びSETを押す
- 3 ^ で「時刻・その他設定」を選びSETを押す
(3)の操作は台所リモコンのみ
- 4 ^ で「リモコン設定初期化」を選びSETを押す
- 5 < >で「する」を選びSETを押す

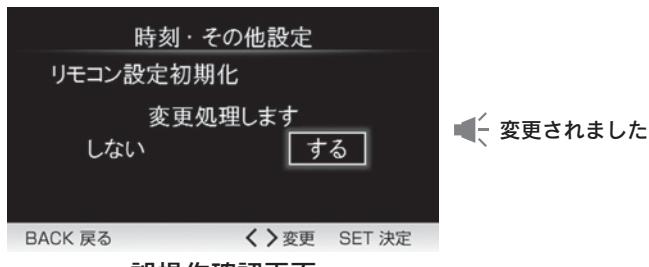
●初期化をしない場合は「しない」を選び、SETを押してください。
6 の操作は不要です。



誤操作確認画面を表示します。

- 6 < >で「する」を選びSETを押す

●リモコン設定が初期化されます。



- MENUを押す

●通常の表示に戻ります。

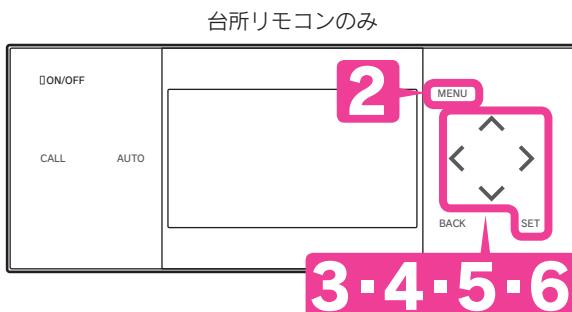
運転しないようにする

ガス発電・排熱利用給湯暖房ユニットの全停止(不在停止)

旅行などで連続で使用しない場合にご利用ください。

凍結予防以外のすべての運転(発電・給湯・暖房など)を停止します。

停止中は学習機能による電気・給湯の使用・ふろ運転などの使用時刻や使用量の記憶を行いません。



1 接続している暖房端末機の運転停止・予約解除をする

29~31ページ

暖房運転中は「ガス発電・排熱利用給湯暖房ユニットの全停止(不在停止)」はできません。
暖房運転の予約中に「ガス発電・排熱利用給湯暖房ユニットの全停止(不在停止)」を設定しても、予約時刻になると解除され暖房運転を開始します。

2 MENUを押す

3 < >で「発電」を選びSETを押す

4 < >で「不在停止」を選びSETを押す

5 < >で不在停止を設定しSETを押す



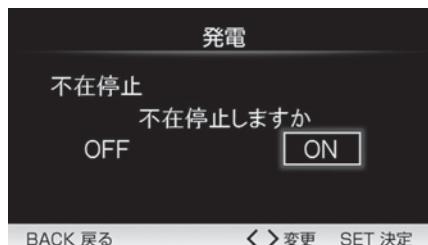
解除するときは⑤で「OFF」を選びSETを押す

●ON/OFFスイッチを押すことや、接続している暖房端末機の運転を開始させることでも解除できます。

「OFF」を選択した場合は、⑥の操作は不要です。
「ON」を選択した場合のみ誤操作確認画面を表示します。

6 もう一度SETを押す

●不在停止中は表示画面を消灯します。



誤操作確認画面

お知らせ

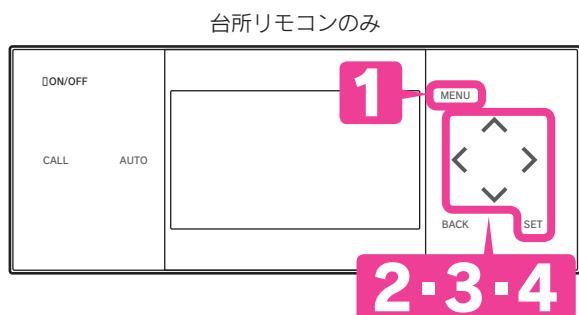
- 「ガス発電・排熱利用給湯暖房ユニットの全停止(不在停止)」を設定しないとリモコンのON/OFFスイッチを「OFF」にしても発電を行います。
- 排熱利用給湯暖房ユニットを約48時間使用しない場合は、自動的に「ガス発電・排熱利用給湯暖房ユニットの全停止(不在停止)」になります。
- 「ガス発電・排熱利用給湯暖房ユニットの全停止(不在停止)」を設定しても凍結予防を行うために補助熱源機が燃焼することがあります。電源・ガスを切らないでください。
- 冬期に分電盤の専用ブレーカーを「切」(屋外防水コンセントから電源を取っている場合は、電源プラグを抜く)にした場合は、凍結予防のため「凍結のおそれがあるとき」の「排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法」に従って水を抜いてください。

運転しないようにする

深夜停止時間

ガスエンジン発電ユニットの音が気になる場合など、毎日設定した時間にガスエンジン発電ユニットを運転しないようにすることができます。(自動発電中のみ)

深夜停止時間に暖房すると暖房能力をおさえた暖房静音モードになります。



1 MENUを押す

2 <>で「発電」を選びSETを押す

3 ^で「深夜停止時間」を選びSETを押す

4 <>で開始時刻と終了時刻を設定しSETを押す

時間：1時間ごとに変わります。

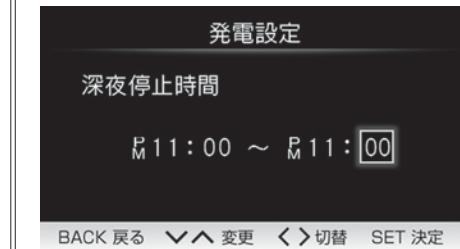
分：1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。



MENUを押す

●通常の表示に戻ります。

解除するときはもう一度MENU画面から「発電」→「深夜停止時間」を選び、開始時刻と終了時刻を同じにしてSETを押す
(例)



お知らせ

- 深夜停止を設定した時間と予約発電を設定した時間が重なっている場合は、予約発電が優先され発電します。
また、深夜停止を設定した時間に「発電入／切」を「運転中」にすると発電します。35ページ

おふろの配管を洗浄する

配管クリーン

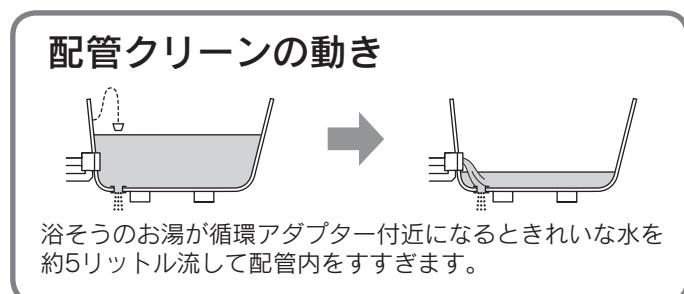
おふろ自動終了後、浴そうの排水栓を抜くと自動的におふろ配管内にきれいな水を流して残り湯を排水します。

●以下を行うと配管クリーンが作動します。

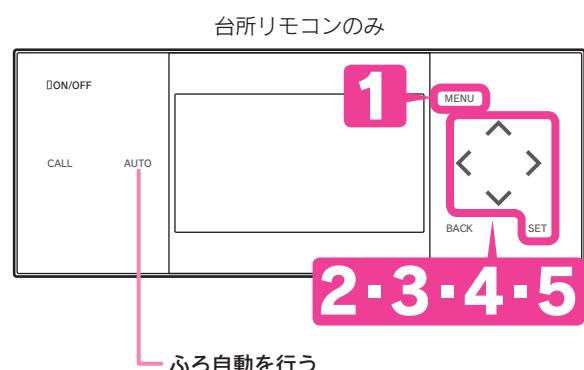
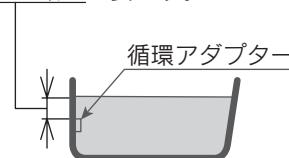
1.AUTOを押しておふろ自動を行なう。 [21ページ]

2.おふろ自動終了(AUTOが白色の点灯)後、おふろの排水栓を抜く。

(AUTOが緑色に点灯している場合は、AUTOを押して白色の点灯にしてください。)



●浴そうのお湯が循環アダプター上部から約10cm以上必要です。



1 MENUを押す

2 < >で「設定」を選びSETを押す

3 < >で「おふろ設定」を選びSETを押す

4 < >で「配管クリーン」を選びSETを押す

5 < >で配管クリーンを設定しSETを押す



配管クリーン作動中に中止するときは
ON/OFFを押す(OFF)

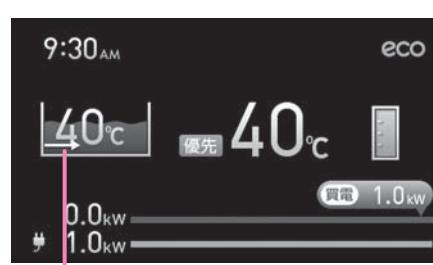
お知らせ

●以下の場合は配管クリーンを「する」に設定しても作動しません。

- ・浴そうの排水栓を抜く前のお湯(水)の量が循環アダプター上部から約10cm以上ないとき
- ・浴そうのお湯(水)を排水中にON/OFFスイッチが「OFF」のとき
- ・浴そうのお湯(水)を排水中にAUTOスイッチが「入」のとき
- ・浴そうのお湯(水)を排水中にシャワーやじや口でお湯を使用しているとき

MENUを押す

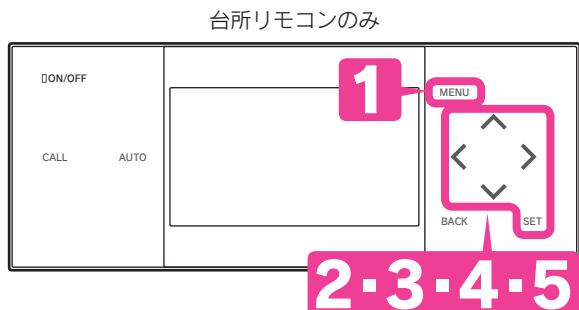
●通常の表示に戻ります。



配管クリーン中に表示します

連絡先の登録と表示

メンテナンス会社の電話番号を登録して、必要なときに表示させることができます。



2・3・4・5

1 MENUを押す

2 ^ < >で「設定」を選びSETを押す

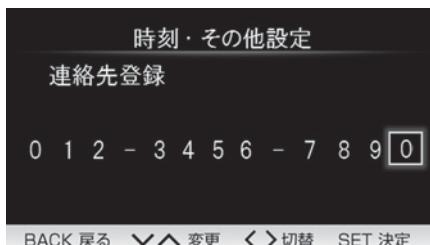
3 ^ < >で「時刻・その他設定」を選びSETを押す

4 ^ < >で「連絡先登録」を選びSETを押す

- 連絡先を表示します。
- 連絡先を登録する場合は5を行ってください。

5 ^ < >で連絡先を設定しSETを押す

設定内容
0~9、-(ハイフン)、□(スペース)、.(ドット)



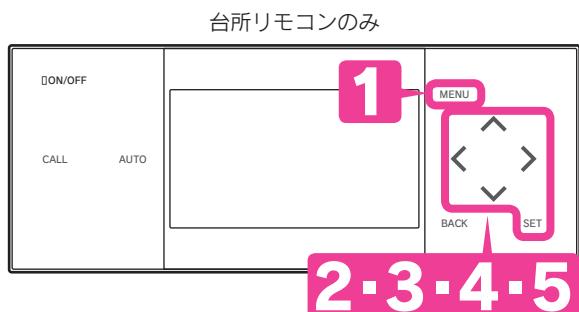
お買い求め時
設定されていません

MENUを押す

- 通常の表示に戻ります。

時刻を設定する

日時設定・時刻表示 時刻合わせができます。



1 MENUを押す

2 <>で「設定」を選びSETを押す

3 <>で「時刻・その他設定」を選びSETを押す

4 <>で変更したい設定を選びSETを押す

日時設定…西暦・月日・現在時刻を設定
時刻表示…12H(AM・PM表示)か24H(24時間表示)を選択

5 <>で内容を設定しSETを押す

日時設定	時刻表示
<p>時刻・その他設定 日時設定 2015年 4月 1日 10:30 BACK 戻る ▼▲ 変更 <> 切替 SET 決定 変更されました</p> <p>設定内容 西暦・月日・時間：1ずつ変わります。 分：1回ずつ押すと1分、押し続けると 10分単位で変わります。</p>	<p>時刻・その他設定 時刻表示 12H [24H] BACK 戻る <> 変更 SET 決定 変更されました</p>

お買い求め時

12H

MENUを押す

●通常の表示に戻ります。

お知らせ

- この排熱利用給湯暖房ユニットは学習機能により、最適な時間帯を選んでガスエンジン発電ユニットを運転します。必ず現在時刻の設定を行ってください。設定していない場合はON/OFFスイッチを押すと音声で「時計を合わせてください」とお知らせします。
- リモコンに「現在時刻を設定してください」と表示しているときは⑤の操作を行い、「日時設定」を行ってください。「日時設定」を行わないと他の操作ができません。
- 停電した後は現在時刻が合っていることを確認してください。

リモコン音声ガイド一覧

●操作の一例を表示しています。

■台所リモコンでの操作

操作・条件		台所リモコンから出る音声ガイド		音量「00」「0」のとき
ON/OFFを押す(ON)	48℃以下	♪		
	55℃以上	♪あついお湯が出ます(※1)	浴室リモコンも同じ音声が出ます	台所/浴室 「ピピッ」
	日時が未設定	ピピピピッ 時計を合わせてください(※2)		
	ON/OFFを押す(OFF)	♪		
給湯温度を変更する	台所リモコンが優先のとき	48℃以下	お湯の温度が○○℃に変更されました	浴室リモコンも同じ音声が出ます
		55℃以上	お湯の温度が○○℃に変更されました あついお湯が出ます(※1)	浴室リモコンも同じ音声が出ます
AUTOを押す	貯湯タンクにお湯がたまっているとき または発電していないとき		ふろ温度○○℃でお湯はりをします	
	発電中に貯湯タンクにお湯がたまっていないとき		お湯はりをします もう一度スイッチを押せば、お得なお湯がご利用できます およそ(午前・午後)○○時頃、おふろに入れます(※2)	
	お湯はり終了後	♪おふろが沸きました(※1)		
ふろ自動を予約する	日時が設定済み		お湯はりが(午前・午後)○○時○○分に予約されました	
	日時が未設定	ピピピピッ 予約できません 時計を合わせてください		台所 「ピピピピッ」
追いだきをする	追いだきをします			
	沸き上げ後	♪おふろが沸きました(※1)		
CALLを押す	♪(※1)		浴室リモコンも同じメロディーが鳴ります	台所/浴室 「ピーピーピーピーピー」
	通話が自動的に終了するとき	通話を終了します	浴室リモコンも同じ音声が出ます	
発電モードを切換える	変更されました			
	日時が未設定	ピピピピッ 予約できません 時計を合わせてください		台所 「ピピピピッ」
	予約時刻が未設定	予約できません 予約時刻を合わせてください		
発電「入」	受付可能のとき	発電します		
	受付不可のとき	ピピピピッ 受付できません 確認してください		
		ピピピピッ 受付できません タンクのお湯がいっぱいです		台所 「ピピピピッ」
発電「切」	発電を停止するとき	発電を停止します		
グリーン指標の記録を更新した翌日にいずれかのスイッチを押したとき		昨日は記録を更新しました		
設定を変更し、SETを押したとき		変更されました		
操作を誤ったとき		ピピピピッ 受付できません 確認してください		台所 「ピピピピッ」

お知らせ

- 音量を「00」・「0」にしても  内の音でお知らせします。
 - ♪はメロディーが鳴ることを表しています。
 - 利用状況に関する音声ガイドは62ページを参照してください。
- ※1 「音声ガイド音量」の設定を「1」に設定しても「2」と同じ音量でお知らせします。
 ※2 音量を「0」にしても音声ガイドでお知らせします。

■浴室リモコンでの操作

操作・条件		浴室リモコンから出る音声ガイド		音量「00」「0」のとき
ON/OFFを押す(ON)	48℃以下	♪		
	55℃以上	♪あついお湯が出ます(※1)	台所リモコンも同じ音声が出ます	台所 / 浴室 「ピピッ」
	日時が未設定	ピピピピッ 時計を合わせてください(※2)		
	ON/OFFを押す(OFF)	♪		
浴室リモコンが優先のとき 優先を変更する	台所リモコンで以前設定していた温度が48℃以下	お湯の温度が〇〇℃に変更されました	台所リモコンも同じ音声が出ます	台所 / 浴室 「ピピッ」
	台所リモコンで以前設定していた温度が55℃以上	お湯の温度が〇〇℃に変更されました あついお湯が出ます(※1)	台所リモコンも同じ音声が出ます	台所 / 浴室 「ピピッ」
台所リモコンが優先のとき 優先を変更する	浴室リモコンで以前設定していた温度が48℃以下	お湯の温度が〇〇℃に変更されました	台所リモコンも同じ音声が出ます	台所 「ピピッ」
	浴室リモコンで以前設定していた温度が55℃以上	お湯の温度が〇〇℃に変更されました あついお湯が出ます(※1)	台所リモコンも同じ音声が出ます	台所 「ピピッ」
給湯温度を変更する	浴室リモコン 優先のとき	48℃以下	お湯の温度が〇〇℃に変更されました	台所リモコンも同じ音声が出ます
		55℃以上	お湯の温度が〇〇℃に変更されました あついお湯が出ます(※1)	台所リモコンも同じ音声が出ます
AUTOを押す	貯湯タンクにお湯がたまっているとき または発電していないとき	ふろ温度〇〇℃でお湯はりをします		
	発電中に貯湯タンクにお湯がたまっていないとき	お湯はりをします もう一度スイッチを押せば、お得なお湯がご利用できます およそ(午前・午後)〇〇時頃、おふろに入れます(※2)		
	お湯はり終了後	♪おふろが沸きました(※1)	台所リモコンも同じ音声が出ます	
ふろ温度を変更する		ふろ温度が〇〇℃に変更されました		
水位キープを解除する		水位キープを解除します		
水位キープを開始する		水位キープを開始します		
追いだきをする		追いだきをします		
たし湯をする		たし湯をします		
たし水をする		たし水をします		
CALLを押す		♪(※1)	台所リモコンも同じメロディーが鳴ります	台所 / 浴室 「ビーピービーピーピーピー」
	通話が自動的に終了するとき	通話を終了します	台所リモコンも同じ音声が出ます	
設定を変更し、SETを押したとき		変更されました		
操作を誤ったとき		ピピピピッ 受付できません 確認してください		浴室 「ピピピピッ」

お知らせ

- 音量を「00」・「0」にしても  内の音でお知らせします。
 - ♪はメロディーが鳴ることを表しています。
 - 利用状況に関する音声ガイドは62ページを参照してください。
- ※1 「音声ガイド音量」の設定を「1」に設定しても「2」と同じ音量でお知らせします。
 ※2 音量を「0」にしても音声ガイドでお知らせします。

リモコン音声ガイド一覧

■利用状況に関する音声ガイド

項目		音声ガイド
エネルギー	ナビ	電気予報 今日の主な発電時間は(午前・午後)○○時○○分から(午前・午後) ○○時○○分です (午前・午後)○○時○○分から(午前・午後)○○時○○分です[2回 発電する場合] この時間帯はお得な電気がご利用できます
		お湯はり予定 今日のお湯はりは午前(午後)○○時○○分以降がお得です
		発電金額・量(小計) 積算の発電金額と発電量を表示します
		発電金額・量(合計) 積算の発電量を表示します(※1) お得な電気を上手にご利用いただきました(※2) 電気の使用は発電中がお得です(※3)
		グリーン指數 グリーン指數を表示します 昨日は記録を更新しました(※4)
	エコウィル発電量	発電の情報を表示します
	太陽光発電量	
	電気使用量	
	購入電気	電気の情報を表示します
	販売電気	
	ガス使用量	ガスの情報を表示します
	お湯使用量	お湯の情報を表示します
	水道使用量	水の情報を表示します
	光熱費	光熱費の情報を表示します
エネルギーモニタ		現在の電気と熱の利用状況を表示します

お知らせ

- 音声ガイドは操作したリモコンから発声します。
- ※1の音声ガイドは購入電気単価を0円に設定している場合です。
- ※2の音声ガイドは発電した電気の利用率が高い場合です。[45ページ](#)
- ※3の音声ガイドは発電した電気の利用率が低い場合です。[45ページ](#)
- ※4の音声ガイドは昨日のグリーン指數が記録を更新した場合です。

■暖房端末機による操作

操作・条件	音声ガイド
ミストサウナの準備ができるとき	♪ミストサウナの準備ができました

お知らせ

- 音声ガイドは台所リモコンから発声します。
- 暖房端末機によっては発声しない場合があります。

凍結のおそれがあるとき

凍結予防

- 冬期には急な寒波のため機器や配管が凍結して破損することがありますので、凍結予防の処置を行ってください。
- ガスエンジン発電ユニットの凍結予防はガスエンジン発電ユニット付属の工事説明書に従ってください。

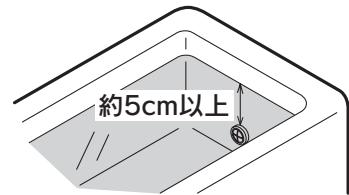
■排熱利用給湯暖房ユニット

- 停電や電源プラグを抜くなど通電していない場合は、「**排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法**」を行ってください。 [64・65ページ]

凍結予防装置による方法(自動)

- この方法は外気温が下がると自動的に排熱利用給湯暖房ユニット内の給水経路を保温する凍結予防ヒーターに通電し、浴そう内の水を循環させて配管の凍結を予防します。

**おふろのお湯(水)が循環アダプター
上部から約5cm以上あること**



少ない場合は給水してください。

お知らせ

- 凍結した場合は絶対に使用しないでください。故障の原因になります。
凍結がなくなり再使用時はすべての給湯栓(シャワーなどを含む)を開けて水が出ることや、排熱利用給湯暖房ユニットや配管から水漏れがないことを確認してください。

凍結のおそれがあるとき

排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法

- 停電や電源プラグを抜くなどで通電していない場合は、水抜きを行ってください。
- 再使用時は「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」に従ってください。 **66ページ**
- 水抜きは配管カバーをはずして行い、終了後は取付けてください。 **79ページ**

- 暖房回路に不凍液を使用している場合は9の作業は不要です。不凍液を使用している場合は不凍液注意シール(「不凍液が入っています」)が点検パネルの右下に貼られています。
- 停電している場合は4~6の操作を行った後、排水栓③を開け、過圧逃し弁④・水フィルター⑤・すべての水抜き栓⑥~⑯を緩めてください。この作業だけでは排熱利用給湯暖房ユニットすべての水は抜けません。凍結による破損を緩和させるための処置です。
- 水抜き中は他の運転操作をしないでください。

1. 給湯温度を40°Cに設定します。
2. 台所リモコンの貯湯量表示が点灯している場合は、すべての給湯栓を開けてお湯を出します。
台所リモコンの貯湯量表示が消灯し、補助熱源機燃焼表示が点灯することを確認してから3以降を行ってください。
3. すべての給湯栓(シャワーなどを含む)を閉めます。
4. 浴そうのお湯を排水します。
5. ガス栓①・給水元栓②・ガスエンジン発電ユニットのガス栓を閉めます。
6. すべての給湯栓(シャワーなどを含む)を開け、排水栓③を開けます。
このとき台所リモコンに「260」を表示します。
7. 貯湯タンクの水を抜きます。
 - (1)台所リモコンのON/OFFスイッチを「OFF」にする。
 - (2)台所リモコンのMENUスイッチを押す。
 - (3)設定スイッチを押して「設定」を選択し、SETスイッチを押す。
 - (4)設定スイッチを押して「時刻・その他設定」を選択し、SETスイッチを押す。
 - (5)設定スイッチを押して「タンク水抜き」を選択し、SETスイッチを押す。
 - (6)「開始/停止」を表示したら、SETスイッチを押す。

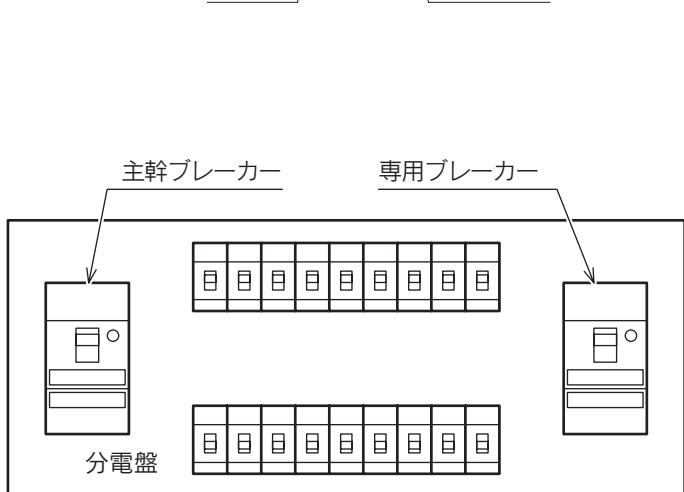
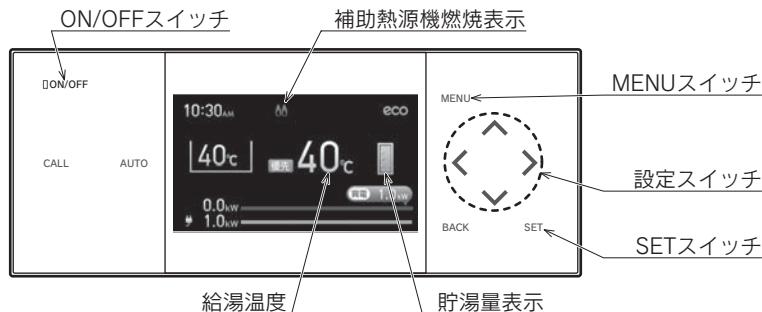
1~6の操作を行わずにこの操作を行っても受け付けません。音声で「受付できません 確認してください」とお知らせします。
また、ON/OFFスイッチが「ON」、台所リモコンの「暖房」が表示中もこの操作は受け付けません。
すべての暖房端末機の運転を停止してください。
この操作を行うと水抜きが終了するまで他のスイッチは受け付けません。
8. 過圧逃し弁④・水フィルター⑤をはずします。
※過圧逃し弁と水フィルターはエアチャージ栓を兼ねています。
9. 暖房「戻り」水抜き栓⑥・暖房「往き」水抜き栓⑦・暖房熱交水抜き栓⑧を緩めます。
暖房回路に不凍液を使用している場合はこの作業は不要です。緩めないでください。
10. 追いだき「往き」水抜き栓⑨・追いだき「戻り」水抜き栓⑩・ふろポンプ水抜き栓⑪・貯湯熱交水抜き栓⑫・BU水抜き栓⑬・湯はり水抜き栓⑭・三方弁水抜き栓⑮を緩めます。
11. 約1時間後、リモコン表示画面の「00d」が「260」に変わると水抜きは完了です。
12. すべての水抜き栓を元通りに閉め、給湯栓(シャワーなどを含む)と排水栓を閉めます。
13. 屋内分電盤の専用ブレーカーを「切」にします。 **65ページ**
屋外防水コンセントから電源を取っている場合は、電源プラグを抜きます。
(排熱利用給湯暖房ユニットの電源が切れます。)

お知らせ

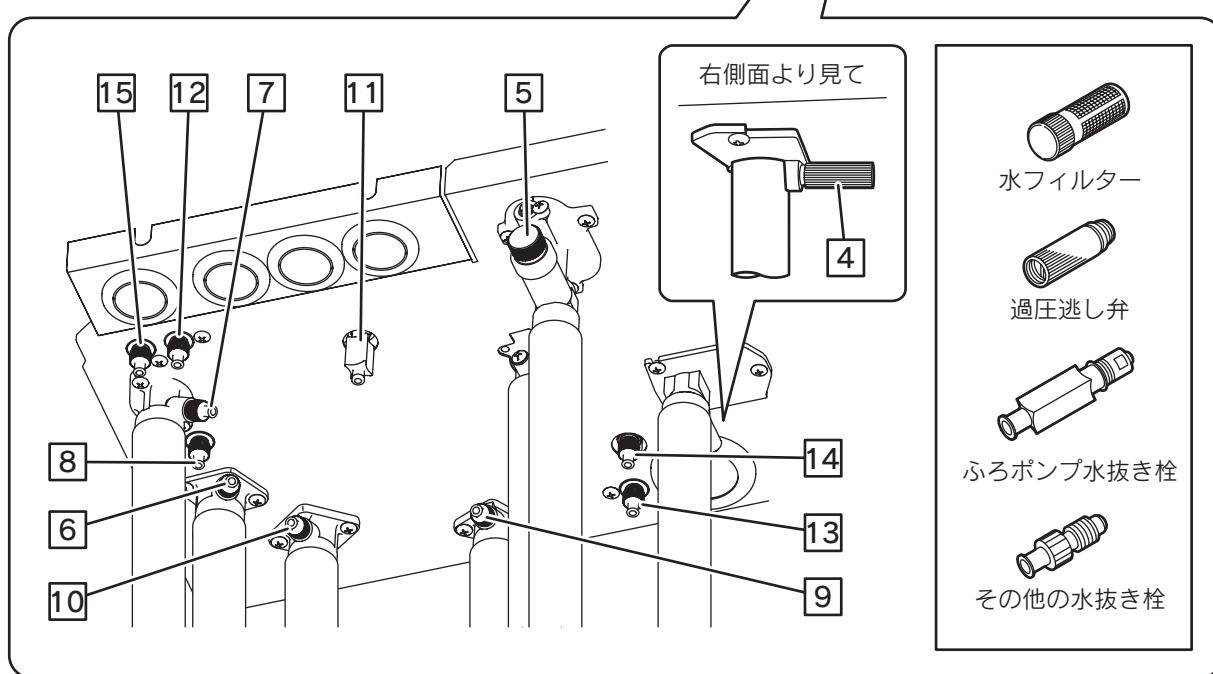
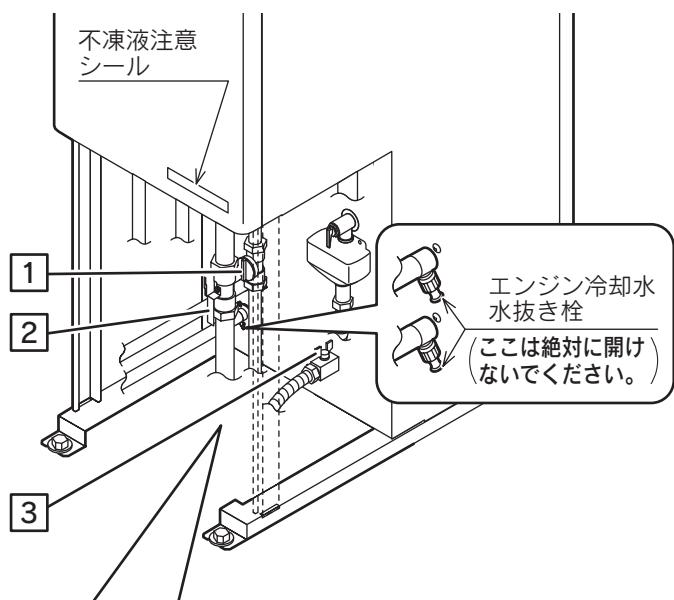
- 給水元栓を閉めないと水抜きはできません。

⚠ 警告

- やけど防止や配管保護のために必ず冷めてから排水してください。
給湯や暖房運転後、停電時などでも高温水が排水される場合があります。



専用ブレーカーは各家庭によって設置状態が異なります。



凍結のおそれがあるとき

再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)

- 水張り時には浴そうの循環アダプターから水が出ますので、浴そうの排水栓をはずしてください。
- 「排熱利用給湯暖房ユニットの水抜き」を行っていない場合にリモコンに「260」を表示した場合は、原因(給水元栓が閉まっている・断水など)が直った後に5・6の操作を行ってください。
- 水張り時間は約10分間かかります。
- 水張り中は他の運転操作をしないでください。
- 排水栓と水抜き栓の位置などは「排熱利用給湯暖房ユニットの水抜き」のイラストを参照してください。 [65ページ]

1. 配管カバーをはずして排水栓③・過圧逃し弁④・水フィルター⑤・すべての水抜き栓⑥～⑯・すべての給湯栓(シャワーなどを含む)が閉まっていることを確認してください。 [65ページ]
2. 屋内分電盤の専用ブレーカーを「入」にします。 [65ページ]
屋外防水コンセントから電源を取っている場合は、電源プラグを差し込みます。
(排熱利用給湯暖房ユニットの電源が入ります。)
3. リモコンに「260」を表示します。
4. 給水元栓②を開けます。
5. 貯湯タンクに水を張ります。
 - (1)台所リモコンのON/OFFスイッチを「OFF」にする。
 - (2)台所リモコンのMENUスイッチを押す。
 - (3)設定スイッチを押して「設定」を選択し、SETスイッチを押す。
 - (4)設定スイッチを押して「時刻・その他設定」を選択し、SETスイッチを押す。
 - (5)設定スイッチを押して「タンク水張り」を選択し、SETスイッチを押す。
 - (6)「開始/停止」を表示したら、SETスイッチを押す。

リモコンに「00P」と「タンク水張り中」を表示します。
給水元栓②が充分開いていないと「00P」は表示しません。
ON/OFFスイッチが「ON」、台所リモコンに「暖房」が表示中もこの操作は受け付けません。
すべての暖房端末機の運転を停止してください。
この操作を行うと水張りが終了するまで他のスイッチは受け付けません。
6. 「00P」が消灯し「ピーピーピーピー」と音がすると終了です。
7. 給湯栓を開け、水が出てくることを確認した後、給湯栓を閉めます。
8. ガス栓①・ガスエンジン発電ユニットのガス栓を開けます。
9. 暖房端末機の運転スイッチを押して「入」にします。
暖房回路に不凍液を使用している場合は不要です。
また表示画面に「173」または「543」を表示する場合は、暖房「戻り」水抜き栓⑥・暖房「往き」水抜き栓⑦・暖房熱交水抜き栓⑧が締まっていることを確認し、専用ブレーカーを「切」にして、再度「入」にしてください。
(屋外コンセントから電源を取っている場合は、電源プラグを抜き再度差し込んでください。)
10. 正常に運転することを確認してから、暖房端末機の運転スイッチを「切」にします。
11. 配管カバーを元通りに取付けます。

災害時などに貯湯タンクからお湯を取出す



- 取水中に熱湯が出ることがありますので、やけどに注意してください。

- 断水時や地震などの災害時は、貯湯タンクのお湯(水)を生活用水として利用できます。
- 停電している場合は、停電前の運転状態により以降の操作を行ってもお湯(水)の出が悪い、または出ないことがあります。

1 台所リモコンで暖房端末機の運転停止・予約解除をする 29~32ページ

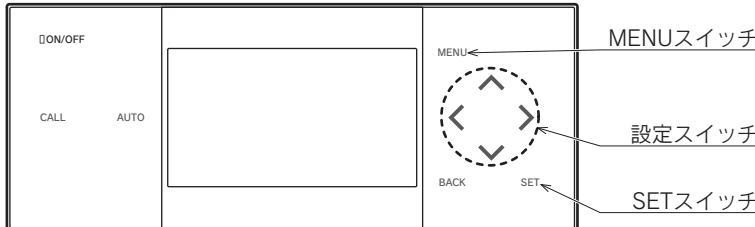
台所リモコンで操作できない暖房端末機は暖房端末機の取扱説明書に従って運転停止と予約解除を行ってください。

2 ガス発電・排熱利用給湯暖房ユニットの全停止(不在停止)を行う 55ページ

緊急の場合はすぐに「3」以降を行ってください。

停電時はこの操作を行う必要はありません。

- 1.台所リモコンのMENUスイッチを押す。
- 2.設定スイッチで「発電」を選択し、SETスイッチを押す。
- 3.設定スイッチで「不在停止」を選択し、SETスイッチを押す。
- 4.設定スイッチで「ON」を選択し、SETスイッチを2回押す。



3 屋内分電盤の専用ブレーカーを「切」にする 78ページ

ただし、緊急の場合はすぐに行ってください。

排熱利用給湯暖房ユニットの電源を屋外防水コンセントから取っている場合は、電源プラグを抜いてください。

4 配管カバーをはずす 79ページ

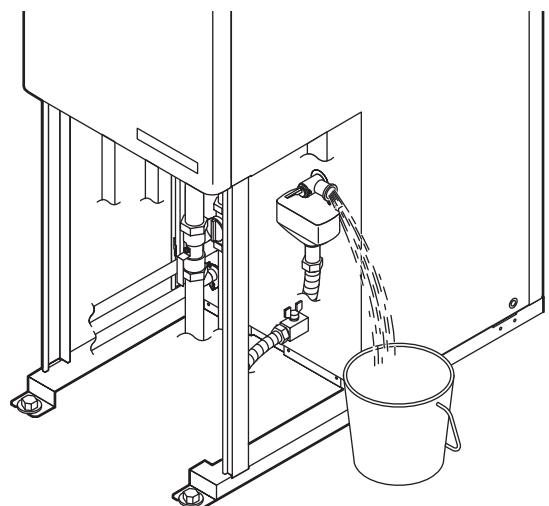
5 給水元栓を閉める

6 逃し弁の排水口を右に向ける

7 逃し弁のレバーを上げる

出てきたお湯(水)をバケツなどで受け、生活用水として使用してください。

始めに湯あかなどが出ることがありますので、少し捨ててから使用してください。



8 取水が終わったら逃し弁のレバーを下げる

お知らせ

- 逃し弁から水の出が悪い場合は、水フィルター⑤を緩めてください。

(位置は「凍結のおそれがあるとき」の「排熱利用給湯暖房ユニットの水抜き」のイラストを参照してください。 65ページ)

- 再度使用するときは

・「凍結のおそれがあるとき」の「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」に従って水張りを行ってください。 66ページ

・通電していない状態が24時間以上続いた場合は、現在時刻の設定を行ってください。 59ページ

・暗証番号を入力する画面を表示した場合は暗証番号を入力してください。その後は通常通りに使用できます。 39ページ

故障かな？と思ったら

次のような場合は故障ではありません。修理を依頼する前にもう一度確認してください。

こんなときは	確認してください
初めて点火するとき、なかなか点火しない	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ●ガス配管内に空気が入っているためです。 給湯栓を閉め、再度開く操作を繰り返してください。
給湯	<ul style="list-style-type: none"> ●少流量では点火しません。給湯栓をもっと開けて使用してください。 点火できる最小の流量は毎分約3リットルです。 ●ガス栓または給水元栓が閉まっているためです。 ガス栓または給水元栓を開けてください。 ●断水していませんか。 断水のときは排熱利用給湯暖房ユニットに給水されないためお湯が出ません。 ▶ 断水が復旧してから水張りを行ってください。 66ページ ●マイコンメーターがガスを遮断しているためです。 ●水フィルターにゴミなどがつまっているためです。 81ページ ●配管が凍結していませんか。 凍結が解消するまでお待ちください。 ●ON/OFFスイッチが「OFF」になっているためです。
	<ul style="list-style-type: none"> ●給湯温度の表示はめやすです。配管の放熱や使用状況により、設定温度通りのお湯がない場合があります。 ●配管内に残っている水が出てくることがあります。 お湯が出るまでしばらくお待ちください。 ●給湯温度は適切ですか。 給湯温度を見直してください。 20ページ
	<ul style="list-style-type: none"> ●サーモスタット付混合水栓を使用している場合は給湯温度にならない場合があります。 リモコンの設定温度を使用するお湯の温度より少し(約10°C)高めにしてください。 ●出湯配管が水漏れしていませんか。 ●先止め式の混合水栓の場合は、必ず逆止弁付のものを取付けてください。高圧力地域などで混合水栓の給水側から給湯側に逆流し、シャワーやじゅうたん口を使用するときに快適性が確保できない場合があります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●シャワーやじゅうたん口でお湯を使用中にお湯はりやたし湯を行ったためです。 ●お湯を出したり、止めたたりを繰り返したためです。 ●2箇所以上でお湯を使用したためです。 ▶ ●シャワーを確実に止めずに、再びシャワーを出したためです。 ●水道の圧力が変動していたためです。 ●台所などで少ししかお湯を出していないためです。(水になります。) ●使用状況によっては、お湯の温度が安定しないことがあります。
給湯栓を開けてもすぐにお湯にならない	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ●排熱利用給湯暖房ユニットから給湯栓まで距離があり、配管内に水が残っているため多少時間がかかります。
低温のお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ●水温が高いときに低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。 給湯栓をもっと開けて水と混ぜて使用してください。
高温のお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●ガス栓が全開になっていないためです。 ●給湯温度の設定が低いためです。 ●湯はり中断を「しない」に設定しているためです。 26ページ
給湯温度の調節ができない	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ●操作しているリモコンに「優先」を表示していない場合は調節できません。 20ページ
お湯を使っていないのに貯湯量表示が変わること 給湯設定温度を変更すると貯湯量表示が変わる	<ul style="list-style-type: none"> ●貯湯量表示は給湯設定温度で使えるお湯の量を表示しています。 ●貯湯タンクのお湯の温度と給湯設定温度によって貯湯量表示が変わります。 ▶ ●給湯設定温度より高い温度のお湯が貯湯されていないと貯湯量表示は点灯しません。 ●貯湯量表示が消灯しているときに出湯すると、補助熱源機が作動して給湯設定温度のお湯を出湯します。 <p>(例) 貯湯タンクの実際の温度が50°Cの場合 給湯設定温度 : 40°C 給湯設定温度 : 60°C</p> 
使用中に停電になり、再通電後もお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ●一度電源が切れると、再通電後は自動的には点火しません。 「基本の使いかた」に従ってやり直してください。 20 ~ 36・39ページ

こんなときは		確認してください
給湯	お湯の温度や量・湯量が不安定なことがある	<ul style="list-style-type: none"> ●他の給湯栓を同時に使用するとお湯が熱くなったり、ぬるくなったり、お湯の量が少なくなることがあります。 ●水道の圧力や配管条件によってはお湯の量が減る場合があります。 ●湯はり中断を「しない」に設定しているためです。 [26ページ] ●貯湯タンクのお湯が少なくなったときに、暖房端末機の運転や追いだきなどと同時にシャワーやじゅうとうお湯を使用するとお湯の量が減少することがあります。
	運転時に点火・消火を繰り返すことがある	<ul style="list-style-type: none"> ●補助熱源機がお湯の温度を調節するために点火・消火を繰り返します。
	お湯から油が出る お湯がくさい	<ul style="list-style-type: none"> ●初めて使用するときは、配管工事のときの油や臭いがお湯に混ざって出ることがあります が、しばらくすると消えます。
	お湯が白く見える	<ul style="list-style-type: none"> ●水中に溶けていた空気が細かい泡となっているためです。
	汚れたお湯が出る	<ul style="list-style-type: none"> ●断水や近くで水道工事はありませんでしたか。 ●貯湯タンクのお手入れをしていますか。 [82ページ]
	浴そうやお湯(水)が青く見える	<ul style="list-style-type: none"> ●配管(銅配管)から溶出したわずかな銅イオンと、石けんなどに含まれる脂肪酸が反応して浴そうや洗面用具などが青くなることがあります。 (使い始めに発生しやすく、時間の経過とともに発生にくくなります。) ●汚れを放置すると取れにくくなるので、こまめに掃除してください。汚れが取れにくい場合は、中性洗剤を使用するか、つけ置き洗いをすると効果的です。その後、水で充分に洗い流してください。
ふろ	ふろ温度で設定した温度に沸き上がらない	<ul style="list-style-type: none"> ●お湯をはる間にふろ温度を低く設定すると、ふろ温度より高くなることがあります。
	ふろのお湯がぬるいまたはあつい	<ul style="list-style-type: none"> ●循環アダプターにゴミがつまっていたり、循環アダプターが確実に取付けられていないためです。 [81ページ]
	お湯はり量が少ない	<ul style="list-style-type: none"> ●貯湯タンクのお湯が少ない状態でふろ自動を行なったときに、暖房端末機の運転と一緒にシャワーやじゅうとうお湯を使用するとお湯はり量が減少することがあります。
	お湯はり量が多い	<ul style="list-style-type: none"> ●残り湯が設定水量付近にある状態でふろ自動を行うと、お湯はり量が増えることがあります。 ●循環アダプターのフィルターにゴミなどがつまっているためです。 [81ページ]
	お湯はりの始めに水が出る	<ul style="list-style-type: none"> ●給水温度が高い場合やふろ温度を低くしている場合は、お湯はりの始めに水が出ることがあります。 ●追いだき・たし湯・ふろ保温の開始後しばらくは、配管内に残っている水が出てくることがあります。 ●外気温が低いとき、凍結予防のためポンプが作動して水が出てくることがあります。
	お湯はり中やたし湯中に浴そうにお湯が入ったり止またりする	<ul style="list-style-type: none"> ●ふろ自動はお湯の温度や量をチェックしながらお湯はりします。 ●湯はり中断を「する」に設定して、ふろ自動やたし湯中にシャワーやじゅうとうお湯を使用するとふろ自動やたし湯が中断されます。
	お湯はり終了時刻が予約した時刻に終わらない	<ul style="list-style-type: none"> ●浴そうの残り湯の状態や水圧などの条件により前後します。
	ふろ温度やお湯の量が設定通りにならない	<ul style="list-style-type: none"> ●ふろ自動を中止した場合や、たし湯やたし水をしたときは、ふろ温度が低くなったり、おふろのお湯の量が多くなったりすることがあります。 ●お湯をはり終える前に入浴すると設定したお湯の温度や量にならないことがあります。
	循環アダプターから泡が出る	<ul style="list-style-type: none"> ●排熱利用給湯暖房ユニット内でお湯の中に空気が混入したり、水中に溶けていた空気が分離するためです。
	ふろ自動に通常より時間がかかる	<ul style="list-style-type: none"> ●ふろ自動中にシャワーやじゅうとうお湯を使用すると、お湯はりを中断するため時間がかかります。お湯はりを中断させたくない場合は、湯はり中断を「しない」に設定してください。 [26ページ] ●ふろ自動のお湯はり時間は給水温度によって、夏期は短く冬期は長くなります。 ●残り湯がある場合、またはお湯はり中にシャワーやじゅうとうお湯を使用すると沸き上げ時間が長くなることがあります。

故障かな？と思ったら

	こんなときは	確認してください
ふろ	ふろ自動の途中でお湯はりが停止する 循環アダプターからお湯が出たり止まったりする	▶ ●浴そうの残り湯を確認しているためです。 ●湯はり中断を「する」にすると、シャワーやじゃ口でお湯を使用中はお湯はりを中断します。
	ふろ自動や追いだきを始めると濁つたお湯が出る	▶ ●配管クリーンをしないと、配管内の残り湯が混入し濁ったお湯が出ることがあります。 ●特に濁り系の入浴剤を使用した後は目立ちます。
	水位キープが変更できない	▶ ●水位キープはふろ自動中のみ受け付けます。 じゃ口から浴そうにお湯を入れた場合は、水位キープを受け付けません。
	追いだきができないまたは、追いだきが途中で停止する	▶ ●浴そうの循環アダプター上部から約5cm以上お湯(水)が入っていますか。 ▶ ●循環アダプターのフィルターにゴミなどがつまっているためです。 81ページ ●断水時は追いだきできません。
	追いだき時間が長くなった	▶ ●貯湯タンクにお湯がたまっていないときに、シャワーやじゃ口でお湯の使用・暖房端末機の運転などと同時に追いだきを行うと、追いだき時間が長くなることがあります。
	自動たし湯しない	▶ ●お湯が減ってもすぐに自動たし湯しないことがあります。 ●「ふろ保温時間」を「0時間」に設定していませんか。 「0時間」に設定すると自動たし湯は行いません。 25ページ ●水位が低下し続けたり安定しないときは、自動たし湯は行いません。
	たし水しない	▶ ●たし湯中にたし水はできません。
	たし水が中断した	▶ ●たし水中にたし湯を行うと、たし水を中断したし湯を行います。
	ふろを使用していないのに循環アダプターから水が出る	▶ ●凍結予防のためにお湯を出しています。 ●配管クリーンを「する」にした場合は、配管内の水を排出するため水が出ます。
	配管クリーンが作動しない	▶ ●以下の場合は配管クリーンを「する」に設定しても作動しません。 ・浴そうの排水栓を抜く前のお湯(水)の量が循環アダプター上部から上に約10cm以上ないとき ・浴そうのお湯(水)を排水中にON/OFFスイッチが「OFF」のとき ・浴そうのお湯(水)を排水中にAUTOスイッチが「入」のとき ・浴そうのお湯(水)を排水中にシャワーやじゃ口でお湯を使用しているとき ●配管クリーンを「する」にしていないためです。 ●停電後は作動しません。
暖房	暖房能力が低下した	▶ ●床暖房とその他の暖房端末機を同時に使用した場合に、暖房能力が低下することがあります。 ▶ ●貯湯タンクにお湯がたまっていないときに、シャワーやじゃ口でお湯の使用や追いだきなどと同時に暖房端末機を使用すると暖房能力が低下することがあります。いずれかの運転を停止すると改善します。
	床がなかなか暖まらない	▶ ●床材の種類・外気温度・住宅構造などによって、暖かくなるまでの時間が異なります。(めやす: 1時間程度)
	床や浴室がなかなか暖まらない 温度調節をしていないのに床暖房や浴室暖房乾燥機の温風の温度が変化する	▶ ●貯湯タンクにお湯がたまっていないときに、シャワーやじゃ口でお湯の使用や追いだきなどと同時に暖房端末機を使用すると暖房能力が低下することがあります。いずれかの運転を停止すると改善します。
	床の暖かさが場所によって異なる	▶ ●温水配管内に温水を循環させて床を暖めるしくみになっています。温水配管が通っているところと通っていないところでは、床の温度に若干の差が生じます。
	床暖房の温度調節をしていないのに床の温度が下がる	▶ ●床暖房開始時は早く床を暖めるために高温の温水を流し、ある程度時間が経過すると、温水を一定の温度に下げます。
	床暖房中に音がする	▶ ●床暖房の熱によって、温水床暖房マットや床材などが収縮や膨張する音、または温水の流れる音です。
	床暖房を使用していないのに床が暖かくなることがある	▶ ●床暖房回路内にたまつた空気を抜くために、1ヶ月に1回ポンプを自動的に回しています。 このときに他の暖房端末機(浴室暖房など)を使用している場合は床の温度が一時的に少し上がることがあります。

	こんなときは	確認してください
暖房	床の足ざわりが場所によつて異なる	●温水配管の接続部や温水配管などがあるため、床の足ざわりが周囲と異なる場合があります。
	床に凹凸や段差がある	●温水床暖房マットを2枚以上併設しているときや、床材と周辺の継ぎ合わせ部などには多少の凹凸があるため、光の当たり具合によっては目立つことがあります。
	床の継ぎ目に隙間がある	●暖房すると床が乾燥して収縮し、継ぎ目にわずかな隙間が生じる場合があります。
	床が変色した	●床材に直射日光が長時間当たると、日焼けによる変色やひび割れが生じる場合があります。カーテンやブラインドなどで遮光してください。
発電	電気予報通り発電しない	●電気予報以外の時間に電気やお湯などを大量に使うと電気予報通りに自動発電しないことがあります。 45ページ
	貯湯タンクにお湯がたまらない、または少ない	●暖房の使用状況によっては、排熱が暖房に利用される量が多いため、貯湯タンクのお湯の量が少なくなることがあります。 ●電気やお湯の使用量が日々大きく異なる場合など、使用状況によって貯湯タンクのお湯の量が少なくなることがあります。
	発電しない	●現在時刻を設定してください。設定していないと手動発電しか行えません。 59ページ ●発電モードを「手動」に設定すると発電入／切を「運転中」にしないと発電できません。 ●通常は発電モードを「手動」以外に設定してください。 33ページ ●自動発電モード以外を選択すると自動的に発電しません。 ●電気やお湯の使用量が少ないと学習機能により自動発電しないことがあります。 ●発電モードによらず発電入／切を「運転中」にすると発電します。 ●リモコンの貯湯量表示がすべて点灯しているときは発電しないことがあります。
	電気使用量がガスエンジン発電ユニット定格発電量以下であっても購入電気が発生する	●電気量調整のために少量の購入電気が発生することがあります。
排熱利用給湯暖房ユニット	寒い日に排気部から湯気が出る	●排気ガスが水蒸気を多く含んでいて、冷たい外気に触れて白く見えるためです。
	使用中に消火した	●ガス栓または給水元栓が閉まっているためです。 開けてください。 ●断水しているためです。 ●少流量では点火しません。給湯栓をもっと開けて使用してください。 点火できる最小の流量は毎分約3リットルです。 ●マイコンメーターがガスを遮断しているためです。
	使用していないのにポンプまたは補助熱源機が作動する (補助熱源機燃焼表示が点灯)	●ふろ自動の保温中や追いだき終了後にお湯をかくはんするために、ふろポンプが回ります。 ●ポンプの凍結を予防するために、外気温が下がると凍結予防装置により、ポンプと補助熱源機が運転・停止を繰り返します。
	使用していないのに排熱利用給湯暖房ユニットや配管から伝わり音がする	●一定期間お湯を使用しないと貯湯タンク内のお湯を温め直します。そのとき補助熱源機が自動的に燃焼しているためです。 ●ポンプの固着を防止するために、自動的にポンプを48時間に1回、約1秒間動かしているためです。またシャワーやじゃ口でお湯を使用した後は約5分間ポンプが動きます。 ●床暖房回路内にたまつた空気を抜くために、1ヶ月に1回自動的にポンプを動かしているためです。
	逃し弁から水が出る	●貯湯タンク内の圧力が上がりすぎないように上昇した圧力を逃がすためです。 ●運転中はポタポタと出ることがあります。
	排水配管先からお湯(水)が少しの間出ることがある	●貯湯タンク内の水が沸き始めると水の体積が大きくなり、その分が排水配管先から出ますが、沸き上がると止まります。
	運転を停止してもしばらくの間、排熱利用給湯暖房ユニットからファンの音がする	●燃焼室内の排気ガスを排出するためです。約5秒間で停止します。
	シャワーやじゃ口でお湯を使用した後しばらくポンプの音がする	●再出湯に備えています。約5分間で止まります。

故障かな？と思ったら

	こんなときは	確認してください
リモコン	ON/OFFランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ●停電しているためです。 ●漏電ブレーカーが「切」になっているためです。 ●屋外防水コンセントに電源プラグが差し込まれていないためです。 分電盤から電源を取っている場合は、専用ブレーカーが「切」になっているためです。
	リモコンの表面が熱く感じる	<ul style="list-style-type: none"> ●使用中は表示画面などが点灯していますので、リモコン本体が熱く感じることがあります。リモコンのON/OFFスイッチを「OFF」にしていても電子回路が作動していますので発熱があります。
	音声案内をしない	<ul style="list-style-type: none"> ●音声ガイド音量を「00」(切)「0」(切)にしていませんか。 52・53ページ
	音声が小さくなつた	<ul style="list-style-type: none"> ●音声ガイド音量の設定を大きくしてください。 ●スピーカーに水がたまると音声が小さくなることがあります。 リモコン左側面と左下のスピーカーの水をふきとつけてください。 14ページ
	給湯温度を変更すると、操作していないリモコンからも音が鳴る	<ul style="list-style-type: none"> ●操作していないリモコンからも音声でお知らせすることがあります。
	時刻表示が「0：00PM(12：00)」で点滅している	<ul style="list-style-type: none"> ●停電などで約24時間以上電源が切れた後は時刻を記憶していません。日時を設定しないとエネルックの表示・ふろ自動などの予約運転・発電運転ができません。 「日時設定」を行ってください。 59ページ
	リモコン表示が表示画面省エネモードにならない	<ul style="list-style-type: none"> ●表示画面省エネモードの設定が正しく設定されていないためです。 ●給湯温度設定が55℃以上になっているためです。 ●排熱利用給湯暖房ユニットが運転しているためです。(待機状態になっていません。)
	リモコンが勝手に消灯する リモコンのバックライトが暗い、または消灯している	<ul style="list-style-type: none"> ●表示画面省エネモードの設定を確認してください。 バックライトが消灯する設定になっていませんか。 52・53ページ
	表示画面の色が変化する	<ul style="list-style-type: none"> ●表示画面を正面以外から見ると表示色が変化して見える場合があります。また表示内容などにより明るさにムラが生じる場合があります。
	表示画面の切換わりが遅い	<ul style="list-style-type: none"> ●気温が下がると表示の切換わりが遅くなる場合があります。
	リモコンの通話が途切れる リモコンの音声が割れる	<ul style="list-style-type: none"> ●マイクに水滴がつくと音質の低下や音が伝わらないことがあります。 リモコン右下のマイクの水をふきとつけてください。 14ページ
	リモコンからキーンなどの大きな音がする	<ul style="list-style-type: none"> ●浴室のドアを開けたまま通話するとハウリングが発生することがあります。また台所リモコンと浴室リモコンの設置場所が近い場合もハウリングを起こすことがあります。 そのような場合はインターホン音量を下げて使用してください。それでもハウリングが直らない場合は担当のメンテナンス会社に連絡して、リモコンの設置場所や向きを変更してください。
	スイッチの反応が悪い	<ul style="list-style-type: none"> ●誤作動防止のため素早い操作を受け付けない場合があります。 ●特に浴室リモコンは誤作動防止のため、台所リモコンに比べスイッチ感度を落としているため、反応しにくい場合があります。 ●スイッチやその周辺にかかった水が原因で、一時的にスイッチの反応が悪くなることがあります。 ●爪で押したり強く押したり、指や手が他のスイッチに近づくと反応しない場合があります。 ●スイッチの反応が悪いときは、一度指をリモコンから大きく離し、再度指の腹でゆっくりと押してください。
	スイッチが勝手に反応する	<ul style="list-style-type: none"> ●スイッチやその周辺にかかった水が原因で、誤作動することがあります。 ●リモコンの表面を布などでふくと指での操作と誤検知してスイッチが勝手に反応することがあります。 ●お掃除の際はタッチスイッチの設定を行ってください。 52・53ページ

	こんなときは	確認してください
エネルギー モニタ	電気使用量がガスエンジン発電ユニットの定格発電量以下であっても購入電気が発生する	<ul style="list-style-type: none"> ●電気量調整のために少量の購入電気が発生することがあります。
	太陽光発電に関する表示が消えた	<ul style="list-style-type: none"> ●停電すると太陽光発電システムに関する項目(太陽光発電量など) は表示しなくなります。停電復帰後、太陽光発電システムが発電を行うと再び表示します。

こんなときは		確認してください
金額表示	金額表示が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●単価の設定を「0円」にしている。 単価を設定してください。 48・49ページ ●「金額表示」の設定を「しない」にしている。 設定を「する」に変更してください。 48・49ページ
	表示した量と金額の計算が合わない	<ul style="list-style-type: none"> ●金額を計算するときに、表示桁数以上の細かい数値を省略していますので、表示した量と金額が合わない場合があります。
量と金額	エネルックの表示量や金額が請求書と合わない	<ul style="list-style-type: none"> ●エネルックの量や金額はめやすです。標準ではガスはエコウイルで消費した量、水は排熱利用給湯暖房ユニットで使用した量を表示しています。また、金額は基本料金や使用量に応じた料金に対応していません。 使用料金は各メーターの使用量に応じて請求されます。 リモコンに表示した金額で請求されることはありません。
月積算値	今月の積算値が先月に切換わるときに数字が変化する	<ul style="list-style-type: none"> ●今月のデータを先月に切換える際、内部処理するためにわずかな誤差を生じことがあります。
光熱費金額	目標に対して実績が少ない金額になる	<ul style="list-style-type: none"> ●太陽光発電システムとマルチ計測ユニットをご使用の場合は、販売電気量を光熱費から差し引きますので少ない金額になります。 計算上、マイナスになる場合は0円で表示します。
水道使用量	実際の水道使用量に比べて表示の使用量が極端に多い、または少ない	<ul style="list-style-type: none"> ●パルス機能付水道メーターに対応したパルス調整ができていない可能性があります。 担当のメンテナンス会社にお問合せください。 ●長期間ご使用の場合は、パルス機能付水道メーターのパルス出力が粗くなっている可能性があります。 改善するにはメーター交換が必要となります。水道メーターを設置した会社にお問合せください。
ガス使用量	実際のガス使用量に比べて表示の使用量が極端に多い、または少ない	<ul style="list-style-type: none"> ●パルス機能付マイコンメーターに対応したパルス調整ができるない可能性があります。 販売店またはもよりの大坂ガスにお問合せください。
目標値達成マーク	目標値や達成マークを表示しない	<ul style="list-style-type: none"> ●目標値や達成マークは設定しないと表示しません。 目標値や達成マークを設定してください。 48・49ページ
エネルギー砂時計表示を「する」にしても達成度を表示しない		<ul style="list-style-type: none"> ●達成度は目標値を設定しないと表示しません。 目標値を設定してください。 48・49ページ

故障かな？と思ったら

故障表示一覧表

●リモコンに故障表示が出た場合は、以下の表に従って確認・処置を行ってください。

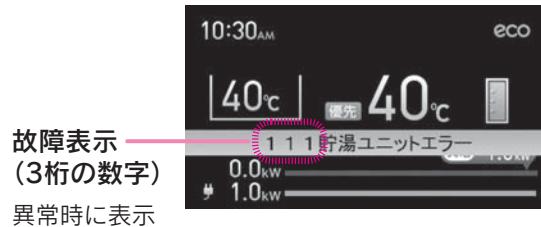
●確認・処置後リセットしてください。

リセット(警報解除)の方法…リモコンのON/OFFスイッチを一度押して「OFF」にしてから再度押して「ON」にします。

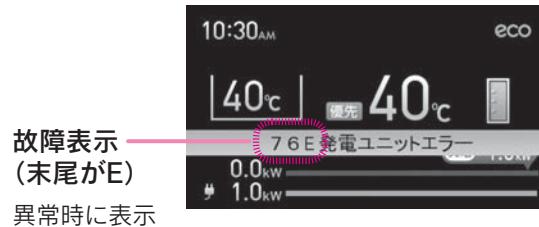
表示によってはリセットしても直らない場合があります。

直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

排熱利用給湯暖房ユニットに関する場合



ガスエンジン発電ユニットに関する場合



故障表示	説明	確認・処置
—	リモコンに何も表示しない	<ul style="list-style-type: none">専用ブレーカーを「切」にして約10秒後に「入」にします。13ページ屋外防水コンセントから電源を取っている場合は、電源プラグを抜いてから約10秒後に差し込んでください。
002	残り湯検知異常	<ul style="list-style-type: none">浴そうの水を全部抜いてから、再度ふろ自動を行ってください。[設置後最初に行うふろ自動は、浴そうにお湯(水)がない状態で行ってください。]
011	補助熱源機連続燃焼時間超過 (給湯/お湯はり時)	<ul style="list-style-type: none">約1時間連続してシャワーやじゅうたんの使用、お湯はりをしませんでしたか。
012	ふろ追いたき時間超過	<ul style="list-style-type: none">追いたき時間が約90分をこえませんでしたか。
032	ふろ排水栓抜け検知	<ul style="list-style-type: none">浴そうの排水栓を閉めていますか。循環アダプターのフィルターにゴミがつまっていることを確認してください。81ページ
111	点火不良(給湯/お湯はり時)	
112	点火不良(追いたき時)	
113	点火不良(暖房時)	<ul style="list-style-type: none">ガス栓は充分開いていますか。マイコンメーターがガスを遮断していないことを確認してください。
121	立消え安全装置作動 (給湯/お湯はり時)	
122	立消え安全装置作動(追いたき時)	
123	立消え安全装置作動(暖房時)	
260	断水検知(圧力スイッチ作動)	<ul style="list-style-type: none">給水元栓が閉まっていますか。断水していませんか。リモコンの表示に従って、復旧してください。 <p>再度「260」を表示した場合は、「凍結のおそれがあるとき」の「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」の5~7に従って水張りを行ってください。66ページ</p>
		<p>260 断水検知</p> <p>リモコンの「ON/OFF」スイッチを「ON」→「OFF」してください 「給水判定中」を表示しない場合は、断水していないか確認してください</p>
		<p>または</p> <p>260 断水検知</p> <p>台所リモコンの「ON/OFF」スイッチを「OFF」にして 「MENU」→「設定」→「時刻・その他設定」→「タンク水張り」 →「開始/停止」で「SET」を押してください</p> <p>水張り(OOP表示)を開始しない場合は、断水していないか確認してください</p>

故障表示	説明	確認・処置
562	お湯はり異常	●循環アダプターのフィルターにゴミがつまっていないことを確認してください。 81ページ
632	ふろ循環異常	●循環アダプターのフィルターにゴミがつまっていないことを確認してください。 81ページ ●浴そうのお湯(水)が少ない状態で、追いだきをしませんでしたか。 循環アダプター上部から約5cm以上お湯(水)を入れてから追いだきを行ってください。 ●追いだき中に浴そうの水がなくなりませんでしたか。 浴そうの排水栓が閉まっていることを確認してください。
740	台所リモコン通信異常 (通信異常最大5分連続)	
750	浴室リモコン通信異常 (通信異常最大5分連続)	
760	リモコン通信異常 (通信異常最大5分連続)	●専用ブレーカーを「切」にして約10秒後に「入」にします。 13ページ ●屋外防水コンセントから電源を取っている場合は、電源プラグを抜いてから約10秒後に差し込んでください。
763	インテリジェント通信異常 (暖房端末機通信異常90秒連続)	
769	ガスエンジン発電ユニット通信異常	
上記以外	—	●リモコンのON/OFFスイッチを一度押して「OFF」にしてから再度押して「ON」にしてください。 その後同じ動作(給湯や追いだきなど)を行ってください。 再度故障表示が出る場合は点検修理が必要です。 警報の解除はせずに担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

故障かな？と思ったら

運転動作モード一覧表

- 台所リモコンと浴室リモコンに運転動作を表示することがあります。

表示	説明	確認・処置
00d	給湯回路水抜き中	
00P	給湯回路水張り中	運転動作を表示しています。 異常ではありません。
給水判定中	断水解除後正常に運転できるか判定中	

安全装置

安全装置	はたらき
立消え安全装置	●使用中にバーナーの炎が消えた場合に自動的にガスの供給を停止します。
残火安全装置	●空だきなどにより熱交換器内の温度が異常に上昇した場合に自動的にガスの供給を停止します。
空だき防止装置	●給湯回路に一定量の水が流れないと補助熱源機が燃焼しません。 ふろの循環を検知しないと追いだきしません。 ●暖房水タンクに一定量の水または不凍液が入っていないと暖房運転しません。 ●ガスエンジン冷却水タンクに一定量のガスエンジン冷却水が入っていないと発電しません。
停電安全装置	●使用中に停電した場合に自動的にガスの供給を停止します。 再通電後は自動的には点火しません。
補助熱源機過熱防止装置 (温度ヒューズ)	●排熱利用給湯暖房ユニット内の温度が異常に上昇した場合に自動的にガスの供給を運転を停止します。
過電流防止装置	●万一内部や送風機の配線のショートなどで過電流が流れたときにヒューズが切れて運転を停止します。
過圧防止安全装置	●熱交換器や貯湯タンク内の圧力が上昇した場合に圧力を逃がします。
ファン回転検出装置	●送風機の回転数が一定数以外の場合に補助熱源機を停止します。
漏電安全装置	●万一漏電したときに作動して自動的に運転を停止します。
沸騰防止装置	●高温のお湯が排熱利用給湯暖房ユニットに給水された場合に補助熱源機を燃焼しないようにします。
負圧防止安全装置	●断水したときに自動的に運転を停止します。 ●貯湯タンクが負圧になることを防ぎます。
高温出湯回避装置	●給湯温度が設定温度より高温の場合に給湯を停止します。 ●停電中または運転していないときに高温で給湯しないように水を混ぜます。
凍結予防装置	●ポンプが排熱利用給湯暖房ユニット内の水を循環させ、給湯・ふろ・暖房回路および配管の凍結を予防します。

運転中に誤動作したときは

●万一運転中に雷や自動車無線などで誤動作したり、動かなくなったりしたときは次のいずれかの処置を行い、再度運転して異常がある場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

屋内分電盤の専用ブレーカーを「切」にし、約30秒後に再度「入」にする。または、電源プラグを抜き、約30秒後に再度差し込む。

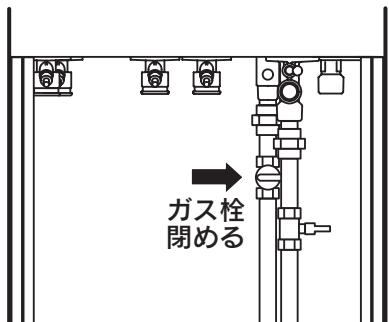
異常時の処置方法

運転中に異常を感じたり、地震や火災などの緊急の場合は次の処置を行ってください。

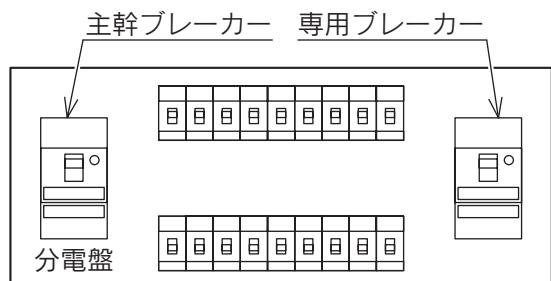
この処置を行った場合は使用できません。

ガス漏れの場合は、絶対に火をつけたり、電源プラグの抜き差し、電気器具の「入・切」はしないでください。

1 ガス栓を閉める



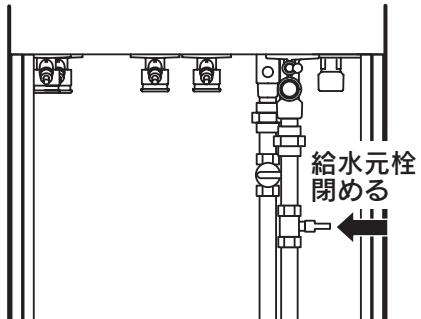
2 専用ブレーカーを「切」にする



専用ブレーカーは各家庭によって設置状態が異なります。

排熱利用給湯暖房ユニットの電源を屋外防水コンセントから取っている場合は、電源プラグを抜いてください。

3 給水元栓を閉める



4 担当のメンテナンス会社に連絡する

長期間使用しないとき

- 48時間以上連続で使用しない場合は「ガス発電・排熱利用給湯暖房ユニットの全停止(不在停止)」を行ってください。
[55ページ]
- 長期間にわたって排熱利用給湯暖房ユニットを使用しない場合やブレーカーを切る場合は、「凍結のおそれがあるとき」の「排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法」に従って水抜きを行ってください。 [64・65ページ]
- 再使用時は「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」に従ってください。 [66ページ]
- 水抜きは配管カバーをはずして行い、終了後は取付けてください。

ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

日常の点検・手入れのしかた

点検・手入れの際のご注意

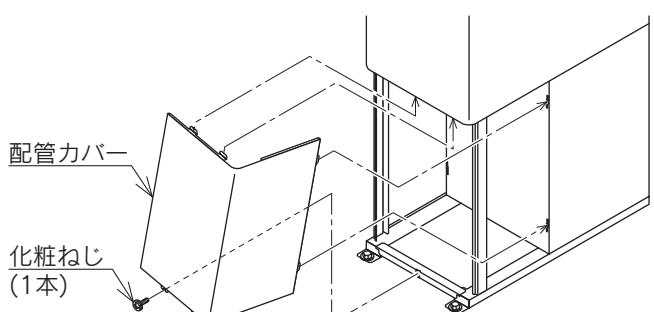
⚠ 注意

- 点検・手入れのときは手袋などの保護具を着用してください。けがの原因になることがあります。
- 金属部に充分注意してください。けがの原因になることがあります。
- 部品の分解・調整は絶対にしないでください。
- 異常がある場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

点検・手入れの準備

配管カバー(別売部品)のはずしかた

配管カバーの化粧ねじ(1本)をはずして配管カバーを取りはずします。
点検・手入れが終わったら元通りに取付けてください。



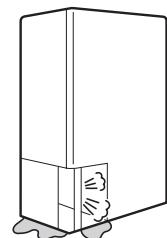
イラストは配管カバーを右側に取付ける場合です。

日常の点検・手入れのしかた

点検

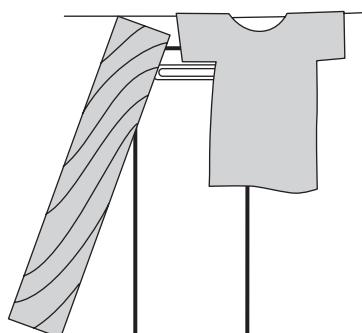
(日常)

ガス漏れ・水漏れ



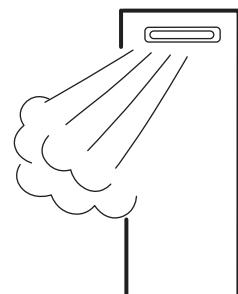
排熱利用給湯暖房ユニット、配管などからガス漏れや水漏れしていないことを確認してください。ガスが漏れていれば異臭がします。

排気部およびその周囲



排気部がふさがっていないことを確認してください。

周囲の可燃物



排熱利用給湯暖房ユニットおよび排気部の周囲に可燃物や危険物がないことを確認してください。

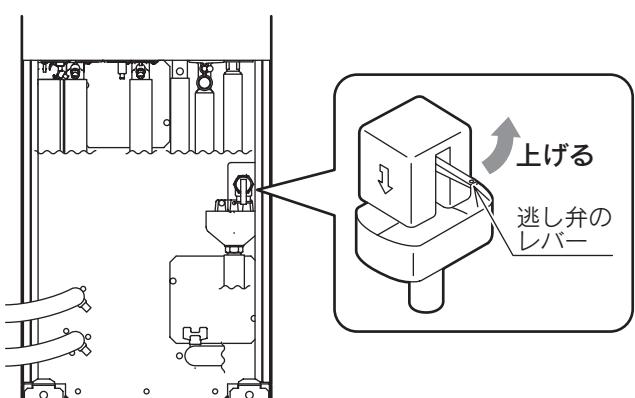
(1年に2~3回以上)

逃し弁の確認

逃し弁から熱いお湯が出ることがありますので手などにかかるないように注意してください。

また逃し弁のレバーが熱くなっていることがありますので注意してください。

- 1.配管カバーをはずします。[79ページ](#)
- 2.逃し弁のレバーをゆっくり上げて、逃し弁から水が出てくることを確認してください。
- 3.逃し弁のレバーを元の位置に戻し、配管カバーを取り付けます。



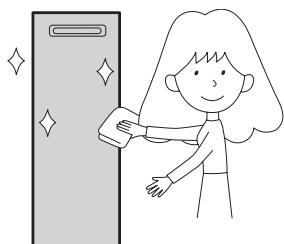
配管の点検

配管の水漏れ、保温材の破損がないことを確認してください。

手入れ

(適時に)

ほこり



排熱利用給湯暖房ユニット外面にほこりがたまっていたり、汚れていたら、布またはスポンジに中性洗剤をつけてふきとってください。

フィルターの掃除

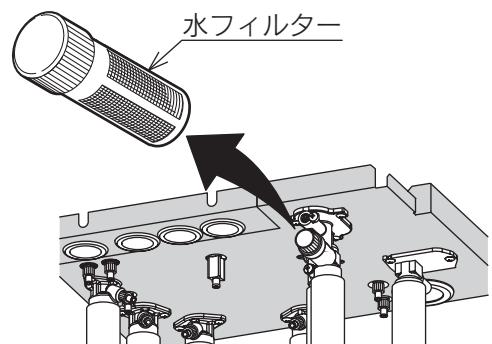


浴そうを掃除するときは、必ず循環アダプターもはずして歯ブラシなどでフィルターの汚れを掃除してください。ご使用時には必ず取付けてください。

水フィルターの掃除

1. ON/OFFスイッチを押して「OFF」にします。
2. 配管カバーをはずします。**79ページ**
3. 給水元栓を閉めます。
4. 水フィルターをはずして掃除をしてください。
5. 元通りに水フィルターを取り付け、給水元栓を開け、配管カバーを取り付けます。

リモコンに「260」が表示されている場合は、「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」の5・6の操作を行ってください。**66ページ**

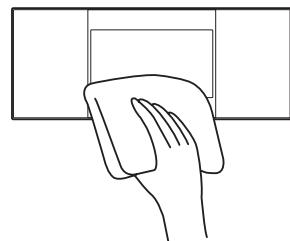


底から見たイラストです。

リモコン

水や化学ぞうきんなどは使わず、柔らかい布でからぶきしてください。ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・ガラスクリーナーなどは使用しないでください。印刷や塗装のはがれ、傷の原因となります。掃除をする際は、「タッチスイッチ」機能をご利用ください。

52・53ページ



日常の点検・手入れのしかた

(1年に2~3回程度)

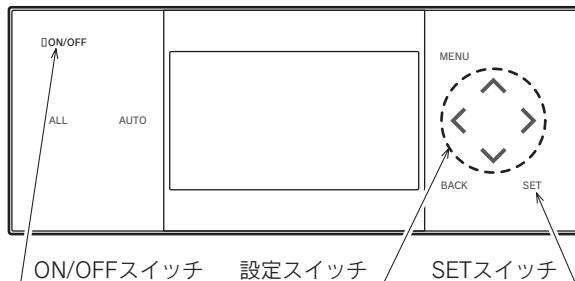
排熱利用給湯暖房ユニットのお手入れ(給湯回路の洗浄)

貯湯タンクの水張りを行うことで給湯回路の洗浄が行えます。

貯湯量表示が点灯していないときに行つてください。

1. 浴そうの排水栓をはずします。
2. 循環アダプターのフィルターをはずします。
3. 台所リモコンのON/OFFスイッチを押して「OFF」にします。
4. 貯湯タンクに水を張ります。
 - (1)台所リモコンのMENUスイッチを押す。
 - (2)設定スイッチを押して「設定」を選択し、SETスイッチを押す。
 - (3)設定スイッチを押して「時刻・その他設定」を選択し、SETスイッチを押す。
 - (4)設定スイッチを押して「タンク水張り」を選択し、SETスイッチを押す。
 - (5)「開始/停止」を表示したら、SETスイッチを押す。

リモコンに「OOP」と「タンク水張り中」を表示します。
ON/OFFスイッチが「OFF」でないと受け付けません。
また、台所リモコンの「暖房」表示中も受け付けません。
すべての暖房端末機の運転を停止してください。
この操作を行うと水張りが終了するまで暖房端末機のスイッチ以外は受け付けません。
また、スイッチを受け付けても水張りが終了するまで運転は行いません。
5. 「OOP」と「タンク水張り中」の表示が消灯し「ピーピーピーピー」と音がすると終了です。
循環アダプターのフィルターを元通りに取付けます。



(1年に1回程度)

排熱利用給湯暖房ユニットのお手入れ(貯湯タンクの洗浄)

●貯湯タンクの水抜き

貯湯量表示が点灯していないときに行つてください。

- 1.「ガス発電・排熱利用給湯暖房ユニットの全停止(不在停止)」に従つて運転を停止してください。 55ページ
- 2.「排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法」に従つて水抜きを行つてください。 64・65ページ

●貯湯タンクの水張り

- 1.「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」に従つて水張りを行つてください。 66ページ
- 2.「ガス発電・排熱利用給湯暖房ユニットの全停止(不在停止)」に従つて運転を再開してください。 55ページ

定期点検について

- ガスエンジン発電ユニットはフィルター交換などの定期点検が必要です。

(点検時期を超過すると発電を停止します。)

排熱利用給湯暖房ユニットのリモコンに「**発電ユニット点検**」を表示したときは、担当のメンテナンス会社へ連絡してください。

- ・「**発電ユニット点検 要**」を表示

点検時期になったお知らせです。



- ・「**05E 発電ユニット点検 過**」を表示

点検時期を超過したことのお知らせです。

ガスエンジン発電ユニットは運転しません。



- 定期点検のおすすめ(有料)

給水用具(逆流防止装置)については、(社)日本水道協会発行の「**給水用具の維持管理指針**」に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は4~6年に1回程度をおすすめします。点検は販売店または、もよりの大坂ガスにご相談ください。

保守契約について

安心してより長くご使用していただくために定期的に点検整備を行う保守契約をおすすめします。

排熱利用給湯暖房ユニットのリモコンに「**点検**」が表示されたときは担当のメンテナンス会社にご連絡ください。専門のサービスマンがお伺いしてメンテナンスを実施しますので手間がかからず安心してご利用できます。保守契約の詳細については販売店またはもよりの大坂ガスにお問い合わせください。

部品交換について

- 故障したままで使用しないでください。爆発・ガス漏れ・不完全燃焼の原因になります。

- 故障して修理や部品交換が必要なときは、担当のメンテナンス会社に依頼してください。

仕様

項目		記入内容
名称	品名	136-C050(排熱利用給湯暖房ユニット)
	型式名	ECG-155A
設置方式		屋外式据置形・壁面近接設置形
給排気方式		強制排気式
外形寸法		高さ 1,500mm 幅 700mm 奥行き 400mm
重量		85kg(満水時約 227kg)
基本仕様	ガス	R1/2(15A)
	給水	R3/4(20A)
	給湯	R3/4(20A)
	ふろ(往・戻)	QF16ジョイント
	暖房(往・戻)	QF16ジョイント
	排熱(高・低)	QF16ジョイント
	排水	R1/2(15A)
	オーバーフロー	R1/2(15A)
	電源	AC100V 50/60Hz
	信号線	2芯
消費電力	最大時	284/348W
	排熱回収運転時	20/20W(標準設置時)
	凍結予防ヒーター	114/114W
	待機機時 (台所・浴室リモコン取付時)	ON/OFFスイッチ「OFF」: 5W ON/OFFスイッチ「ON」: 7W
点火方式		連続スパーク点火式
運転制御仕様	給湯能力	システム給湯能力: 1.22 ~ 41.9kW(0.7 ~ 24号) 補助熱源機能力: 6.63 ~ 41.9kW(3.8 ~ 24号)
	給湯時最大出湯量	24L/min(貯湯タンク含む)
	最低作動流量	ON: 2.7L/min OFF: 1.5L/min
	最低作動水圧	9.8kPa(0.1kgf/cm ²)
	減圧弁圧力	370kPa(3.78kgf/cm ²)
	追いだき能力	11.0kW(9,460kcal/h) / 12.0kW(10,300kcal/h)
	方程式	強制循環式
暖房	能力	高温: 17.4kW(15,000kcal/h) [75°C時] 低温: 17.4kW(15,000kcal/h)
安全装置		立消え安全装置・残火安全装置・空だき防止装置・停電安全装置 補助熱源機過熱防止装置(温度ヒューズ)・過電流防止装置 過圧防止安全装置・ファン回転検出装置・漏電安全装置・沸騰防止装置 負圧防止安全装置・高温出湯回避装置・凍結予防装置
付属部品		取扱説明書・工事説明書・コネクタ(コード)一式 アース用丸形端子・コードクリップ・大阪ガスのお問い合わせ先

使用ガス	ガス消費量(※1)	
	最大	最小(参考値)
都市ガス(13A)	50.0kW(43,000kcal/h)	8.4kW(7,200kcal/h)
LPGガス	50.0kW(3.56kg/h)	7.4kW(0.53kg/h)

※1 ガス消費量は補助熱源機の消費量です。

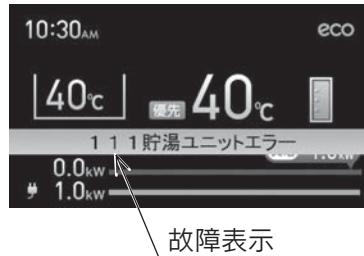
アフターサービス

修理を依頼するとき

修理を依頼する前に68~78ページの「故障かな?と思ったら」の項を見て、もう一度確認してください。不具合があるときはお客様ご自身で修理せず、担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

- アフターサービスをお申しつけいただくときは、次のことをお知らせください。

1. 品 名……………136-C050型
2. 型 式 名……………ECG-155A
3. ガ ス 種……………都市ガス 13A・LPガス
4. お買 上げ年月日
5. 故障の状況……………できるだけ詳しく(故障表示など)
6. ご住 所、お名前、電話番号
7. 訪問ご希望日



保証について

- この機器には保証書がついています。
必ず「お買 上げ店名・お買 上げ日」などが記入されていることを確認してください。
- 保証書の内容をよくお読みになった後は大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

転居または機器を移設するとき

- 転居する場合は販売店またはもよりの大坂ガスにご相談ください。
- 移設はお客様ご自身で行わず、移設先のガス会社、販売店に依頼してください。
- 移設先のガス種によっては使用できない場合があります。
- 廃棄はお客様ご自身で行わず、販売店またはもよりの大坂ガスにご相談ください。

補修用性能部品について

補修用性能部品の保有期間は、この製品の製造打ち切り後10年です

- 性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品です。

BL認定品について

BL認定品には、機器の前面にBLマークを表示しています。
BL認定品は、「優良住宅部品」「瑕疵保証・賠償責任保険付」です。
ベターリビングお客様相談室の電話番号は「03-5211-0680」です。



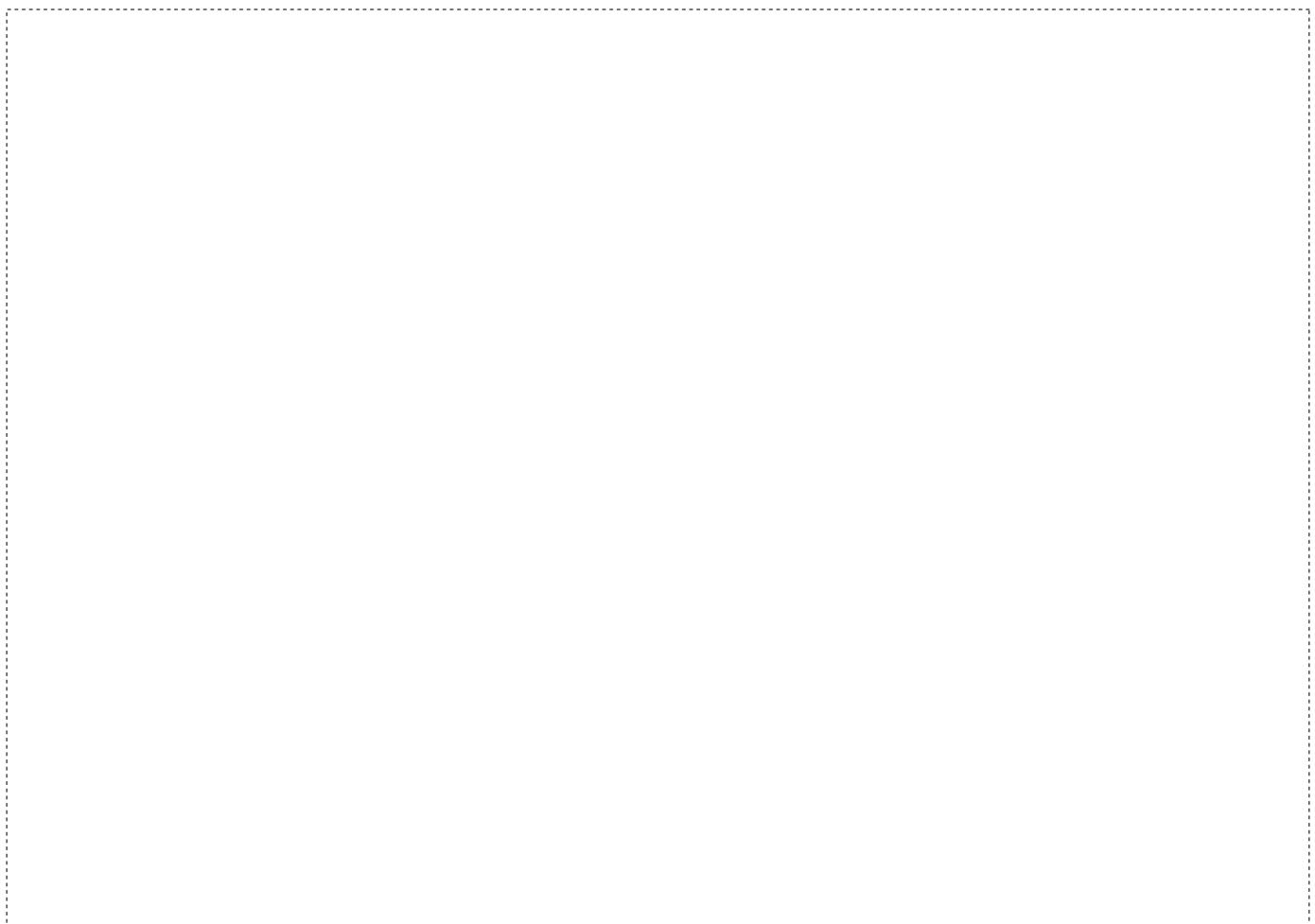
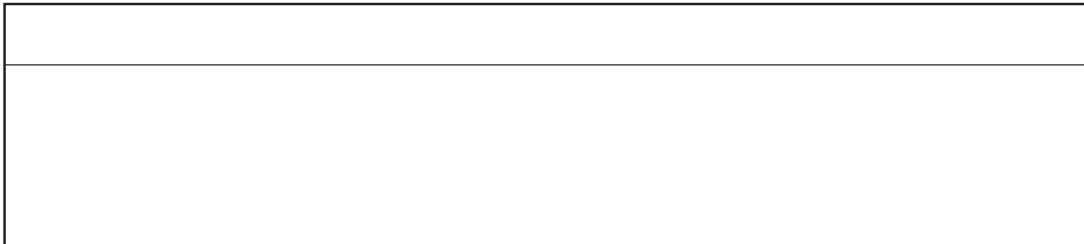
危険



ガスくさいときは、ガス栓を閉め
窓を全開にして(火気に注意して)
大阪ガスにご連絡ください。

お問い合わせ先

別添「大阪ガスのお問い合わせ先」
をご参照願います。



大阪ガス株式会社

大阪市中央区平野町4-1-2
Tel フリーダイヤル 0120-0-94817
(お客さまセンター)